

オンラインマニュアルについて

オンラインマニュアルでは、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

↓ 本製品をお使いになる前に

↓ データ通信について

↓ ディスプレイ表示、キー表示について

↓ その他の表記について

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、オンラインマニュアル内の「お願いとご注意」をご覧ください。ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

海外でのご利用に関し、その国／地域の法令等により、持込等が禁止されている場合があります。事前に渡航先の規制をご確認ください。

データ通信について

- 本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi®通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

オンラインマニュアルで記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。オンラインマニュアルで記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

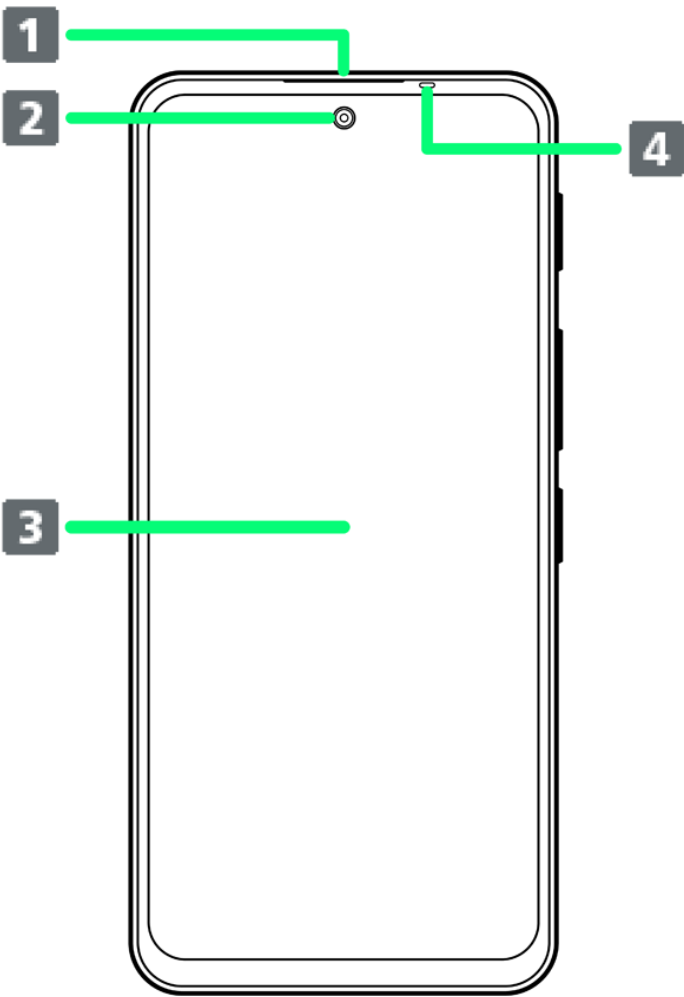
オンラインマニュアルでは、本製品のことを「本機」と表記しています。

microSD™／microSDHC™／microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

各部の名称とはたらき

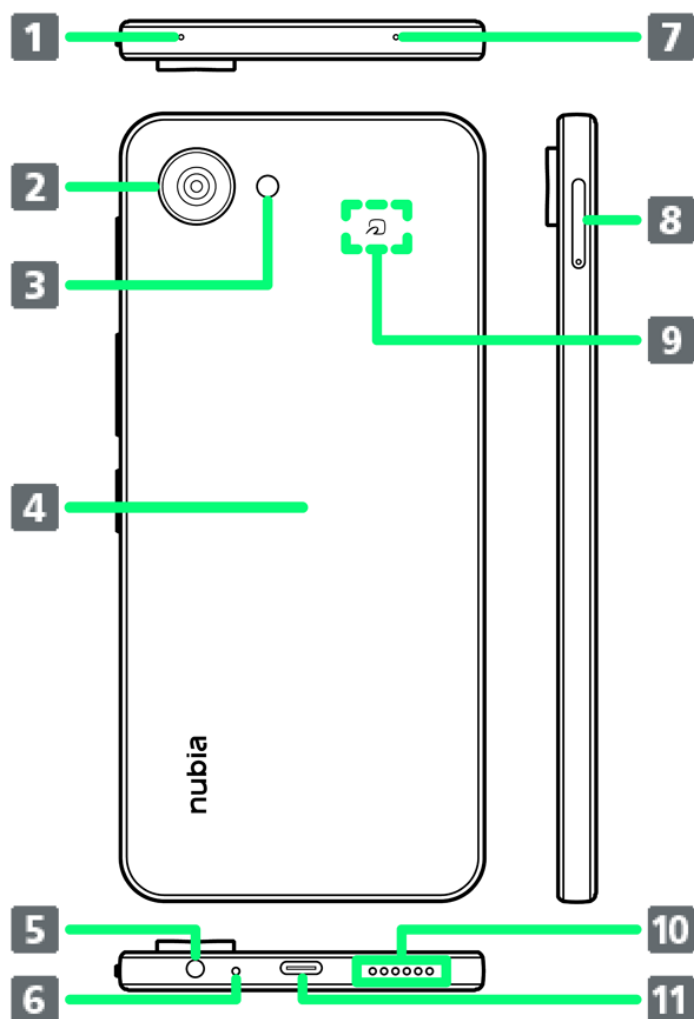
- ↓ 本体正面について
- ↓ 本体背面／側面について
- ↓ キーについて

本体正面について



名称	説明
1 受話口	通話中の相手の声が聞こえます。
2 フロントカメラ	写真や動画などの自撮りなどに使用します。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
4 近接／明るさセンサー	周囲の明るさなどを感知するセンサーです。

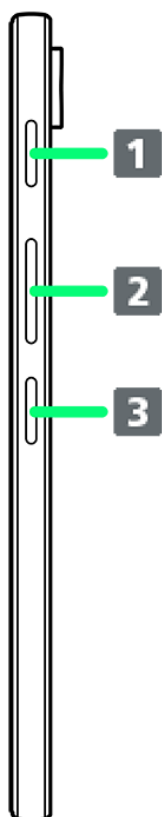
本体背面／側面について



名称	説明
1 空気穴	空気を循環させて温度や湿気を調整するための穴です。
2 カメラ	写真や動画の撮影を行います。
3 モバイルライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
4 背面カバー	本機の背面カバーは取り外せません。
5 イヤホン接続端子	市販品のイヤホンなどを接続します。
6 送話口／マイク	自分の声を相手に伝えます。動画撮影時はマイクとして使用します。
7 サブマイク	スピーカーフォン（ハンズフリー）通話時に使用します。
8 USIMカード／SDカードトレイ	USIMカードやSDカードを取り付け／取り外しできます。
9 FeliCa®利用時のかざし位置	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。

10 スピーカー	音楽や動画の音声、スピーカーフォン(ハンズフリー)通話時の相手の声などが聞こえます。
11 外部接続端子	USB Type-C™ケーブルなどを接続します。

キーについて



名称	説明
1 スマートスタートボタン	初回起動時、長押しすると起動する機能を設定できます。 機能変更時の設定について詳しくは、「 スマートスタートボタンを利用する 」を参照してください。
2 音量大／小キー	音量を調節します。 ¹
3 電源キー／指紋センサー	画面を消灯／点灯します。 長押しするとメニューが表示され、再起動、電源を切る操作などができます。 指紋認証による、ロック画面のロック解除に利用します。

- 1 キーを押すと音量パネルが表示され、各種音量の調節やマナーモードの設定ができます。ただし、起動中のアプリ／機能によって調節される音量の種類が異なる場合や、音量の調節以外の動作になる場合があります。

eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であればUSIMカードのように本体にSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

↓ eSIMをダウンロードする

↓ eSIMを有効／無効にする

↓ eSIMを消去する



eSIMのお取り扱い

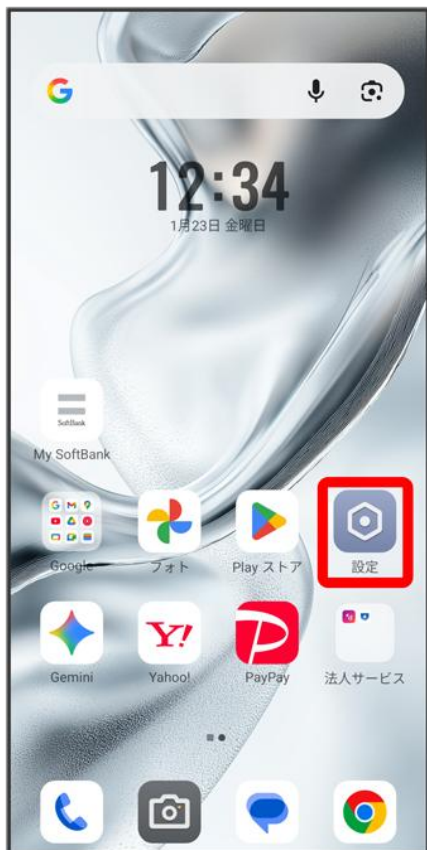
eSIMのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://ymobile.jp/s/NyKTq>

eSIMをダウンロードする

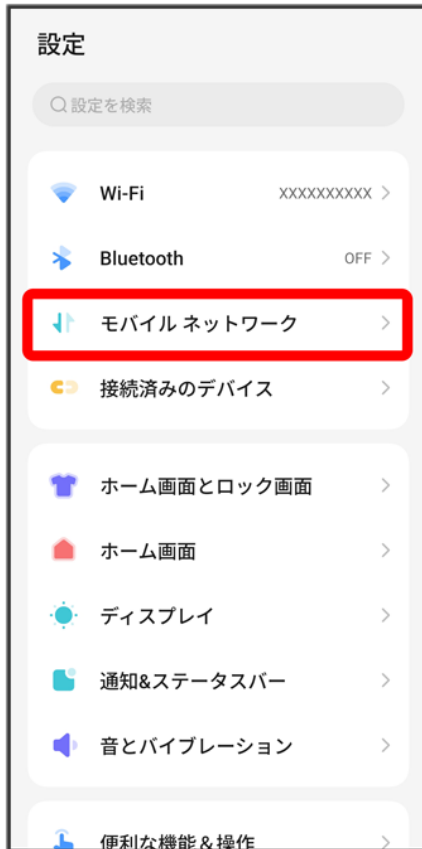
1

ホーム画面で (設定)



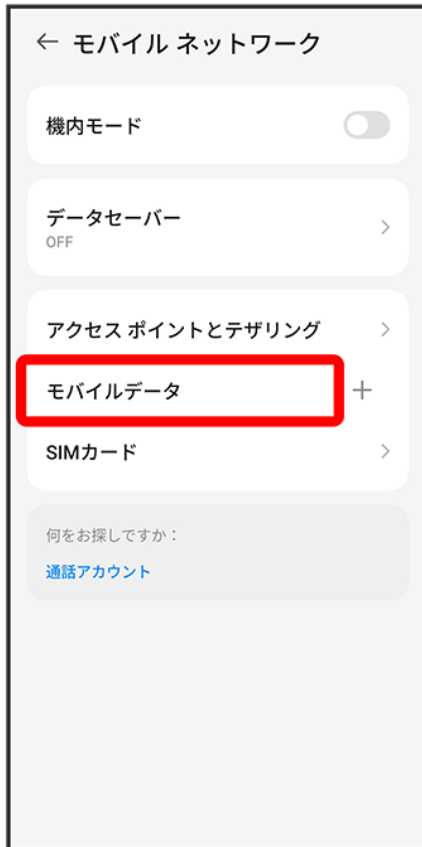
2

モバイル ネットワーク



3

モバイルデータ



4

SIM を追加



5

eSIM を設定



モバイル ネットワークへの 接続

eSIM を設定するか、SIM カードを挿入して
ください。 [SIM カードの使用方法](#)



eSIM を設定

他のデバイスから SIM を移行する

キャンセル

6

QRコードをスキャン



携帯通信会社の QR コードを
スキャンしてください

QR コードがない場合やスキャンでお困り
の場合は、[こちらの解決方法をお試しくだ
さい](#)



[アクティベーションコードを入力する](#)

[写真からスキャン](#)

- 状況によって上記手順が表示されずに、次の手順に進む場合があります。

7

設定



Y!mobile の eSIM の設定

このデバイスでは、Y!mobile の 1 つの
eSIM を利用できます

別のネットワークを使用する

設定

8

携帯通信会社から提供された確認コードを入力 ➡ 続行



9

閉じる

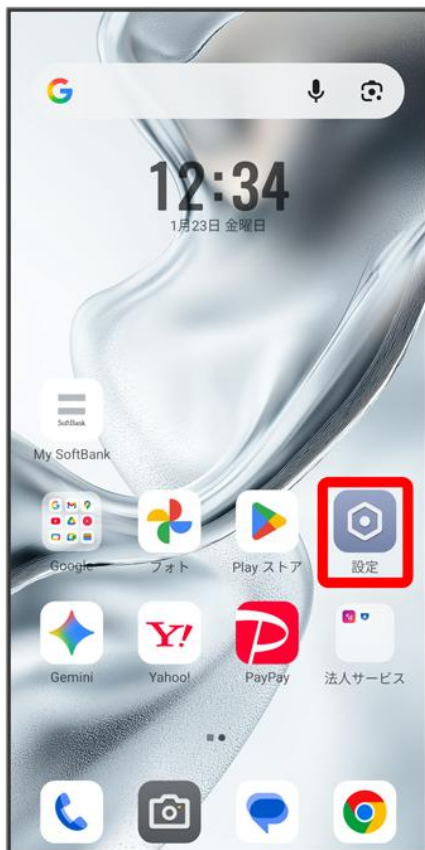


 eSIMのダウンロードが完了します。

eSIMを有効／無効にする

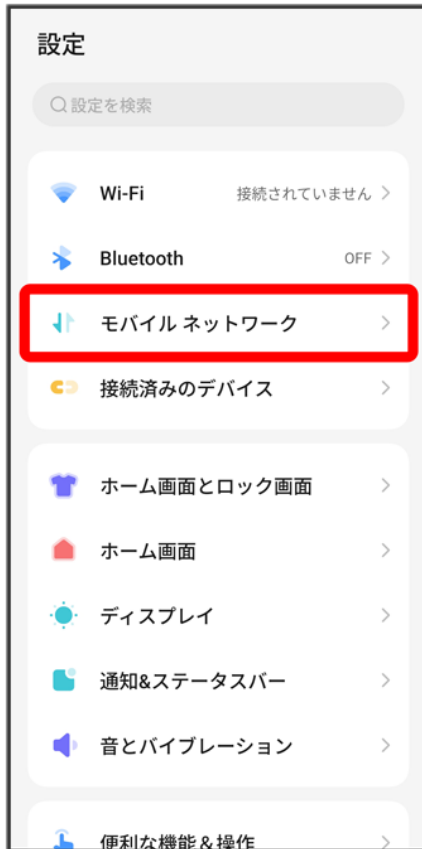
1

ホーム画面で  (設定)



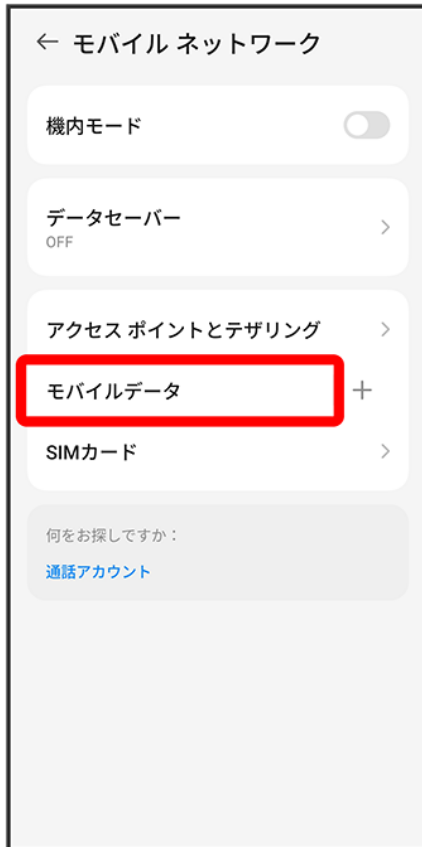
2

モバイル ネットワーク



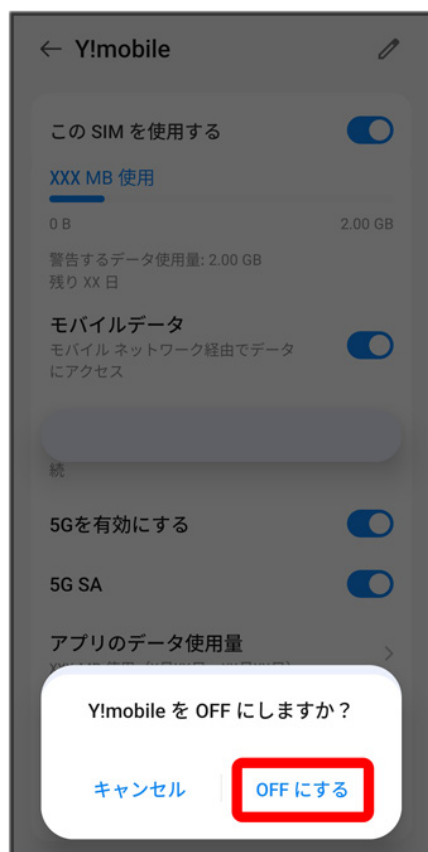
3

モバイルデータ



4

SIMを選択 ➡ この SIM を使用する ➡ ON にする / OFF にする



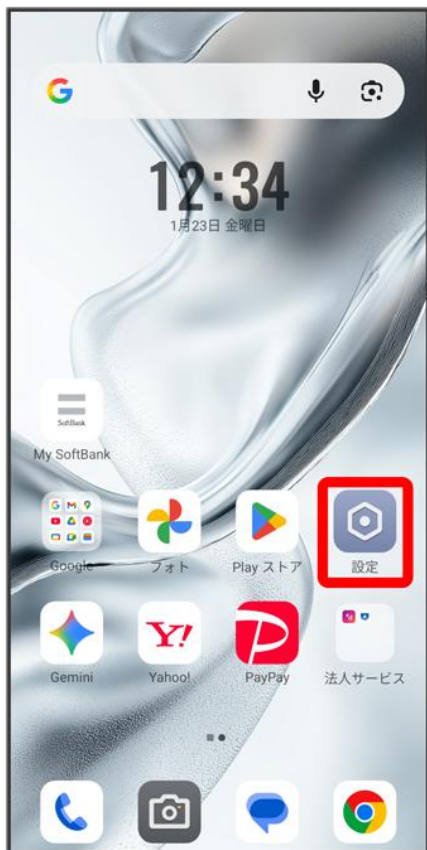
 eSIMの有効(表示)／無効(表示)が切り替わります。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

eSIMを消去する

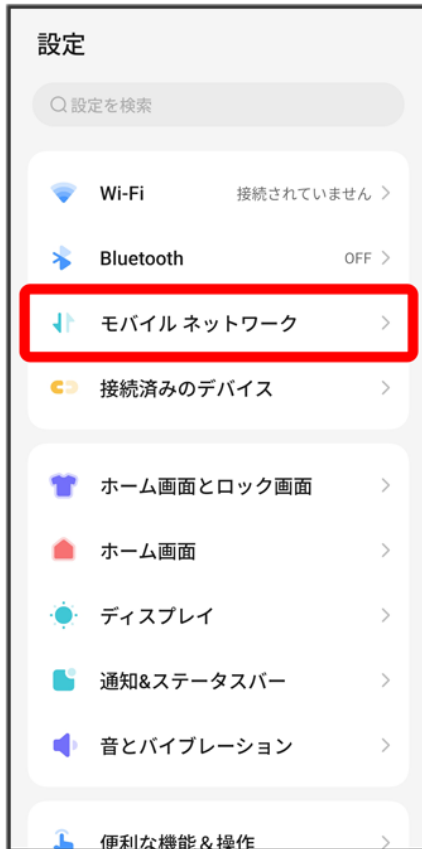
1

ホーム画面で (設定)



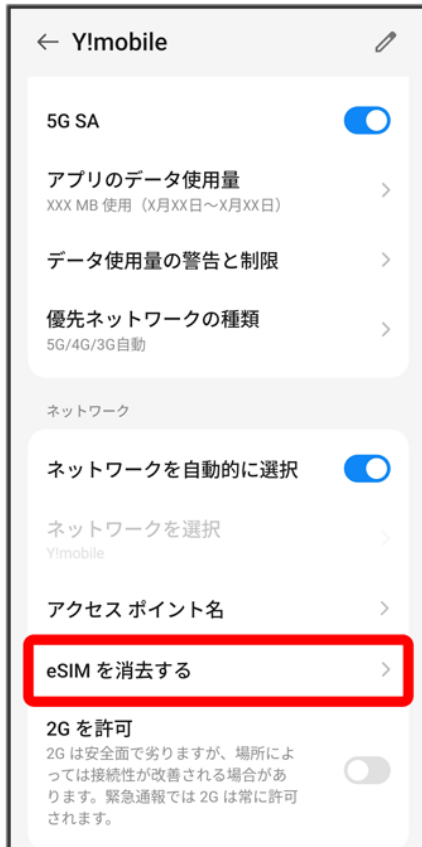
2

モバイル ネットワーク



3

モバイルデータ ➡ SIMを選択 ➡ eSIM を消去する



4

消去



 eSIMが消去されます。

eSIMを消去した場合

eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

USIMカードについて

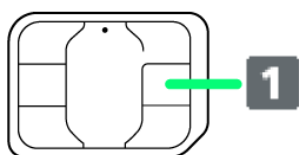
USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

↓ USIMカードを取り付ける

↓ USIMカードを取り外す

USIMカードのお取り扱い

USIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



① IC部分

USIMカードのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.ymobile.jp/support/product/usim/>

- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

USIMカードご利用時の注意事項

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 他社のUSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。

す。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

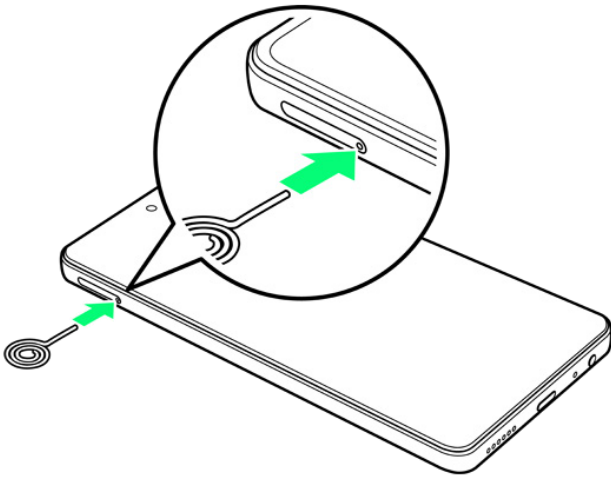
USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

■ USIMカード／SDカードトレイを取り外す際は、付属のSIM取り出しツール（試供品）をご使用ください。

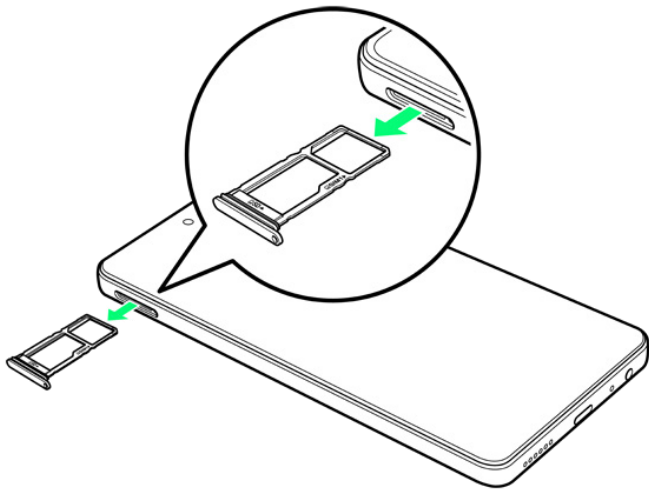
1

SIM取り出しツールをトレイ取り出しホールに水平に差し込む



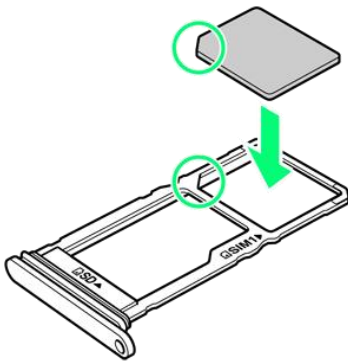
2

USIMカード／SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本機から取り出す



3

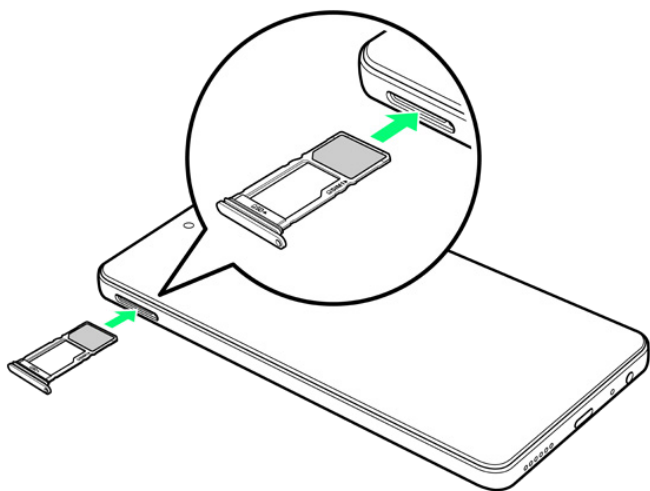
USIMカードのIC(金属)面を下にして、USIMカード／SDカードトレイに取り付ける



- 切り欠きの向きに注意してください。
- USIMカード／SDカードトレイからUSIMカードが浮かないように、しっかりと取り付けてください。

4

USIMカード／SDカードトレイを本機に差し込み、奥までまっすぐに押し込む



 USIMカードの取り付けが完了します。

- 本機とUSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

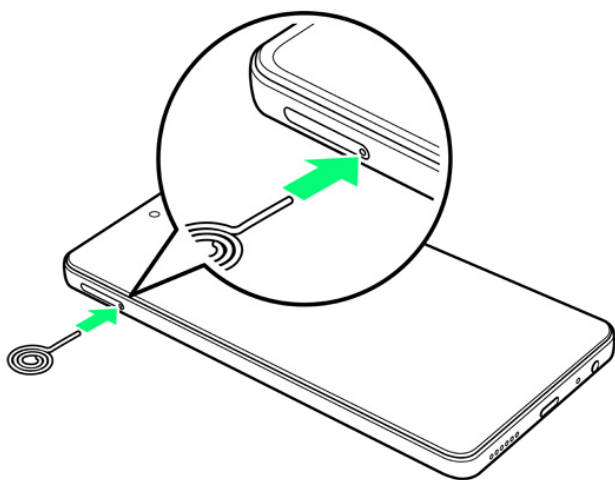
USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

- USIMカード／SDカードトレイを取り外す際は、付属のSIM取り出しツール（試供品）をご使用ください。

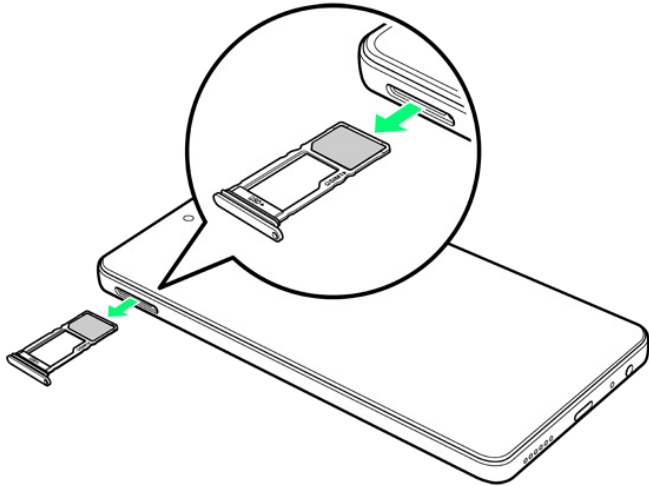
1

SIM取り出しツールをトレイ取り出しホールに水平に差し込む



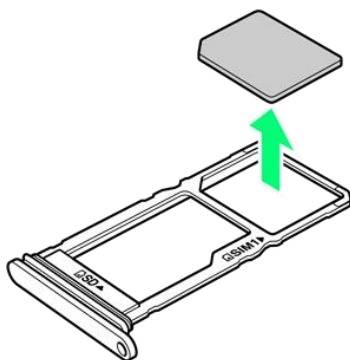
2

USIMカード／SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本機から取り出す



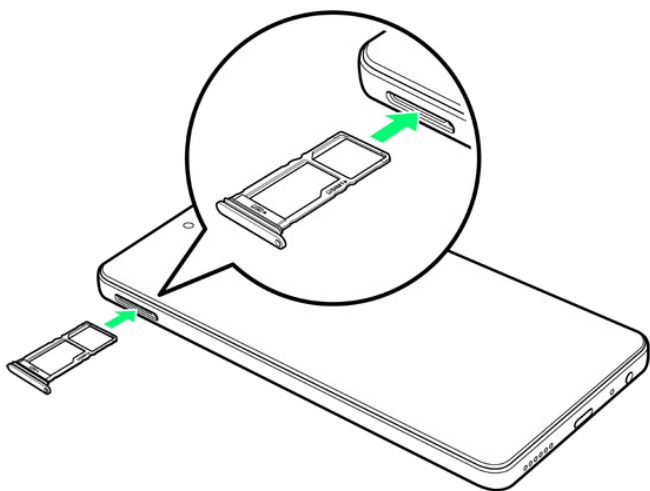
3

USIMカード／SDカードトレイからUSIMカードを取り出す



4

USIMカード／SDカードトレイを本機に差し込み、奥までまっすぐに押し込む



🚩 USIMカードの取り外しが完了します。

- 本機とUSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

内部ストレージ／SDカードについて

本機は最大1TBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

- ↓ SDカードを取り付ける
- ↓ SDカードをフォーマットする
- ↓ SDカードのマウントを解除する
- ↓ SDカードを取り外す

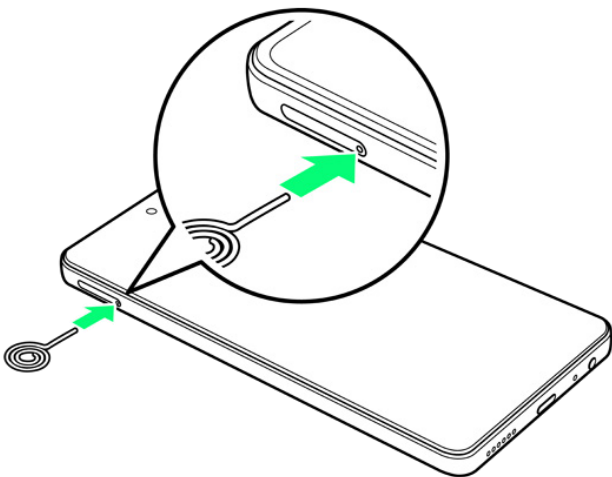
SDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

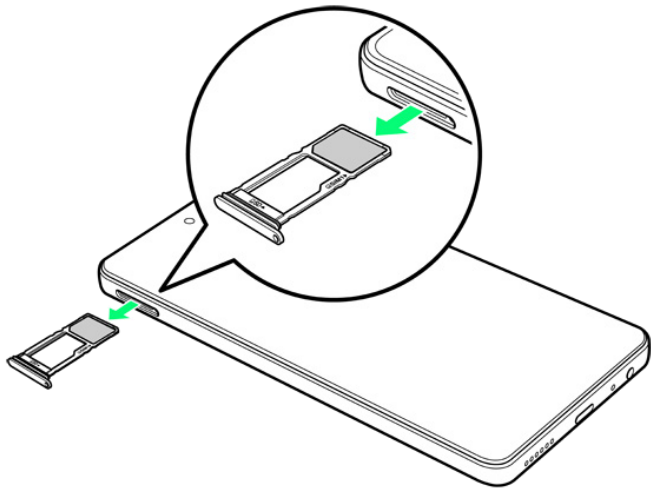
■ USIMカード／SDカードトレイを取り外す際は、付属のSIM取り出しツール（試供品）をご使用ください。

1

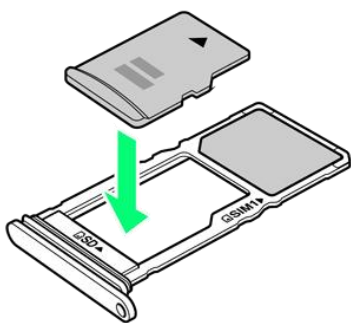
SIM取り出しツールをトレイ取り出しホールに水平に差し込む



USIMカード／SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本機から取り出す

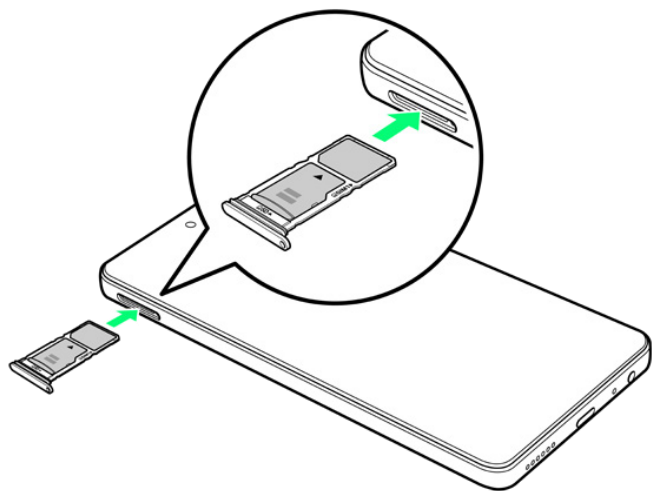


SDカードの端子面を下にして、USIMカード／SDカードトレイに取り付ける



- SDカードの向きに注意してください。
- USIMカード／SDカードトレイからSDカードが浮かないように、しっかりと取り付けてください。

USIMカード／SDカードトレイを本機に差し込み、奥までまっすぐに押し込む



 SDカードの取り付けが完了します。

- 本機とUSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

- あらかじめ、SDカードを本機に取り付けてください。詳しくは、「[SDカードを取り付ける](#)」を参照してください。

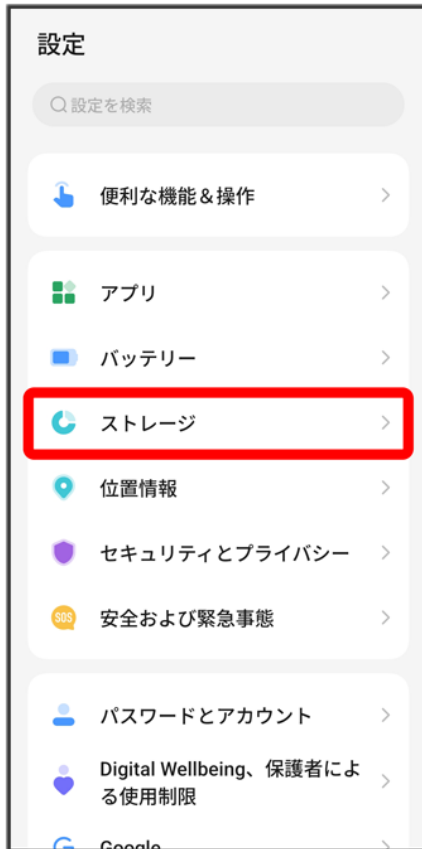
1

ホーム画面で  (設定)



2

ストレージ



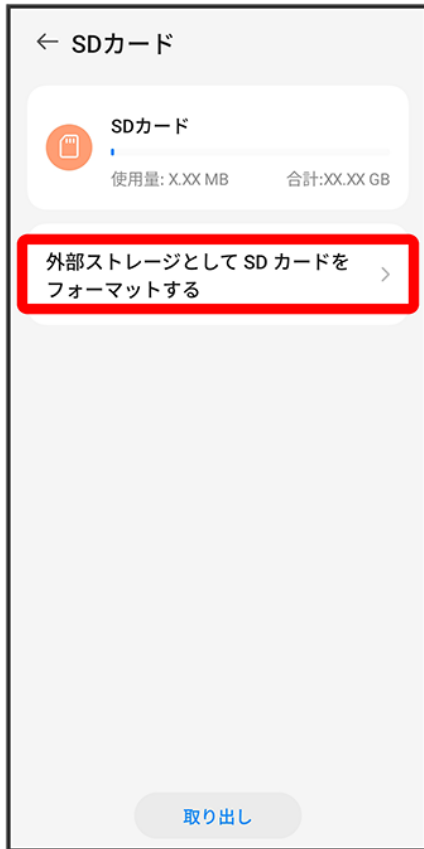
3

対象のSDカードをタップ



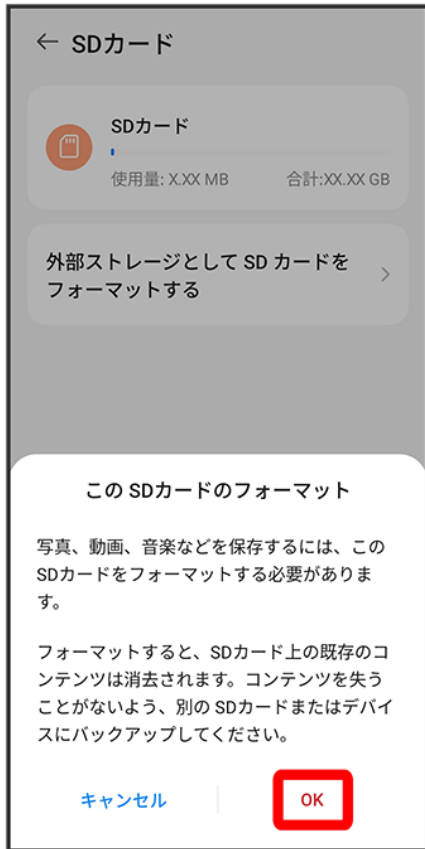
4

外部ストレージとして SD カードをフォーマットする



5

OK



6

完了



 SDカードのセットアップが完了します。

SDカードフォーマット時のご注意

SDカードフォーマット時は、次の点にご注意ください。

- フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使ったSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- フォーマットは、充電しながら行うか、十分に充電された状態で行ってください。

SDカードのマウントを解除する

SDカードを取り外すときは、必ずマウントを解除してください。

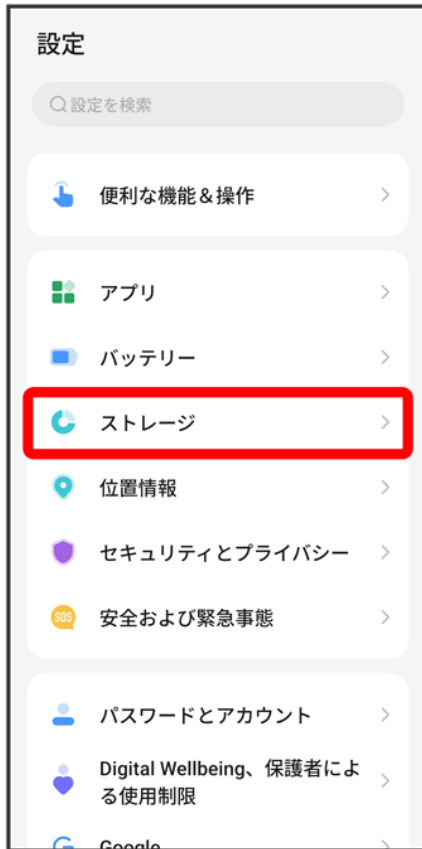
1

ホーム画面で  (設定)



2

ストレージ



3

対象のSDカードをタップ



4

取り出し



🚩 SDカードのマウントが解除されます。

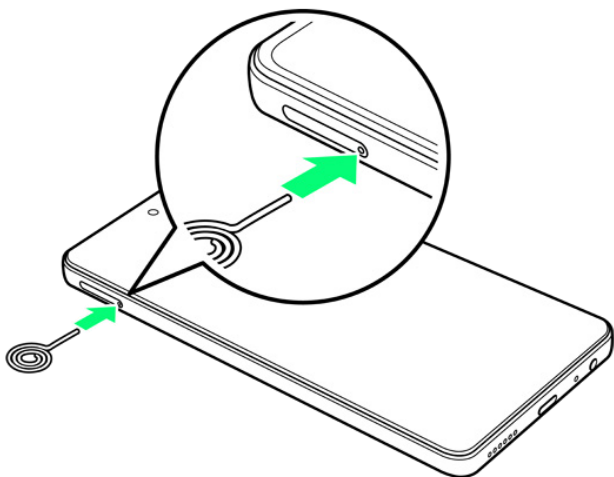
SDカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

- USIMカード／SDカードトレイを取り外す際は、付属のSIM取り出しツール（試供品）をご使用ください。

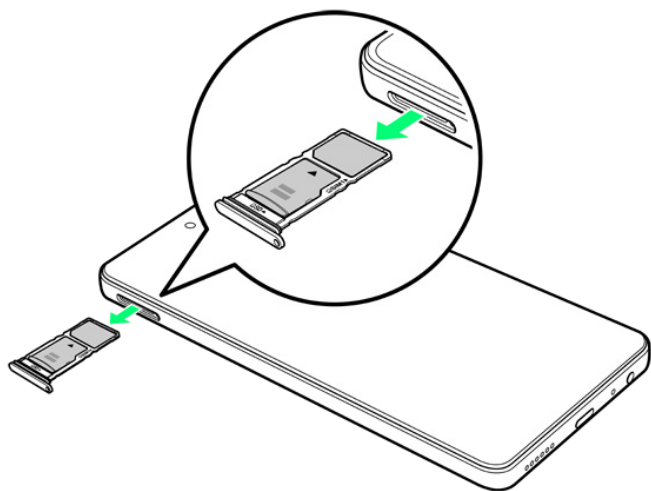
1

SIM取り出しツールをトレイ取り出しホールに水平に差し込む



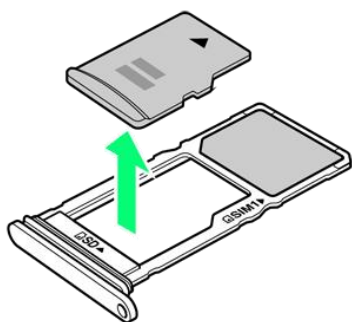
2

USIMカード／SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本機から取り出す



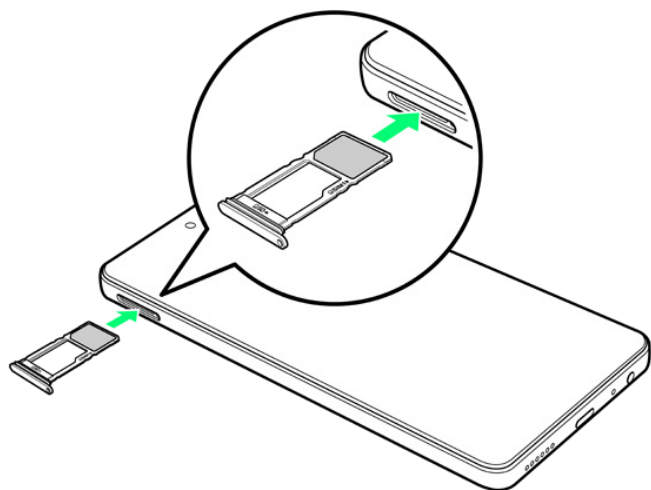
3

USIMカード／SDカードトレイからSDカードを取り出す



4

USIMカード／SDカードトレイを本機に差し込み、奥までまっすぐに押し込む



🚩 SDカードの取り外しが完了します。

- 本機とUSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

充電する

↓ ACアダプタで充電する

↓ パソコンと接続して充電する

充電時の表示について

充電中はロック画面に充電の状態が表示されます。急速充電中は⚡が表示されます。

充電時のご注意

本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

ACアダプタで充電する

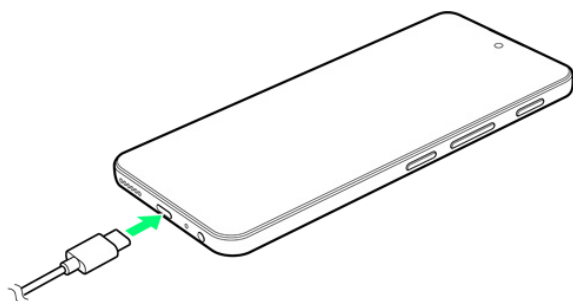
ACアダプタはオプション品です。ワイモバイル指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはワイモバイルのウェブサイトを参照してください。

ここでは、ACアダプタ[ZSDBAV]*を使用して充電する方法を例に説明します。

※ USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ「ZSDBAV」(SB-AC22-TCPD)

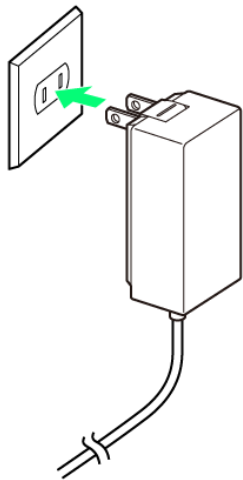
1

本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

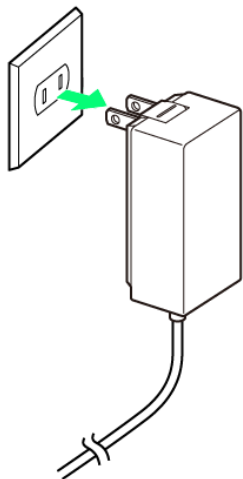
ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



充電が始まると、充電開始音が鳴動します。

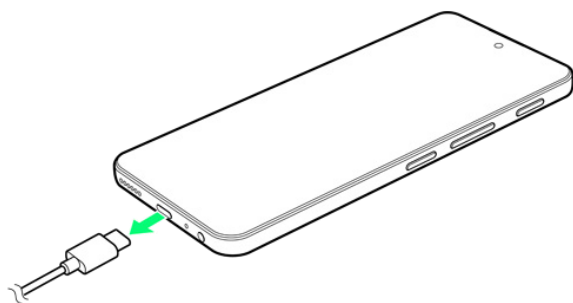
3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く



4

ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す



 充電が終了します。

パソコンと接続して充電する

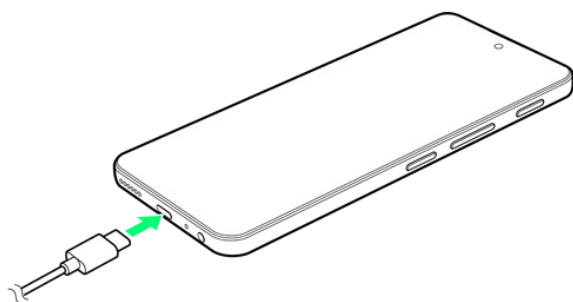
PC接続用USB Type-Cケーブル(市販品)を使用して充電します。

必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。

パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

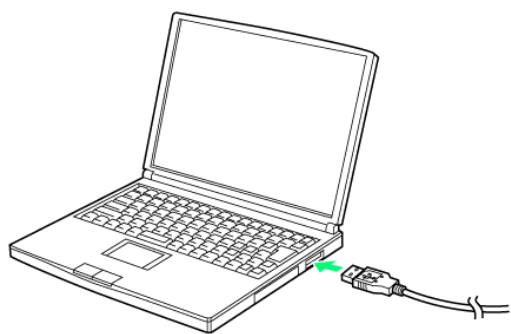
1

本機の外部接続端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

パソコンのUSB端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



充電が始まると、充電開始音が鳴動します。

3

充電が完了したら、本機とパソコンからPC接続用USB Type-Cケーブルを取り外す

充電が終了します。

電源を入れる／切る

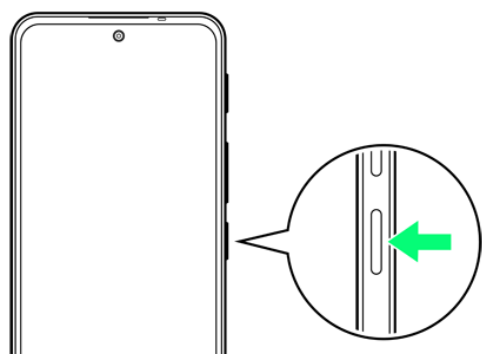
本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、本機を強制的に再起動してください。

- ↓ 電源を入れる
- ↓ 電源を切る
- ↓ 再起動する
- ↓ 強制的に再起動する
- ↓ セーフモードで起動する

電源を入れる

1

電源キーを長押し(2秒以上)



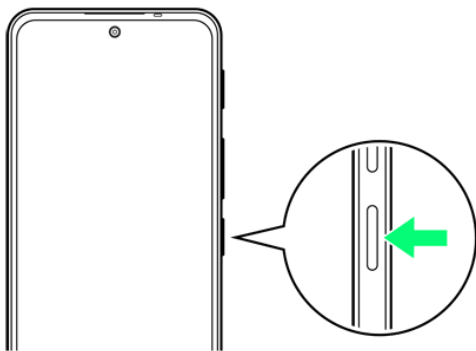
 ロック画面が表示されます。

- 画面ロックの解除については「[画面ロックを解除する](#)」を参照してください。
- はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。設定については「[初期設定を行う](#)」を参照してください。

電源を切る

1

電源キーを長押し(2秒以上)



2

電源を切る



3

タッチで電源オフ



電源が切れます。

+ 通知パネルから電源を切る

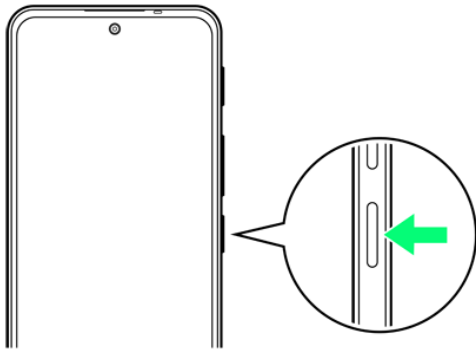
通知パネルから電源を切ることができます。

ステータスバーを下にフリック／スワイプ →  → 電源を切る →  タッチで電源オフ

再起動する

1

電源キーを長押し(2秒以上)



2

再起動



3

タッチで再起動

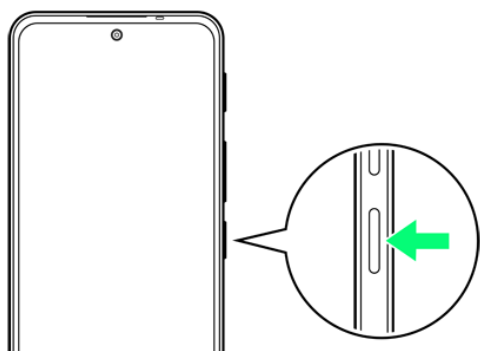


 再起動します。

強制的に再起動する

1

本機が長く振動するまで電源キーを長押し(10秒以上)

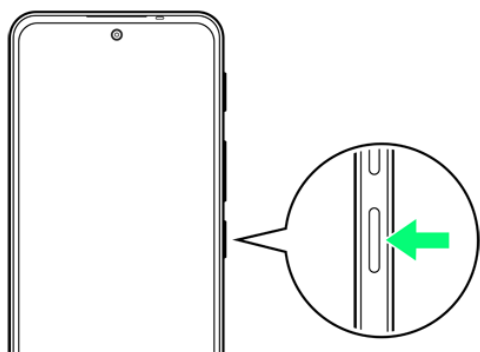


 強制的に再起動します。

セーフモードで起動する

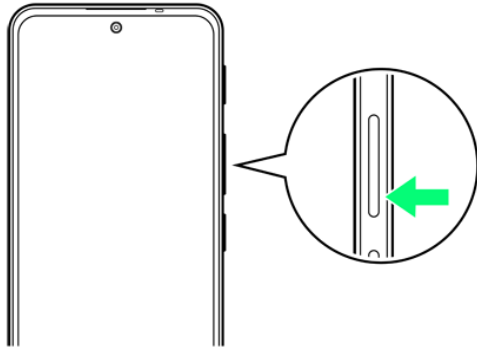
1

電源オフの状態で、電源キーを長押し(2秒以上)



2

起動時のアニメーションが表示されているときに音量小キーを長押し



🚩 セーフモードで起動します。

- セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- セーフモードで再起動すると、通常の状態では電源を入れることができます。

⚠ セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動する時は、次の点にご注意ください。

- セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle アカウントなどの設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

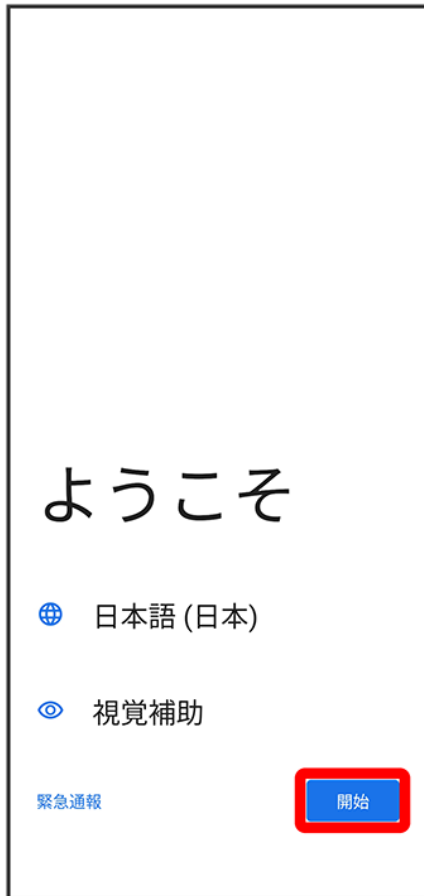
↓ 初期設定を行う

初期設定を行う

- 使用状況により、表示される設定などが異なる場合があります。
- 初期設定の手順はUSIMカードが取り付けられている手順となります。
eSIMの場合は初期設定でWi-Fiを設定し、初期設定のあとにeSIMの設定をしてください。詳しくは、「[eSIMについて](#)」を参照してください。

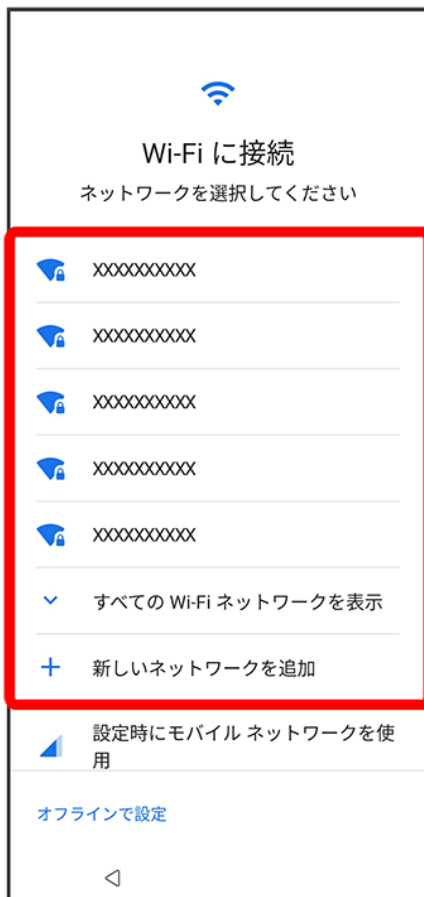
1

日本語(日本)が表示されていることを確認 ➡ 開始



2

接続するWi-Fiネットワークを選択



- Wi-Fi設定を省略するときは、設定時にモバイル ネットワークを使用／オフラインで設定を選択します。以降は、画面の指示に従って操作してください。

3

画面の指示に従ってWi-Fiを設定



4

コピーしない



- **次へ**をタップすると、Google アカウントを設定しているほかの端末からデータをコピーできます。画面の指示に従って操作してください。

5

画面の指示に従って、Google アカウントを設定



- Google アカウントについて詳しくは、「[Google アカウントを設定する](#)」を参照してください。
- Google アカウントを設定しないときは、**スキップ**をタップします。
- 入力レイアウトの選択画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

画面の指示に従って、画面ロックなどを設定

- 設定しないときは、**スキップ** ➡ **スキップ**をタップします。
- 画面ロックの解除方法は、顔や指紋が認識されないときや、本機を再起動したときなどに必要となります。お忘れにならないようにご注意ください。

7

Google サービスの各項目を設定／確認 ➡ 同意する

に自動的に送信します。こうしたデータは、バッテリー駆動時間、システムやアプリの安定性などの改善に役立ちます。統計情報の一部は、Google アプリや、Android デベロッパーなどのパートナーにも役立ちます。[その他のウェブとアプリのアクティビティ] を ON にすると、このデータは Google アカウントに保存されます。

[さらに表示](#)



アップデートやアプリをインストールする

続行すると、Google、ご利用の通信キャリア、デバイスメーカーから送られたアップデートやアプリをこのデバイスが自動的にダウンロードし、インストールする場合があることに同意したことになります。Wi-Fi が利用できない場合はモバイルデータ接続が使用され、データ通信料が発生する場合があります。こうしたアプリの一部ではアプリ内購入が提案される場合もあります。アプリの削除や自動更新設定の変更はいつでも行うことができます。

[さらに表示](#)

[同意する] をタップすると、この Google サービスの設定の選択内容を確認したことになります。

同意する



8

画面の指示に従って、バックアップを設定



- バックアップを設定しないときは、バックアップしないをタップします。

9

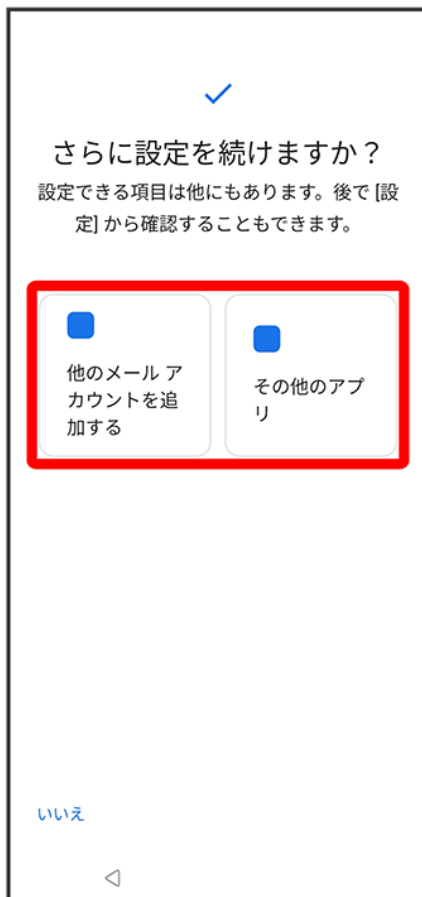
画面の指示に従って、コンテンツの共有／Gemini／Google ウォレットを設定



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

10

画面の指示に従って、その他の設定項目を設定



- その他の設定項目を設定しないときは、**いいえ**をタップします。

11

利用するナビゲーションスタイルを選択 ➡ **次へ**



- **ジェスチャーチュートリアル**をタップすると、ジェスチャー操作についてチュートリアルで確認できます。

12

始めよう



🚩 設定が完了します。

- 以降は「仮想ナビゲーション」に設定した場合で説明します。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Google サービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリがあります。

・使用状況により、表示される設定などが異なる場合があります。

↓ Google アカウントを作成する

↓ Google アカウントでログインする

Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウントを作成する

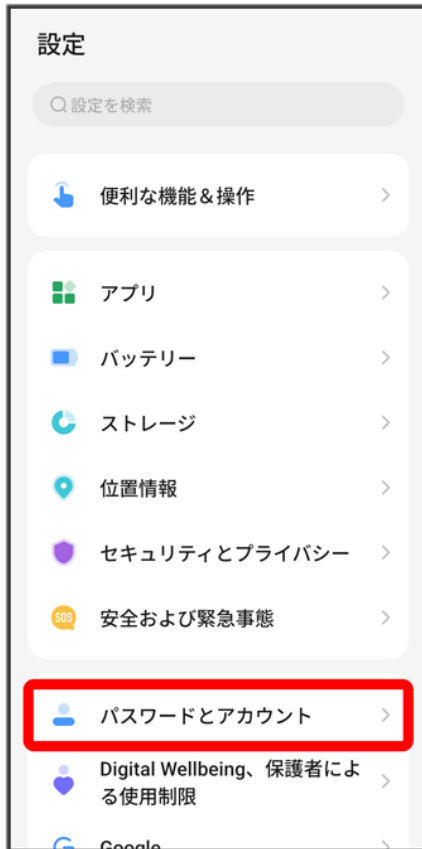
1

ホーム画面で (設定)



2

パスワードとアカウント



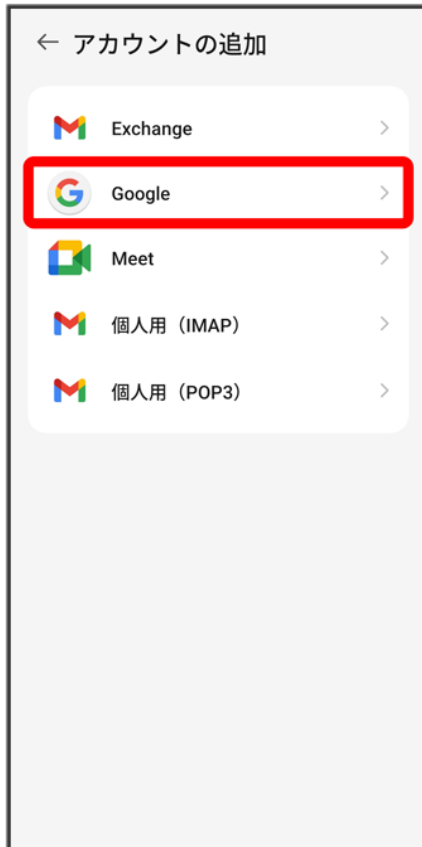
3

アカウントを追加



4

Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

アカウントを作成



ログイン

Google アカウントでログインすれば、アカウントがこのデバイスに追加され、他の Google アプリで利用できるようになります。

[アカウントの詳しい使い方](#)

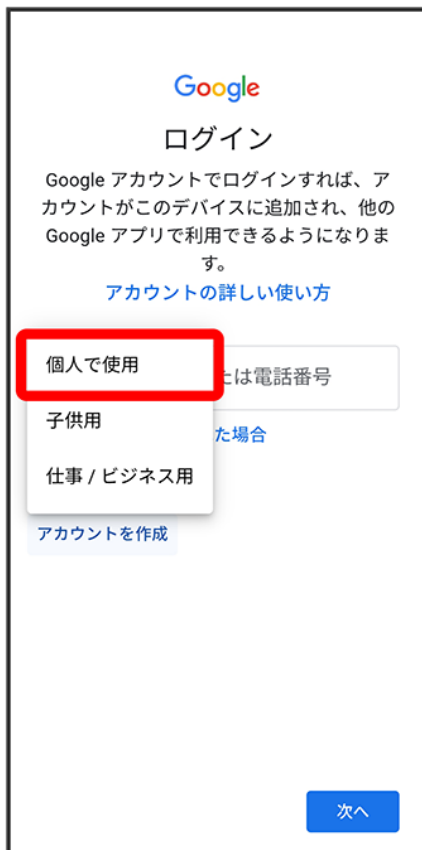
[メールアドレスを忘れた場合](#)

[アカウントを作成](#)

次へ

6

個人で使用



- 子供用のアカウントを作成する場合は、**子供用**をタップし、画面の指示に従って操作してください。
- ビジネスの管理用のアカウントを作成する場合は、**仕事／ビジネス用**をタップし、画面の指示に従って操作してください。
- 使用状況によっては、**個人で使用する**／**子供用**／**仕事／ビジネス用**の選択が表示されない場合があります。

7

姓を入力 ➡ 名を入力 ➡ **次へ**

Google

Google アカウントを作成

名前を入力してください

姓 (省略可)

携帯

名

太郎

次へ

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

8

生年月日と性別を入力 ➡ 次へ

Google

基本情報

生年月日と性別を入力してください

年

19XX

月

1月

日

11

性別

回答しない

生年月日と性別の入力をお願いする理由

次へ

9

Gmail™ アドレスを選択 ➡ 次へ

- 独自のGmail アドレスを作成する場合は、自分で Gmail アドレスを作成 ➡ 独自のGmail アドレスを入力 ➡ 次へ をタップします。

10

パスワードを入力 ➡ 次へ



11

次へ



12

プライバシーポリシーと利用規約を確認して同意する

います。こうした広告パートナーや測定パートナーについての説明を[ご覧ください](#)。

データを統合する

また Google は、こうした目的を達成するため、Google のサービスやお使いのデバイス全体を通じてデータを統合します。アカウントの設定内容に応じて、たとえば検索や YouTube を利用した際に得られるユーザーの興味や関心の情報に基づいて広告を表示したり、膨大な検索クエリから収集したデータを使用してスペル訂正モデルを構築し、すべてのサービスで使用したりすることがあります。

設定は自分で管理できます

アカウントの設定に応じて、このデータの一部はご利用の Google アカウントに関連付けられることがあります。Google はこのデータを個人情報として取り扱います。Google がこのデータを収集して使用する方法は、下の [その他の設定] で管理できます。設定の変更や同意の取り消しは、アカウント情報 (myaccount.google.com) でいつでも行えます。

[その他の設定](#) ▾

同意する

13

画面の指示に従って、バックアップを設定



🚩 アカウントの作成が完了します。

- バックアップを設定しないときは、バックアップしないをタップします。

Google アカウントでログインする

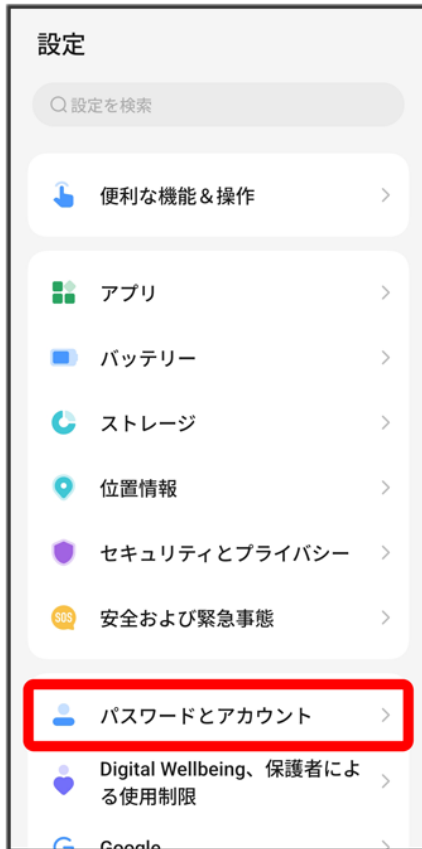
1

ホーム画面で⚙️(設定)



2

パスワードとアカウント



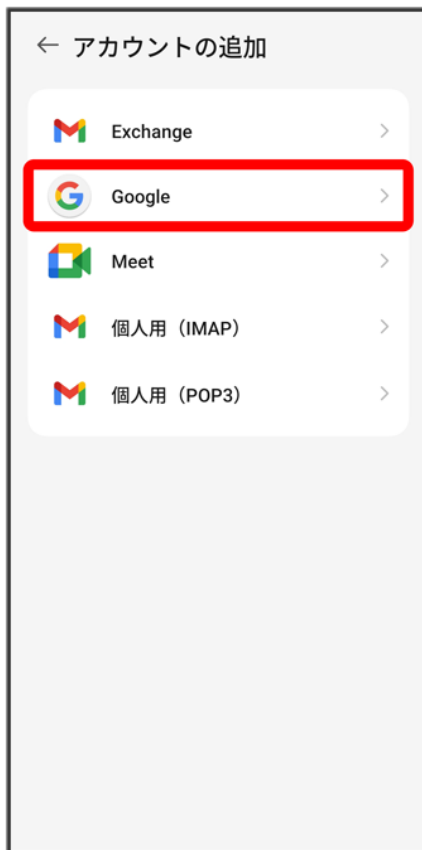
3

アカウントを追加



4

Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

Google アカウントのログイン画面でメールアドレスまたは電話番号を入力 ➡ 次へ



6

パスワードを入力 ➡ 次へ

Google

ようこそ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com

パスワードを入力

.....|

☐ パスワードを表示する

パスワードをお忘れの場合

次へ

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

q w e r t y u i o p

a s d f g h j k l

⏏ z x c v b n m ⌫

?123 , . →

7

以降は、画面の指示に従って操作



ようこそ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com

Google のサービスをご利用になる際の注意点を、[Google 利用規約](#)で公開しています。[同意する]をクリックすると、この規約に同意したことになります。

また、[Google Play 利用規約](#)にも同意したことになり、これによってアプリの検索や管理を行えるようになります。

Google サービスの使用時に生成される情報の取り扱い方法については、Google [プライバシーポリシー](#)をご確認ください。Google アカウント (account.google.com) ではプライバシー診断を実施して管理方法を調整できます。

同意する

 Google アカウントのログインが完了します。

画面ロックを解除する

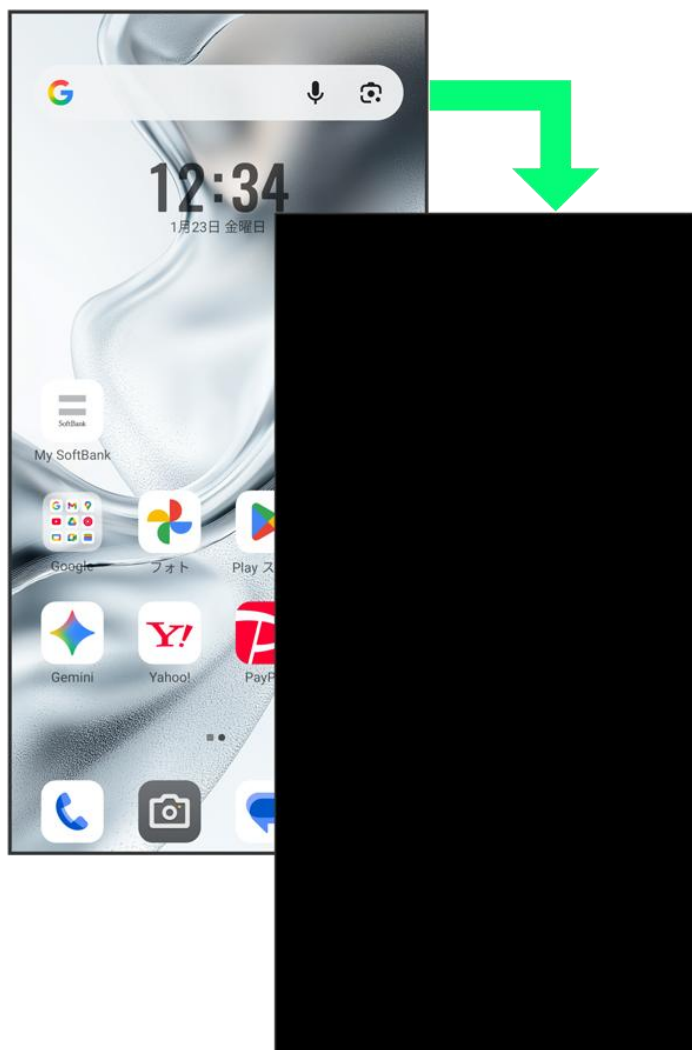
一定時間何も操作しないと、画面がロックされます。電源キーを押して手動で画面をロックすることもできます。電池の消耗を抑えられ、タッチパネル操作を受け付けなくなるので誤動作を防ぐことができます。

↓ 画面ロックについて

↓ 画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。



- 画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。



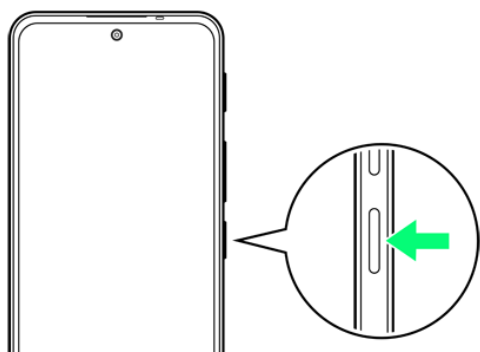
音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

1

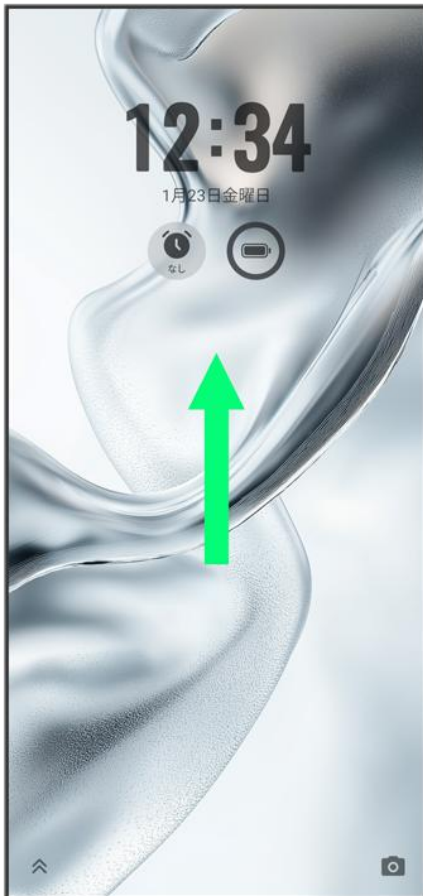
画面消灯中に電源キーを押す



 ロック画面が表示されます。

2

画面を上フリック／スワイプ



画面ロックが解除されます。

- 画面ロックの解除方法は変更することができます。画面ロック解除方法の設定については「[画面をフリック／スワイプして画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[PINで画面ロックを解除するように設定する](#)」、「[パスワードで画面ロックを解除するように設定する](#)」を参照してください。

その他の操作方法について

指紋認証について

指紋を登録済みの場合は、指紋センサーに登録した指を当てると、指紋認証で画面ロックを解除できます。指紋認証については「[指紋認証機能を利用する](#)」を参照してください。

顔認証について

顔データを登録済みの場合は、顔認証で画面ロックを解除できます。設定方法は次のとおりです。

ホーム画面で  (設定) ➔ セキュリティとプライバシー ➔ デバイスのロック解除 ➔ 指紋認証と顔認証 ➔ 以降は、画面の指示に従って操作

基本的な操作のしくみ

↓ 項目選択と画面移動

↓ メニュー操作

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のボタンなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

■ 1つ前の画面に戻るときは、◀ をタップします。



メニュー操作

1

メニューのアイコンをタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。



2

画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。



タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

↓ タップ

↓ ロングタッチ

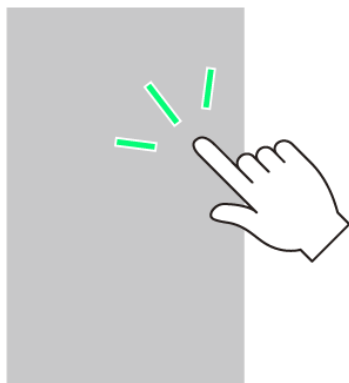
↓ ドラッグ

↓ フリック／スワイプ

↓ ピンチ

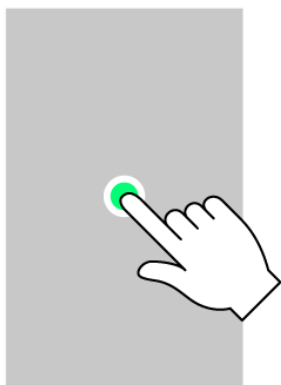
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



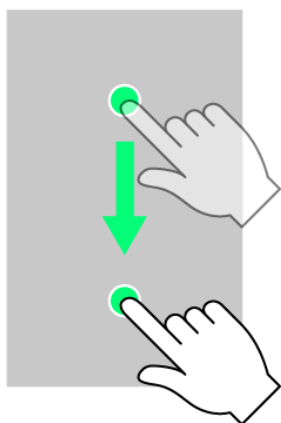
ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



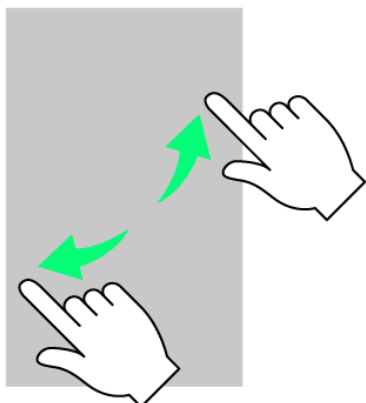
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



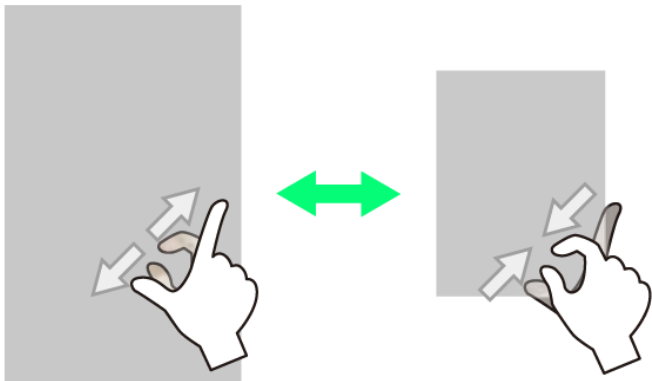
フリック／スワイプ

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



マナーモードについて

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

↓ マナーモード(バイブレーション)に設定する

↓ マナーモード(ミュート)に設定する

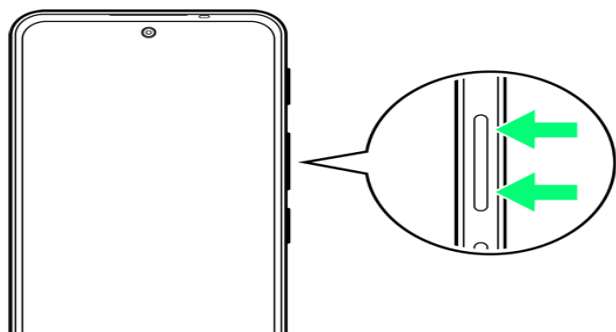
！ マナーモード設定中の注意

マナーモード設定中でも、シャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム、動画・音楽などの音声は消音されません。

マナーモード(バイブレーション)に設定する

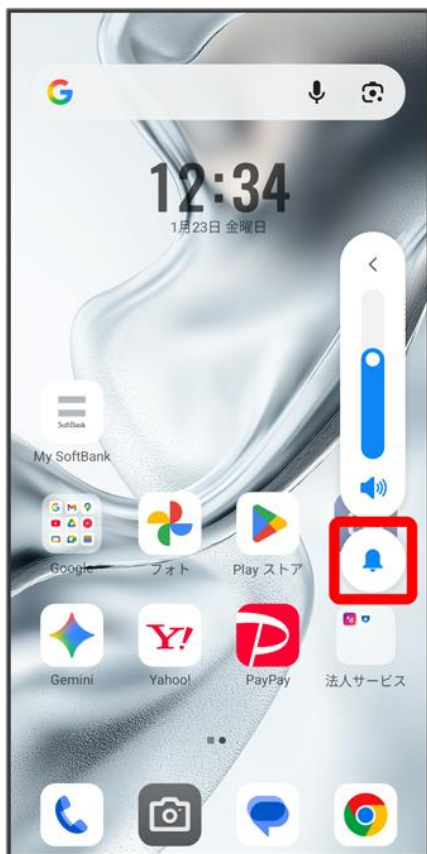
1

音量大／小キーを押す



2

音量調節バーで 



アイコンが🔔に変わり、マナーモード(バイブレーション)に設定されます。

- アイコンをタップするたびに、🔔／🔔／🔔に切り替わります。

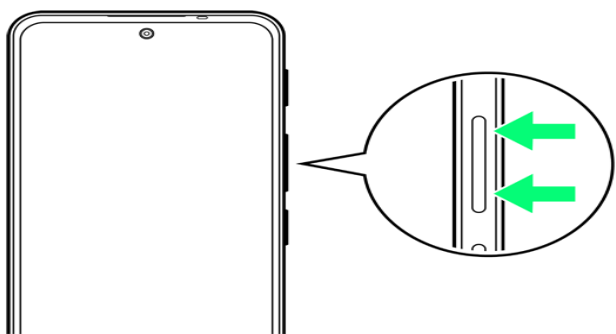
クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード(バイブレーション)を設定することができます。
ステータスバーを下にフリック／スワイプ ➡ マナーOFF

マナーモード(ミュート)に設定する

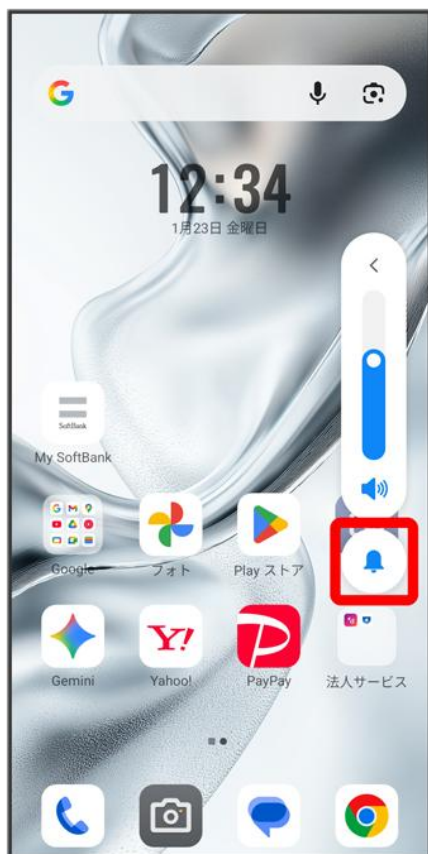
1

音量大／小キーを押す



2

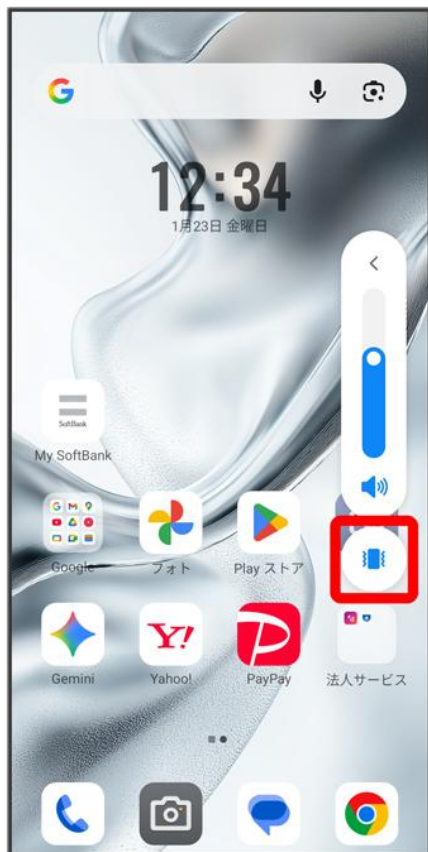
音量調節バーで 🔔



🔊 アイコンが 🔔 に変わり、マナーモード(バイブレーション)に設定されます。

3

音量調節バーで



アイコンが に変わり、マナーモード(ミュート)に設定されます。

- アイコンをタップするたびに、 / / に切り替わります。

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード(ミュート)を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック/スワイプ → マナーOFF → バイブレーション

機内モードについて

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

↓ 機内モードを利用する

機内モードを利用する

1

ステータスバーを下にフリック／スワイプ



通知パネルが表示されます。

通知パネルを下にフリック／スワイプ



機内モード



 機内モードが設定されます。

- 機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行くと機内モードが解除されます。

文字を入力する

- ↓ キーボードについて
- ↓ 12 キー画面の見かた
- ↓ QWERTY画面の見かた
- ↓ キーボードバーについて
- ↓ 文字種(文字入力モード)を切り替える
- ↓ ひらがなを入力する(12 キー)
- ↓ フリック入力について
- ↓ 文字を切り取り／コピーして貼り付ける
- ↓ 文字入力の設定を行う

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

おもなソフトウェアキーボードには、携帯電話のキーボードのようなレイアウトの「12 キー」、パソコンのようなレイアウトの「QWERTY」、手書きで文字を入力できる「手書き」、ローマ字入力に特化したレイアウトの「GODAN」、ひらがなが50音順／英字がabc順で配列されている「五十音」があります。

- キーボードを非表示にするには、▽をタップします。
- 使用状況により、キーボードの表示などが異なる場合があります。

+ キーボードについての操作

キーボードレイアウトを設定する

キーボード表示中に ⚙️ ➡️ 言語 ➡️ 日本語 ➡️ 使用するレイアウトにチェックを入れる ➡️ 完了

他の言語のキーボードを利用する

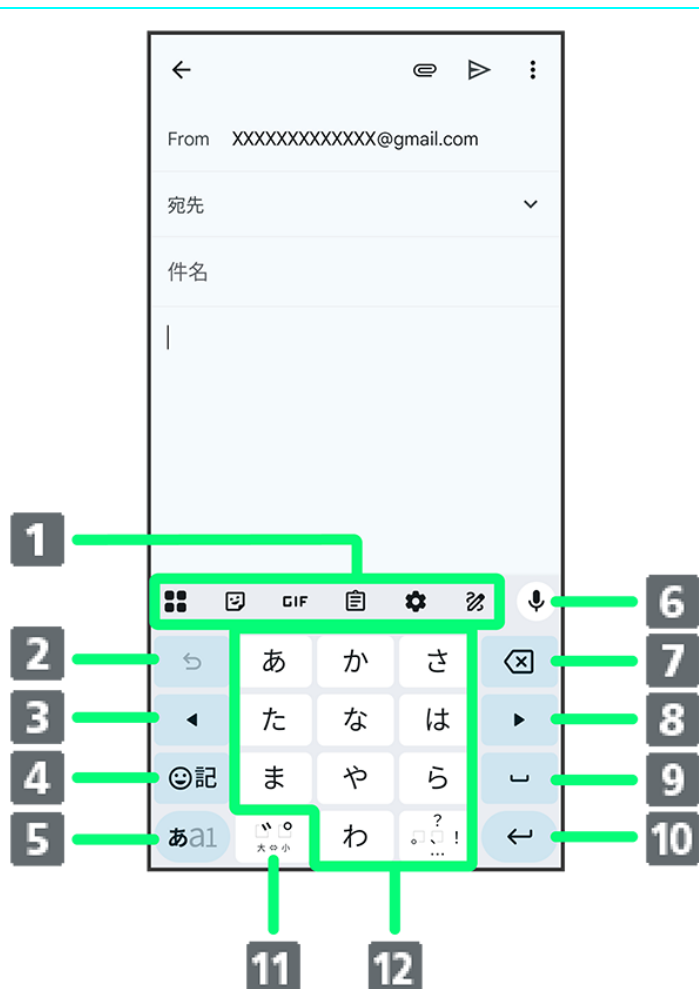
キーボード表示中に ⚙️ ➡️ 言語 ➡️ キーボードを追加 ➡️ 言語を選択 ➡️ 必要に応じて国・地域を選択 ➡️ 使用するレイアウトにチェックを入れる ➡️ 完了

キーボードを切り替える

キーボード表示中に 🌐

- 🌐をタップするたびにキーボードが切り替わります。
- 🌐をロングタッチ ➡️ 切り替えたいキーボードをタップしても、キーボードを切り替えることができます。

12 キー画面の見かた

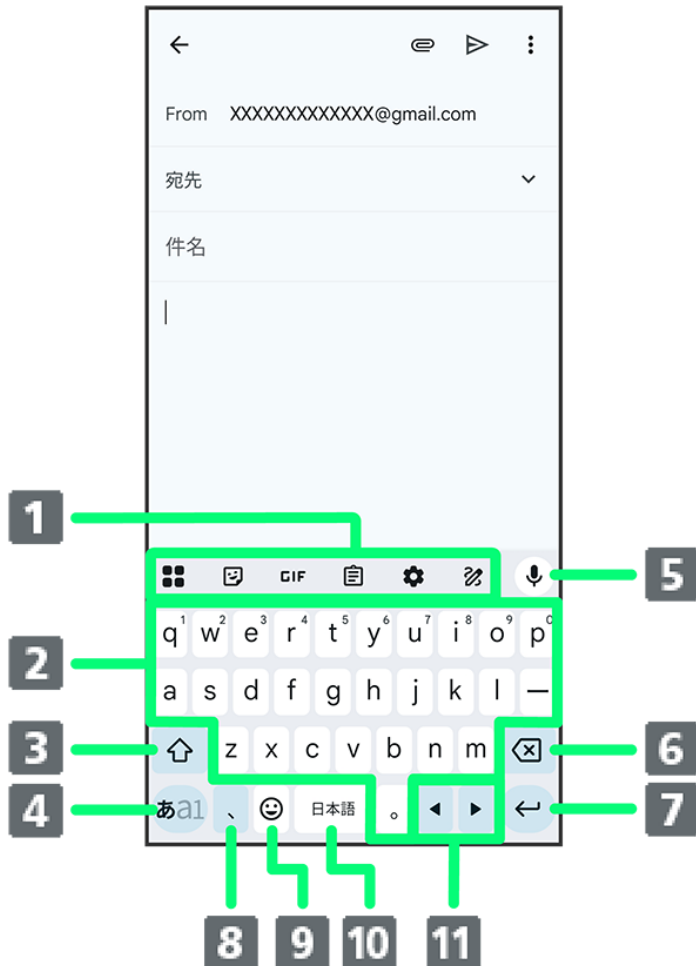


- ① 機能のアイコンが表示されます（キーボードバー）。
- ② 文字を確定前に戻します。文字入力中は文字入力キーに割り当てられている文字を逆順で表示します。
- ③ カーソルを左に移動します。
- ④ 絵文字／顔文字などのリストを表示します。
- ⑤ 文字種（文字入力モード）を切り替えます（ひらがな／英字／数字）。ロングタッチするとアイコンが表示され、設定画面の表示などができます。
- ⑥ 音声で文字を入力します。
- ⑦ カーソルの前の文字を削除します。
- ⑧ カーソルを右に移動します。
- ⑨ スペースの入力、または文字の変換を行います。¹
- ⑩ 改行します。文字入力中は文字を確定します。ロングタッチするとアイコンが表示され、片手モードへの切り替えなどができます。アプリや入力欄によっては     などが表示されます。
- ⑪ 入力中の文字に対し、「゛」（濁点）／「゜」（半濁点）の入力、および大文字／小文字への変換を行います。²
- ⑫ キーに割り当てられている文字を入力します。

- 1 複数のレイアウト・言語のキーボードを使用している場合は、ロングタッチするとキーボードを変更することができます。
- 2 複数のレイアウト・言語のキーボードを使用している場合は （言語切り替えキー）が表示され、タップするとキーボードを切り替えられます。文字を入力すると  が表示されます。

- 設定の状態や表示中の画面などにより、表示されるキーや利用できる機能は異なる場合があります。

QWERTY画面の見かた



- ① 機能のアイコンが表示されます(キーボードバー)。
- ② キーに割り当てられている文字を入力します。
- ③ 大文字／小文字の切り替えをします。2回タップすると、大文字固定入力に切り替えることができます。
- ④ 文字種(文字入力モード)を切り替えます(ひらがな／英字／数字)。ロングタッチするとアイコンが表示され、設定画面の表示などができます。
- ⑤ 音声で文字を入力します。
- ⑥ カーソルの前の文字を削除します。
- ⑦ 改行します。文字入力中は文字を確定します。ロングタッチするとアイコンが表示され、片手モードへの切り替えなどができます。アプリや入力欄によっては✓🔍→→などが表示されます。
- ⑧ 読点を入力します。ロングタッチするとアイコンが表示され、設定画面の表示などができます。¹
- ⑨ 絵文字／顔文字などのリストを表示します。²
- ⑩ スペースの入力、または文字の変換を行います。キーボードを複数設定している場合は、ロングタッチすると、キーボードの変更画面が表示されます。
- ⑪ カーソルを左／右に移動します。

- 1 複数のレイアウト・言語のキーボードを使用している場合は🔍が表示され、ロングタッチすると絵文字／顔文字などのリストも表示できます。
- 2 複数のレイアウト・言語のキーボードを使用している場合は🌐(言語切り替えキー)が表示され、タップするとキーボードを切り替えられます。文字を入力すると?が表示されます。

- 設定の状態や表示中の画面などにより、表示されるキーや利用できる機能は異なる場合があります。

キーボードバーについて

キーボードバーに表示されるアイコンは、次のような機能があります。

アイコン	説明
	キーボードバーに表示されていないアイコンを表示します。アイコンをロングタッチし、キーボードバーまでドラッグすると、キーボードバーのアイコンを変更できます。
	ステッカーのリストを表示します。
	GIFのリストを表示します。
	クリップボードのテキストを選択して文字を入力します。
	設定画面を表示します。
	手書き入力を有効にします。
	キーボードのデザインを変更します。
	キーボードを片手モードに切り替えます。
	テキストの編集(切り取り／コピー／貼り付け)をします。
	他のユーザーとGboardを共有します。
	テキストを翻訳して入力します。
	フローティングキーボードに切り替えて、お好みの位置にキーボードを移動できるようにします。
	顔文字のリストを表示します。
	キーボードの位置やサイズを変更します。
	記号の一覧を表示します。
	絵文字の一覧を表示します。
	入力文字を元に戻したり、やり直すことができます。

文字種(文字入力モード)を切り替える

1

文字入力画面であa1



文字入力モードが切り替わります。

- キーをタップするたびに、英字入力モード(あa1 表示) ➡ 数字入力モード(あa1 表示) ➡ ひらがな入力モード(あa1) の順に切り替わります。

ひらがなを入力する(12 キー)

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モード(あa1 表示)になっていることを確認



2

か (4回) ➡ あ (2回) ➡ た (1回) ➡ あ (2回) ➡ ↵



文字が入力されます。

- 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、▶をタップしてから次の文字を入力します。

フリック入力について

キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

12 キーで「か」行を入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で「か」を上下左右にフリック



フリックした方向の文字が入力されます。

- 「か」を入力するときは、か を1回タップします。

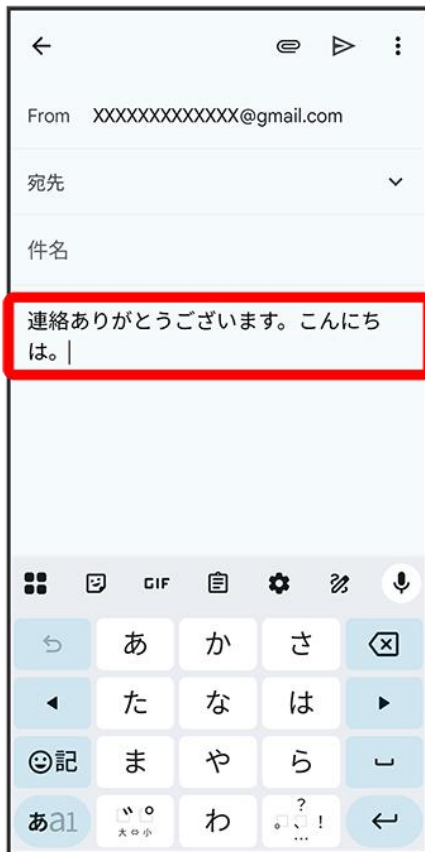
文字を切り取り／コピーして貼り付ける

文字入力画面で入力済みの文字や、ウェブサイトの文字をダブルタップ／ロングタッチすると、文字列がハイライト表示されて編集メニューが表示されます。表示される編集メニューの項目は、アプリによって異なります。

ここでは、入力済みの文字での操作を例に説明します。

1

文字入力画面で入力済みの文字をロングタッチ



2

●／●をドラッグして文字列を選択



 選択した文字列がハイライト表示されます。

- 全選択する場合はすべて選択をタップします。すべて選択が表示されていない場合は、⋮ をタップすると表示されます。

3

切り取り／コピー



4

貼り付ける位置をタップ



5





6

貼り付け



📌 切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

- ●をドラッグすると、貼り付ける位置を変更できます。

文字入力の設定を行う

キー操作時の操作音やバイブレータなどを設定できます。

項目	説明
言語	キーボードのレイアウトや、他の言語のキーボードを設定できます。
設定	キーの表示やキーボードのレイアウト、キー操作したときの動作について設定できます。
テーマ	キーボードのデザインを変更できます。
テキストの修正	変換候補についての設定や、文字入力をサポートする修正機能についての設定ができます。
グライド入力	グライド入力についての設定ができます。
音声入力	音声入力についての設定ができます。
クリップボード	クリップボードに関する設定ができます。
単語リスト	単語の登録や、登録した単語の削除ができます。
絵文字、ステッカー、	絵文字、ステッカー、GIFに関する設定ができます。また、予測検索などの設定がで

GIF	きます。
Gboard を共有	他のユーザーとGboardを共有できます。
プライバシー	プライバシーについて設定できます。
評価のお願い	Gboardの評価ができます。
アプリについて	利用規約、プライバシーポリシー、オープンソースライセンス、現在のバージョンを確認できます。
ヘルプとフィードバック	ヘルプを表示したり、フィードバックを送信できます。

1

文字入力画面でキーボードバーの



2

各項目をタップして設定

 文字入力の設定が完了します。

システムアップデートについて

ネットワークを利用してシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

↓ システムアップデートする

システムアップデートを行う前に

本機の状況(故障・破損・水濡れなど)によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、システムアップデート前にバックアップしておくことをおすすめします(一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合があります)。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

システムアップデート時のご注意

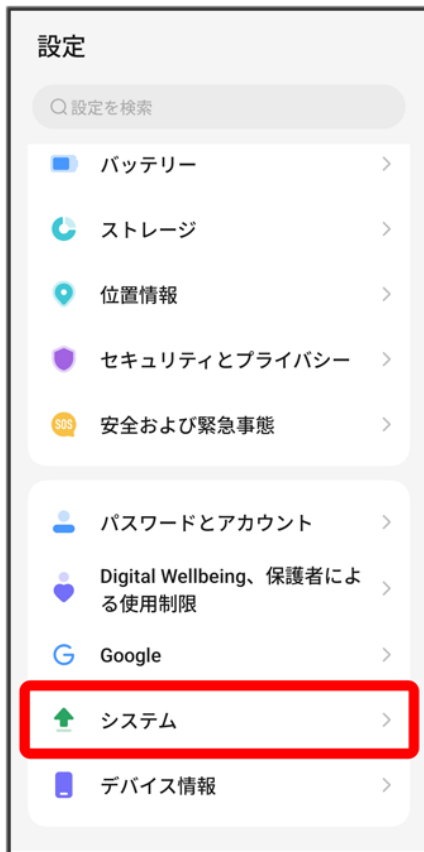
システムアップデート時には、次の点についてご注意ください。

- システムアップデートには時間がかかる場合があります。アップデートが完了するまで、本機は使用できません。
- システムアップデートを実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- システムアップデートは電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- システムアップデートに失敗したときや中止されたときは、システムアップデートを実行し直してください。
- システムアップデート中は絶対にUSIMカードを取り外したり、電源を切ったりしないでください。アップデートに失敗することがあります。
- システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合は[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

システムアップデートする

1

ホーム画面で  (設定) →  システム



2

システムアップデート



3

以降は、画面の指示に従って操作

 システムアップデートが実行されます。



システムアップデート後に再起動しなかったとき

強制終了して、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、[お問い合わせ先](#)にご相談ください。

画面について

- ↓ ホーム画面とランチャー画面
- ↓ ホーム画面の見かた
- ↓ ホーム画面シートを切り替える
- ↓ ナビゲーションバー
- ↓ 縦画面と横画面
- ↓ マルチウインドウ
- ↓ スクリーンショットを撮影する
- ↓ 壁紙を変更する
- ↓ ショートカットを追加する
- ↓ ウィジェットを追加する
- ↓ フォルダを追加する
- ↓ ホーム画面の設定をする

ホーム画面とランチャー画面

本機のおもな操作は、電源を入れると表示される「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「ランチャー画面」から行います。



ホーム画面の見かた



名称	説明
1 ステータスバー	下にフリック／スワイプすると、通知パネルを表示します。
2 ドック(Dock)メニュー	アイコンをタップすると、アプリや機能を起動できます。お好みのアプリのショートカットを最大5つまで配置できます。フォルダを配置することもできます。
3 カスタマイズエリア	アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。
4 ナビゲーションバー	アイコンをタップして操作します。ナビゲーションバーについて詳しくは、「 ナビゲーションバー 」を参照してください。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面シートが複数あるときにホーム画面を左右にフリック／スワイプすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

ホーム画面シートを追加する

ホーム画面にショートカットやウィジェットを追加  画面の右端までドラッグ

- 詳しくは、「[ショートカットを追加する](#)」「[ウィジェットを追加する](#)」を参照してください。

ナビゲーションバー

画面下部のアイコンが表示される領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。アイコンをタップして操作できます。

ジェスチャーを使用して操作することもできます。詳しくは、「[便利な機能&操作](#)」を参照してください。



名称	説明
◀ (戻る)	前の画面に戻ります。キーボード表示時は ▽ の表示に変わり、タップするとキーボードを閉じます。
○ (ホーム)	ホーム画面を表示します。
□ (最近)	最近使用したアプリを一覧表示し、起動や一覧からの削除ができます。

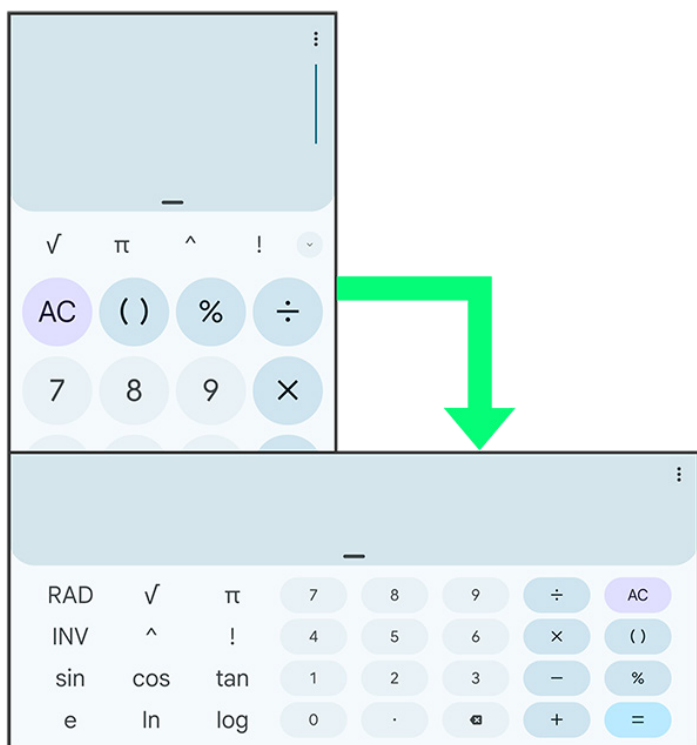
縦画面と横画面

「画面回転ボタン」をONにしている場合は、回転に対応したアプリを表示中に本機の向きを変えると、が表示されます。をタップすると、縦画面／横画面に切り替わります。

「画面の自動回転」をONにしている場合は、本機の向きに合わせて画面の表示が自動的に回転します。

「画面回転ボタン」と「画面の自動回転」について詳しくは、「[ディスプレイの設定](#)」を参照してください。

■ 表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。



マルチウィンドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを表示、操作できます。

あらかじめ、マルチウィンドウの画面上部に表示したいアプリを起動しておいてください。ここでは、 (連絡先) と他のアプリを表示、操作する方法を例に説明します。

■ アプリによっては、マルチウィンドウを利用できない場合があります。

1





 最近使用したアプリの履歴が表示されます。

2

操作したいアプリのサムネイルで



マルチウインドウ画面が表示されます。

3

次に操作したいアプリをタップ



 マルチウィンドウ画面下にタップしたアプリが表示されます。

- 次に操作したいアプリはランチャー画面から選択できます。

マルチウィンドウ画面表示時の操作

マルチウィンドウの表示幅を変更する

仕切りバー()を上下にドラッグ

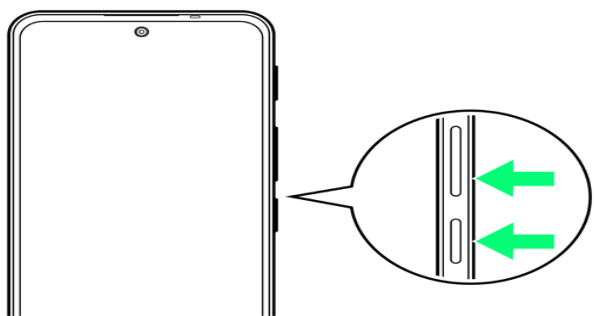
マルチウィンドウを終了する

仕切りバー()を画面上部または下部までドラッグ

スクリーンショットを撮影する

電源キーと音量小キーを同時に押すと、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。

- 表示中の画面によっては、スクリーンショットを撮影できない場合があります。

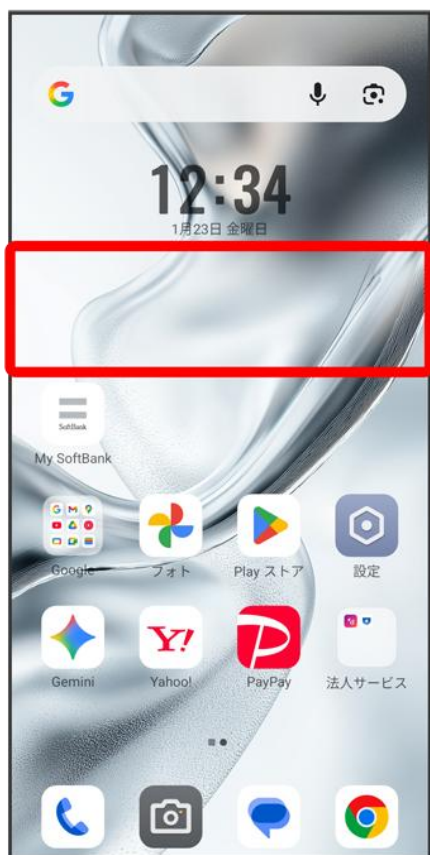


- 撮影したスクリーンショットは、 (フォト) などから確認することができます。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



壁紙



壁紙を選択



4

設定



5

ホーム画面に設定します／ロック中の画面に設定します／両方に設定します



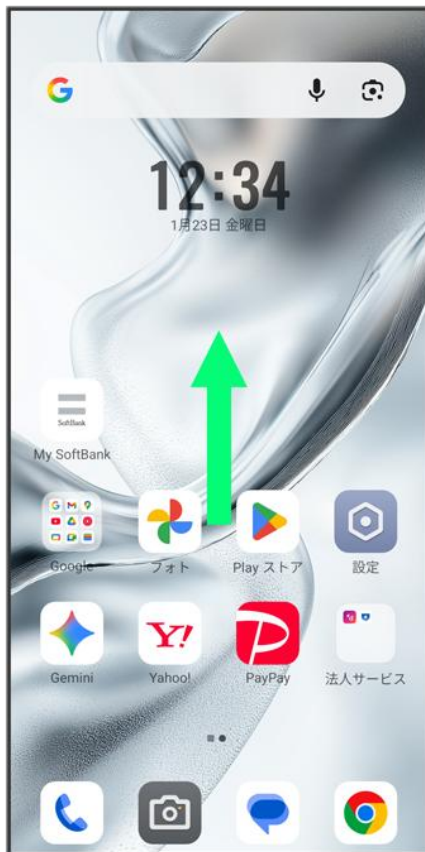
 壁紙が設定されます。

ショートカットを追加する

ホーム画面にアプリのショートカットを追加します。

1

ホーム画面を上フリック／スワイプ



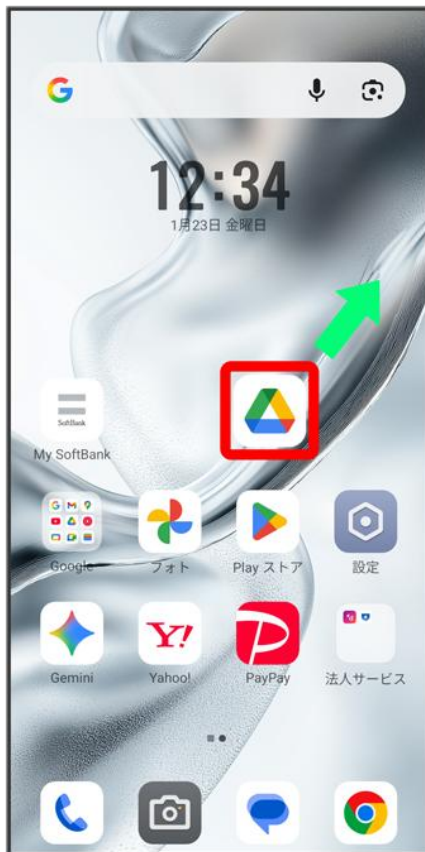
2

ショートカットを作成するアプリをロングタッチ ➡ 任意の方向に少しドラッグ



3

追加したい場所にドラッグ



 ショートカットが追加されます。

- ショートカットを画面の右端までドラッグすると、隣のシートにショートカットを移動できます。
- 最後のシートの右端までドラッグすると、シートを1枚増やすことができます。
- ショートカットをロングタッチ ➡ **ホームから削除**をタップすると、ショートカットを削除できます。

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

- 追加できるウィジェットは本機の使用状況によって異なる場合があります。

項目	説明
バッテリー	バッテリーの残量を表示できます。
時計	時計を表示できます。タップすると  (時計) を起動できます。
設定	設定のショートカットを表示します。
システム UI	画面をロックできます。
ノート	ノートが利用できます。
Chrome ¹	Chrome™の検索やChrome Dinoの利用、ブックマーク一覧の表示などができます。

Dialpad ¹	ミーティングの予定を確認できます。
Digital Wellbeing ¹	利用時間などを確認できます。
翻訳 ¹	Google 翻訳を利用できます。
Gemini ¹	Geminiを利用できます。
Gmail ¹	Gmailを利用できます。ラベルを選択して表示することもできます。
Google ニュース ¹	ニュースを確認できます。
Google ¹	Google 検索などができます。
Google TV ¹	Google TVを利用できます。
Keep メモ ¹	Keep メモを利用できます。
連絡先 ¹	SMSの送信や電話の発信、連絡先のショートカットの追加ができます。
Yahoo! ¹	Yahoo!で検索などができます。
YouTube ¹	YouTube™を利用できます。
YouTube Music ¹	YouTube Musicを利用できます。
フォト ¹	フォトを利用できます。
カレンダー ¹	カレンダーの予定を表示できます。
会話 ¹	最近の会話を表示できます。
ドライブ ¹	Google ドライブを利用できます。
マップ ¹	Google マップを利用できます。

1 **Androidウィジェット**をタップすると表示されます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➡ **ウィジェット**



 ウィジェット一覧画面が表示されます。

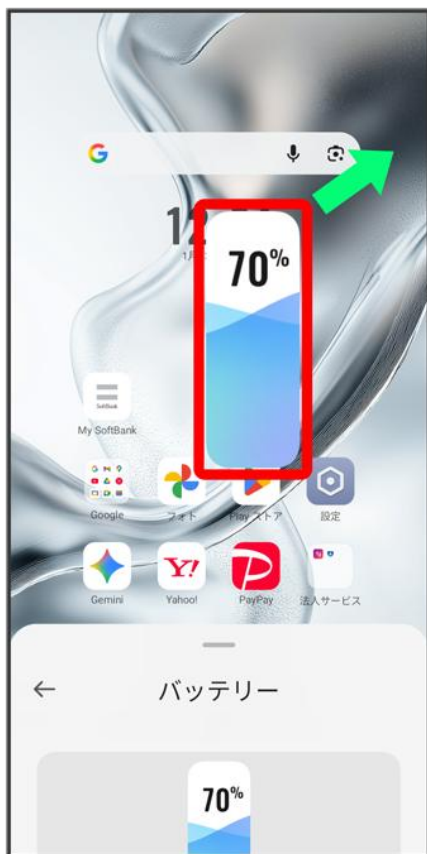
2

追加したいウィジェットのカテゴリをタップ ➡ 追加したいウィジェットをロングタッチ



3

追加したい場所にドラッグ



 ウィジェットが追加されます。

- 追加するウィジェットによっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。
- ウィジェットを画面の右端までドラッグすると、隣のシートにウィジェットを移動できます。
- 最後のシートの右端までドラッグすると、シートを1枚増やすことができます。

ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ → **ホームから削除**

フォルダを追加する

1

ホーム画面でフォルダに入りたいアイコンをロングタッチ



2

同じフォルダに入りたいアイコンの上にドラッグ



 フォルダが追加されます。

- 追加したフォルダにアイコンを入れるには、同じフォルダへ入れたいアイコンをドラッグ ➡ フォルダの上にドラッグします。

フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ ➡ フォルダ名をタップ ➡ フォルダ名を入力 ➡ 

ホーム画面の設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ホーム画面モード	ホーム画面とすべてのアプリの表示(ランチャー画面)にするか、ホーム画面のみ表示にするか、シンプルなホーム画面の表示にするかどうかを設定します。
アイコンのレイアウト	ホーム画面に配置できるアイコンの数を設定します。
ホーム画面にアプリのアイコンを追加	新しいアプリをダウンロードしたとき、ホーム画面にアプリのショートカットを追加するかどうかを設定します。

	す。
レイアウトのロック	ホーム画面のレイアウトを固定するかどうかを設定します。
アプリ自動整列	アプリを削除したときに、自動的に整列するかどうかを設定します。
画面ループ	フリック／スワイプで最後の画面から最初の画面に移動できるようにするかどうかを設定します。
アプリアイコンのバッジ表示	通知に関する設定をします。
アプリのアイコン	アプリのアイコンをカスタマイズできます。
Googleアプリを表示	 (Google) の画面をホーム画面の左端に表示するかどうかを設定します。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➡ ホーム画面の設定



各項目を設定



🏠 設定が完了します。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

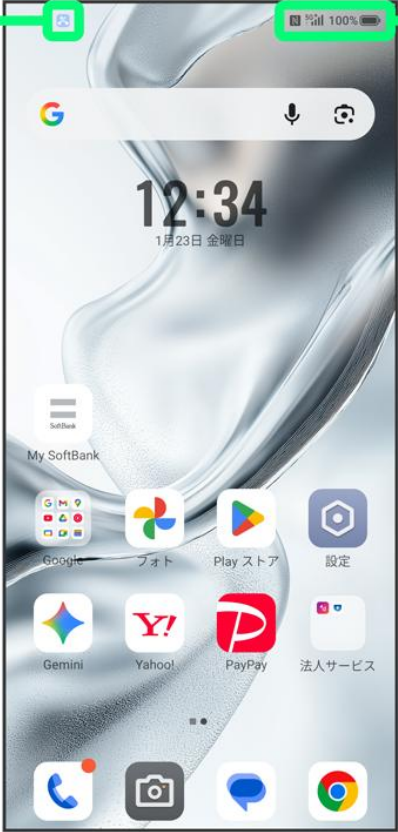
↓ ステータスバーの見かた

↓ おもな通知アイコン

↓ おもなステータスアイコン

ステータスバーの見かた

1



2

① 通知アイコン

② ステータスアイコン

おもな通知アイコン

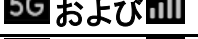
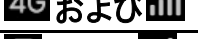
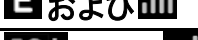
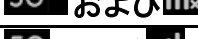
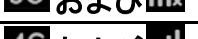
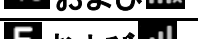
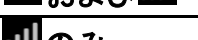
ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	新着Gmailあり

	新着SMSあり
	Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
	USB機器を接続中
	着信中／通話中／発信中
	不在着信あり
	伝言メッセージあり(留守番電話)
	カレンダーの予定通知あり
	アラームがスヌーズ中／次のアラームあり
	タイマー動作中
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリのアップデート通知
	Bluetooth®によるファイル共有
	SDカードの検出／マウント中
	バッテリー残量低下
	「画面を記録」動作中

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	Bluetooth®機器に接続中
	マナーモード(バイブレーション)設定中
	マナーモード(ミュート)設定中
	サイレント モード設定中
 および 	音声サービスおよびデータ通信を利用中(5G+) ^{1、3}
 および 	音声サービスおよびデータ通信を利用可能(5G) ¹
 および 	音声サービスおよびデータ通信を利用可能(4G LTE／4G) ²
 および 	音声サービスおよびデータ通信を利用可能(GSM)
 および 	音声サービス利用不可、データ通信のみ利用中(5G+) ^{1、3}
 および 	音声サービス利用不可、データ通信のみ利用可能(5G) ¹
 および 	音声サービス利用不可、データ通信のみ利用可能(4G LTE／4G) ²
 および 	音声サービス利用不可、データ通信のみ利用可能(GSM)
 のみ	音声サービスのみのみ利用可能、データ通信利用不可
	音声サービスおよびデータ通信が利用不可
	Wi-Fiネットワーク接続中
	電波レベル

	ローミング中
	機内モード
1% 	バッテリー残量が少ない状態
100% 	満充電
83% 	充電中
73% 	急速充電中
22% 	省電力モード設定中
	現在地取得中
	アラーム設定中
	Wi-Fiテザリング利用中
	NFC／おサイフケータイ®設定中

- 1 お使いの端末画面上(画面上部)に待ち受け時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。
- 2 本機はFDD-LTEおよびAXGPに対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。
- 3 5G高速・大容量通信中は「5G+」が表示されます。

通知パネルを利用する

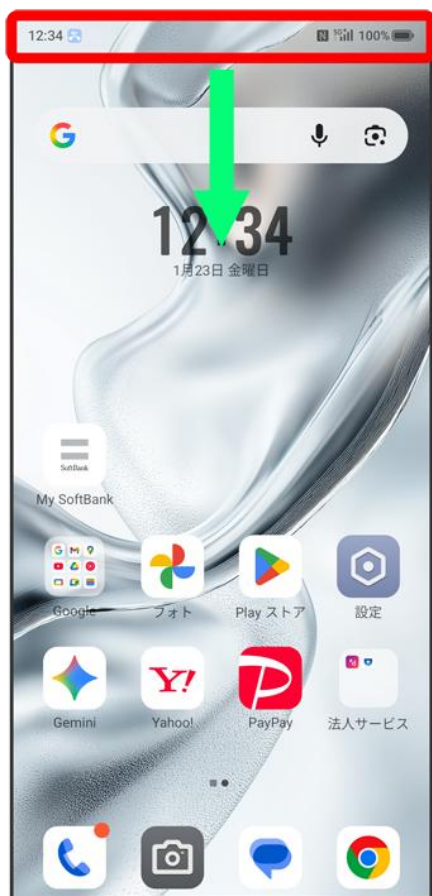
ステータスバーを下にフリック／スワイプすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

- ↓ 通知パネルを開く
- ↓ 通知パネルの見かた
- ↓ 通知を確認する
- ↓ 通知を削除する
- ↓ 通知を全件削除する

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック／スワイプ

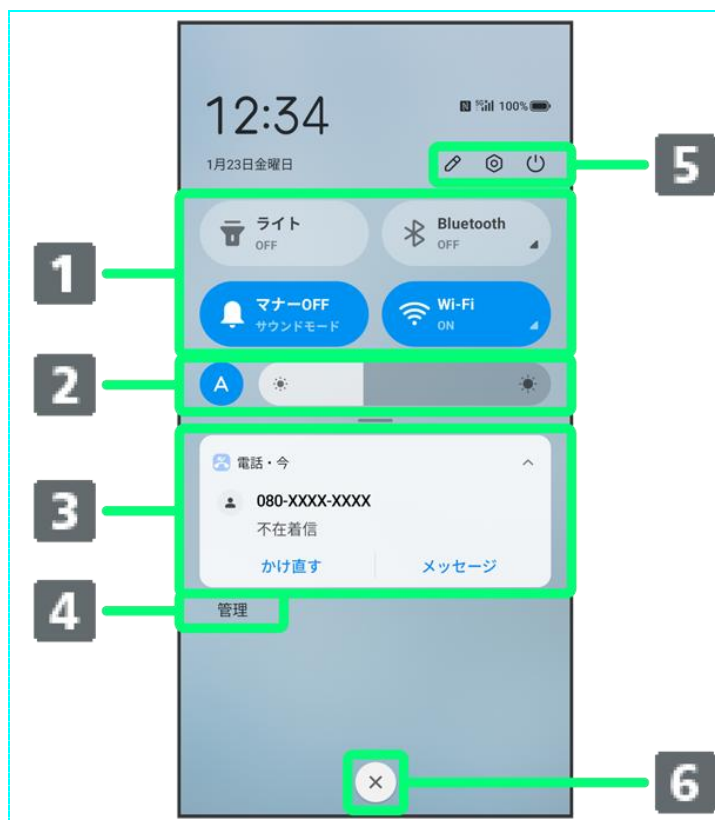


 通知パネルが表示されます。

通知パネルを閉じる

通知パネルを上フリック／スワイプ

通知パネルの見かた

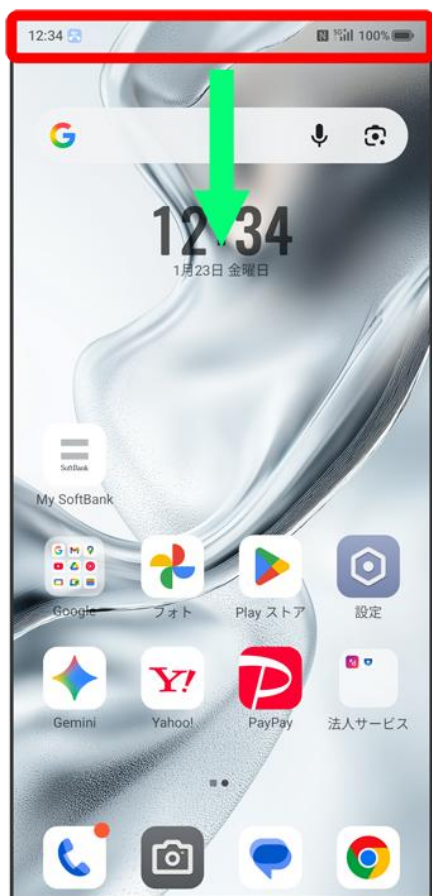


- ① クイック設定パネルの一部が表示されます。詳しくは、「[クイック設定パネルの見かた](#)」を参照してください。
- ② 画面の明るさを調節できます。**A**をタップすると周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動的に調節します。
- ③ 着信などの通知や実行中の機能などを確認できます。
- ④ 通知を受信するアプリを設定できます。
- ⑤ クイック設定パネルの編集や表示／非表示、端末設定メニュー／電源メニューの表示ができます。
- ⑥ 通知をすべて消去します。ただし、通知内容によっては消去できない場合があります。

通知を確認する

1

ステータスバーを下にフリック／スワイプ

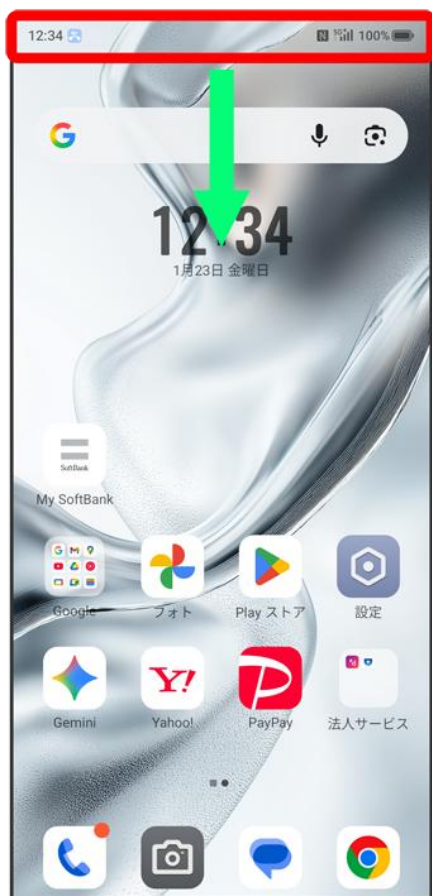


通知パネルが表示されます。

通知を削除する

1

ステータスバーを下にフリック／スワイプ



 通知パネルが表示されます。

2

削除したい通知を左右にフリック／スワイプ



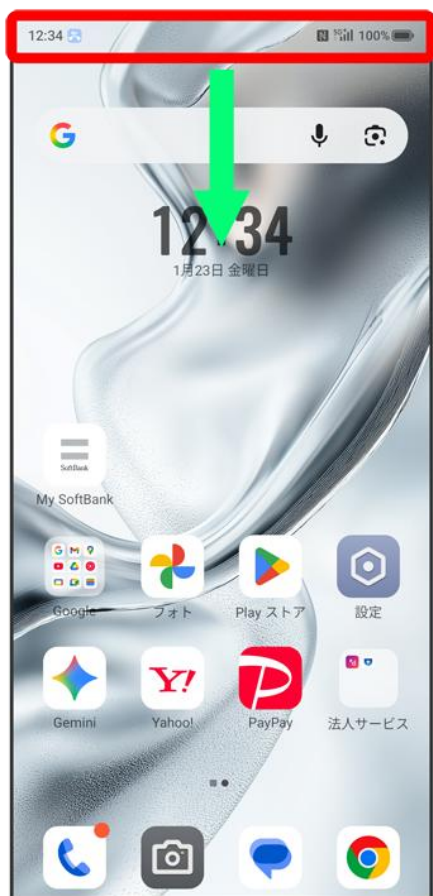
 通知が削除されます。

- 通知内容によっては削除できない場合があります。

通知を全件削除する

1

ステータスバーを下にフリック／スワイプ



 通知パネルが表示されます。

2





通知が全件削除されます。

- 通知内容によっては削除できない場合があります。

クイック設定パネルを利用する

通知パネルを下にフリック／スワイプすると、クイック設定パネルを開くことができます。クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON／OFFなどを設定できます。

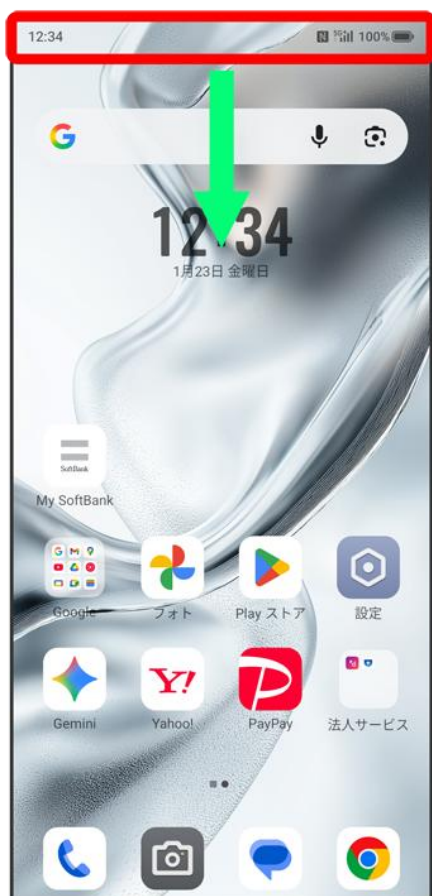
↓ クイック設定パネルを開く

↓ クイック設定パネルの見かた

クイック設定パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック／スワイプ



 通知パネルが表示されます。

通知パネルを下にフリック／スワイプ



🚩 クイック設定パネルが表示されます。

+ クイック設定パネルについて

クイック設定パネルを閉じる

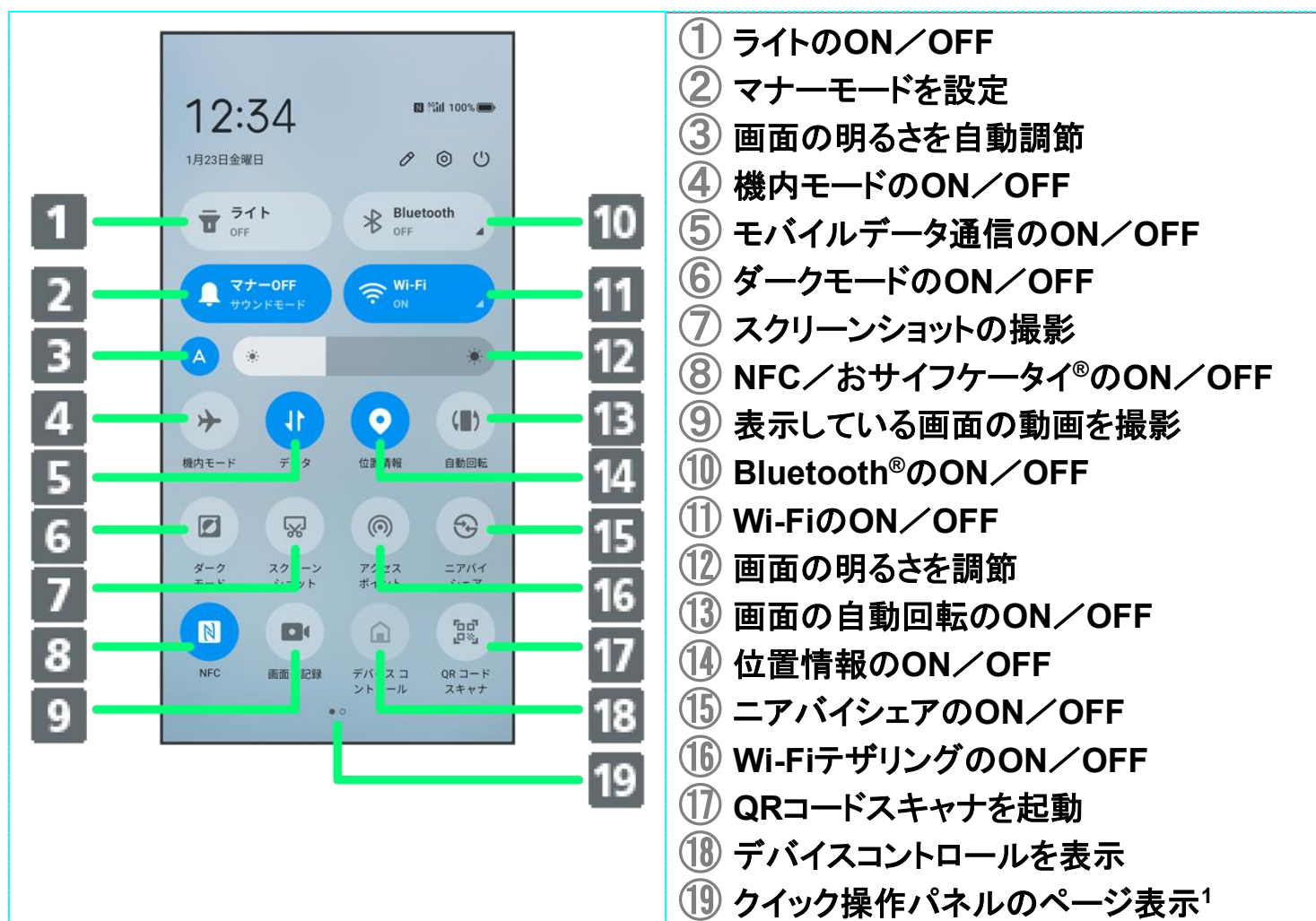
クイック設定パネルを上フリック／スワイプ

クイック設定パネルをアレンジする

クイック設定パネルに表示する機能の追加や削除、表示位置の変更ができます。

クイック設定パネルで   画面の指示に従ってアイコンをドラッグ

クイック設定パネルの見かた



1 2ページ以上あるときのみ表示されます。

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

- ↓ 電話をかける
- ↓ 電話画面の見かた
- ↓ 電話を受ける(画面消灯時)
- ↓ 電話を受ける(画面点灯時)
- ↓ 通話画面の見かた／通話中の操作
- ↓ 通話音量を調節する
- ↓ スピーカーフォンに切り替える
- ↓ 通話中に電話帳を確認する
- ↓ 自動録音機能を利用する
- ↓ 録音した通話を再生する
- ↓ VoLTEを利用する

電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関(警察など)へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE(LTEネットワーク)のみ利用できます。
- 日本国内では、SIMカードを取り付けていない、またはeSIMを有効にしていない場合は、緊急通報(110番、118番、119番)に発信できません。

VoLTEへの対応について

本機は、VoLTEに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「[VoLTEを利用する](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q 通話しづらい

A 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q 通話中に「プチッ」と音が入る

A 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わる時に発生することがあります。故障ではありません。

! 緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ワイモバイルサービスエリア内でのみご利用になれます。

機内モードについて

機内モードを設定していると、緊急通報ができませんのでご注意ください。

電話をかける

1

ホーム画面で☎(電話)



 電話画面が表示されます。

2

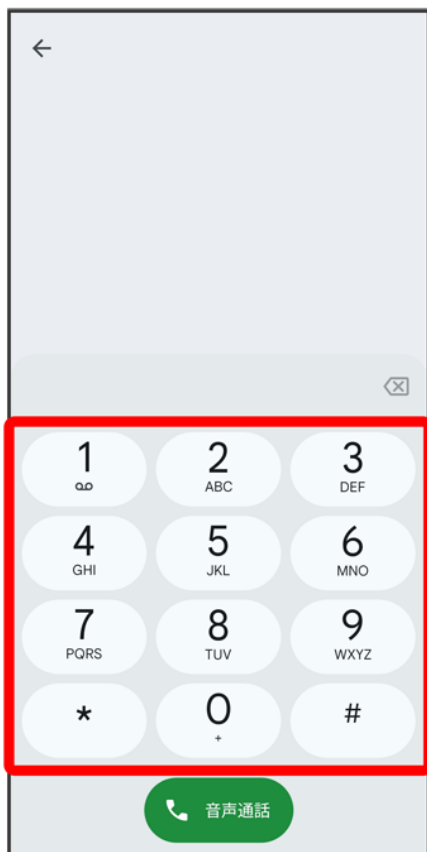




 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- 一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4

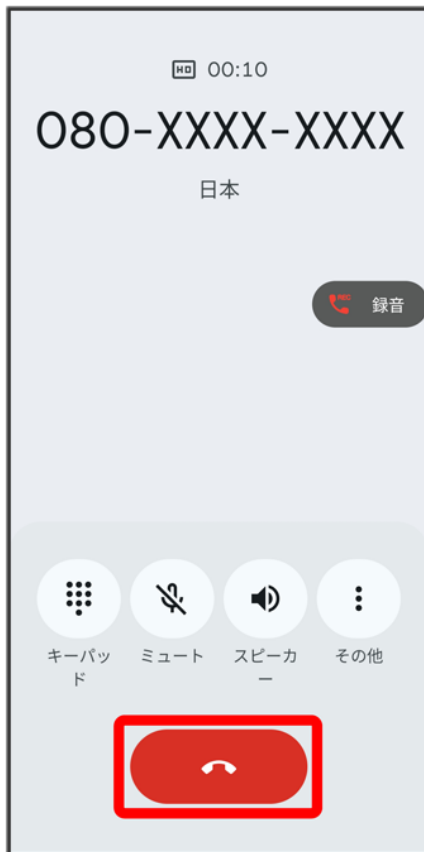
音声通話



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終了したら 



 通話が終了します。

画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面を上フリック／スワイプ  緊急通報  電話番号を入力  

■ 画面ロックの解除方法を、なし／スワイプ以外に設定しているときのみ利用できます。画面ロック解除方法の設定については「[セキュリティとプライバシーの設定](#)」を参照してください。

こんなときは

 電話が繋がらない

 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所へ移動してからかけ直してください。

電話画面の見かた



- ① 連絡先を検索します。
- ② 通話履歴のフィルターを設定します。
- ③ 相手の名前や電話番号、件数を表示します。
- ④ 発着信の状況などを表示します。
- ⑤ 連絡先に登録した画像を表示します。
- ⑥ 通話履歴を表示します。
- ⑦ お気に入りに登録された連絡先を表示します。
- ⑧ 音声で連絡先を検索します。
- ⑨ 設定メニューを表示します。
- ⑩ 相手に電話をかけます。
- ⑪ ダイヤルキーを表示します。
- ⑫ 連絡先を表示します。

電話を受ける(画面消灯時)

1

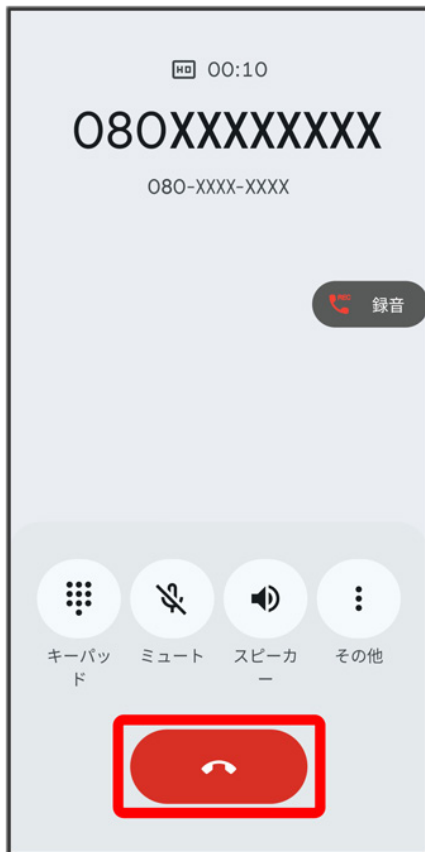
電話がかかってきたら📞を「応答」にフリック／スワイプ



🚩 通話ができます。

2

通話が終了したら



 通話が終了します。

電話着信時の操作

着信音を止める

着信中に音量大／小キーを押す

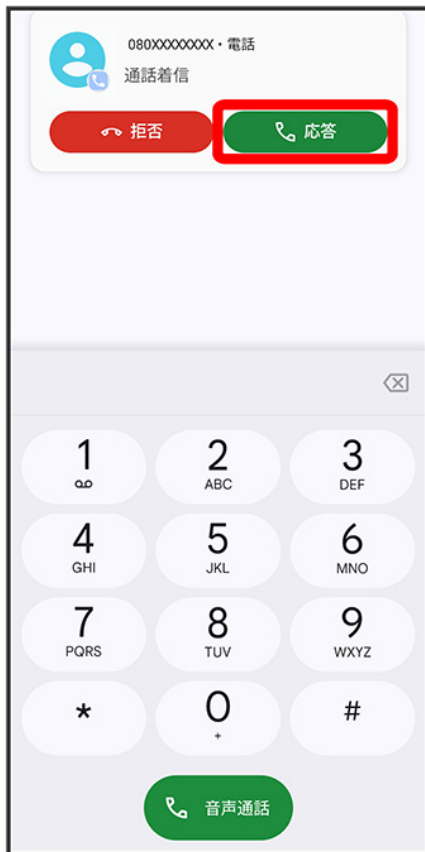
着信を拒否する

電話がかかってきたら  を「拒否」にスワイプ

電話を受ける(画面点灯時)

1

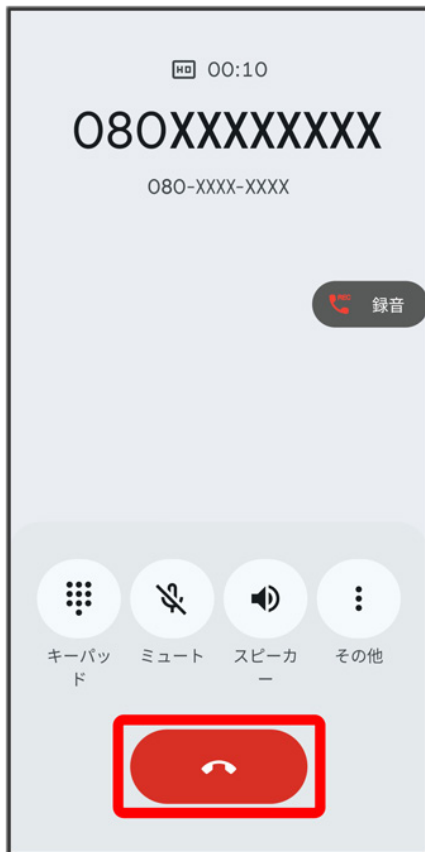
電話がかかってきたら **応答**



🚩 通話ができます。

2

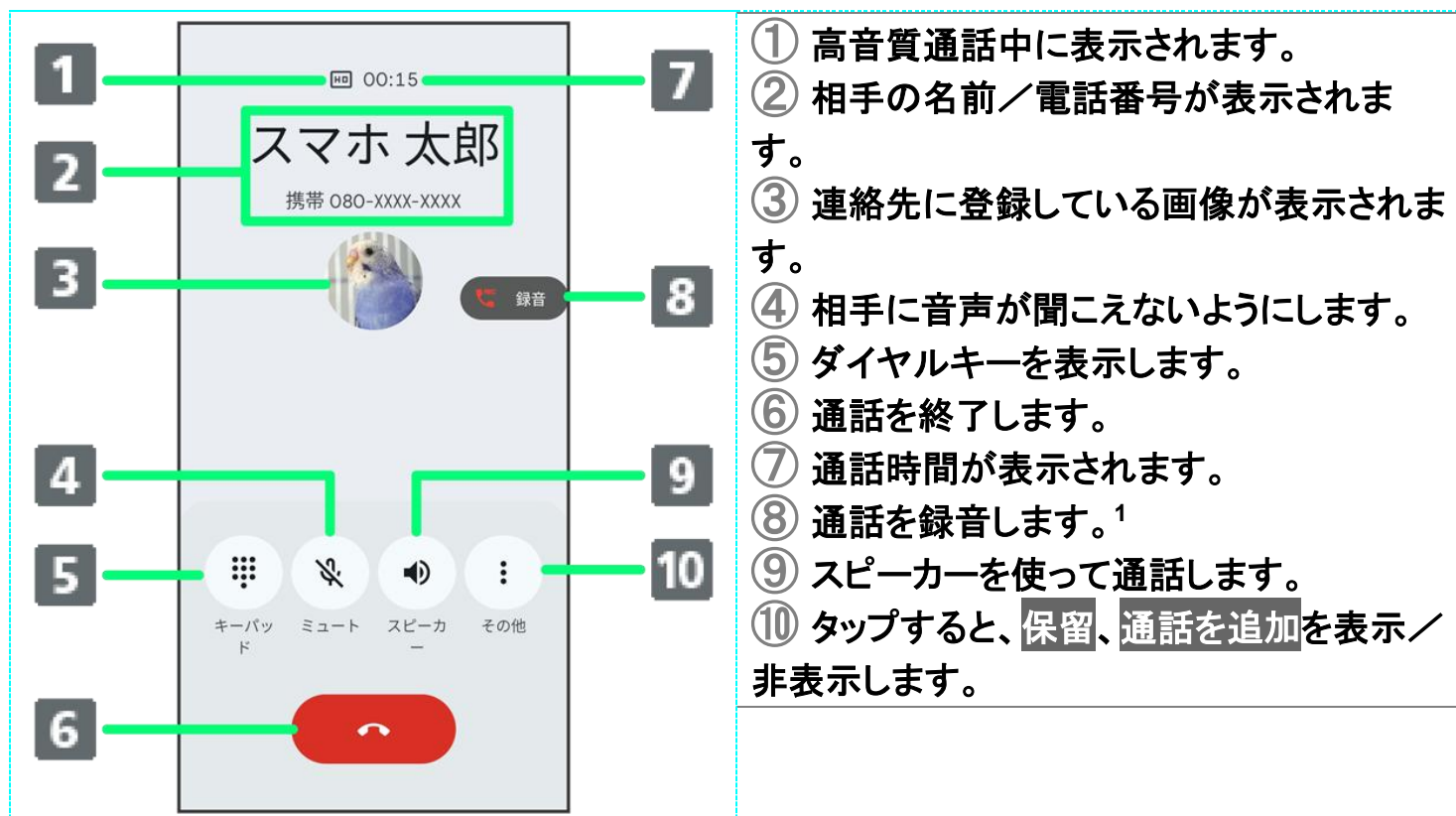
通話が終了したら 



 通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



- ① 高音質通話中に表示されます。
- ② 相手の名前／電話番号が表示されます。
- ③ 連絡先に登録している画像が表示されます。
- ④ 相手に音声が聞こえないようにします。
- ⑤ ダイヤルキーを表示します。
- ⑥ 通話を終了します。
- ⑦ 通話時間が表示されます。
- ⑧ 通話を録音します。¹
- ⑨ スピーカーを使って通話します。
- ⑩ タップすると、**保留**、**通話を追加**を表示／非表示します。

1 **通話録音**を有効にしている場合に表示されます。

+ 通話録音の操作

通話録音を有効にする

ホーム画面で (設定) → **便利な機能 & 操作** → **通話録音** → **通話録音** (表示)

通話録音が有効になります。

- **通話録音前に音声プロンプトを再生します**を有効にすると、通話録音を開始する前に音声でお知らせします。

通話を録音する

通話中に**録音**

通話の録音が始まります。

- 録音を終了するには **XXXX** をタップします。
- 通話を自動で録音することもできます。詳しくは、「[自動録音機能を利用する](#)」を参照してください。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

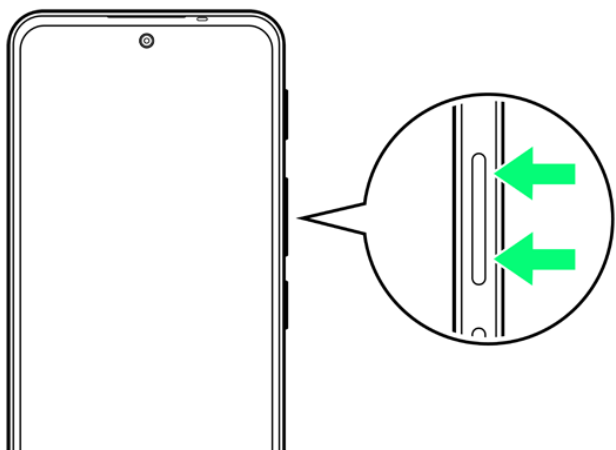
電話がかかってきたら、📞を「応答」にフリック／スワイプ



📞 通話ができます。

2

音量大／音量小キーを押す

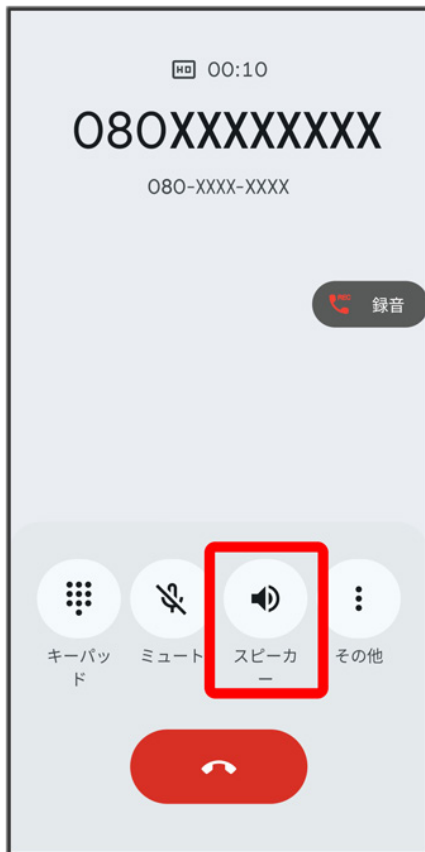


 通話音量が調節されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

通話中にスピーカー

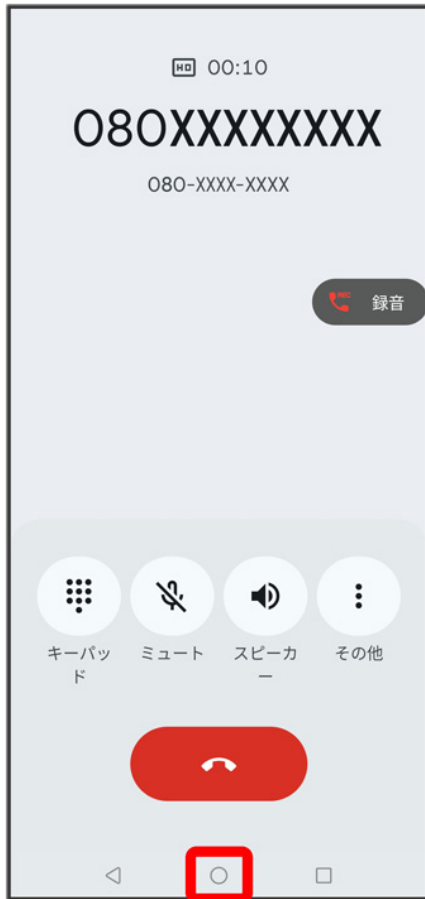


 スピーカーフォンに切り替わります。

通話中に電話帳を確認する

1

通話中に○



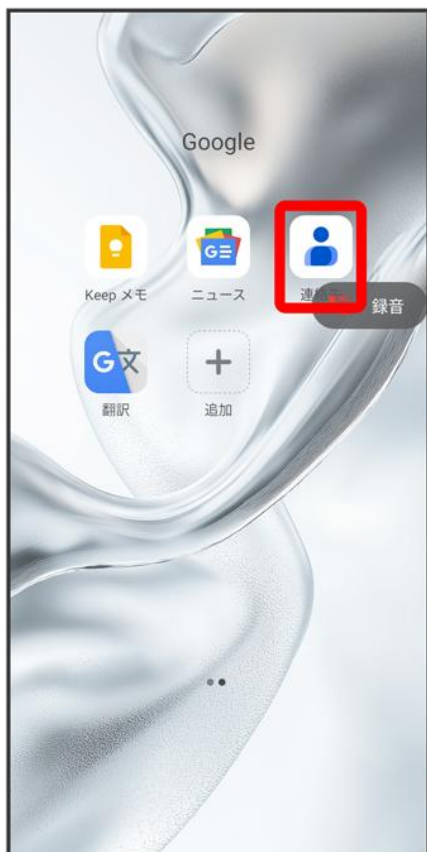
2

ホーム画面で📱(Google)



3

 (連絡先)



 電話帳が表示されます。

自動録音機能を利用する

通話を自動で録音するように設定します。

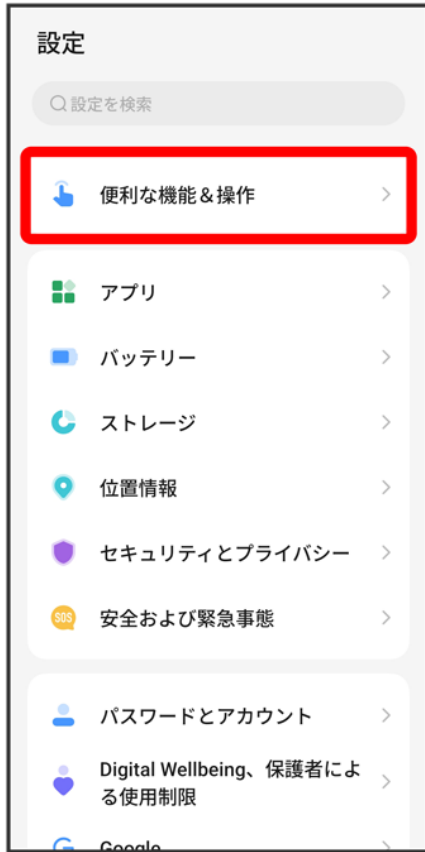
1

ホーム画面で  (設定)



2

便利な機能&操作



3

通話録音



4

通話録音 ( 表示)



5

自動録音 ➡ すべての通話 / 指定した番号



🚩 自動録音の設定が完了します。

- 指定した番号を選択した場合は、指定した番号 ➡ + をタップして、連絡先から番号を選択します。



アプリ通話録音について

アプリで音声通話を開始するときに、フローティングボタンを使用して音声通話を録音できます。手動録音と自動録音を切り替えることができます。

ホーム画面を上にフリック／スワイプ ➡ (レコーダー) ➡ ⋮ ➡ 設定 ➡ アプリ通話録音 ➡ アプリ通話録音 (表示)

- サポートされているアプリは以下の通りです。

LINE／Facebook／ZOOM／Teams／Messenger

録音した通話を再生する

1

ホーム画面で (Google)

nubia-s2e_04_電話／電話帳.docx



2

 (Files)



3

再生したい音声ファイルをタップ



 録音ファイルの操作パネルが表示され、再生／停止や共有などの操作ができます。

VoLTEを利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTE を利用した音声通話システムです。

- VoLTE はそれぞれ、ソフトバンク／ワイモバイルの VoLTE 対応機との間で利用できます。また、本機／相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にいること、「VoLTE」設定が有効であることの両方を満たすことが必要です。
- VoLTE 国際ローミングの対象国・地域については下記のウェブサイトを参照ください。

https://www.ymobile.jp/service/global_roaming/

VoLTE 利用時のご注意

VoLTE は 4G サービスを利用します。本機が SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア外にいるときは利用できません。VoLTE が利用できないときは、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内に移動してください。

電話帳／通話履歴／お気に入りから電話をかける

↓ 電話帳から電話をかける

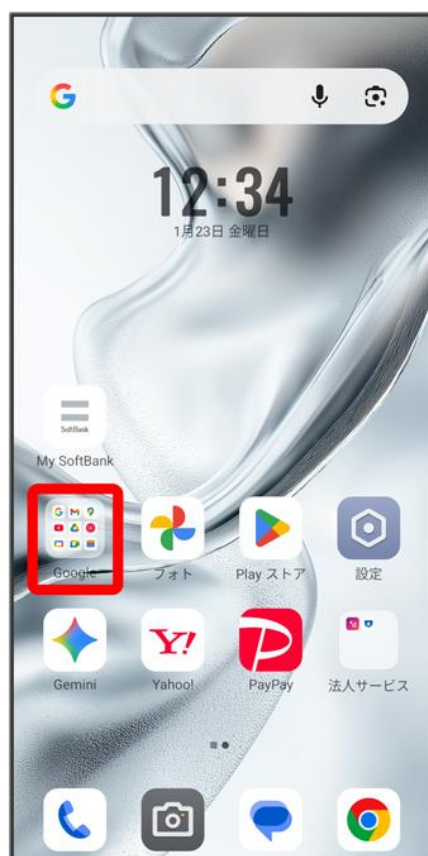
↓ 通話履歴から電話をかける

↓ お気に入りから電話をかける

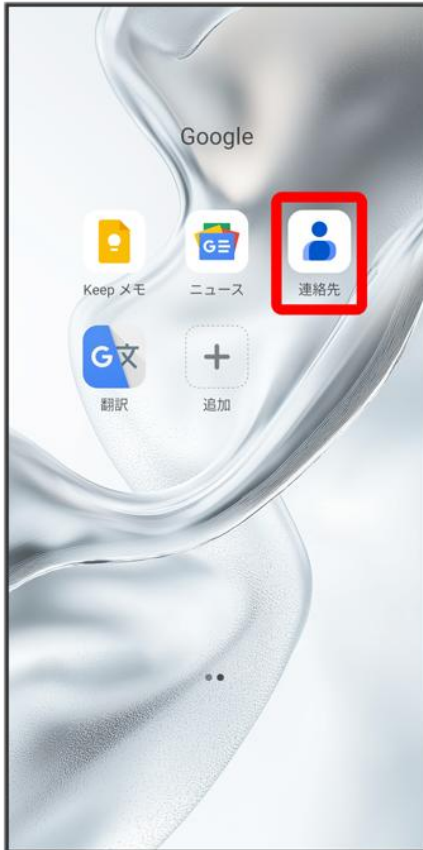
電話帳から電話をかける

1

ホーム画面で  (Google)



 (連絡先)



 連絡先画面が表示されます。

対象の連絡先をタップ



4

電話番号をタップ



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で (電話)



 電話画面が表示されます。

2

履歴  対象の通話履歴の 



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

お気に入りから電話をかける

1

ホーム画面で (電話)



 電話画面が表示されます。

2

お気に入り



3

発信する連絡先をタップ



☑ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

- ↓ オプションサービスについて
- ↓ 転送電話サービスを利用する
- ↓ 留守番電話プラスを利用する
- ↓ 割込通話を利用する
- ↓ グループ通話を利用する
- ↓ 発信者番号通知サービスを利用する
- ↓ 発着信規制サービスを利用する

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話プラス ¹	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話 ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話 ¹	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発着信規制サービス	電話発着信やSMS送受信を状況に合わせて制限できます。
一定額ストップサービス ¹	ご利用金額が設定額を超えた場合、発信（音声発信・メールサービス・パケット通信）を停止します。
ナンバーブロック ¹	かかってきたいたずら電話や迷惑電話などを次から着信しないように設定できます。

1 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で☎(電話)



2

⋮ ➡ 設定 ➡ 通話アカウント



 通話設定画面が表示されます。

3

アカウントをタップ ➡ 通話サービス設定

← 通話設定 (Y!mobile)

通話サービス設定

発信番号制限

着信拒否設定

発信制限

その他の設定

4

留守番電話・転送電話



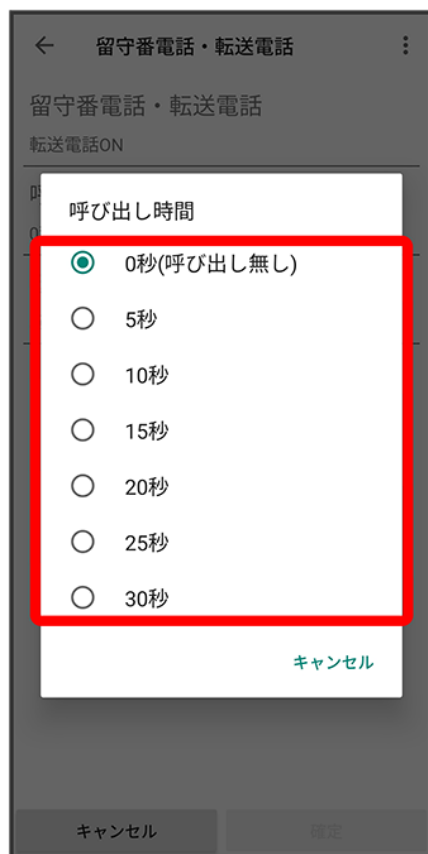
5

留守番電話・転送電話 ➡ 転送電話ON



6

呼び出し時間 ➡ 呼び出し時間を選択



7

転送先の電話番号 ➡ 電話番号入力欄をタップ ➡ 転送先の電話番号を入力 ➡ 登録



8

確定

← 留守番電話・転送電話

留守番電話・転送電話

転送電話ON

呼び出し時間

20秒

転送先の電話番号

080XXXXXXX

キャンセル 確定

 転送電話サービスが設定されます。

留守番電話プラスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で (電話)



2

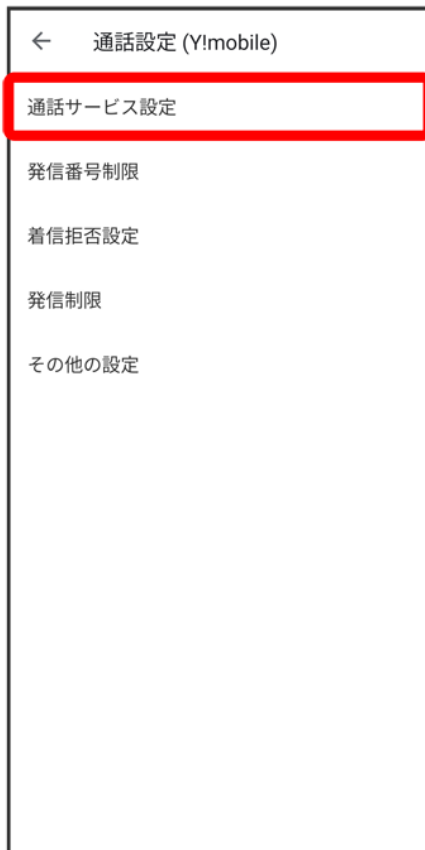
⋮ → 設定 → 通話アカウント



 通話設定画面が表示されます。

3

アカウントをタップ ➡ 通話サービス設定



4

留守番電話・転送電話



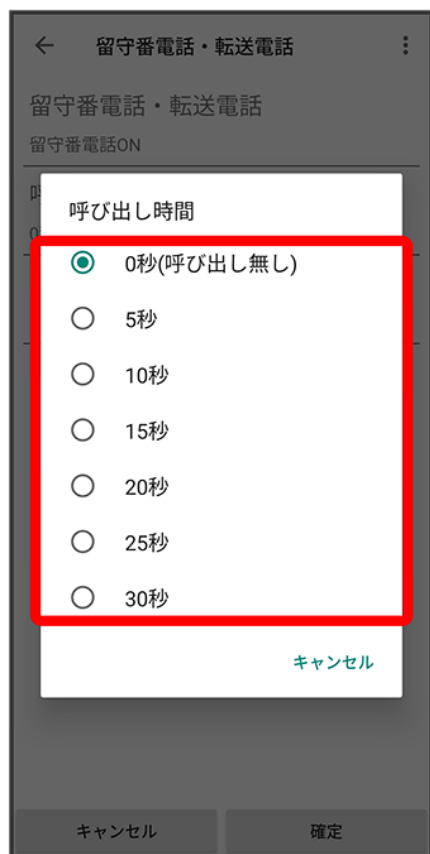
5

留守番電話・転送電話 ➡ 留守番電話ON



6

呼び出し時間 ➡ 呼び出し時間を選択



7

確定

← 留守番電話・転送電話

留守番電話・転送電話

留守番電話ON

呼び出し時間

20秒

転送先の電話番号

キャンセル 確定

 留守番電話プラスが設定されます。

- 新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに  が表示されます。「1416」に電話をかけて音声ガイダンスの指示に従ってください。

割込通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で  (電話)



2

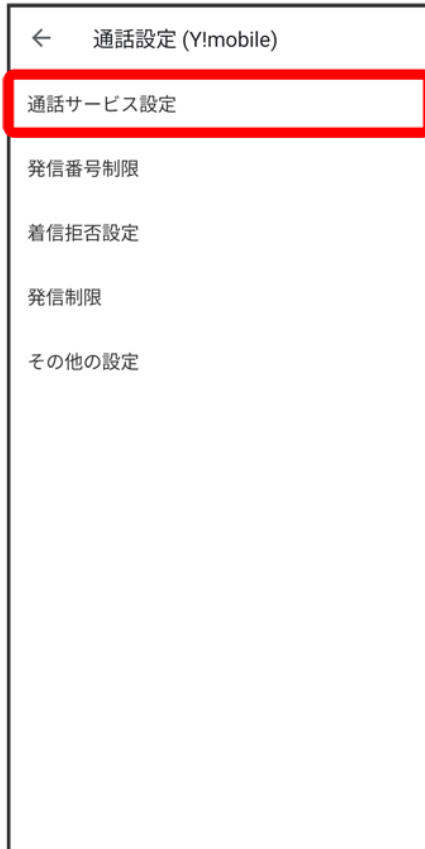
⋮ → 設定 → 通話アカウント



 通話設定画面が表示されます。

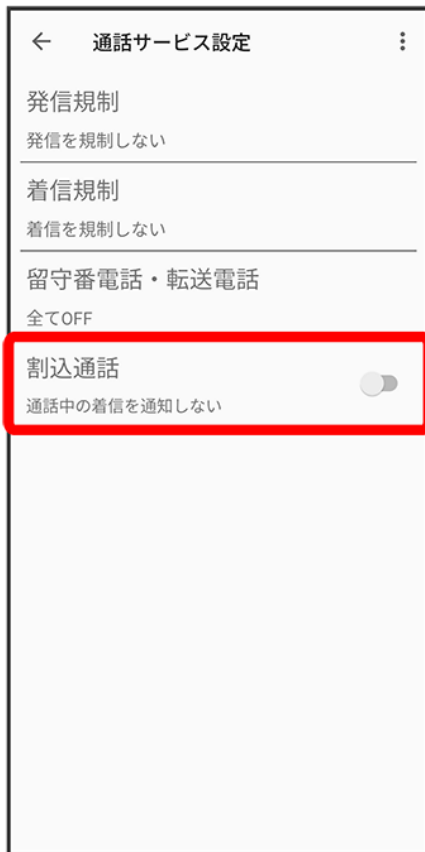
3

アカウントをタップ ➡ 通話サービス設定



4

割込通話 ( 表示)



 割込通話サービスが設定されます。

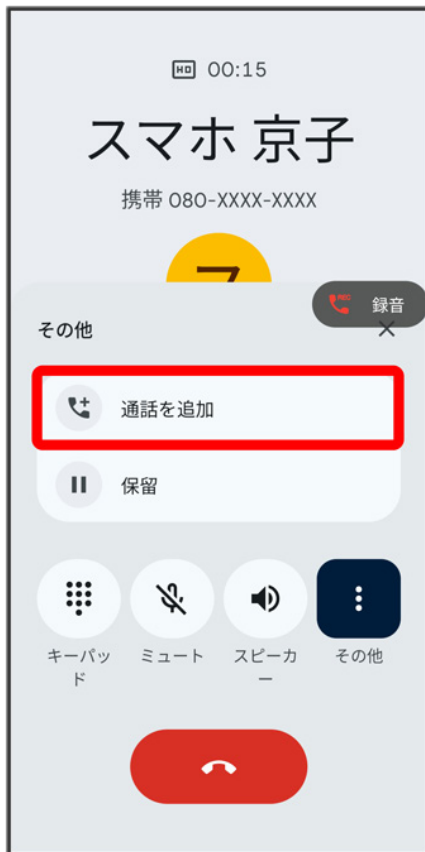
- 通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。を「応答」にフリック／スワイプして通話を開始できます。

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に**その他**  **通話を追加**



🚩 電話番号発信画面が表示されます。

2

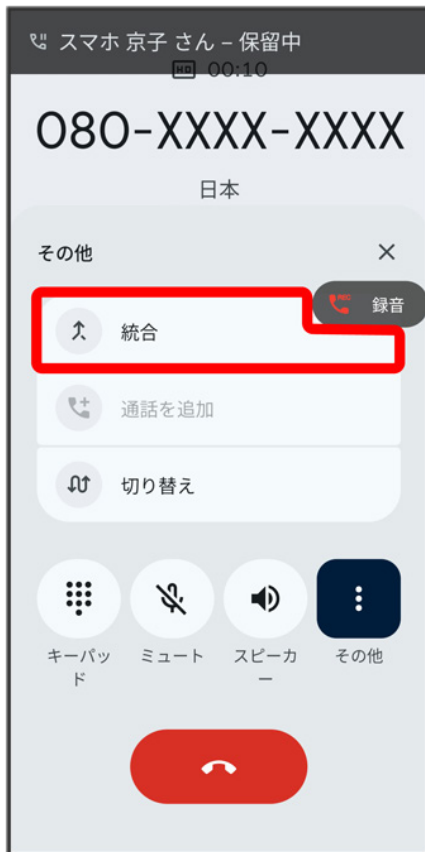
別の相手の電話番号を入力 ➡ 音声通話



🚩 通話が追加されます。

3

相手が応答したら**その他** ➡ **統合**



 グループ通話が始まります。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で (電話)



2

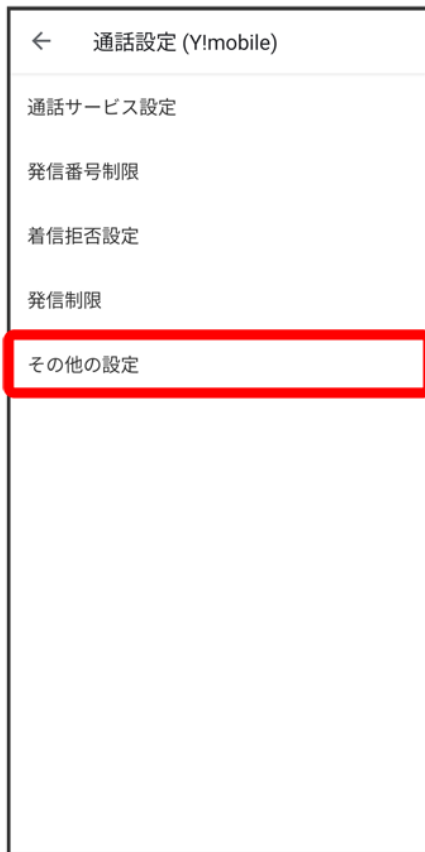
⋮ → 設定 → 通話アカウント



 通話設定画面が表示されます。

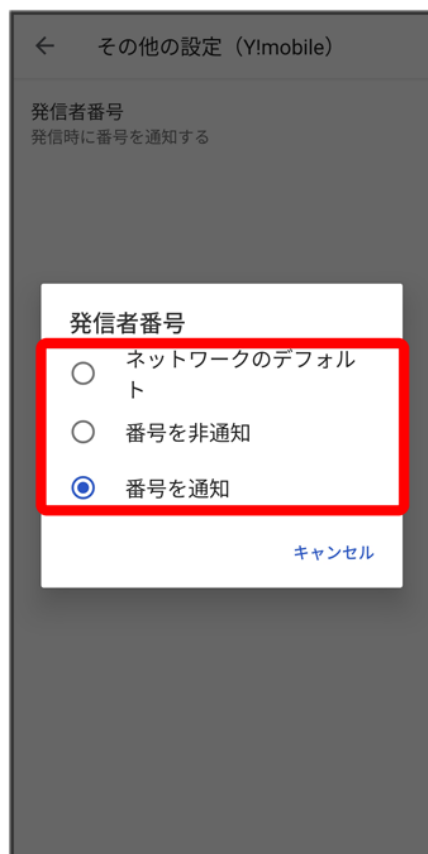
3

アカウントをタップ ➡ その他の設定



4

発信者番号 ➡ ネットワークのデフォルト / 番号を非通知 / 番号を通知



 発信者番号通知サービスが設定されます。

発着信規制サービスを利用する

特定の電話番号に電話やSMSが発着信できないように制限します。

- 発着信規制中に電話やSMSを発信しようとする、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。
- エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。

1

ホーム画面で (電話)



2

⋮ → 設定 → 通話アカウント



 通話設定画面が表示されます。

3

アカウントをタップ ➡ 通話サービス設定 ➡ 発信規制 / 着信規制



4

規制する発信／着信条件をタップ

 発着信規制サービスが設定されます。

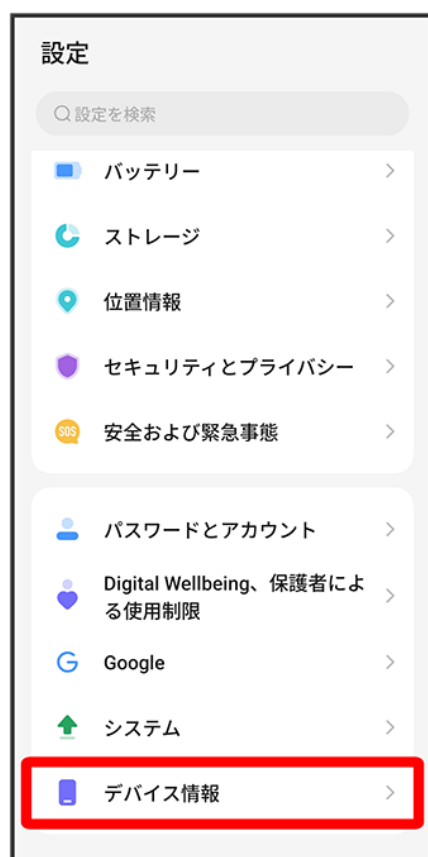
電話番号について

↓ 自分の電話番号を確認する

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で  (設定) → **デバイス情報**



2

ステータス → SIM のステータス



 SIM 1ステータス、SIM 2ステータスをタップすると、それぞれのSIMに設定されている自分の電話番号が表示されます。

通話の設定をする

↓ 通話の設定をする

通話の設定をする

通話に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
発着信情報／迷惑電話	連絡先にはない電話番号の発信者名や、迷惑電話の可能性がある着信の情報表示やブロックする設定をします。
ユーザー補助機能	現在、サポートされている機能はありません。
ダイヤル アシスト	ダイヤルアシストの利用を設定します。
ブロック中の電話番号	着信をブロックする電話番号を設定します。
通話アカウント	・通話サービス設定 発信規制や着信規制、留守番電話・転送電話、割込通話の設定をします。 ・発信番号制限 発信番号制限の設定をします。 ・着信拒否設定 非通知着信拒否など、着信拒否の設定をします。 ・発信制限 指定した番号や電話帳に未登録の番号、国際電話への発信を制限します。 ・その他の設定 発信者番号の設定をします。
表示オプション	背景色の色調を設定します。
着信時の操作	着信時の操作を設定します。
クイック返信	電話に出られない場合に返信するメッセージを編集します。
音とバイブレーション	着信音の音量や種類、バイブレーションの動作やダイヤルパッドの操作音など、音とバイブレーションに関する設定をします。詳しくは、「 音とバイブレーションの設定 」を参照してください。
留守番電話	・通知 留守番電話の通知の設定をします。 ・詳細設定 留守番電話の詳細設定を確認します。
連絡先の着信音	連絡先の着信を設定します。
発信者番号の通知	通話着信時に発信者の名前と電話番号を読み上げるかを設定します。
ふせるだけでサイレント モ	ディスプレイを下にして平らな場所に置いたときに、着信通知をオフにするか

ード

を設定します。

1

ホーム画面で☎(電話)



2

⋮ ➡ 設定



3

各項目を設定



🚩 通話に関する設定が終了します。

電話帳を利用する

電話帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。
ラベルを利用することで連絡先をグループで管理できます。
また、電話番号を指定してブロックすることで、着信やSMSの受信を拒否することができます。

- ↓ 新しい連絡先を登録する
- ↓ 電話番号発信画面から連絡先を登録する
- ↓ 連絡先を確認する
- ↓ 連絡先画面の見かた
- ↓ 連絡先を編集する
- ↓ 連絡先を削除する
- ↓ ラベル(グループ)を設定する
- ↓ 指定の番号をブロックする
- ↓ 連絡先ごとに着信音を設定する
- ↓ 連絡先ごとに画像を設定する

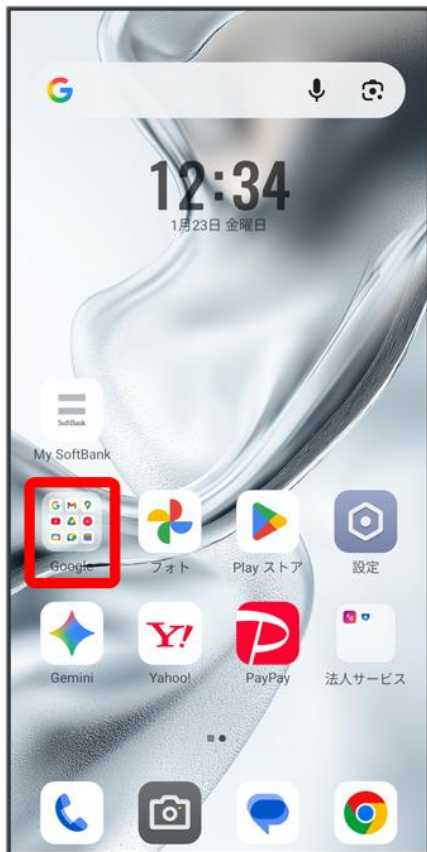
！ 電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡先)



 連絡先画面が表示されます。

3

+



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

各項目を入力

×

連絡先の作成

保存

⋮



画像を追加

姓

よみがな（姓）

名

よみがな（名）

会社

🇯🇵 ▼

電話番号（携帯）

⊖

5

保存

× 連絡先の作成

保存

姓
スマホ

よみがな (姓)
すまほ

名
京子

よみがな (名)
きょうこ

会社

電話番号
080-XXXX-XXXX

1 2 ABC 3 DEF -

4 GHI 5 JKL 6 MNO ↵

7 PQRS 8 TUV 9 WXYZ ✕

* # 0 + . ✓

🚩 連絡先が登録されます。

電話番号発信画面から連絡先を登録する

1

ホーム画面で☎(電話)



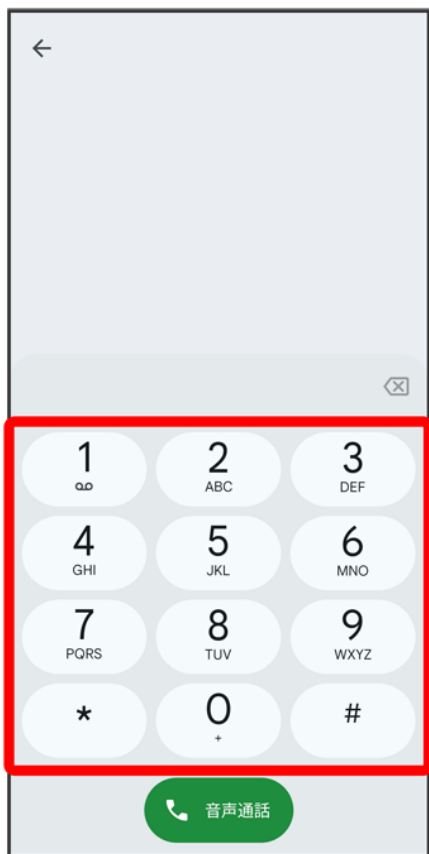
2





3

ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力



4

新しい連絡先を作成



- アカウントの選択画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

姓・名などを入力 ➡ 保存

連絡先に追加

保存

姓
スマホ

よみがな (姓)
すまほ

名
京子

よみがな (名)
きょうこ

詳細 既存の連絡先に追加

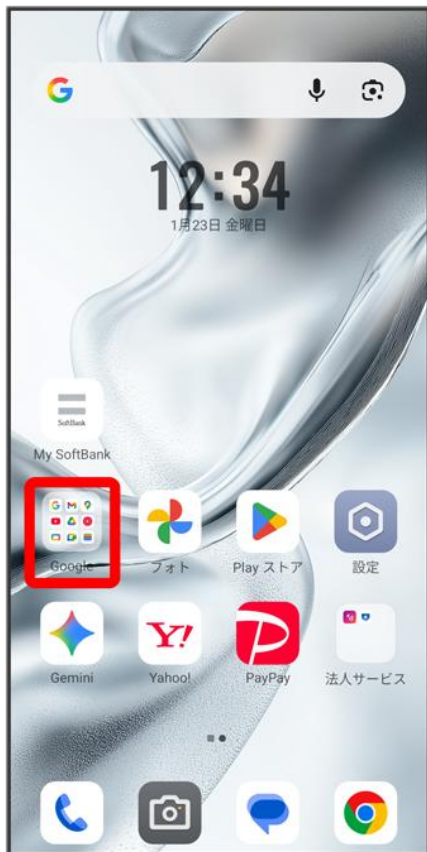
あ か さ
た な は
ま や ら
わ

連絡先の登録が完了します。

連絡先を確認する

1

ホーム画面で (Google)



2

 (連絡先)



 連絡先画面が表示されます。

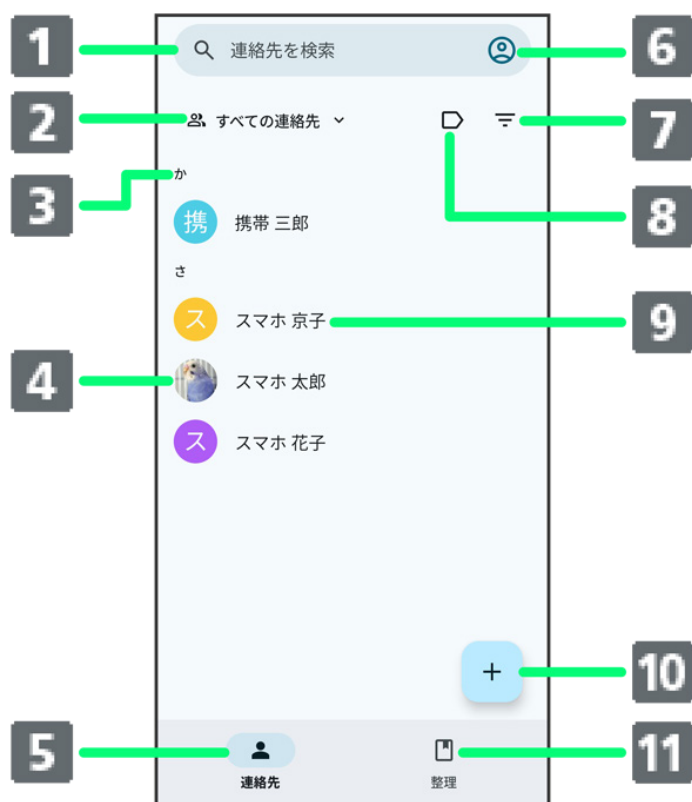
3

確認する連絡先をタップ



🚩 連絡先詳細画面が表示されます。

連絡先画面の見かた

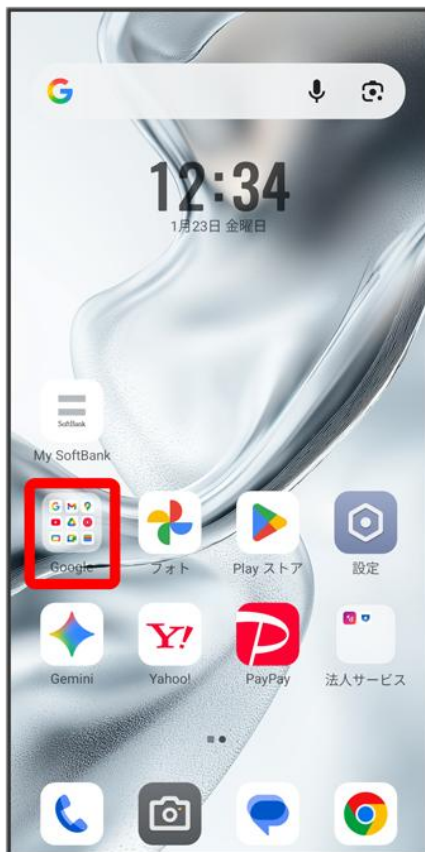


名称	説明
1 検索	連絡先を検索できます。
2 連絡先の切り替え	連絡先のアカウントを切り替えることができます。
3 インデックス	連絡先のインデックスを表示します。
4 連絡先の画像	連絡先に登録した画像を表示します。
5 連絡先	連絡先一覧を表示します。
6 Google アカウントアイコン	Google アカウントの登録や管理ができます。
7 フィルター	フィルターを表示／非表示します。
8 ラベル	ラベルの作成ができます。
9 連絡先	タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
10 新規登録	新しい連絡先を登録できます。
11 整理	連絡先の各種設定ができます。また、インポートやエクスポートができます。

連絡先を編集する

1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡先)



 連絡先画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4





5

各項目を編集

×

連絡先を編集

保存

⋮

画像を追加

姓

スマホ

よみがな（姓）

すまほ

名

京子

よみがな（名）

きょうこ

会社

電話番号（携帯）

▼

080-XXXX-XXXX

⊖

6

保存

× 連絡先を編集 保存 ⋮


画像を追加

姓
スマホ

よみがな（姓）
すまほ

名
京子

よみがな（名）
きょうこ

会社

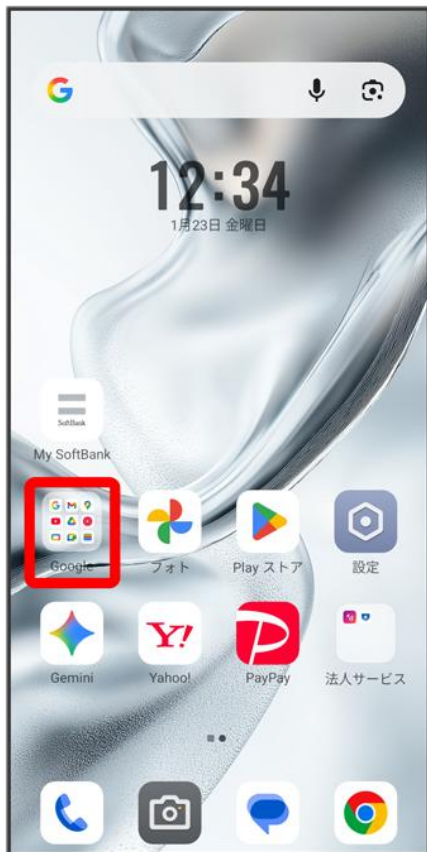
電話番号（携帯）
🇯🇵 ▼ 080-XXXX-XXXX 

 連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡先)



 連絡先画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4





5

削除



6

削除



連絡先が削除されます。

- 本機の使用状況により表示が異なる場合があります。

ラベル(グループ)を設定する

1

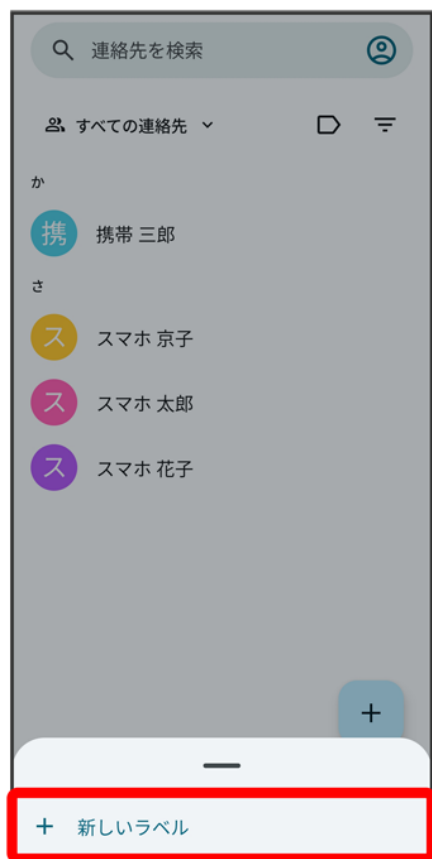
ホーム画面で  (Google)   (連絡先)



 連絡先画面が表示されます。

2

  新しいラベル



3

ラベル名を入力 ➡ OK



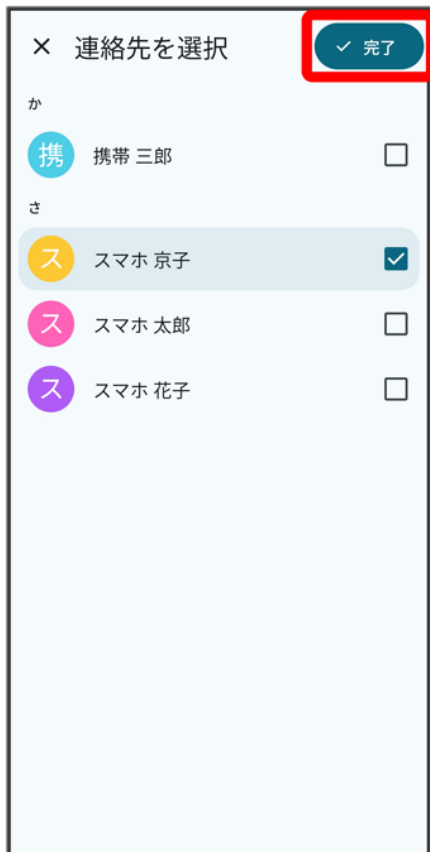
4

連絡先を追加



5

ラベルを設定する連絡先を選択 ➡ 完了



 選択した連絡先にラベルが設定されます。

ラベル設定時の操作

ラベルに連絡先を追加する

連絡先画面で  → 連絡先を追加するラベルを選択 →  → 追加する連絡先を選択 →  完了

 ラベルに連絡先が追加されます。

ラベル名を変更する

連絡先画面で  → ラベルを選択 →  → ラベル名を変更 → ラベル名を変更してOK

 ラベル名が変更されます。

ラベルを削除する

連絡先画面で  → ラベルを選択 →  → ラベルを削除

 ラベルが削除されます。

■ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

指定の番号をブロックする

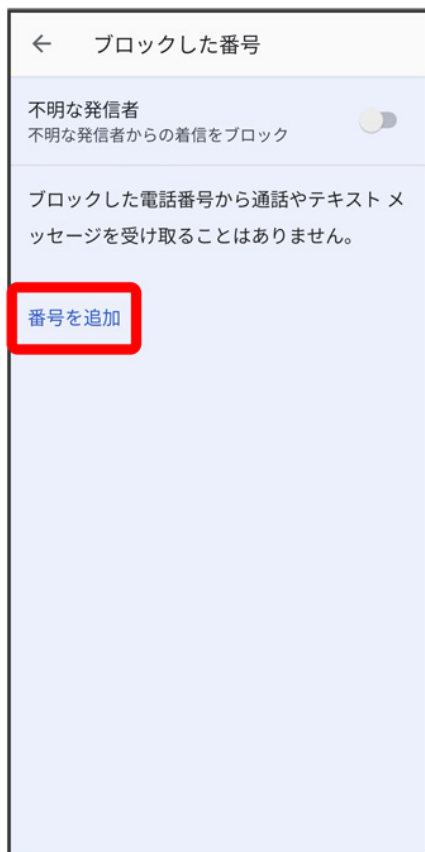
1

ホーム画面で🔍(Google) ➡ 👤(連絡先)



2

整理 ➡ ブロックした番号 ➡ 番号を追加



3

ブロックする番号を入力 ➡ ブロック



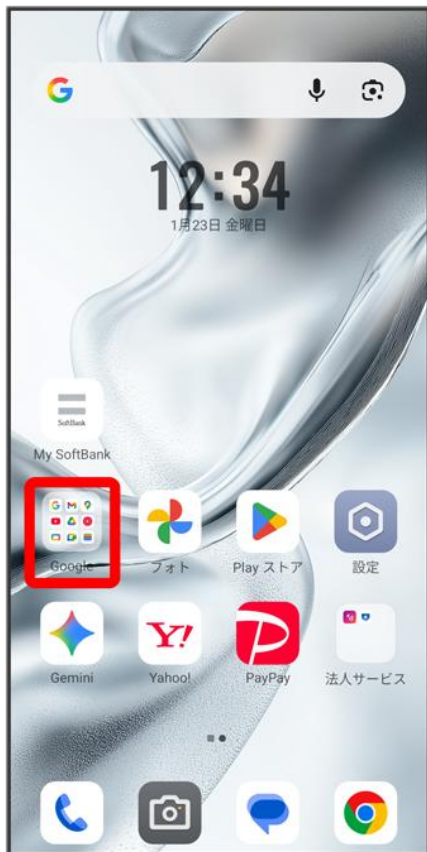
🚩 ブロックの設定が完了します。

- 👤 をタップすると、ブロックしたい相手を連絡先から選択できます。

連絡先ごとに着信音を設定する

1

ホーム画面で🔍 (Google)



2

 (連絡先)



3

設定したい連絡先を選択



4





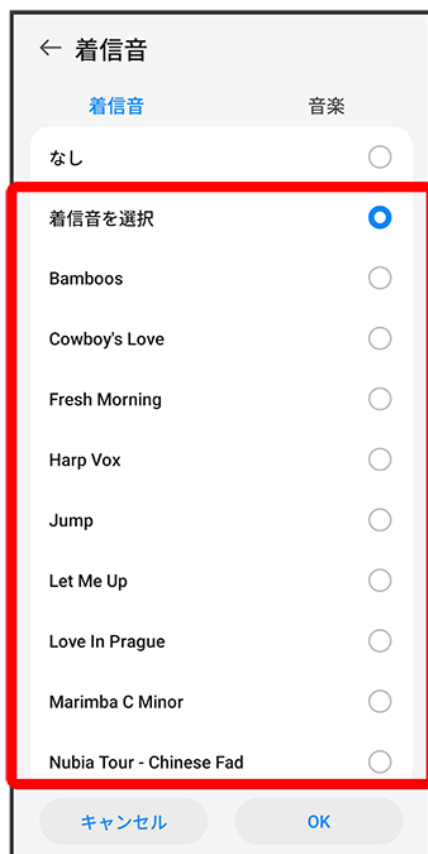
5

連絡先の着信音



6

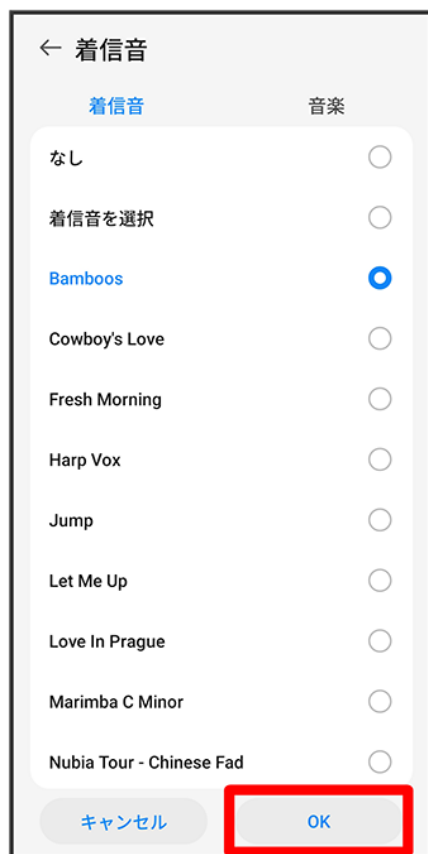
設定したい着信音を選択



- ダウンロードした着信音などを設定するときは、**音楽**をタップして画面の指示に従って操作してください。

7

OK

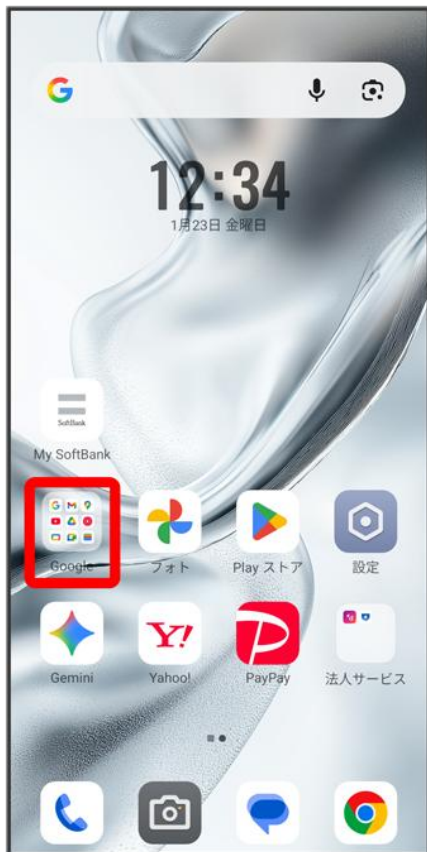


 着信音の設定が完了します。

連絡先ごとに画像を設定する

1

ホーム画面で  (Google)



2

 (連絡先)



3

設定したい連絡先を選択



4





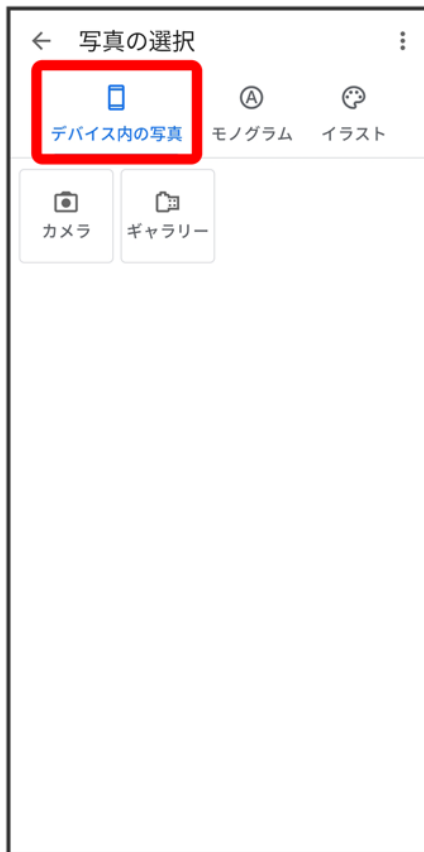
5

画像を追加

- 連絡先に画像が設定されている場合は、**変更**／**削除**と表示されます。
- **削除**をタップすると、設定されている画像を削除することができます。

6

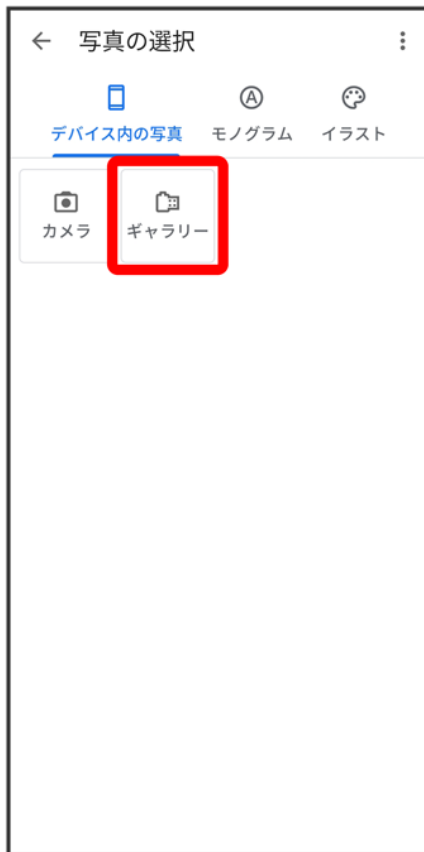
デバイス内の写真



- **イラスト**をタップすると、イラストの一覧が表示されます。画面の指示に従って設定してください。
- **モノグラム**をタップすると、アイコンの色や表示するテキストが編集できます。

7

ギャラリー



- カメラをタップすると、カメラが起動します。撮って👍をタップすると、手順 9 に進みます。✕をタップすると、写真を撮り直すことができます。

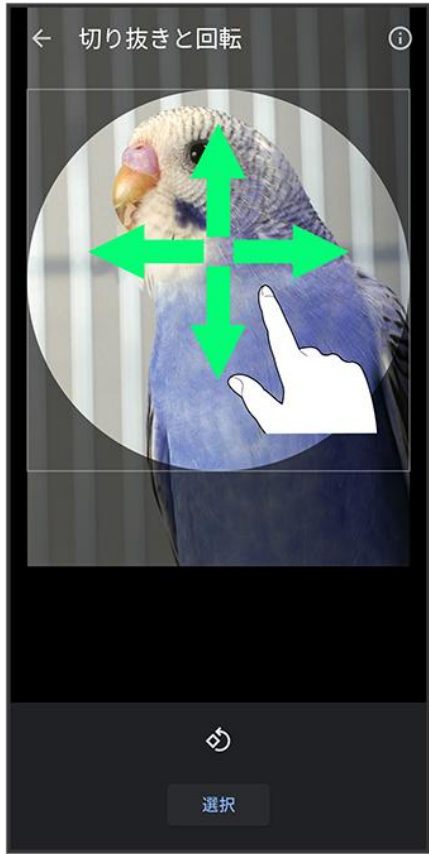
8

設定したい写真を選択



9

写真をドラッグして、表示する範囲を選択



10

選択



- 必要に応じて、**選択**をタップする前に画面を操作して写真のトリミングや回転を行います。

11

保存

× 連絡先を編集 保存 ⋮



 変更  削除

姓
スマホ

よみがな（姓）
すまほ

名
京子

よみがな（名）
きょうこ

会社

電話番号（携帯）
🇯🇵 ▼ 080-XXXX-XXXX 

 画像の設定が完了します。

電話帳データを読み込む

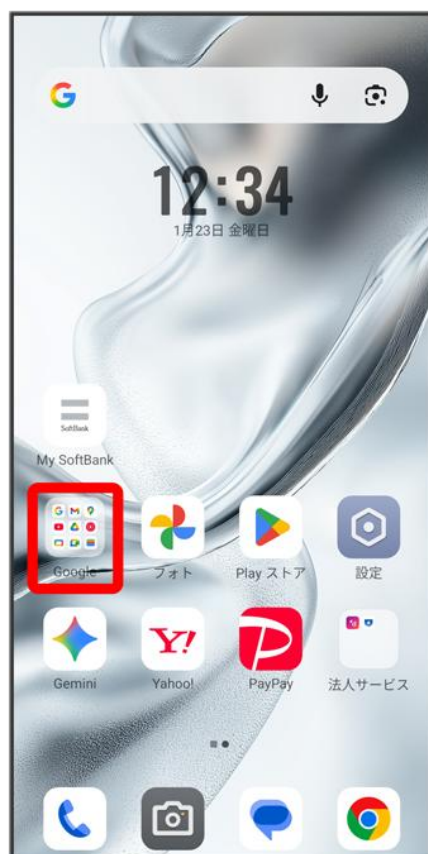
↓ SDカードから電話帳データを読み込む

SDカードから電話帳データを読み込む

SDカードに保存(バックアップ)した電話帳データを読み込み(インポート)できます。

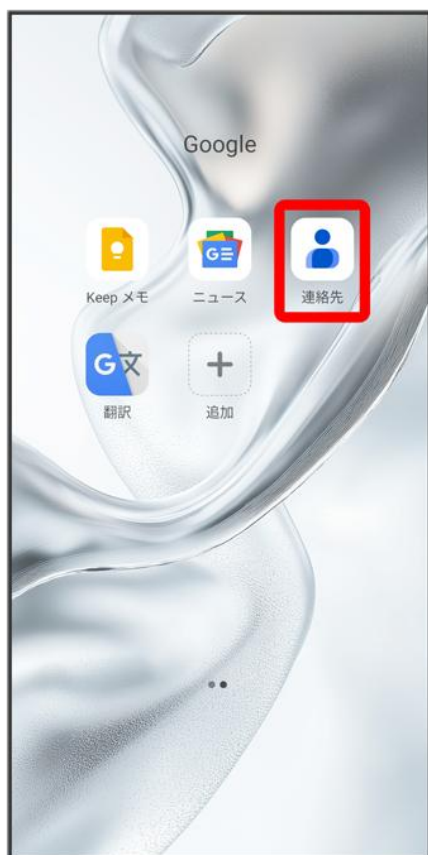
1

ホーム画面で  (Google)



2

(連絡先)



 連絡先画面が表示されます。

3

整理



4

ファイルからインポート



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

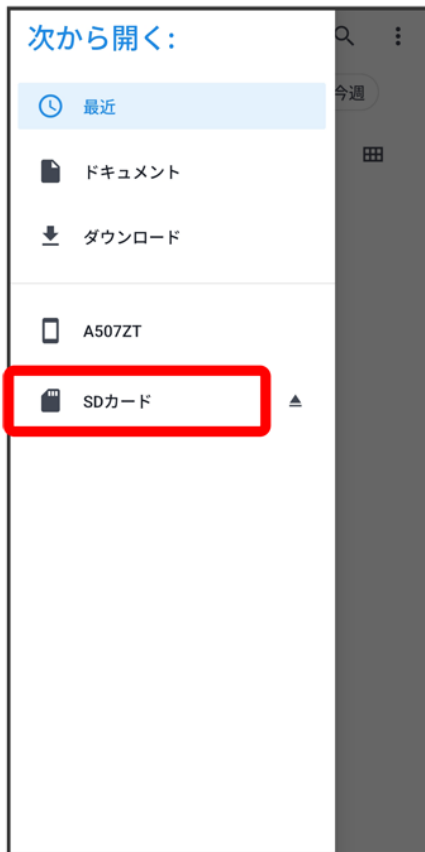
5





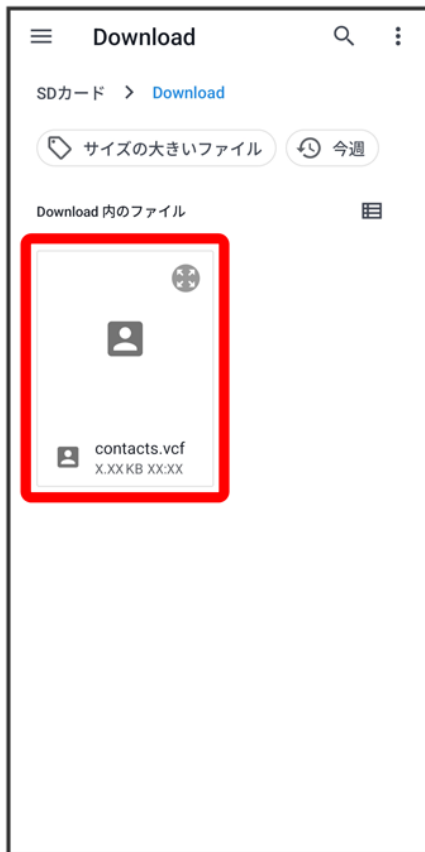
6

SDカード



7

読み込むファイルを選択



🚩 電話帳データの読み込みが完了します。

電話帳データを保存する

↓ SDカードに電話帳データを保存する

SDカードに電話帳データを保存する

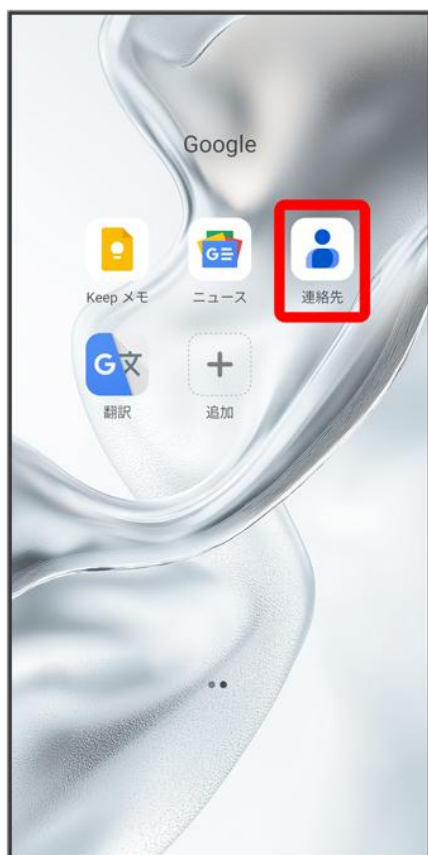
1

ホーム画面で  (Google)



2

(連絡先)



 連絡先画面が表示されます。

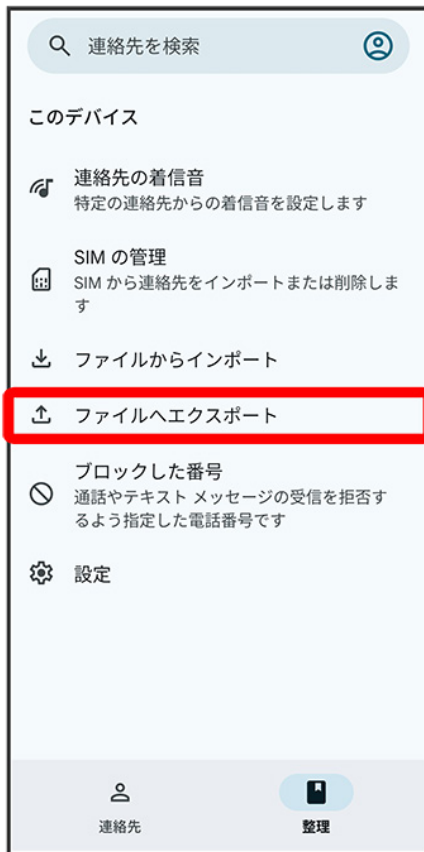
3

整理



4

ファイルへエクスポート



- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

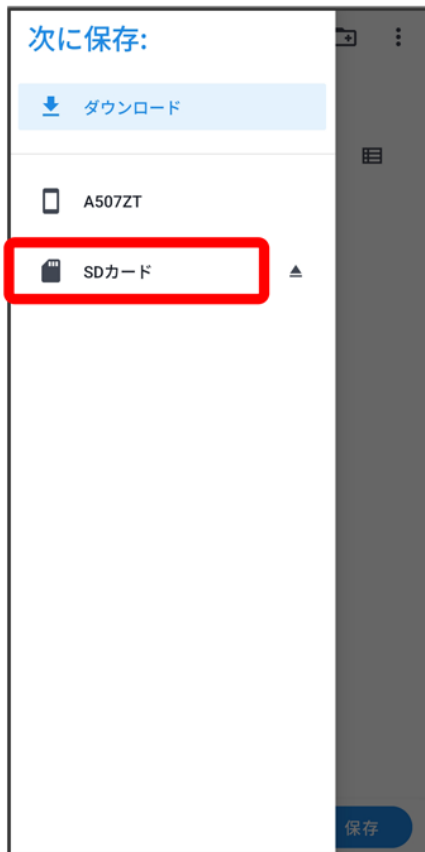
5





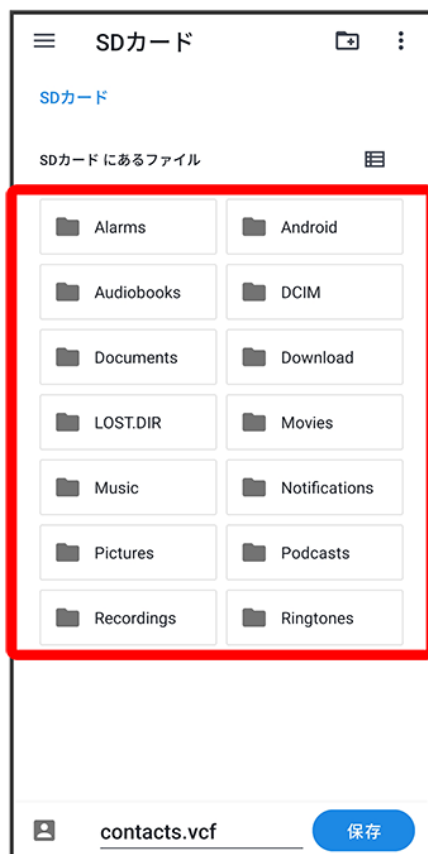
6

SDカード



7

ファイルの保存先を選択



8

ファイル名を入力 ➡ 保存



 SDカードに電話帳データが保存されます。

Gmailを利用する

Googleのメールサービス、会社や自宅などで送受信しているeメールを利用できます。

- ↓ アカウントを追加する
- ↓ メールを作成／送信する
- ↓ 新着メールを確認する
- ↓ 受信済みのメールを確認する
- ↓ アカウントを削除する

アカウントを追加する

ここではGoogleのメールアカウント追加を例に説明しています。

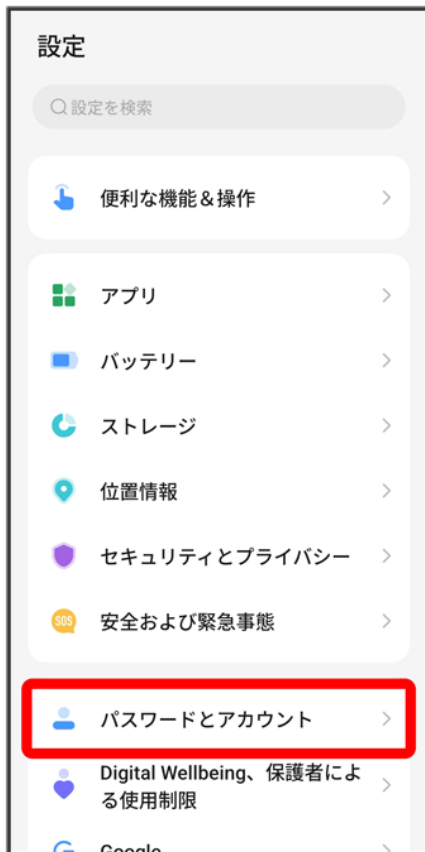
1

ホーム画面で（設定）



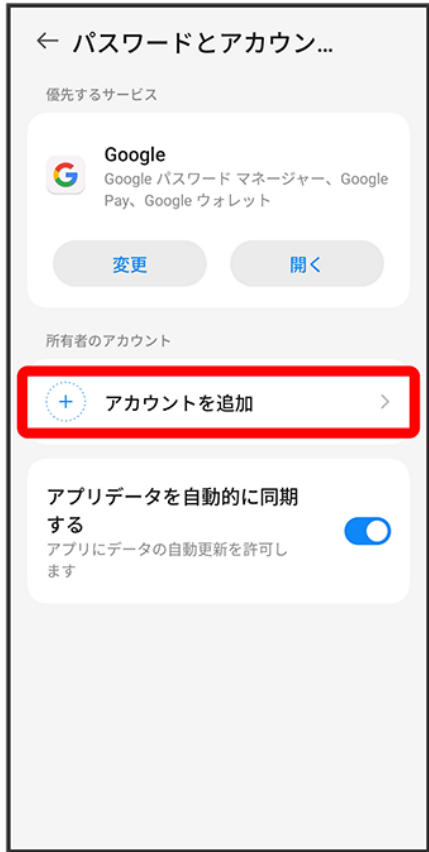
2

パスワードとアカウント



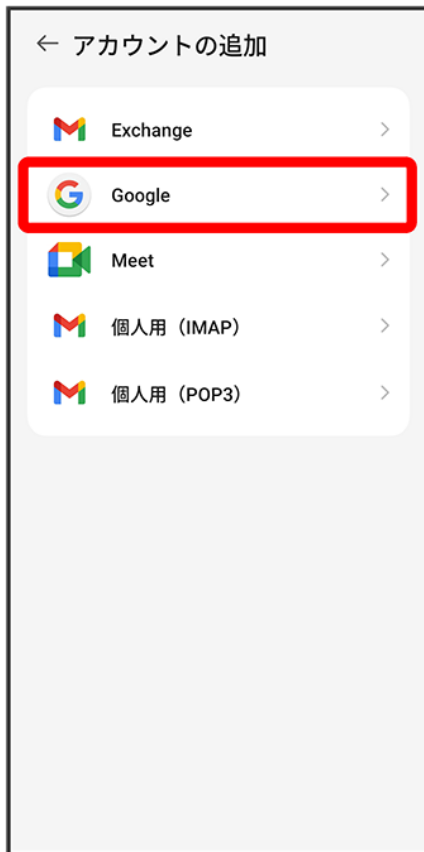
3

アカウントを追加



4

Google



 アカウントの追加画面が表示されます。

- ユーザー名(ユーザーID)やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

5

ユーザー名(メールアドレスまたは電話番号)を入力 ➡ 次へ



6

パスワードを入力 ➡ 次へ

Google

ようこそ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com

パスワードを入力

.....|

☐ パスワードを表示する

パスワードをお忘れの場合

次へ

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

q w e r t y u i o p

a s d f g h j k l

⌵ z x c v b n m ⌵

?123 , . →

7

同意する



ようこそ

XXXXXXXXXXXX@gmail.com

Google のサービスをご利用になる際の注意点を、[Google 利用規約](#)で公開しています。[同意する]をクリックすると、この規約に同意したことになります。

また、[Google Play 利用規約](#)にも同意したことになり、これによってアプリの検索や管理を行えるようになります。

Google サービスの使用時に生成される情報の取り扱い方法については、[Google プライバシーポリシー](#)をご確認ください。Google アカウント (account.google.com) ではプライバシー診断を実施して管理方法を調整できます。

同意する

 アカウントが追加されます。



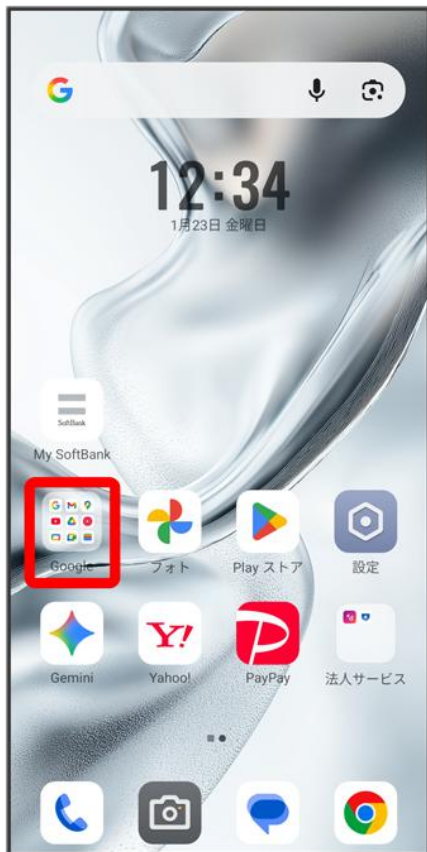
アカウントを切り替える

ホーム画面で  (Google)   (Gmail)  右上のアカウントアイコンをタップ  切り替える
アカウントをタップ

メールを作成／送信する

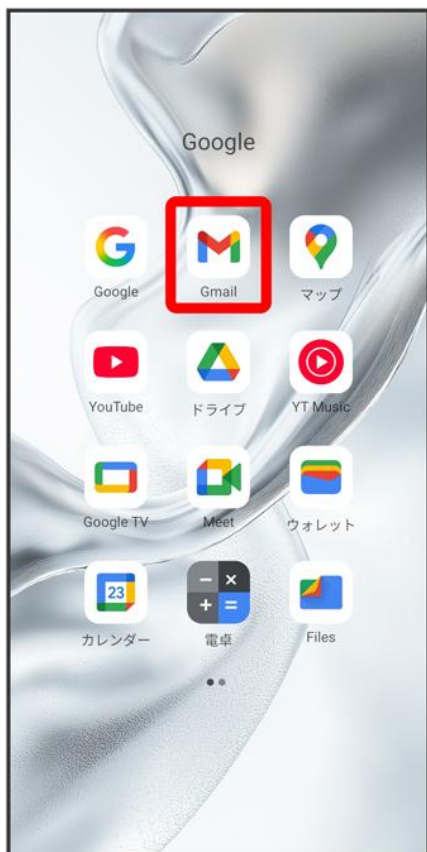
1

ホーム画面で  (Google)



2

 (Gmail)



🚩 メール一覧画面が表示されます。

3

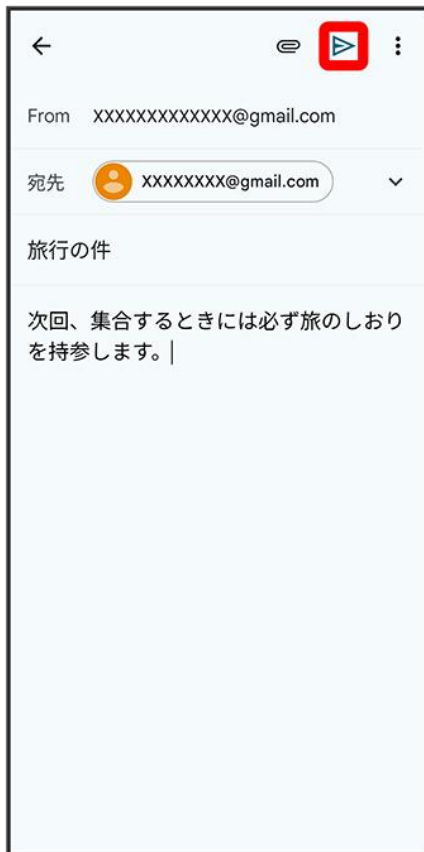
作成



🚩 メール作成画面が表示されます。

4

宛先／件名／本文を入力 ➡ ➤



 メールが送信されます。

メール作成時の操作

Cc/Bccを追加する

メール作成画面で、宛先の   宛先を入力

ファイルを添付する

メール作成画面で   写真 / カメラ / ファイル / ドライブ  保存先を選択  添付するファイルを選択

作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成画面で   下書きを保存

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で   破棄  破棄

新着メールを確認する

新着メールを受信するとステータスバーに  が表示されます。

ステータスバーを下にドラッグ



通知パネルが表示されます。

新着メールをタップ



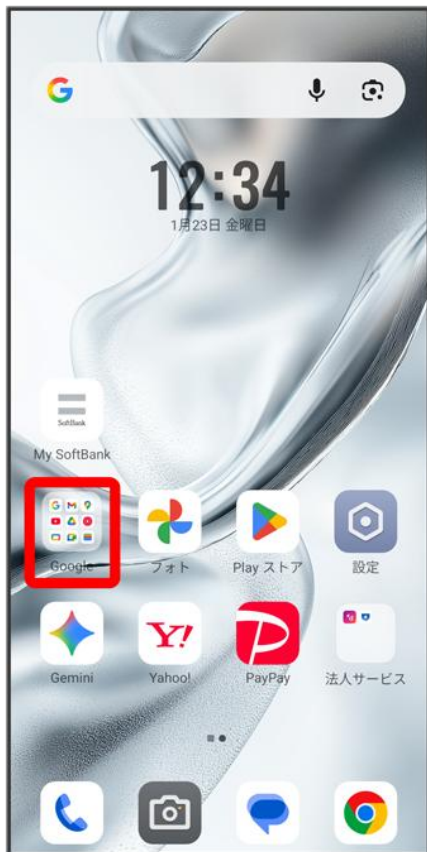
 受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

- 新着メールが2件以上あるときは、メール一覧画面が表示されます。確認する新着メールをタップしてください。

受信済みのメールを確認する

1

ホーム画面で  (Google)



2

 (Gmail)



🚩 メール一覧画面が表示されます。

3

対象のメールをタップ



📄 メール詳細画面が表示されます。

✚ メール確認時の操作

メールを返信する

メール詳細画面で ← ➡ メールを作成 ➡ ➡

■ 全員へ返信する場合は、メール詳細画面で ← ➡ ← ➡ 全員に返信 をタップします。

メールを転送する

メール詳細画面で ⋮ ➡ 転送 ➡ メールを作成 ➡ ➡

メールを未読に戻す

メール一覧画面で未読にするメールをロングタッチ ➡ 未読 ➡ ←

メールを削除する

メール一覧画面で削除するメールをロングタッチ ➡ 削除

アカウントを手動で同期する

メール一覧画面で、画面を下にフリック／スワイプ

■ 自動同期の設定に関わらず、手動で同期できます。

アカウントを削除する

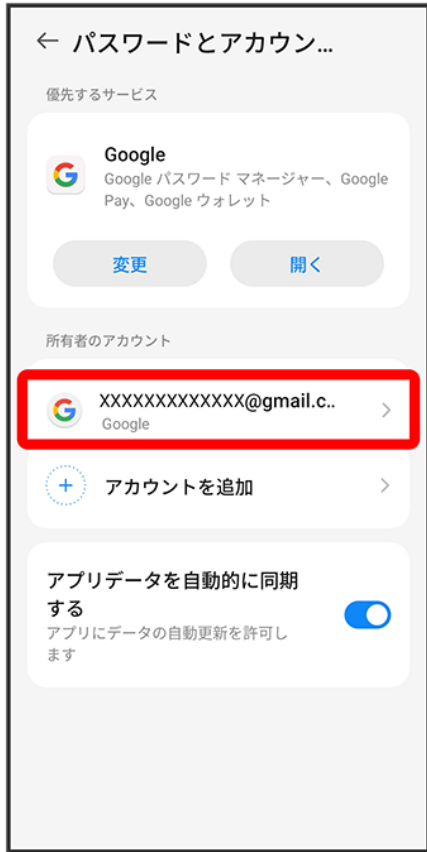
1

ホーム画面で  (設定) → **パスワードとアカウント**



2

削除したいアカウントをタップ



3

アカウントを削除 ➡ アカウントを削除



🚩 アカウントが削除されます。

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

- ↓ Chromeを利用する
- ↓ ブックマークを登録する
- ↓ 閲覧履歴を表示する
- ↓ 閲覧履歴を消去する
- ↓ Chromeを設定する



TLSについて

TLS (Transport Layer Security) とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル (通信規約) です。TLS 接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。



TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社であるデジサート・ジャパン合同会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で  (Chrome)

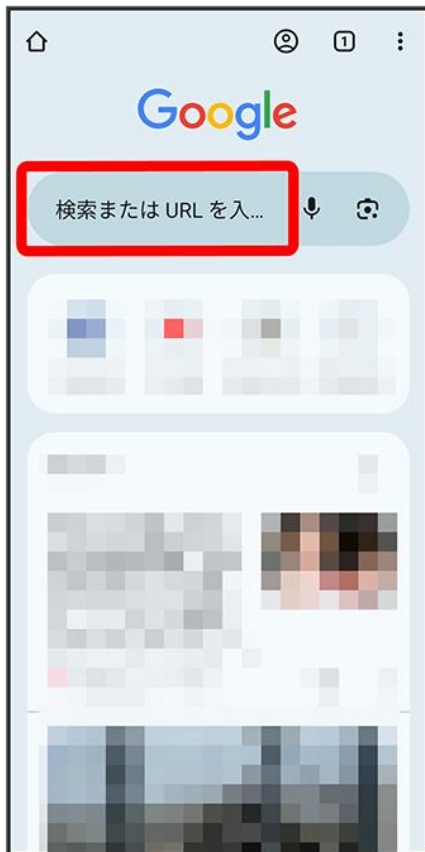


 Chrome画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- SMSやメール内のURLをタップするとChromeが自動的に起動します。

2

入力欄をタップ



3

検索語またはURLを入力 ➡ ➡



 検索結果またはウェブサイトが表示されます。

Chrome利用時の操作

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単に行えます。

Chrome画面で   新しいタブ

 新しいタブが表示されます。

- タブを切り替えるには、 をタップして対象のタブをタップします。アイコン内の数字は、開いているタブの件数です。

タブを閉じる

Chrome画面で   閉じるタブの  

 タブを閉じます。

- タブを左右にフリック／スワイプすることでも閉じることができます。
- アイコン内の数字は、開いているタブの件数です。

ウェブサイト内を検索する

ウェブサイト内の文字列を検索することができます。

ウェブサイト表示中に   ページ内検索  検索文字列を入力

 検索結果がハイライト表示されます。

ブックマークを登録する

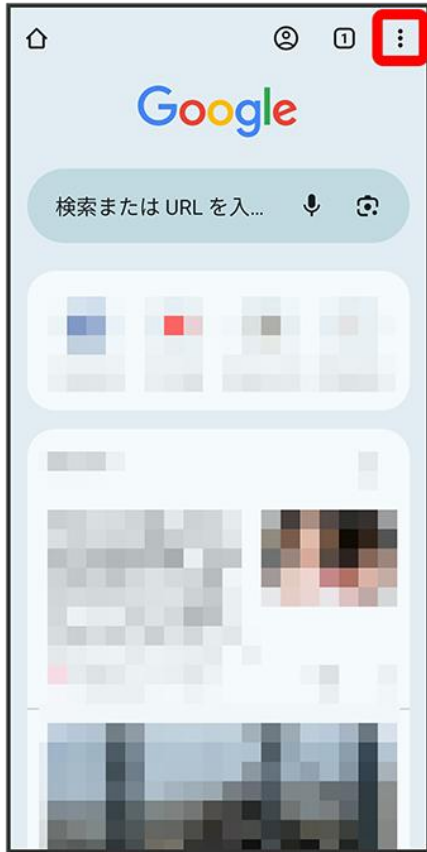
1

登録するウェブサイトを表示



2

⋮



3





 表示中のウェブサイトがブックマークに登録されます。

ブックマーク利用時の操作

ブックマークを編集する

Chrome画面で    対象のブックマークをロングタッチ   各項目を編集 

ブックマークを削除する

Chrome画面で    対象のブックマークをロングタッチ 

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で  (Chrome)



🚩 Chrome画面が表示されます。

2

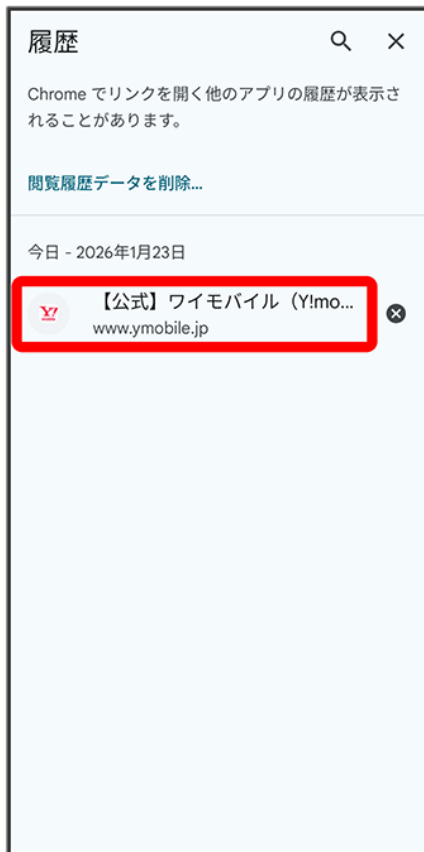
⋮ ➡ 履歴



履歴画面が表示されます。

3

対象の履歴をタップ



 ウェブサイトが表示されます。

閲覧履歴を消去する

1

ホーム画面で  (Chrome)



2

⋮ ➡ 履歴



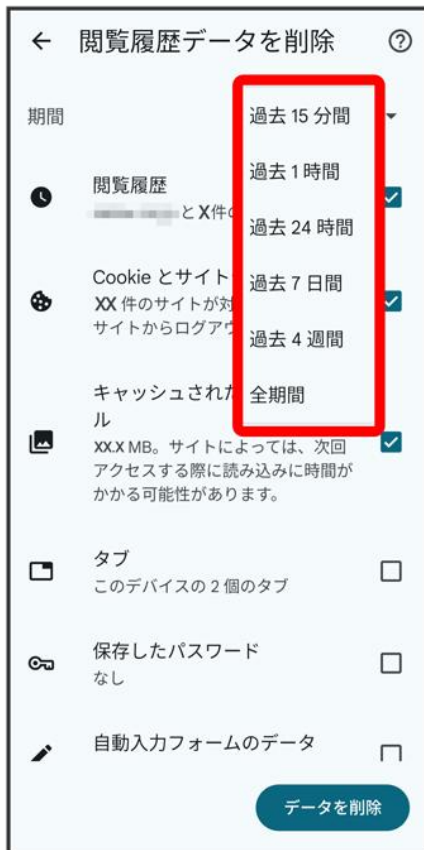
3

閲覧履歴データを削除...



4

上部の**期間**プルダウンをタップし、期間を選択



5

削除する情報の種類を選択 ➡ データを削除



🚩 閲覧履歴の消去が完了します。

Chromeを設定する

1

ホーム画面で🌐 (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。

2

⋮ ➡ 設定 ➡ 各項目を設定



🚩 設定が完了します。

写真／動画を撮る

- ↓ 写真を撮る
- ↓ 写真撮影画面の見かた
- ↓ 動画を撮る
- ↓ 動画撮影画面の見かた

写真／動画のファイル形式

写真のファイル形式について

写真のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

動画のファイル形式はMPEG-4です。

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な写真／動画が撮れません。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

保存先について

画面ロックをなし／スワイプ以外に設定したときに、カメラをロック画面から起動すると、保存先は本体に固定されます。

フラッシュライト点灯時の警告

フラッシュライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

写真を撮る

1

ホーム画面で📷(カメラ)



写真撮影画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

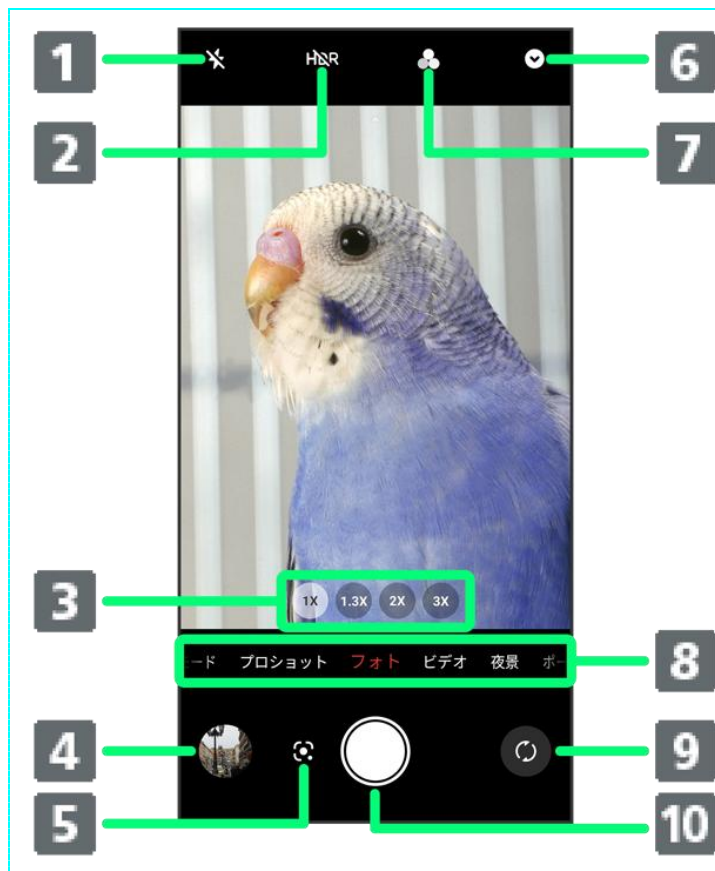
2

カメラを被写体に向ける ➡ 📷



🚩 シャッター音が鳴り、写真が保存されます。

写真撮影画面の見かた



- ① フラッシュ設定の切り替え
- ② HDR設定の切り替え
- ③ レンズの切り替え
- ④ 撮影した写真や動画の確認
- ⑤ Google レンズの起動
- ⑥ カメラ設定パネルを表示
- ⑦ フィルターの切り替え
- ⑧ カメラモードの切り替え
- ⑨ カメラとフロントカメラの切り替え
- ⑩ シャッター

動画を撮る

1

ホーム画面で📷(カメラ)



 写真撮影画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

画面を左にフリック／スワイプ



動画撮影画面が表示されます。

3

カメラを被写体に向ける ➡



 動画の撮影が開始されます。

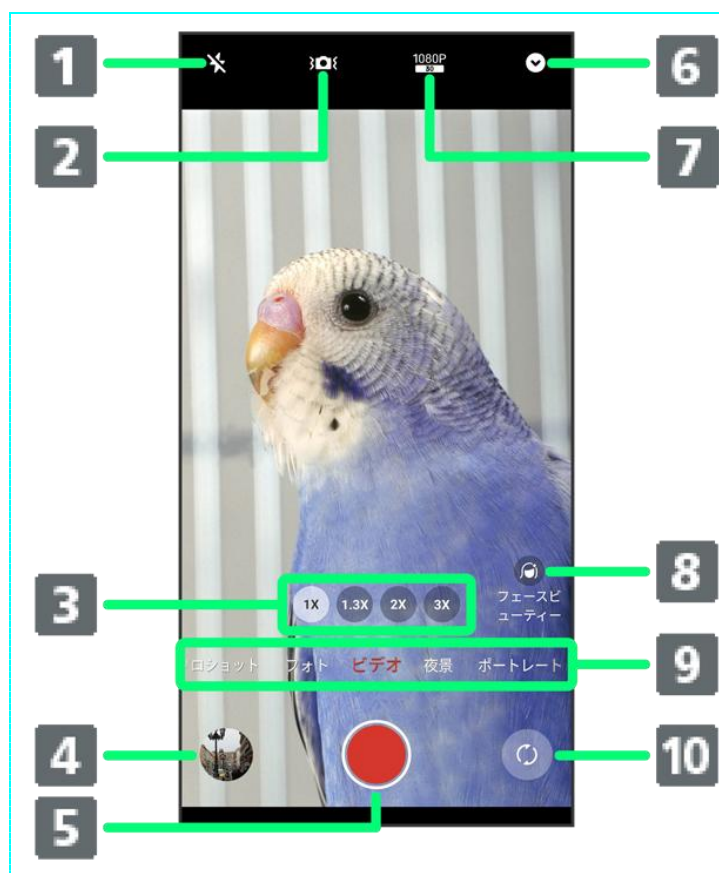
4

撮影を終了するときは 



🚩 動画の撮影が終了し、動画が保存されます。

動画撮影画面の見かた



- ① フラッシュ設定の切り替え
- ② 手ブレ補正のON/OFF
- ③ レンズの切り替え
- ④ 撮影した動画や写真の確認
- ⑤ 撮影開始／終了
- ⑥ カメラ設定パネルを表示
- ⑦ 画面解像度の切り替え
- ⑧ フェースビューティー効果の設定
- ⑨ カメラモードの切り替え
- ⑩ カメラとフロントカメラの切り替え

写真／動画を見る(フォト)

↓ 写真／動画を表示する

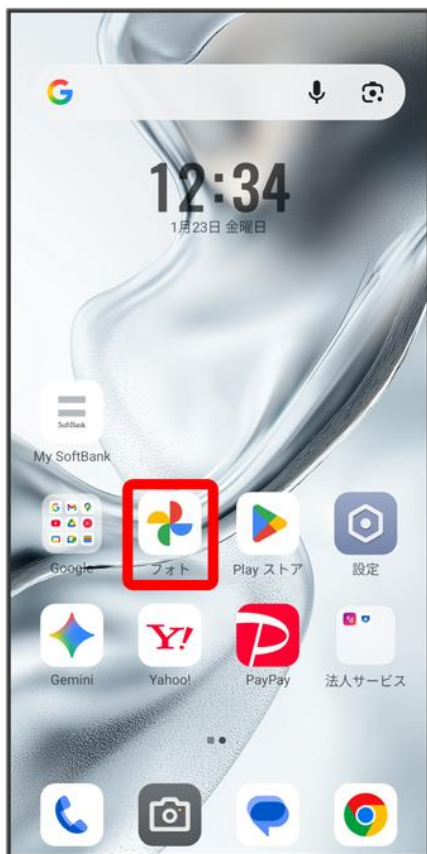
写真／動画を表示する

撮影／ダウンロードした写真／動画を表示できます。次のファイル形式に対応しています。

種類	ファイル形式
写真	bmp, gif, heic, ico, jpg, png, webp, raw (一部対応)
動画	3gpp, mp4, mov, m4v, mkv, webm, mka, avi, flv

1

ホーム画面で (フォト)

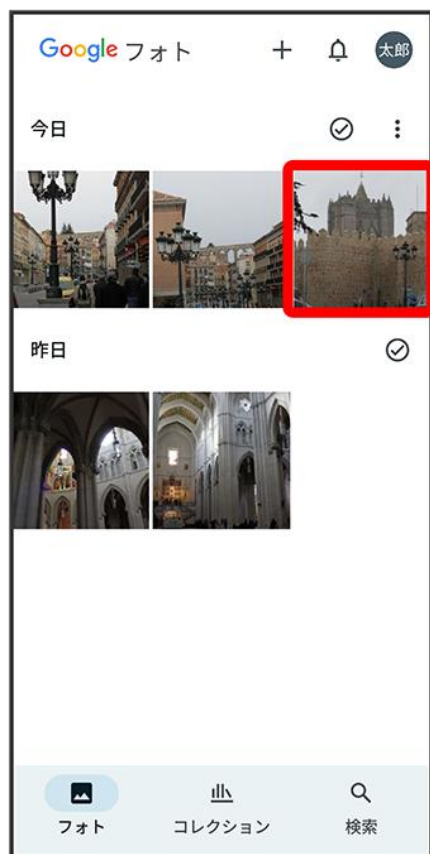


 写真／動画一覧画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

写真／動画をタップ



写真／動画が表示されます。

写真を拡大／縮小する

写真確認時に画面を2回タップ、またはピンチ

写真／動画を管理する(フォト)

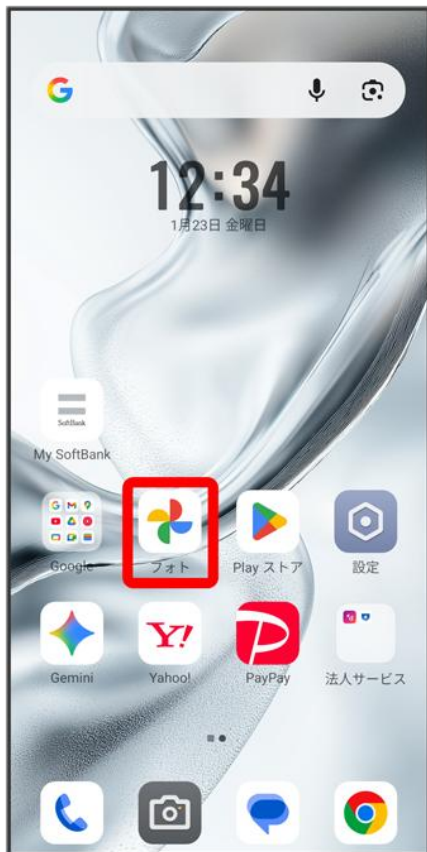
本機のカメラで撮ったり、ダウンロードしたりした写真や動画をアルバムで管理することができます。また、メールやBluetooth®を使用して、ほかの端末やコンピュータへ写真／動画を送ることもできます。

-
- ↓ アルバムを作成する
 - ↓ アルバムを削除する
 - ↓ 写真／動画を削除する
 - ↓ 写真／動画をメールで送る
-

アルバムを作成する

1

ホーム画面で (フォト)



写真／動画一覧画面が表示されます。

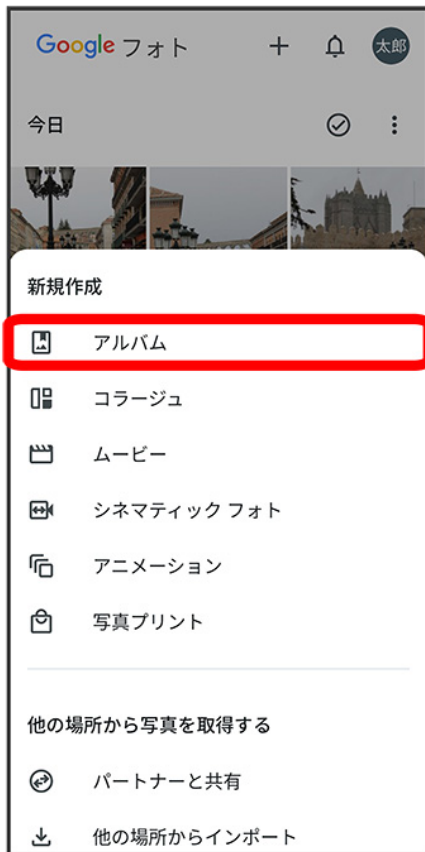
2

+



3

アルバム



4

写真の選択 ➡ 新規作成するアルバムの写真／動画をタップ(✔表示) ➡ 追加



- 写真／動画をタップするたびに、選択(✓)／解除(●)が切り替わります。
- 写真／動画は複数選択することもできます。

5

「タイトルを追加」欄にアルバム名を入力 ➡ ✓



 アルバムが作成されます。

アルバム利用時の操作

アルバム名を編集する

写真／動画一覧画面でコレクション → アルバム → 編集したいアルバムをタップ → アルバム名をタップして編集 → 

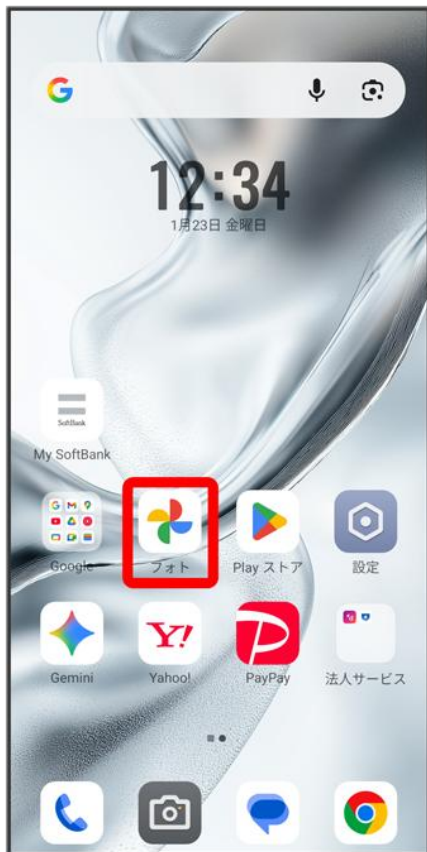
アルバムに写真／動画を追加する

写真／動画一覧画面でコレクション → アルバム → 写真／動画を追加したいアルバムをタップ →  → 追加したい写真／動画をタップ ( 表示) → 追加 → 

アルバムを削除する

1

ホーム画面で  (フォト)



2

コレクション



3

アルバム



4

削除したいアルバムをタップ ➡ ⋮



5

アルバムを削除



6

削除

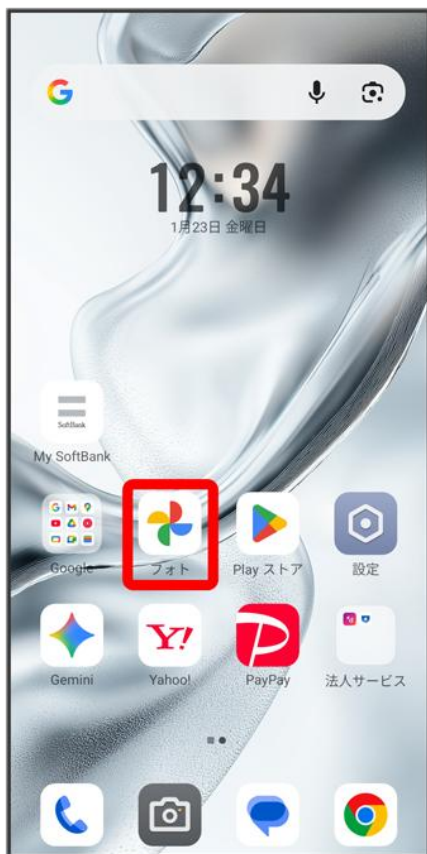


 アルバムが削除されます。

写真／動画を削除する

1

ホーム画面で (フォト)



2

削除する写真／動画をタップ



3

ゴミ箱



4

ゴミ箱に移動

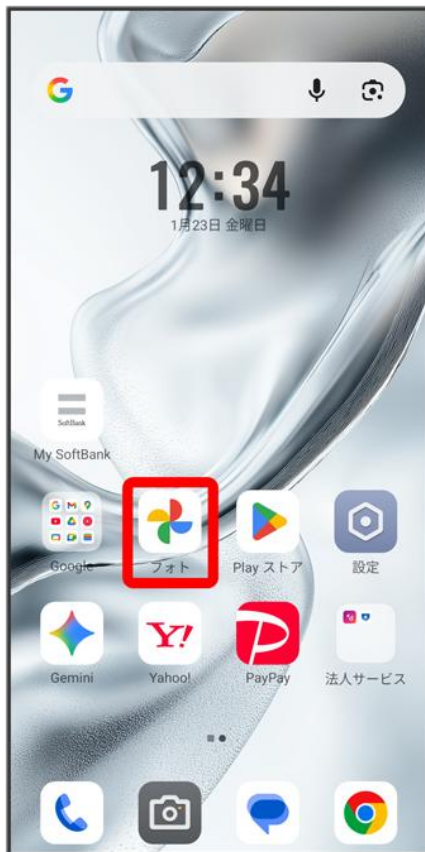


 写真／動画の削除が完了します。

写真／動画をメールで送る

1

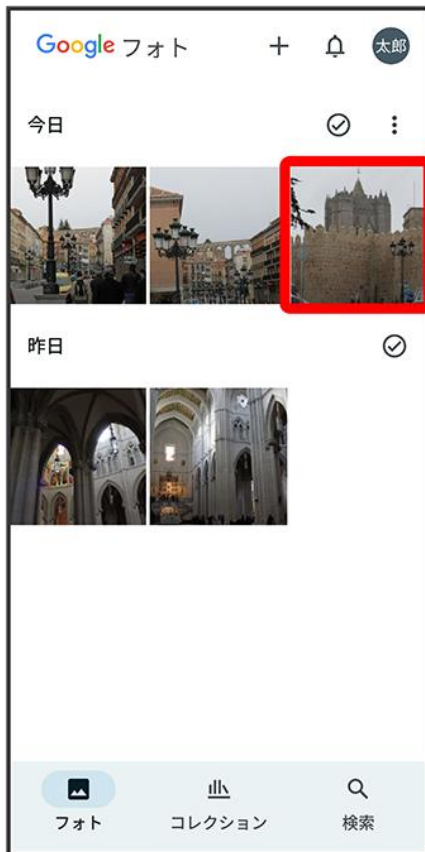
ホーム画面で (フォト)



 写真／動画一覧画面が表示されます。

2

写真／動画をタップ



 写真／動画が表示されます。

- 複数の写真／動画を送信する場合はロングタッチ( 表示)して選択します。

3

共有



- 写真を選択したときは、必要に応じて写真を編集 ➡ 共有をタップします。

4

Gmail



以降は、画面の指示に従って操作してください。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 複数のメールアドレスを登録している場合、デフォルトで設定されているメールアドレスが表示されます。

+ 写真／動画をBluetooth®を使用して送る

写真を送る

ホーム画面で (フォト) → 写真をタップ → 共有 → 必要に応じて写真を編集 → 共有 → Bluetooth

以降は、画面の指示に従って操作してください。

動画を送る

ホーム画面で (フォト) → 動画をタップ → 共有 → Bluetooth

以降は、画面の指示に従って操作してください。

写真を加工する(フォト)

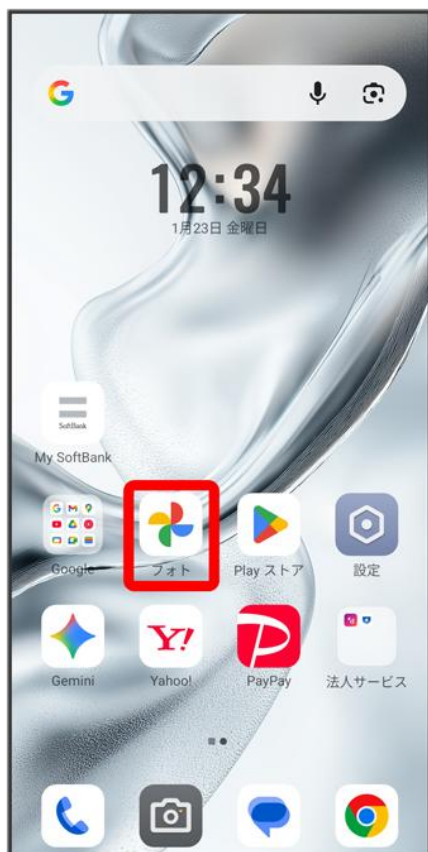
↓ 写真を回転させる

↓ 写真の一部を切り出す(トリミング)

写真を回転させる

1

ホーム画面で (フォト)



 写真／動画一覧画面が表示されます。

写真をタップ



写真が表示されます。

編集 → 切り抜き



4





写真が回転します。

- 画面のインジケータをドラッグして傾き調整を行うこともできます。

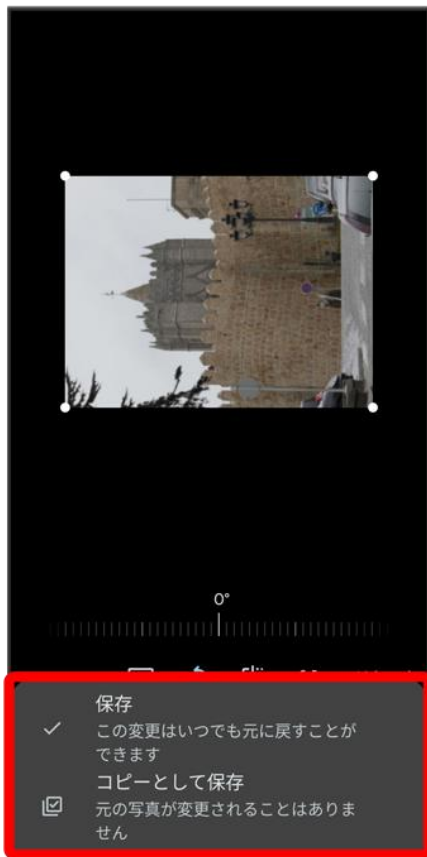
5

保存



6

保存／コピーとして保存

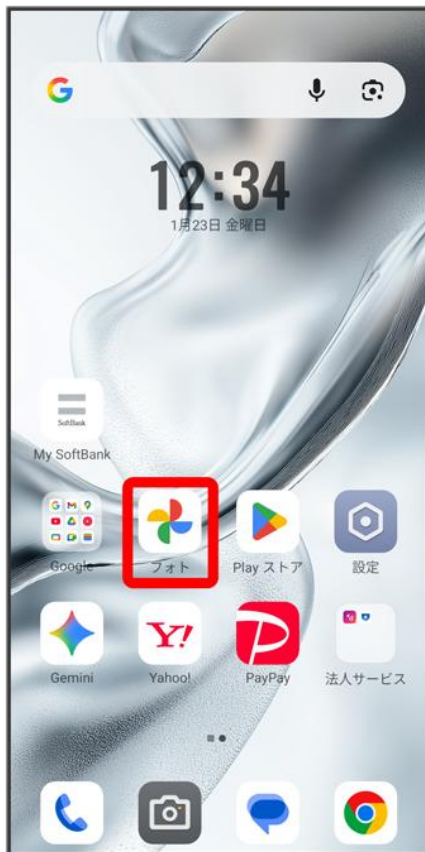


 回転させた写真が保存されます。

写真の一部を切り出す(トリミング)

1

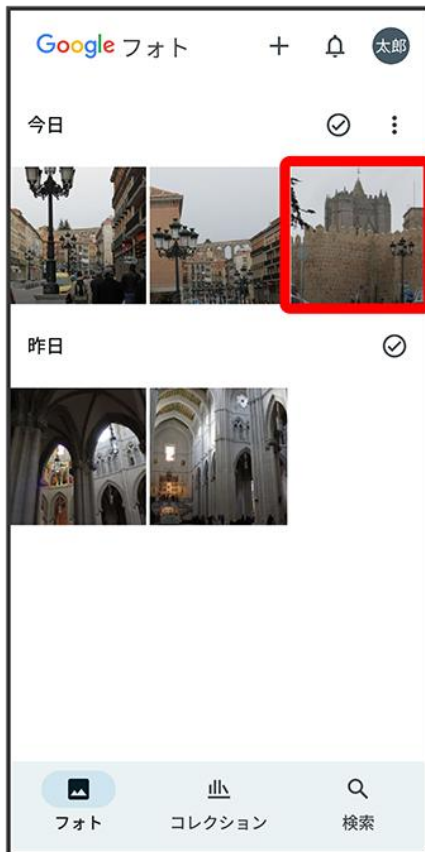
ホーム画面で  (フォト)



 写真／動画一覧画面が表示されます。

2

写真をタップ



 写真が表示されます。

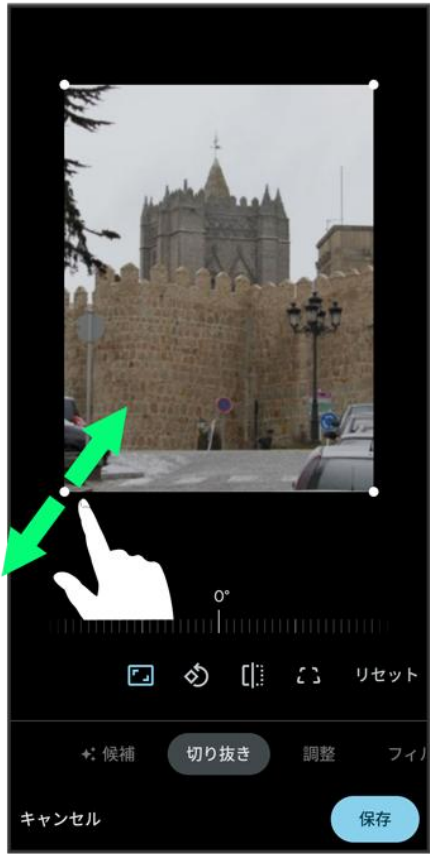
3

編集  切り抜き



4

📐 ➡️ アスペクト比を選択 ➡️ 切り出す枠をピンチイン／ピンチアウト／ドラッグして、サイズ／位置を調節



5

保存



6

保存／コピーとして保存



🚩 切り出した後の写真が保存されます。

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラモードを切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

↓ カメラモードを切り替える

↓ カメラのはたらきを設定する

カメラモードを切り替える

1

ホーム画面で📷(カメラ)



📷 写真撮影画面が表示されます。

カメラモードの種類をタップ



🚩 カメラモードが切り替わります。

カメラのはたらきを設定する

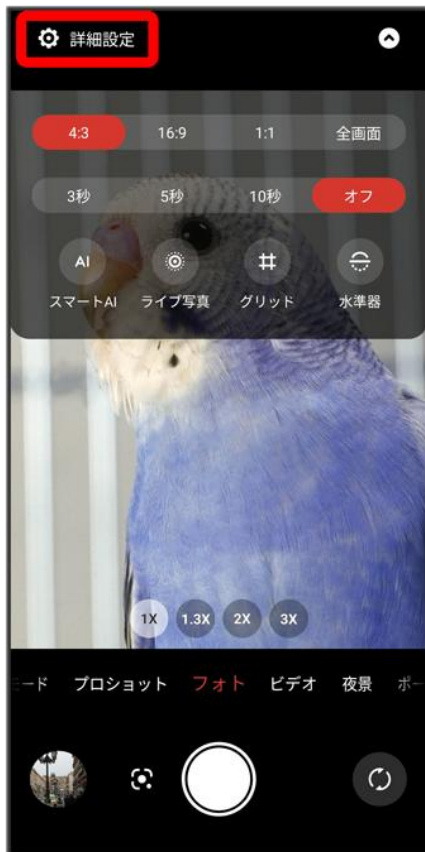
ホーム画面で📷(カメラ)



写真撮影画面が表示されます。

2

☑️ ➡️ 詳細設定



 設定画面が表示されます。

3

設定項目をタップ ➡ 各項目を設定



🚩 設定が反映されます。

QRコードを読み取る

QRコードを読み取って利用できます。

↓ QRコードリーダーを利用する

QRコードリーダーを利用する

1

ホーム画面で📷(カメラ)



写真撮影画面で読み取るQRコードを画面に表示する



 自動的にQRコードが読み取られ、QRコードの読み取り通知が表示されます。

- QRコードの読み取り通知をタップすると、読み取ったQRコードに対応したアプリが起動します。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アプリについて

↓ アプリに必要な許可を設定する

↓ アプリを起動する

↓ アプリを切り替える

↓ アプリ一覧

アプリに必要な許可を設定する

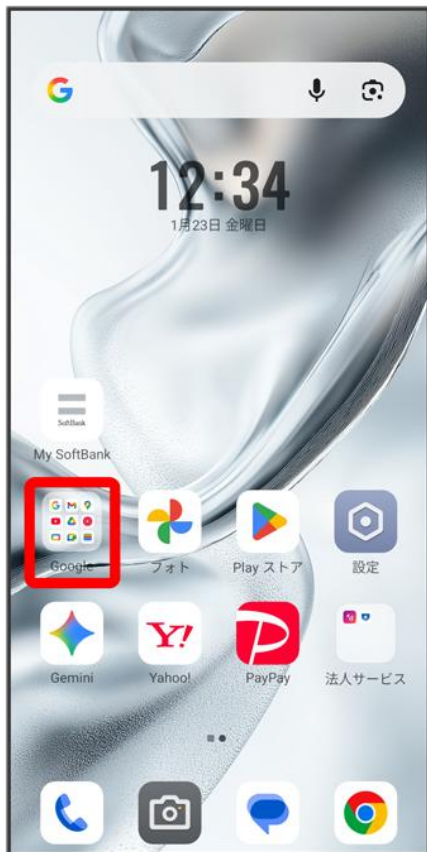
アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。

アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なり、ここでは、 (Files)をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

■ 機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

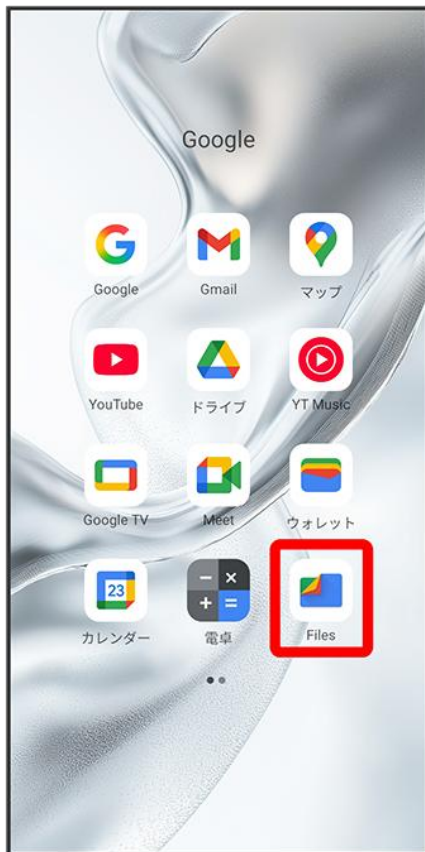
1

ホーム画面で (Google)



2

 (Files)



3

続行 ➡ 許可



🚩 設定が完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

+ その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で ⚙️ (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → アプリをタップ → 権限
→ 機能をタップ → 必要な許可をタップ

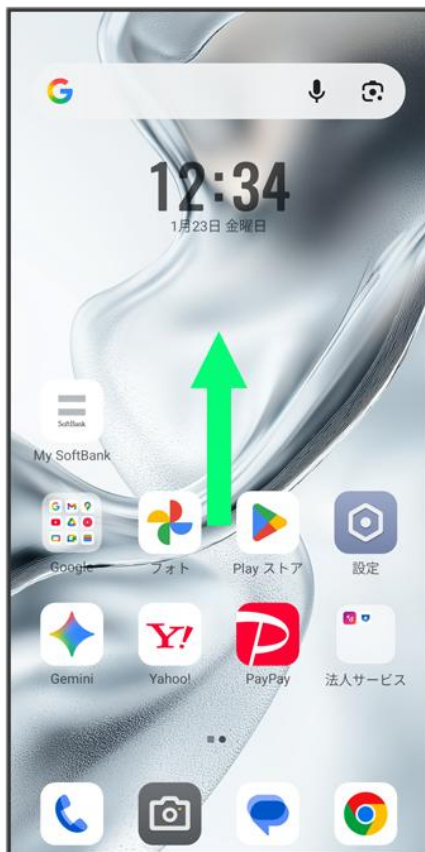
機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面で ⚙️ (設定) → セキュリティとプライバシー → プライバシー管理 → 権限マネージャー → 機能をタップ → アプリをタップ → 必要な許可をタップ

アプリを起動する

1

ホーム画面を上フリック／スワイプ



 ランチャー画面が表示されます。

2

起動するアプリをタップ



 アプリが起動します。



アプリの利用に必要な権限について

一部のアプリを利用するには、本機内のデータへのアクセスや写真撮影など、重要な機能へのアクセス権限を許可する必要があります。

許可が必要なアプリは、起動時に確認画面が表示され、画面の指示に従って操作することでアプリを使用できます。

■ 詳しくは、「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照してください。

アプリを切り替える

1





🚩 起動中のアプリが表示されます。

2

左右にフリック／スワイプして、使用したいアプリをタップ



 タップしたアプリが表示されます。

アプリ一覧

アイコン	機能・サービス
 (Chrome)	ウェブサイト閲覧できます。
 (Dialpad)	Dialpadは、音声通話、ビデオ通話、メッセージやミーティングを自由に行う事ができるアプリです。 ご利用いただくには、ソフトバンクサイト< https://www.softbank.jp/biz/services/collaboration/dialpad/ >の「無料で始める」からお申込みが必要です。
 (Files)	容量を確保したりファイルを素早く検索したりしてファイルを管理します。
 (Gemini)	Geminiにメッセージを入力して指示することで、文章の作成、アイデアや計画の提案、画像の生成などが行えます。
 (Gmail)	Google アカウントのメールを送受信できます。
 (Google)	キーワードからインターネット上の情報などを検索

	できます。
 (Google TV)	Google TVにアクセスして、鑑賞したい映画作品を選択してレンタルできる動画アプリです。
 (HELPO)	HELPOは、医師・看護師・薬剤師などの専門家に24時間365日、チャットで気軽に健康相談できるアプリです。 夜間や休日でもスマホからオンラインで医師の診療を受けられ、処方薬は自宅や薬局で受け取り可能です。 歩数・睡眠などを記録できる機能や、歩いて貯めたポイントで抽選に応募可能など、健康習慣のサポート機能も充実しています。
 (Keep メモ)	さまざまな方法でメモを作成できます。
 (Meet)	Meet利用者とビデオ通話を行うことができます。
 (My SoftBank)	請求額やデータ使用量がかんたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。
 (PayPay)	スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。
 (Play ストア)	Google Playからさまざまなアプリをダウンロード・購入できます。
 (Yahoo!)	Yahoo! JAPANアプリでは、厳選ニュースやスポーツ、芸能、天気予報など、毎日を豊かにする情報をお届けします。 検索や災害情報のプッシュ通知など、便利な機能も。スマートフォンでも、ぜひYahoo! JAPANをご活用ください。
 (YouTube)	動画を再生したり、録画した動画をアップロードしたりできます。
 (YT Music)	YouTube Musicにアップロードされている、さまざまな音楽コンテンツや本機に保存された音楽ファイルを再生できます。
 (あんしんフィルター)	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入す

	る必要があります。
 (ウォレット)	Google ウォレットを利用できます。
 (おサイフケータイ)	おサイフケータイ®対応のサービスを利用できます。
 (カメラ)	写真や動画の撮影ができます。
 (カレンダー)	カレンダーを表示して、予定の管理をします。
 (緊急情報)	緊急情報サービスを利用します。
 (緊急速報メール)	気象庁が配信する「緊急地震速報」・「津波警報」、 国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報・特別警報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト(同報)配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。
 (災害用伝言板)	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
 (セキュリティOne)	Webサイトやメッセージ(SMS)、電話、Wi-Fiなどを安全にご利用できるように、お客さまのスマートフォンを危険やトラブルから守るアプリです。 ご利用いただくには「セキュリティパックプレミアム」へのお申し込みが必要です。
 (設定)	本機の各種設定を行います。
 (電卓)	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。
 (電話)	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。 発着信履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
 (時計)	アラーム、世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用することができます。 世界時計では世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。 また、地域を追加して同時に複数の地域を確認することができます。
 (ドライブ)	Google ドライブに保存したファイルを閲覧・編集できます。
 (ニュース)	関心に合わせて、世界中の出来事をお届けするニュースアプリです。

 (ノート)	ノートを利用できます。
 (翻訳)	Google 翻訳アプリを使用して、テキスト、手書きの文字、写真、音声で100以上の言語に翻訳できます。
 (フォト)	写真や動画を閲覧できます。
 (マップ)	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。
 (メッセージ)	テキストメッセージ (SMS、MMS) の送受信や、チャットができます。
 (レコーダー)	音声を録音したり、録音した音声を再生することができます。
 (連絡先)	友人や同僚の連絡先を管理します。

アプリを追加／削除する

Google Playから、さまざまなアプリ(無料・有料)をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

↓ 無料アプリをインストールする

↓ 有料アプリを購入する

↓ アプリを更新する

↓ アプリを削除(アンインストール)する

+ Google Playの使いかたを確認する

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ ➡ [ヘルプとフィードバック](#)

 ヘルプのウェブサイトが表示されます。

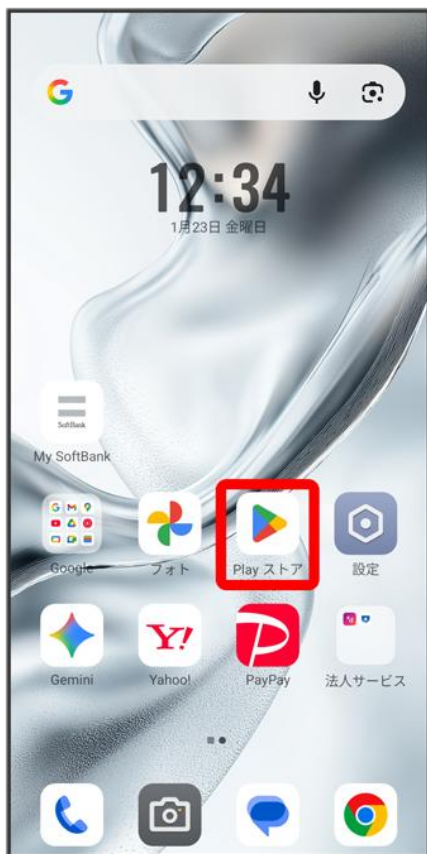
! アプリのインストールについて

本機では、Googleが提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容(品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など)およびそれに起因するすべての不具合(ウイルスなど)につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

無料アプリをインストールする

1

ホーム画面で  (Play ストア)



 Google Play画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリをタップ



3

インストール



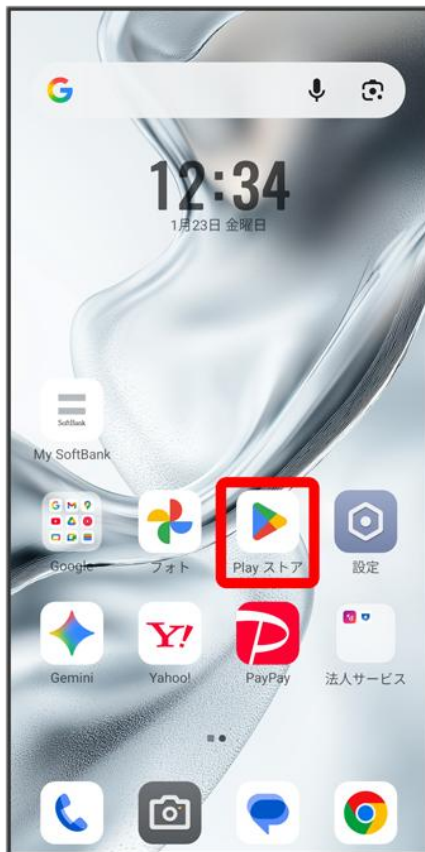
 アプリがダウンロードされ、インストールされます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

有料アプリを購入する

1

ホーム画面で  (Play ストア)



 Google Play画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリをタップ



3

金額をタップ



 画面の指示に従って操作してください。操作が完了すると、アプリがダウンロードされ、インストールされます。

購入したアプリについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid™搭載機器について

同じGoogle アカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ → アプリとデバイスの管理 → 管理 → アプリをタップ → 払い戻し → 払い戻しをリクエスト

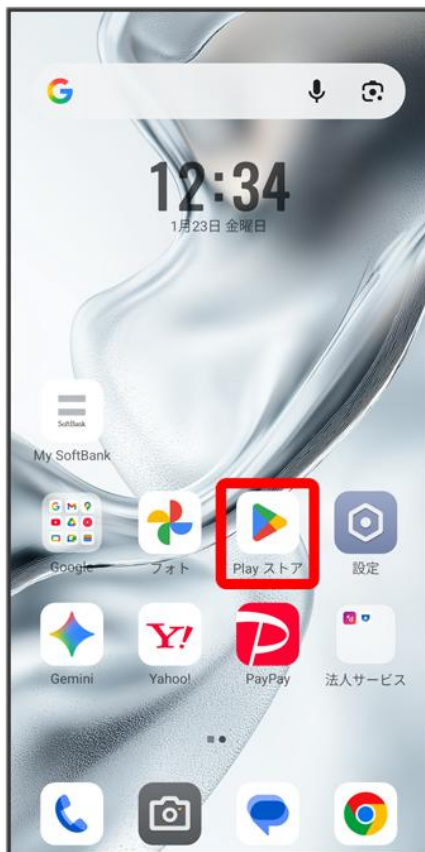
アプリの購入について

アプリの購入は自己責任で行ってください。アプリの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

アプリを更新する

1

ホーム画面で  (Play ストア)



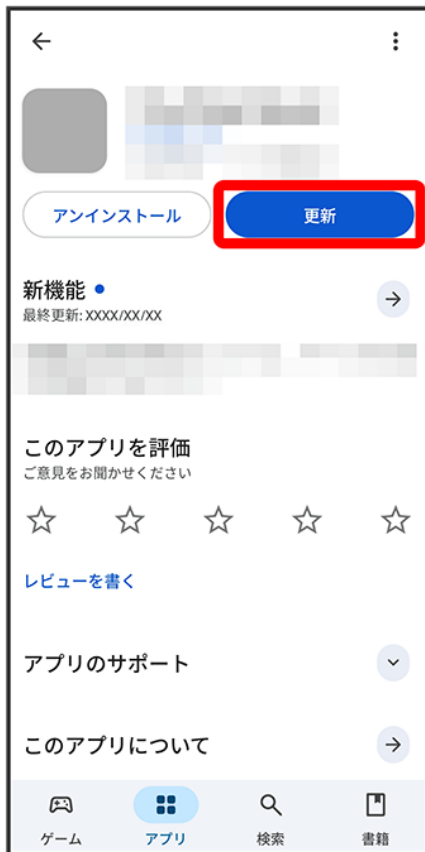
 Google Play画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

右上のアカウントアイコンをタップ ➡ アプリとデバイスの管理 ➡ 管理 ➡ アップデート利用可

能 ➡ 更新するアプリを選択 ➡ 更新



🚩 アプリが更新されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ アプリ更新の設定をする

アプリの自動更新を設定する

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ ➡ 設定 ➡ ネットワーク設定 ➡ アプリの自動更新 ➡ 更新方法を設定

アプリの自動更新を個別に設定する

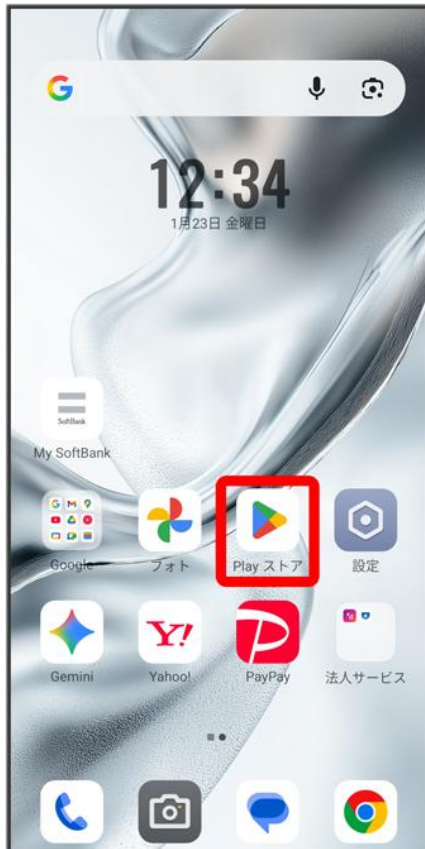
Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ ➡ アプリとデバイスの管理 ➡ 管理 ➡ アプリをタップ ➡ ⋮ ➡ 自動更新の有効化 (☑表示)

- アプリによっては、自動更新を許可できないものもあります。

アプリを削除(アンインストール)する

Google Playでインストールしたアプリは、削除(アンインストール)することもできます。

ホーム画面で  (Play ストア)



 Google Play画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

右上のアカウントアイコンをタップ



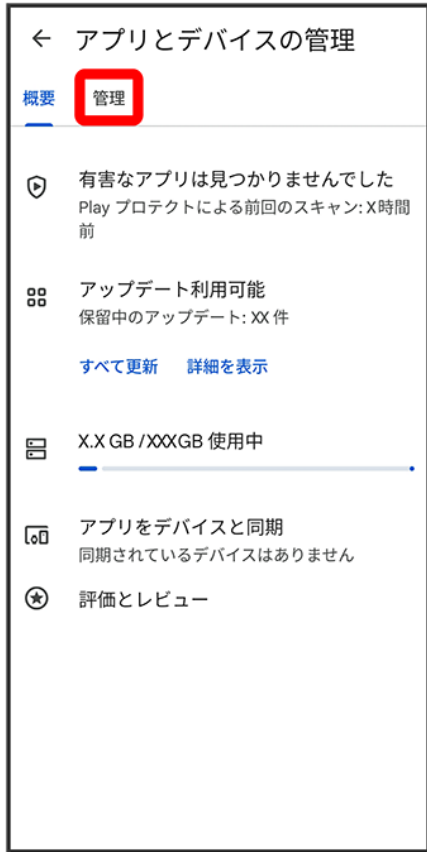
3

アプリとデバイスの管理



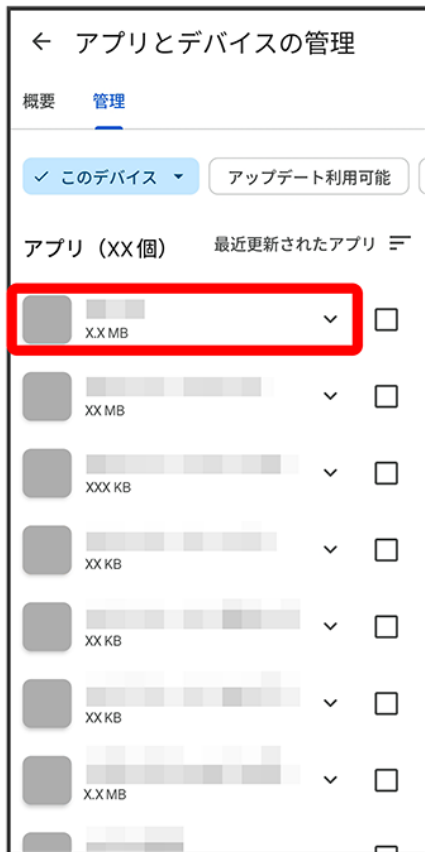
4

管理



5

削除するアプリをタップ



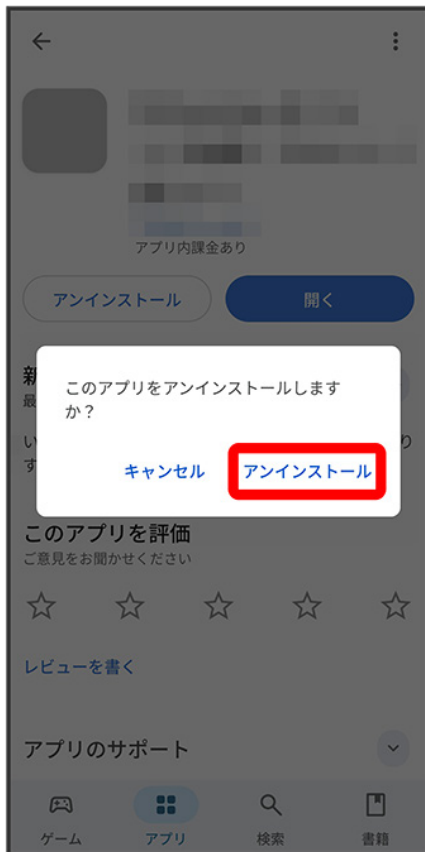
6

アンインストール



7

アンインストール



🚩 アプリが削除されます。

My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-Fiをオフに設定していただくと自動でログインできます。

↓ [My SoftBankを利用する](#)

My SoftBankを利用する

1

ホーム画面で (My SoftBank)



 My SoftBankのウェブサイトへアクセスします。

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報および特別警報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

↓ 緊急速報メールを受信すると

↓ 以前に受信した緊急速報メールを確認する

+ 緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で  設定  緊急速報メールを許可 ( 表示)

! 緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

緊急速報メールを受信すると

画面に「緊急地震速報」などのメッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

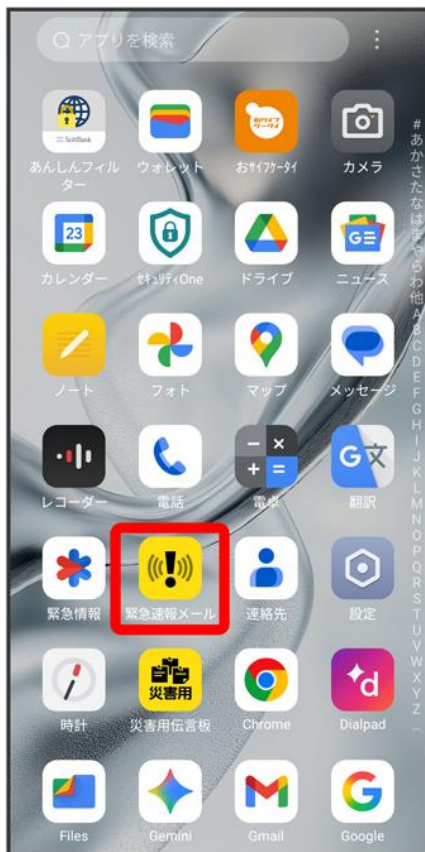
メッセージを確認せずにホーム画面や他のアプリ画面を表示した場合は、ステータスバーに  が表示されます。ステータスバーを下にフリック  緊急速報メールの通知をタップして、緊急速報メールのメッセージ画面を確認することができます。

- 通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- 受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面を上フリック／スワイプ ➡ (緊急速報メール)



緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

Googleマップを利用する

Googleマップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

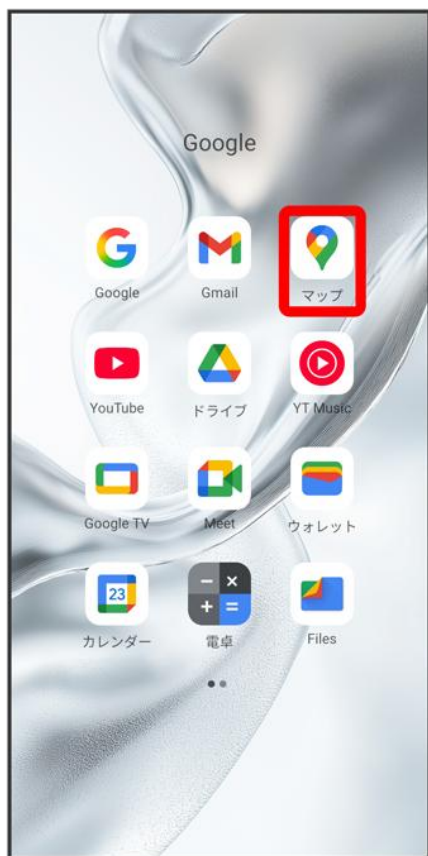
↓ 指定した場所の地図を表示する

↓ 目的地までの経路を調べる

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で  (Google) →  (マップ)



 マップ画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

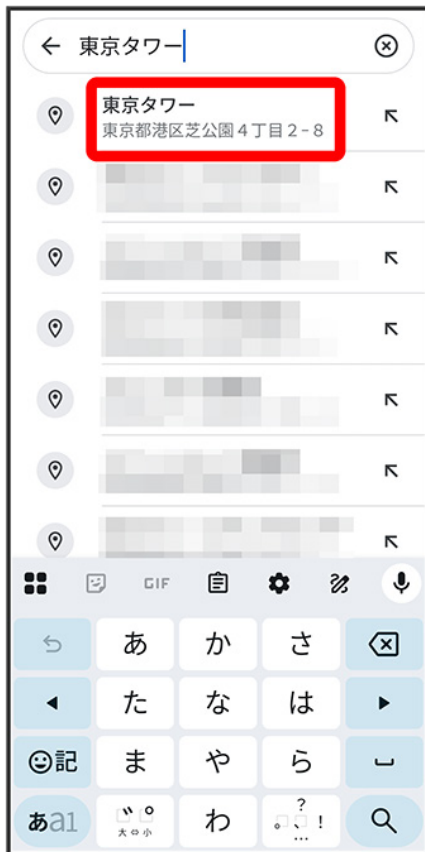
2

検索バーをタップ



3

住所や都市、施設名などを入力 ➡ 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ



 指定した場所の地図が表示されます。

Googleマップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめ位置情報サービスを設定しておいてください。

マップ画面で 

現在地付近の便利な情報を取得する

あらかじめ位置情報サービスを設定しておいてください。

マップ画面で   取得する情報をタップ  確認する情報をタップ

地図に渋滞情報や航空写真などを表示する

あらかじめ位置情報サービスを設定しておいてください。

マップ画面で   表示する情報をタップ

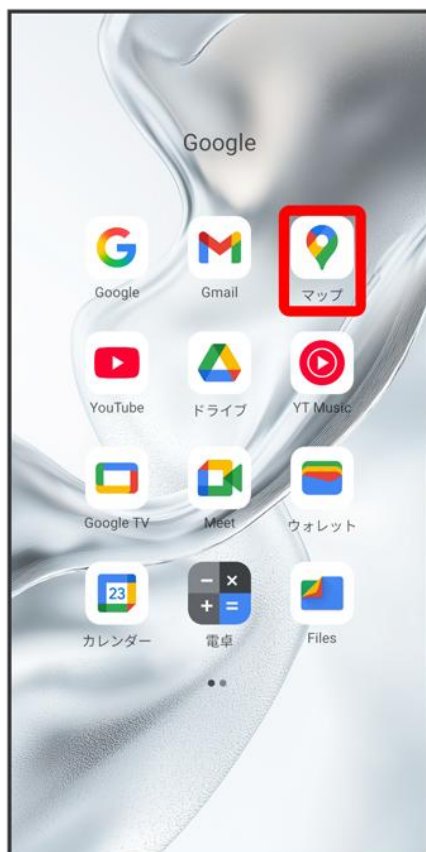
マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で右上のアカウントアイコンをタップ  [ヘルプとフィードバック](#)

目的地までの経路を調べる

1

ホーム画面で  (Google) →  (マップ)



2





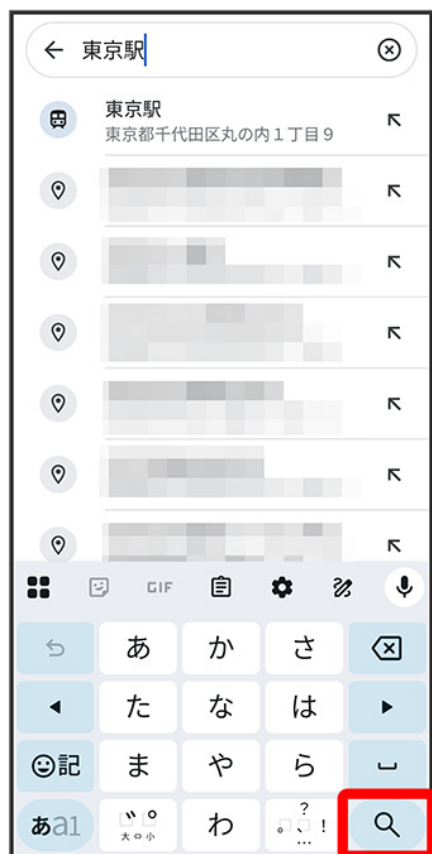
3

🚗 (自動車) / 🚆 (公共交通機関) / 🚶 (徒歩)



4

現在地／目的地を入力 ➡ 🔍



🚩 目的地までの経路の候補が表示されます。

音声操作を利用する

スマートフォンに話しかけることで、色々な操作を行うことができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

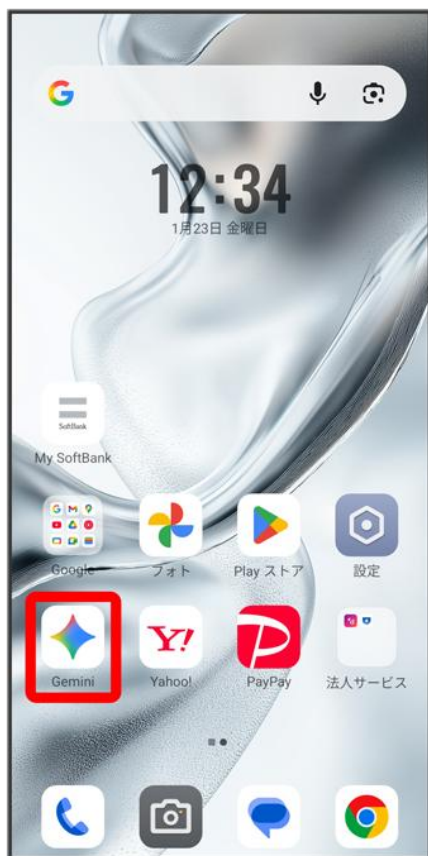
↓ 音声操作の設定をする

↓ 音声操作を利用する

音声操作の設定をする

1

ホーム画面で (Gemini)



もっと見る



あなただけの AI アシスタント、 Gemini のご紹介

Gemini は、文章やリストの作成、計画の立案、新しい知識の習得、クリエイティブな作業、日々のタスクなど、さまざまなことをサポートします。 [詳細](#)

動画: [生成 AI について知っておきたい 5 つのこと](#)

Gemini がユーザーによるさまざまなアクションをサポート

Gemini はロック画面でも使用可能

Gemini と他のサービスとの連携

[もっと見る](#)

Gemini を使用



 Geminiを利用できます。

音声アシスト機能をOFFにする

ホーム画面で  (Gemini)  右上のアカウントアイコンをタップ  Google アシスタントに切り替える  Google のデジタル アシスタントはいつでも OFF にできます。  OFFにする

 音声アシスト機能がOFFに設定されます。

音声操作を利用する

Geminiを起動し、 をタップして話しかけることで本体を操作できます。

1

調べたいことを話しかけて、インターネット検索ができます

- 「一番近くのコンビニ」と話しかける

- 「明日の天気」と話しかける

2

電話帳に登録している相手や、指定の電話番号に電話をかけることができます

- 「木村さんに電話」と話しかける
- 「09012345678に発信」と話しかける

3

時間の指定や、曜日と時刻を指定してアラームを設定することができます

- 「アラーム設定、5分後」と話しかける
- 「アラーム設定、土曜日、午前7時」と話しかける

4

インストールしているアプリを起動することができます

- 「マップを起動」と話しかける
- 「YouTubeを起動」と話しかける

指紋認証機能を利用する

↓ 指紋認証機能について

↓ 指紋を登録する

↓ 指紋認証を行う

指紋認証機能について

指紋認証は、指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。
この機能を利用して、画面ロックを解除したりすることができます。

⚠ 指紋認証機能利用時のご注意

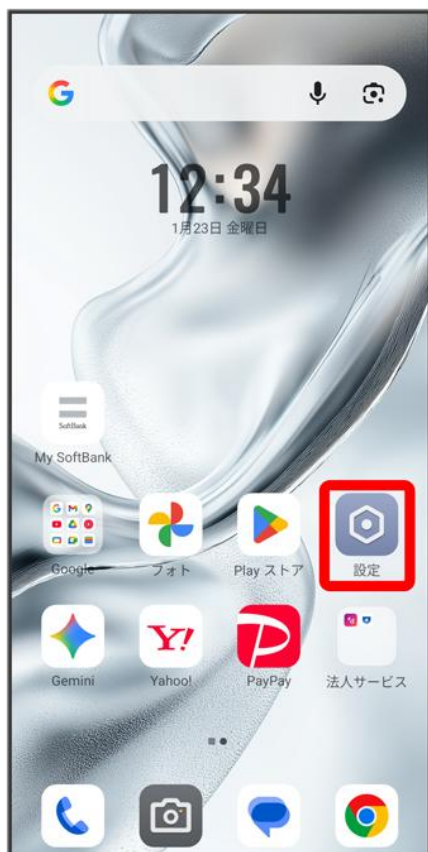
指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

- 指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- 認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
 - ・お風呂上りなどで指がふやけている
 - ・指が水や汗などで濡れている
 - ・指が乾燥している
 - ・指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
 - ・指が泥や油で汚れている
 - ・手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
 - ・指の表面が磨耗して指紋が薄い
 - ・太ったりやせたりして指紋が変化した
 - ・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- 指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋を登録する

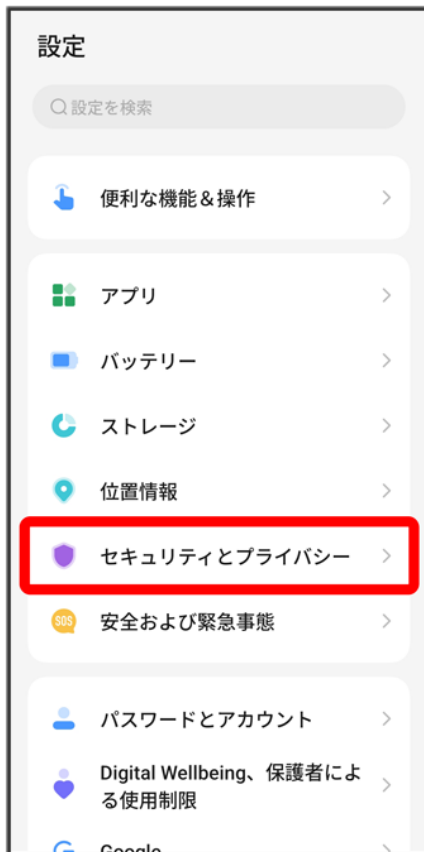
1

ホーム画面で (設定)



2

セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



4

指紋認証と顔認証



- 画面ロックの解除方法がなし／スワイプ以外のときは、画面ロックを解除してください。
- 画面ロックの解除方法がなし／スワイプのときは、画面の指示に従って画面ロック解除方法を設定してください。

5

指紋



6

登録



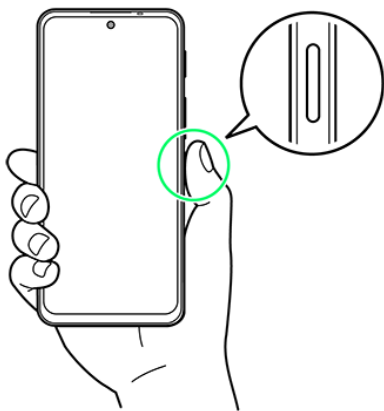
7

登録開始



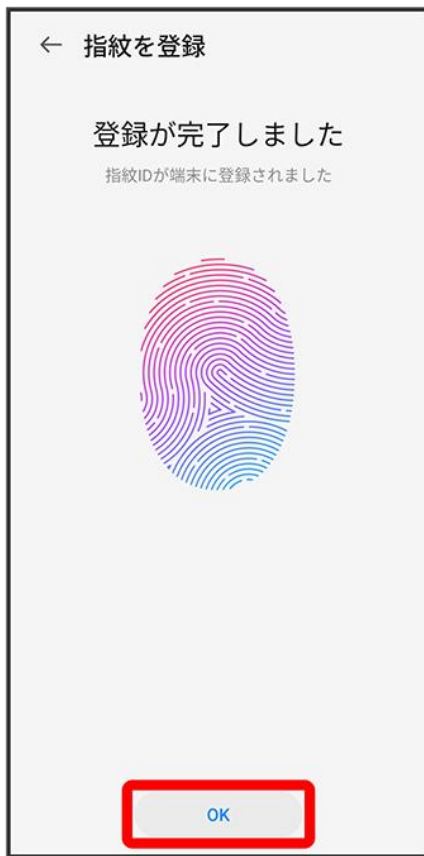
8

指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



 指紋全体が登録できるまでくり返し、センサーに指を当てて離します。

OK



 指紋の登録が完了します。

- 続けて別の指紋を登録する場合は、**指紋を登録**をタップします。

指紋の登録について

登録可能な指紋の件数

5件登録できます。

指紋の登録が失敗するときは

指を少し強めに押し当てながらなぞってください。また、指を変えることで、認証性能が改善されることがあります。

指紋登録時の操作

登録した指紋の名前を設定／変更する

ホーム画面で  (設定)  セキュリティとプライバシー  デバイスのロック解除  指紋認証
と顔認証  画面ロックを解除  指紋  登録した指紋をタップ  名前を入力  保存

指紋を削除する

ホーム画面で (設定) ➡ セキュリティとプライバシー ➡ デバイスのロック解除 ➡ 指紋認証と顔認証 ➡ 画面ロックを解除 ➡ 指紋 ➡ 登録した指紋をタップ ➡ 削除 ➡ 削除

! 指紋センサー利用時のご注意

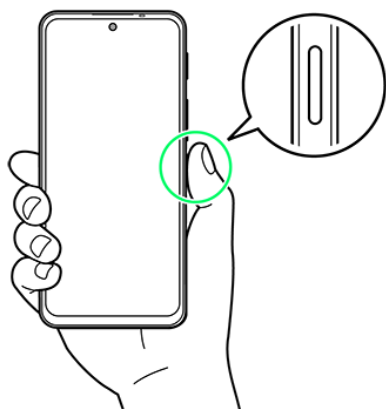
指紋センサー利用時は、次の点にご注意ください。

- ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先の尖ったものでつついたりしないでください。
- 指紋センサー表面にシールなどを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- 指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。
- 指を当てる時間が短すぎたり長すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。できるだけ指紋の渦の中心が指紋センサーの中央に触れるようにまっすぐに当ててください。
- 指紋センサーに指に触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



 指紋が認証されます。



認証されないときは

指を指紋センサーから離して、再度当ててください。

Google検索を利用する

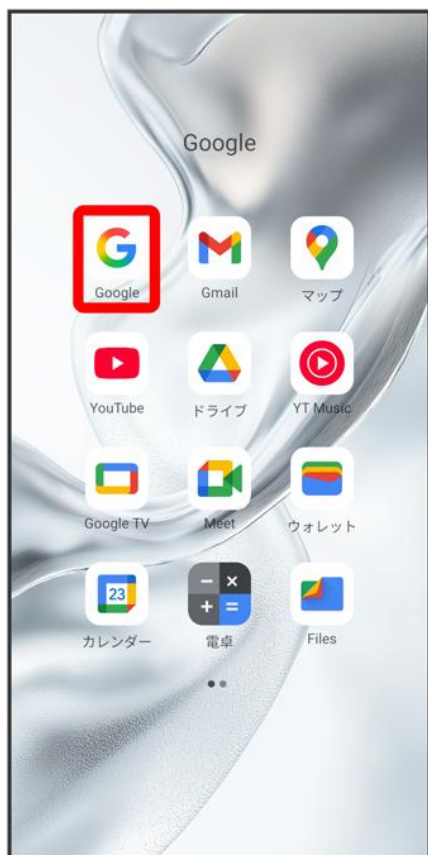
Google検索を利用して、本機のアプリや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

↓ 検索を行う

検索を行う

1

ホーム画面で  (Google) →  (Google)



 検索画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索するキーワードを入力 ➡ 🔍

🏠 検索結果画面が表示されます。

- 音声で検索する場合、🗣️ をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

電卓で計算をする

↓ 電卓を利用する

電卓を利用する

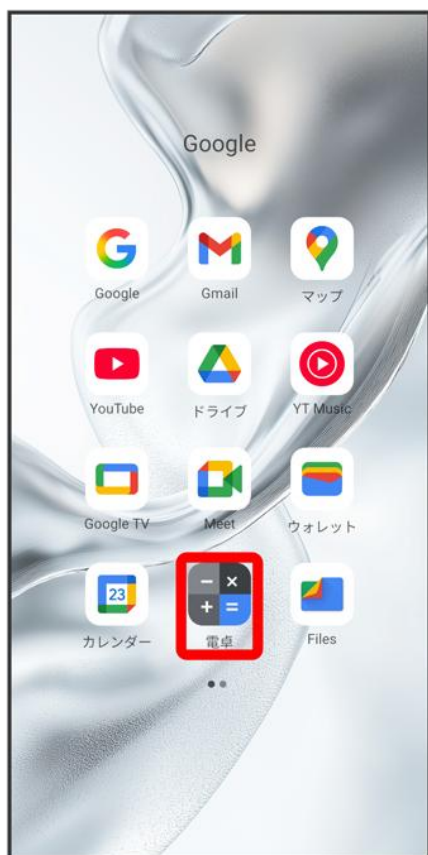
1

ホーム画面で  (Google)



2

 (電卓)



 電卓画面が表示されます。

3

画面のキーをタップして計算を行う



🚩 計算結果が表示されます。

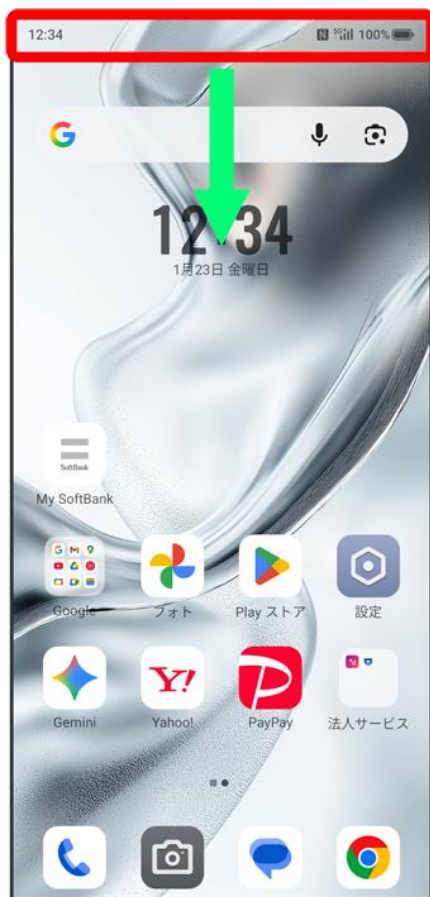
ライトを点灯する

↓ ライトを点灯する

ライトを点灯する

1

ステータスバーを下にフリック／スワイプ



2

ライト



🚩 ライトが点灯します。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期するには、あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

↓ カレンダーに予定を登録する

↓ 予定を確認する

↓ カレンダーを更新する

+ カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で²³(数字は今日の日付を表します)

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で≡ ➡ スケジュール / 日 / 3 日間 / 週 / 月

カレンダー画面上部に月表示を表示する

カレンダー画面で、アクションバーの月をタップ

- 月表示を左右にフリック／スワイプすると、次／前の月を表示します。
- カレンダー表示を、月以外に設定しているときのみ表示できます。

次／前の日を表示する(日表示時)

カレンダー画面で左右にフリック／スワイプ

次／前の週を表示する(週表示時)

カレンダー画面で左右にフリック／スワイプ

次／前の時間帯を表示する(日／3日間／週表示時)

カレンダー画面で上下にフリック／スワイプ

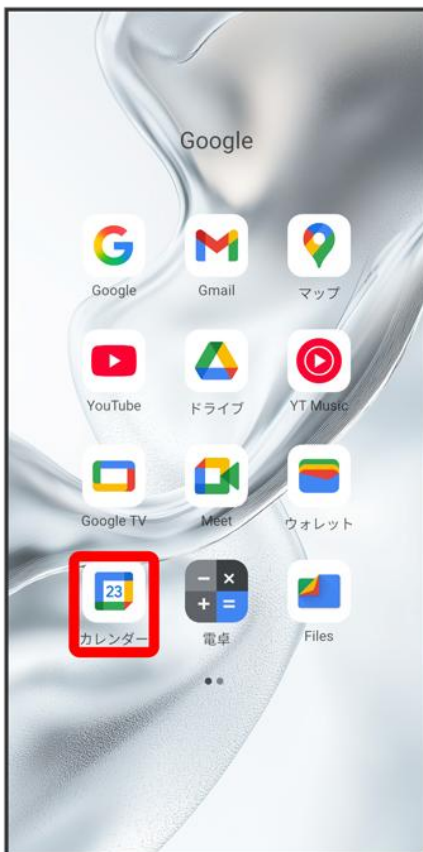
次／前の月を表示する(月表示時)

カレンダー画面で左右にフリック／スワイプ

カレンダーに予定を登録する

1

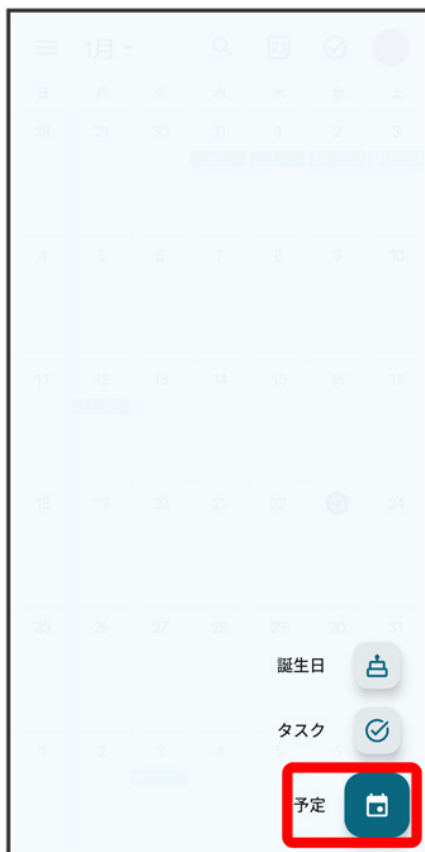
ホーム画面で  (Google) →  (カレンダー)



 カレンダー画面が表示されます。

2

  予定



 予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 ➡ 保存

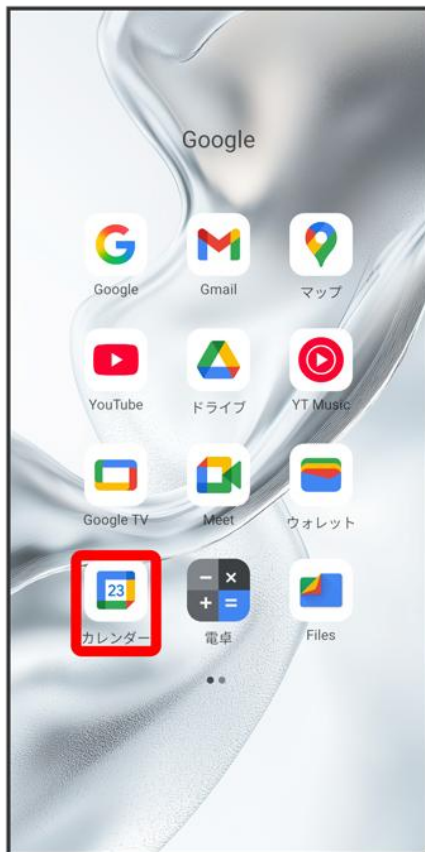


🚩 予定が登録されます。

予定を確認する

1

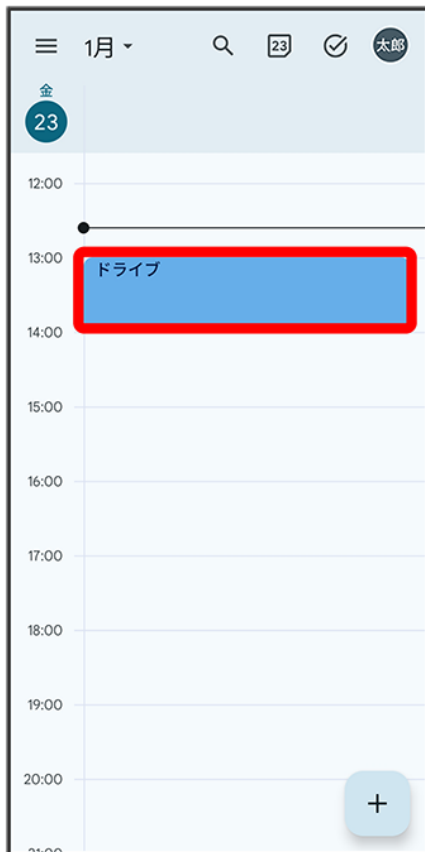
ホーム画面で🔍(Google) ➡ 📅(カレンダー)



🚩 カレンダー画面が表示されます。

2

予定をタップ



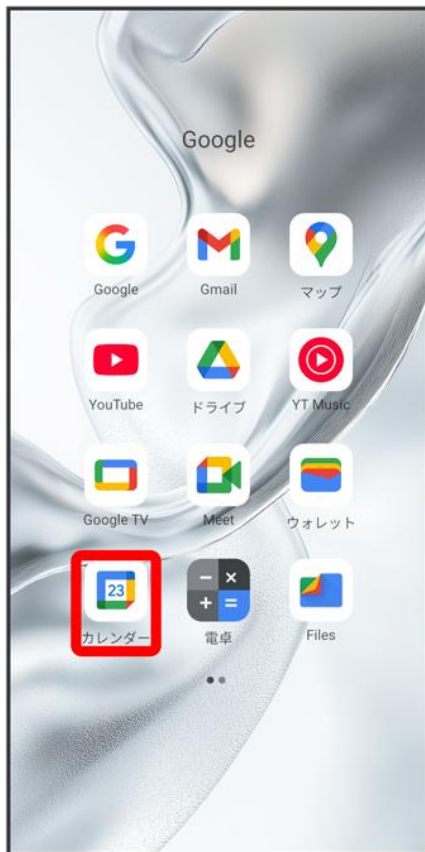
 予定詳細画面が表示されます。

- 予定詳細画面で  をタップすると、予定を編集できます。
- 予定詳細画面で   削除  削除 をタップすると、予定を削除できます。

カレンダーを更新する

1

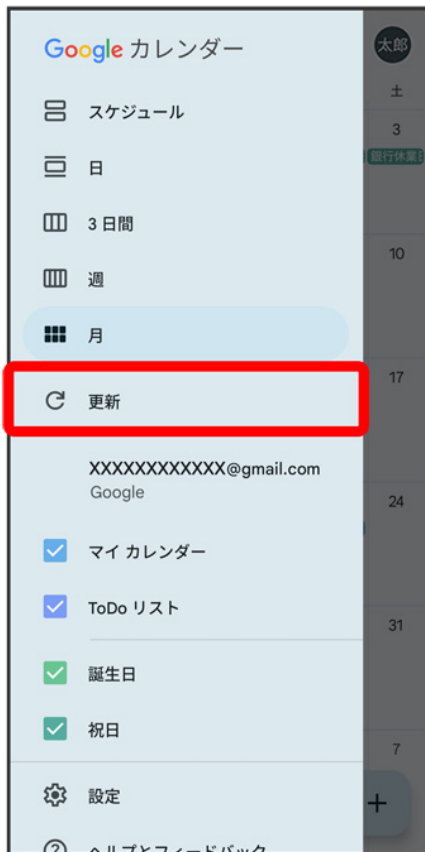
ホーム画面で  (Google)   (カレンダー)



📅 カレンダー画面が表示されます。

2

☰ ➡ 更新



🚩 カレンダーが更新されます。

時計／アラームを利用する

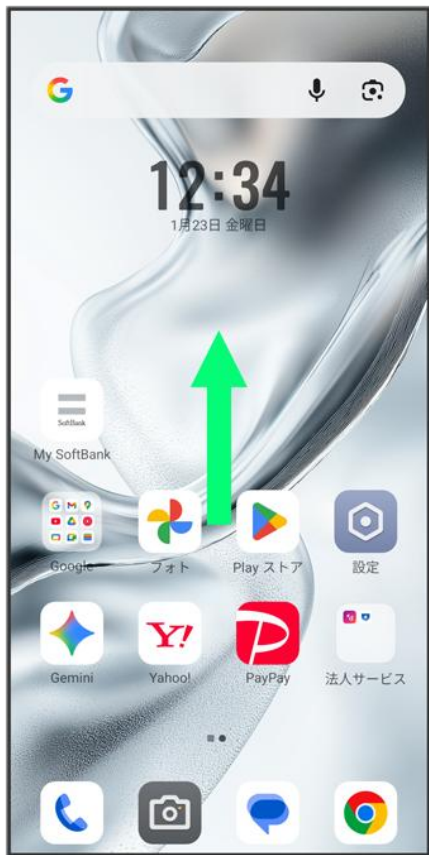
アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチを利用できます。

- ↓ アラームを設定する
- ↓ アラームの設定を変更する
- ↓ スヌーズの長さとし繰り返し回数を変更する
- ↓ アラームの音量を変更する
- ↓ アラームを止める
- ↓ アラームを取り消す
- ↓ 世界時計を利用する
- ↓ ストップウォッチを利用する
- ↓ タイマーを利用する

アラームを設定する

1

ホーム画面を上フリック／スワイプ



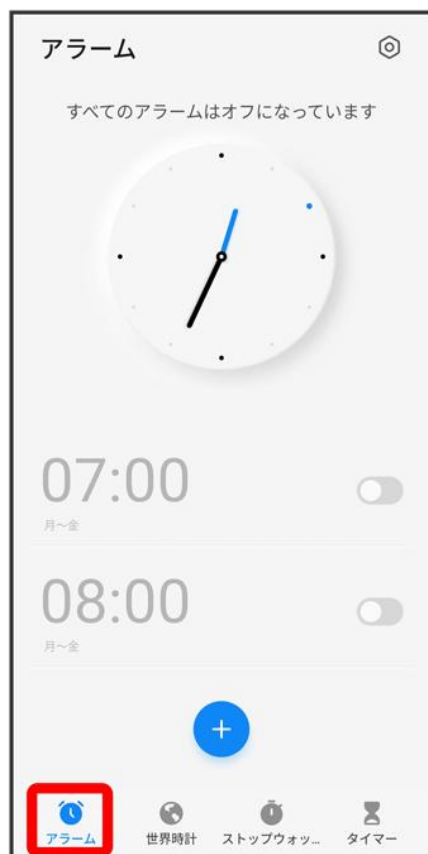
2

 (時計)



3

アラーム

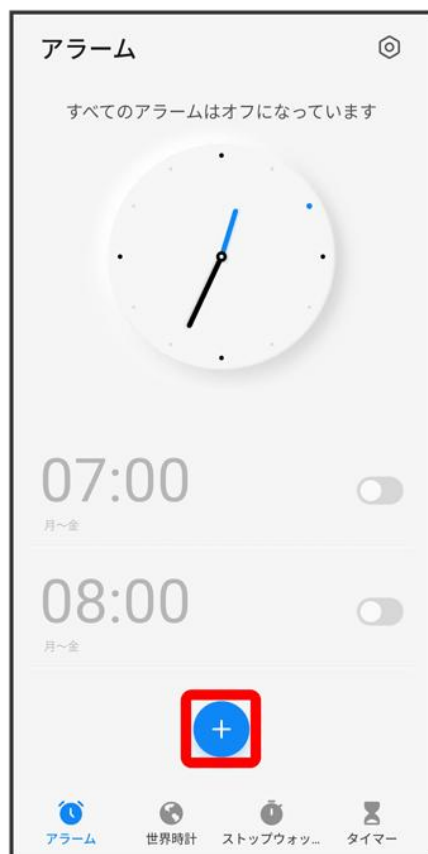


🚩 アラーム画面が表示されます。

- 画面を上フリック／スワイプすると、時計がデジタル表示化されます。また、デジタル表示化されているときに、画面を下フリック／スワイプすると、時計の画像が表示されます。

4





5

時刻を設定





 アラームが設定されます。



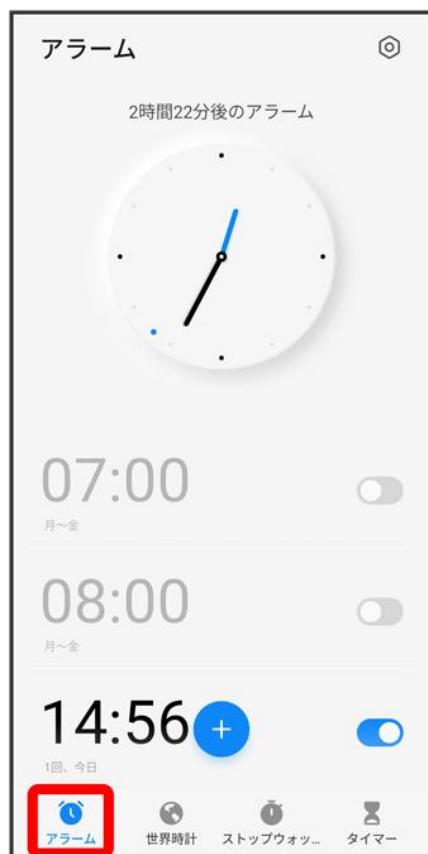
アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

アラームの設定を変更する

1

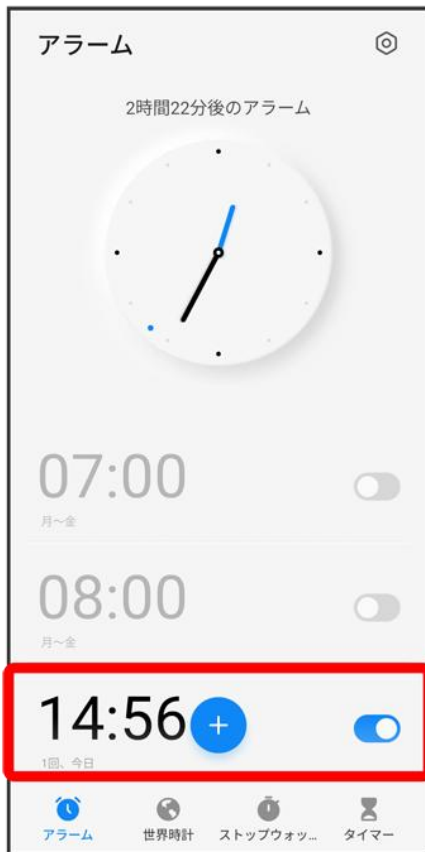
ホーム画面を上フリック／スワイプ →  (時計) →  アラーム



🚩 アラーム画面が表示されます。

2

編集するアラームをタップ



3

アラームの設定内容を変更 ➡ ✓

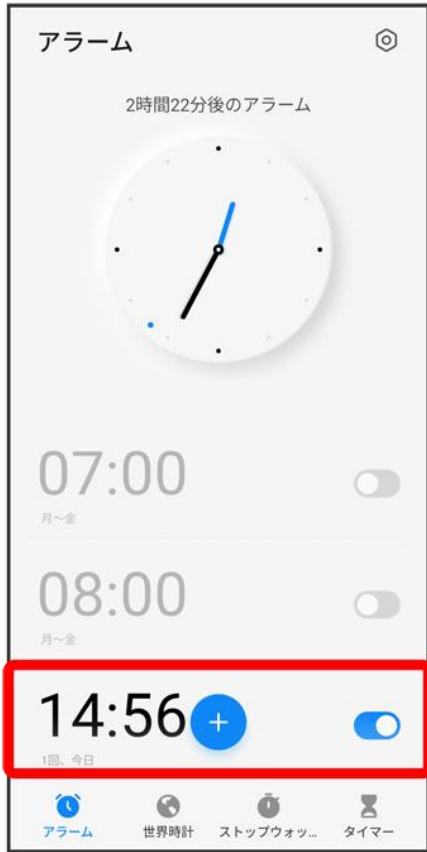


🚩 アラームの設定変更が完了します。

スヌーズの長さとし繰り返し回数を変更する

1

ホーム画面を上フリック／スワイプ ➡ ⌚ (時計) ➡ スヌーズの長さとし繰り返し回数を変更するアラームをタップ



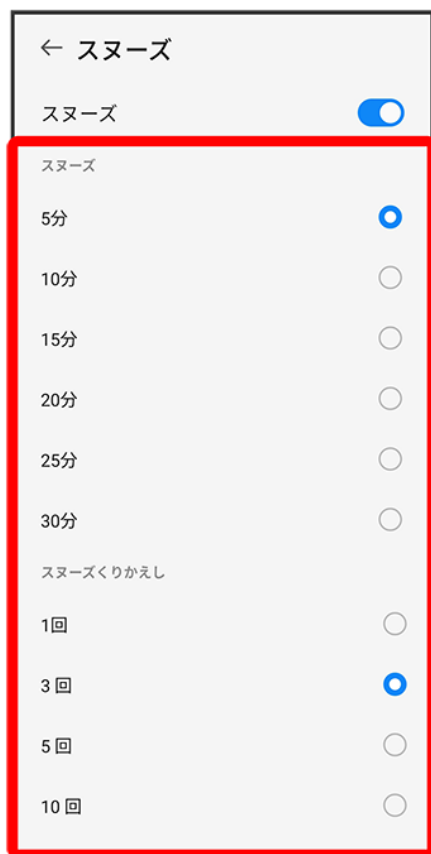
2

スヌーズ



3

時間と繰り返し回数を選択

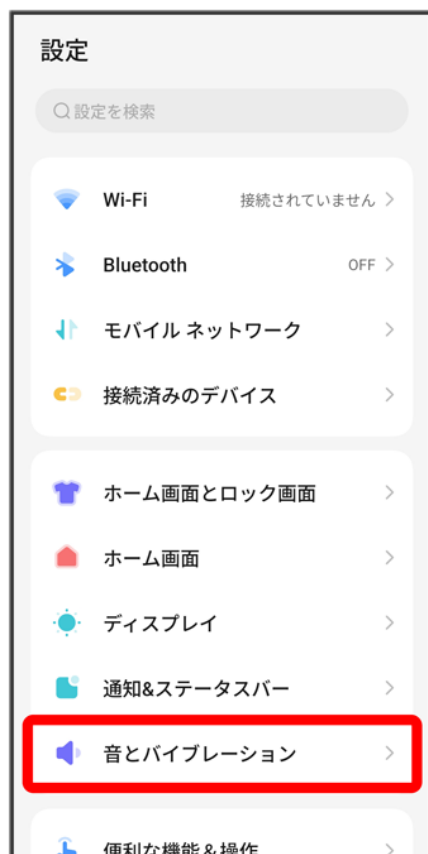


 スヌーズの長さとし繰り返し回数の変更が完了します。

アラームの音量を変更する

1

ホーム画面で  (設定) →  音とバイブレーション



 着信音とバイブレーションの設定画面が表示されます。

2

「アラーム」の  を左右にドラッグ



🚩 アラーム音が再生され、設定が完了します。

アラームを止める

1

アラーム通知の画面で上にフリック／スワイプ



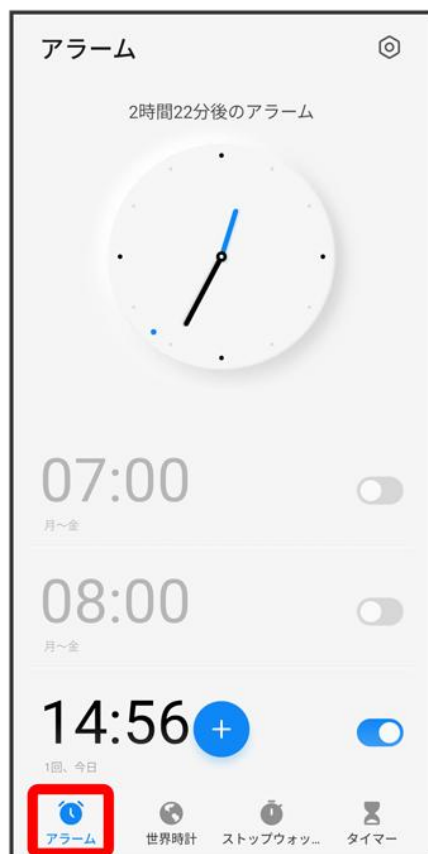
🚩 アラームが止まります。

- 画面ロックを解除しているときは、**無効**をタップします。
- **スヌーズX分**(Xは数字)をタップするとスヌーズが設定されます。

アラームを取り消す

1

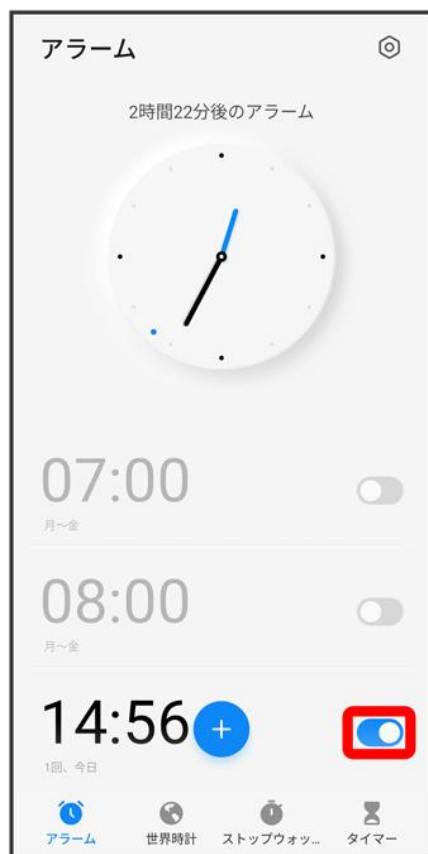
ホーム画面を上フリック／スワイプ ➡ (時計) ➡ **アラーム**



🚩 アラーム画面が表示されます。

2

取り消したいアラーム設定の  ( 表示)



🚩 アラームが取り消されます。

世界時計を利用する

1

ホーム画面を上フリック／スワイプ ➡ (時計) ➡ **世界時計** ➡ +



 都市の検索画面が表示されます。

2

追加する都市名を入力 ➡ 追加する都市をタップ

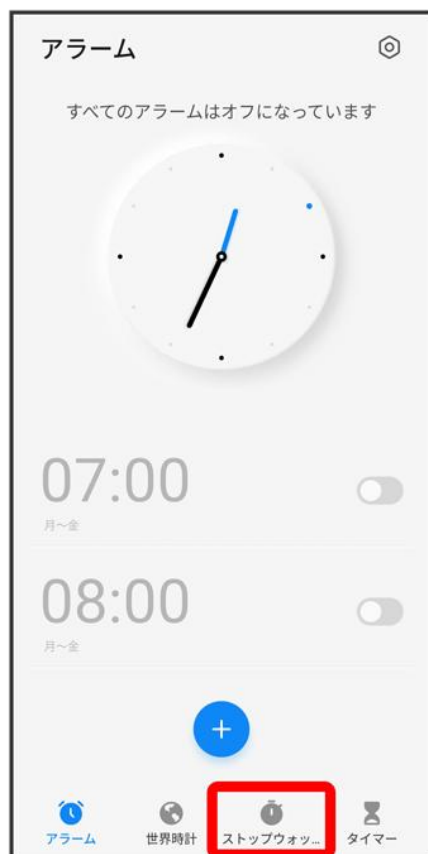


 指定した都市の時計が追加されます。

ストップウォッチを利用する

1

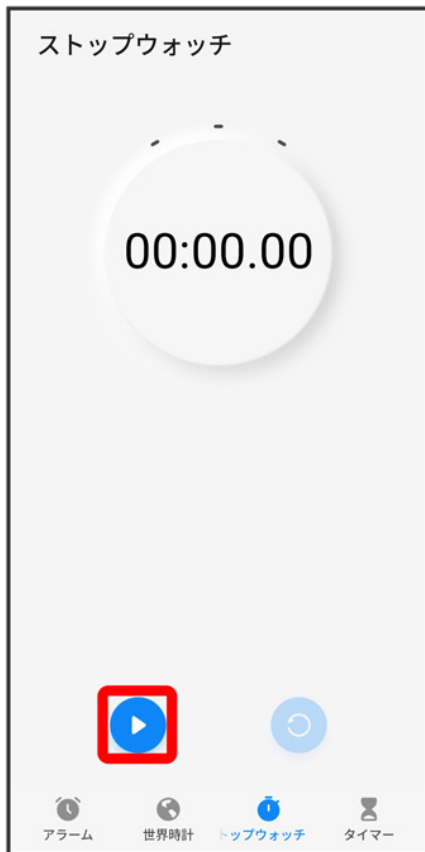
ホーム画面を上フリック／スワイプ →  (時計) → **ストップウォッチ**



 ストップウォッチ画面が表示されます。

2



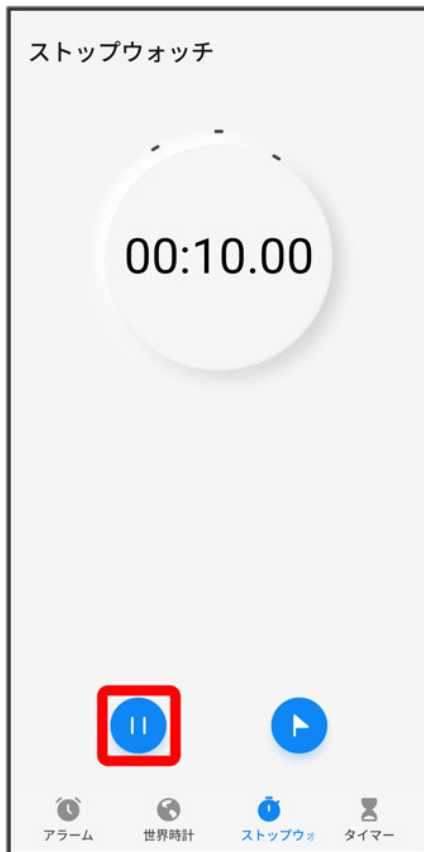


🚩 計測が始まります。

- 計測中に🔵をタップすると、ラップタイムを計測できます。

3





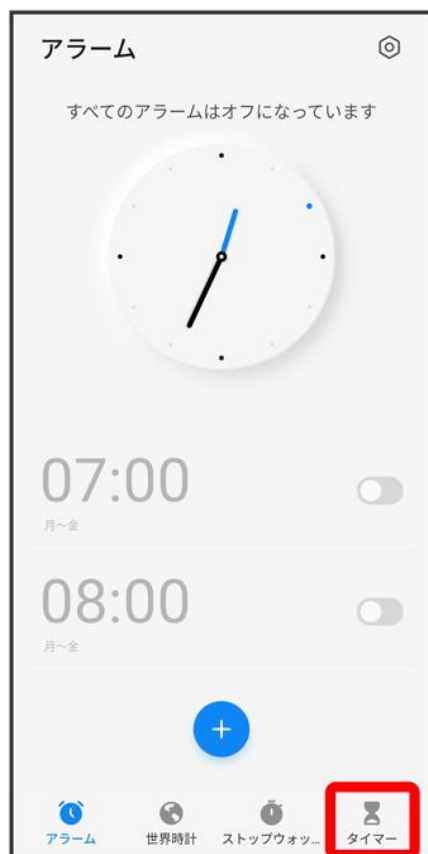
計測時間が表示されます。

- 時計のアイコンをタップすると、計測時間をリセットできます。

タイマーを利用する

1

ホーム画面を上フリック／スワイプ → (時計) → タイマー



🚩 タイマー画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

➡️ をドラッグして時間を設定 ➡️ ➡️



🚩 カウントダウンが始まります。

- 時計の画像が表示されていないときは、画面を下にフリック／スワイプして、時計の画像を表示させてください。
- 設定時間を経過すると、タイマー音でお知らせします。カウントダウンを一時停止するときは⏸、タイマー音を停止するときは画面を上フリック／スワイプするか、**無効**をタップします。

YouTubeを利用する

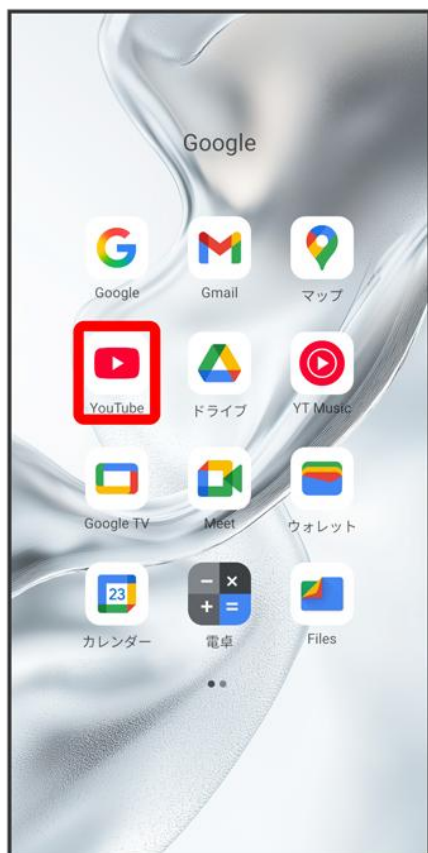
YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。Google アカウントでログインすると、本機から動画のアップロードを行うこともできます。

↓ 動画を閲覧する

動画を閲覧する

1

ホーム画面で  (Google) →  (YouTube)



 YouTube画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ

 動画が再生されます。

音楽を聴く(YT Music)

公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。ここでは内部ストレージ／SDカードに保存されている音楽を再生する操作を例に説明します。

あらかじめ、Google アカウントでログインし、YT Music画面で右上のアカウントアイコンをタップ → 設定 → 一時保存とストレージをタップしてデバイスのファイルを表示を有効(●表示)にしておいてください。

↓ 音楽を再生する

↓ 音楽再生画面の見かた

↓ プレイリストを作成する

ファイル形式について

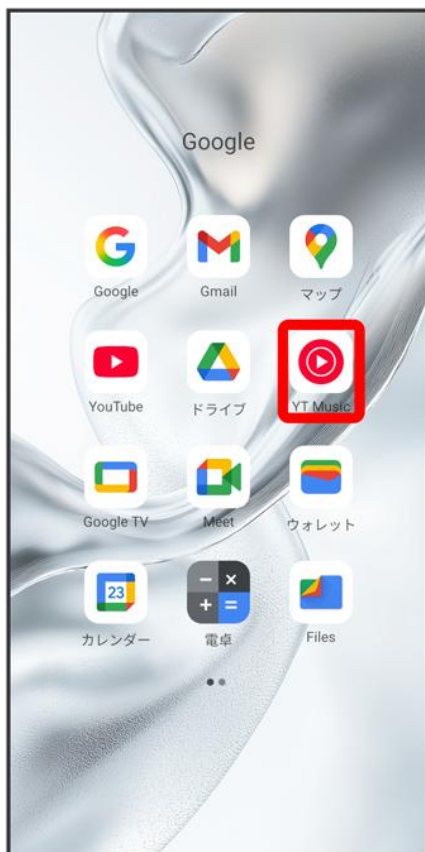
次のファイル形式に対応しています。

■ PCM playback、AAC/AAC+/eAAC+、MP3、AMR-NB、AMR-WB、FLAC、ALAC、Vorbis、APE

音楽を再生する

1

ホーム画面で  (Google) →  (YT Music)



🚩 YT Music画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ライブラリ



🚩 ライブラリ画面が表示されます。

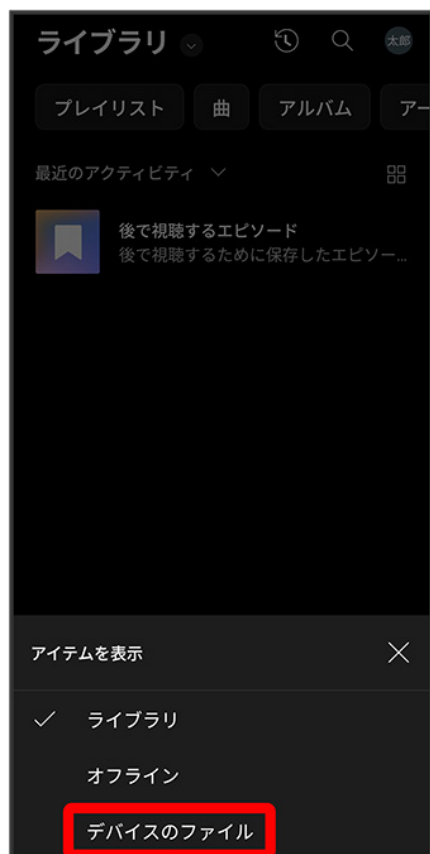
3

ライブラリ



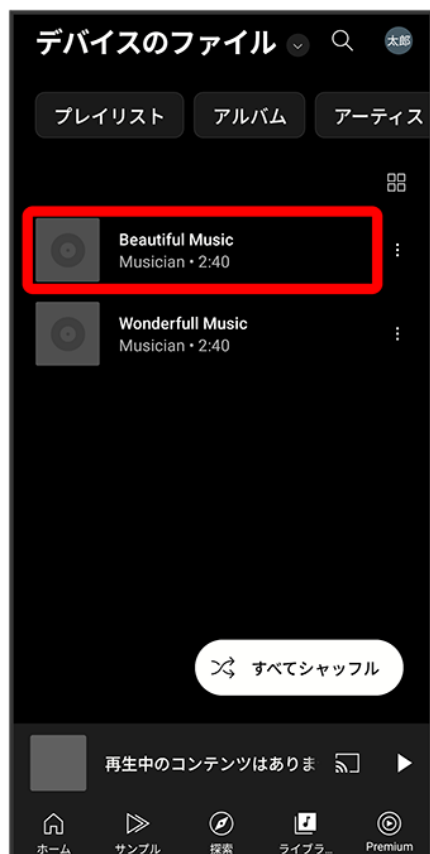
4

デバイスのファイル



5

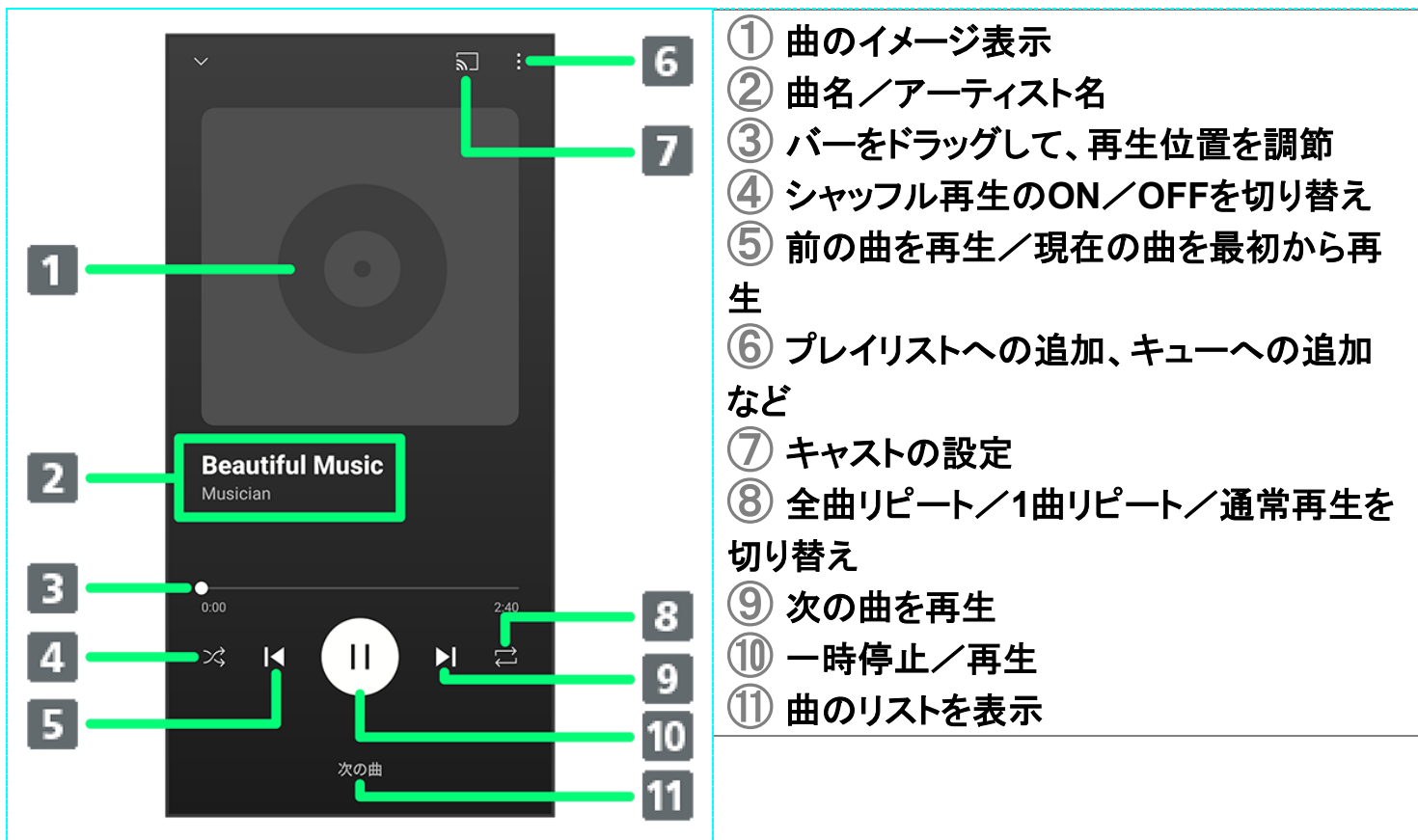
再生する曲をタップ



曲が再生されます。

- アルバム／アーティストをタップすると、アルバム／アーティスト名が一覧で表示されます。アルバム／アーティスト名をタップしてから、曲名をタップすると曲が再生されます。
- プレイリストをタップすると、プレイリストが一覧で表示されます。リストをタップしてから、曲名をタップすると曲が再生されます。

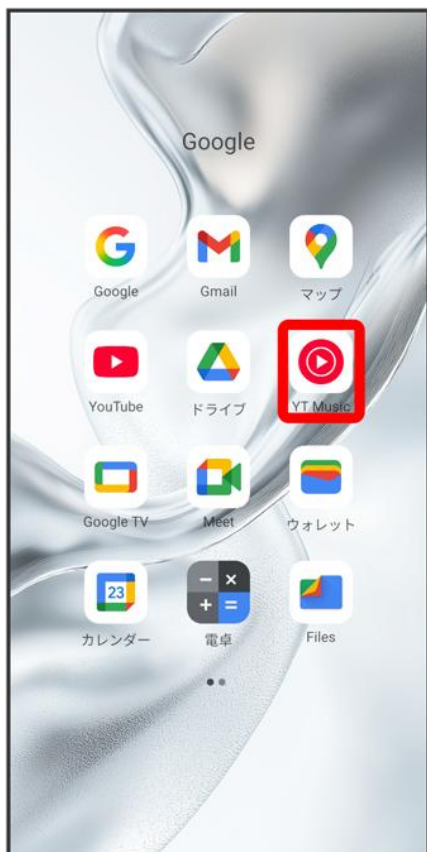
音楽再生画面の見かた



プレイリストを作成する

1

ホーム画面で  (Google) →  (YT Music)



🚩 YT Music画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

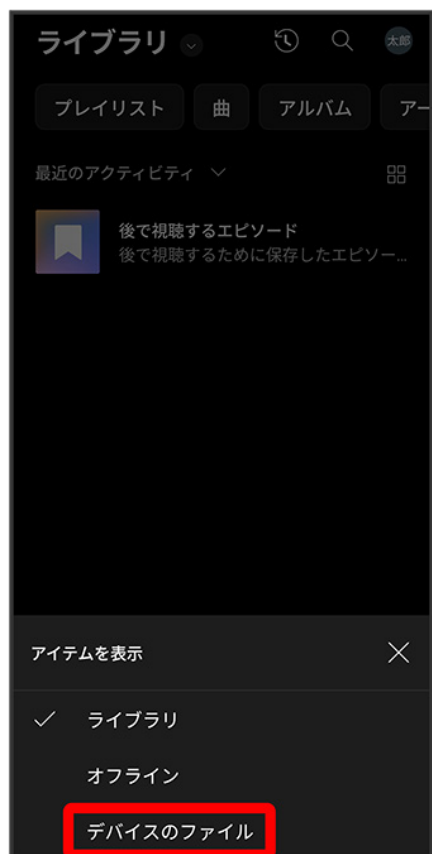
2

ライブラリ ➡ ライブラリ



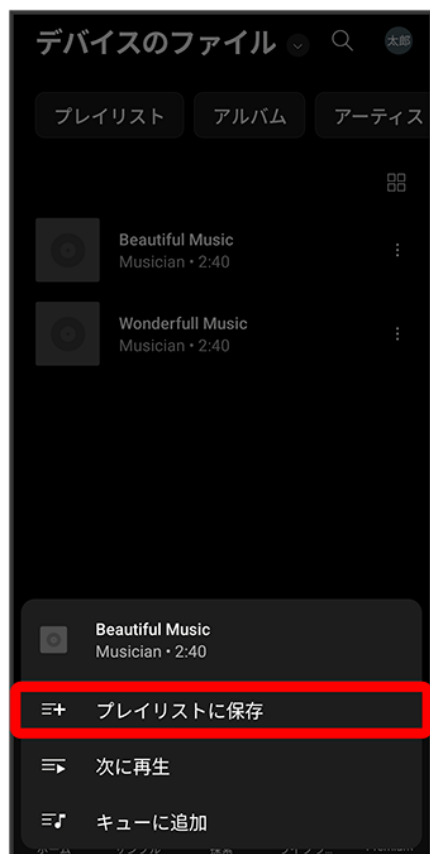
3

デバイスのファイル



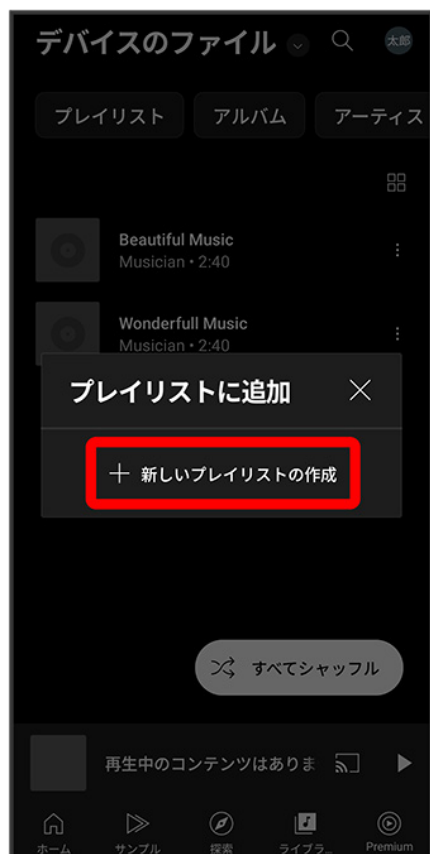
4

追加したい曲の   プレイリストに保存



5

新しいプレイリストの作成



6

タイトルを入力 ➡ 作成



📏 プレイリストが作成されます。

➕ 再生中の音楽をプレイリストに追加する

音楽再生画面で ⋮ ➡ プレイリストに保存 ➡ プレイリスト名をタップ

📏 曲がプレイリストに追加されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、ほかの機器と手軽にデータをやりとりしたり(NFC)、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりにしたり(おサイフケータイ®)することができます。

↓ NFCについて

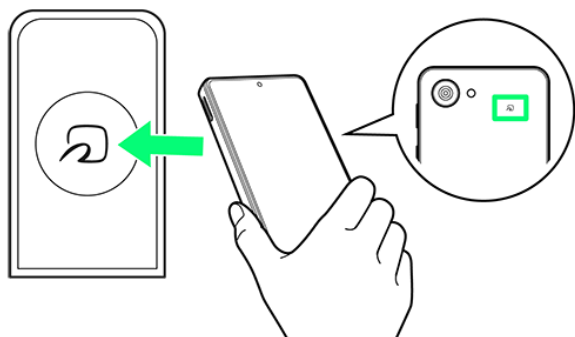
↓ NFC利用の準備を行う

↓ おサイフケータイ®利用の準備を行う

↓ おサイフケータイ®を利用する

NFCについて

NFC(Near Field Communication)は、ISO(国際標準化機構)で規定された近接型無線通信方式で、タッチするだけでNFC対応機器とのデータ通信が行えます。



- 対応サービスによっては、お申し込みや初期設定などの準備が必要です。詳しくは、NFC対応サービス提供者にお問い合わせください。

? こんなときは

Q 読み取りがうまくいかない

A 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

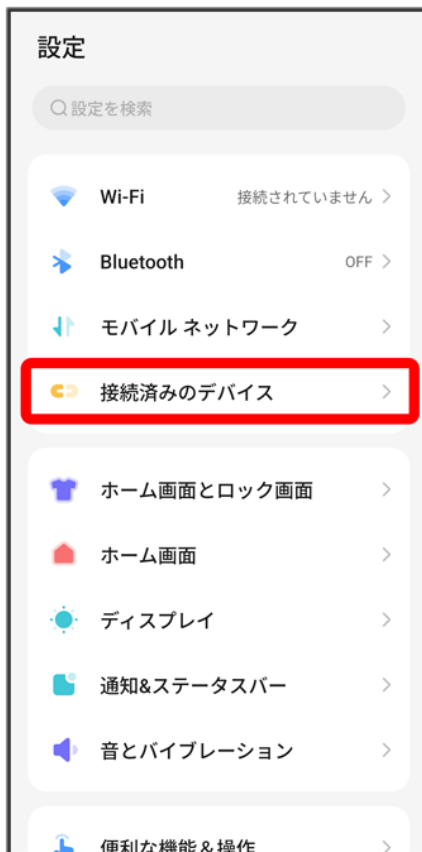
A リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A 本機のかざす面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

NFC利用の準備を行う

1

ホーム画面で  (設定) → **接続済みのデバイス**



2

NFC(表示)



 NFCの機能が有効になります。

画面消灯(画面ロック)中はNFCの機能を無効にする

ホーム画面で  (設定) → 接続済みのデバイス → NFC の使用にロック解除を要求 () 表示)

- NFC の使用にロック解除を要求をタップするたびにON()／OFF()が切り替わります。
- NFCがONのときに設定できます。

おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

- 詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面を上フリック／スワイプ   (おサイフケータイ)



 おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

画面の指示に従って操作

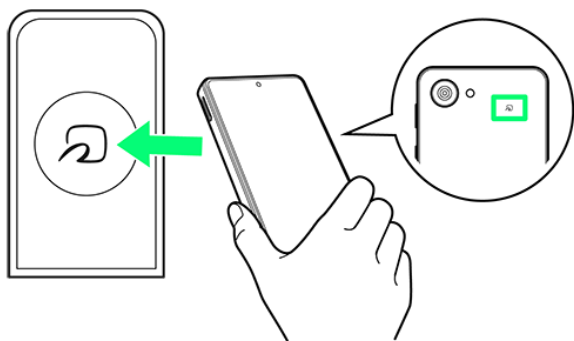
 初期設定が完了します。

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

1

FeliCaロゴマーク付近をリーダー／ライターにかざす



🚩 読み取りが完了します。

- リーダー／ライター之音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

? こんなときは

Q おサイフケータイ®が利用できない

A 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

Q 読み取りがうまくいかない

A 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A 本機のかざす面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

スマートスタートボタンを利用する

↓ スマートスタートボタンの機能を設定する

スマートスタートボタンの機能を設定する

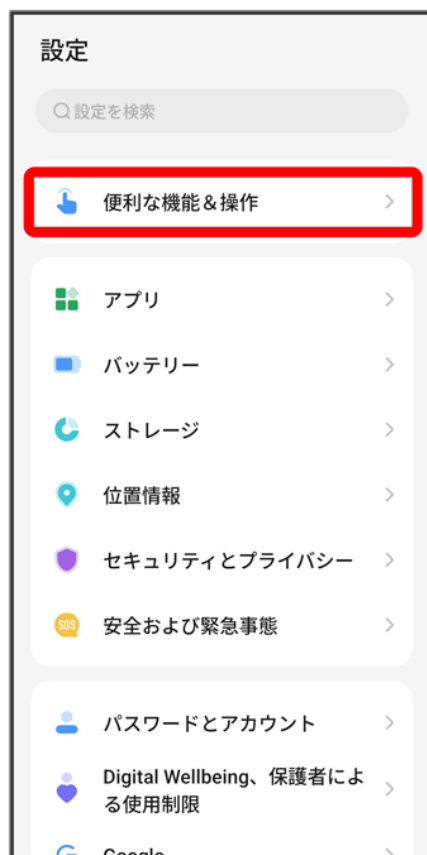
1

ホーム画面で (設定)



2

便利な機能&操作



3

スマートスタートボタンの設定



4

スマートスタートボタン機能 ( 表示)  機能を選択



🚩 スマートスタートボタンの設定が完了します。

- アプリを選択するを選択した場合は、一覧からアプリを選択します。

データの保存について

↓ [データの保存先について](#)

データの保存先について

データの保存先として、内部ストレージとSDカードを利用できます。SDカードの取り付け／取り外しなどについては、「[内部ストレージ／SDカードについて](#)」を参照してください。
おもなデータの保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール	データ作成時、内部ストレージに保存されます。
写真、動画	データ作成時、SDカード／内部ストレージに保存されます。

バックアップと復元

↓ バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
端末設定	端末設定からオンラインアカウントにデータを保存したり、読み込んだりできます。詳しくは、「 システムの設定 」を参照してください。
パソコンなどと接続	パソコンなどと接続して、データを転送できます。詳しくは、「 パソコンとUSBで接続する 」を参照してください。

ほかの携帯電話からデータを取り込む

↓ Bluetooth®でデータを受信する

Bluetooth®でデータを受信する

詳しくは、「[Bluetooth®でデータを受信する](#)」を参照してください。

ダウンロードしたファイルを利用する

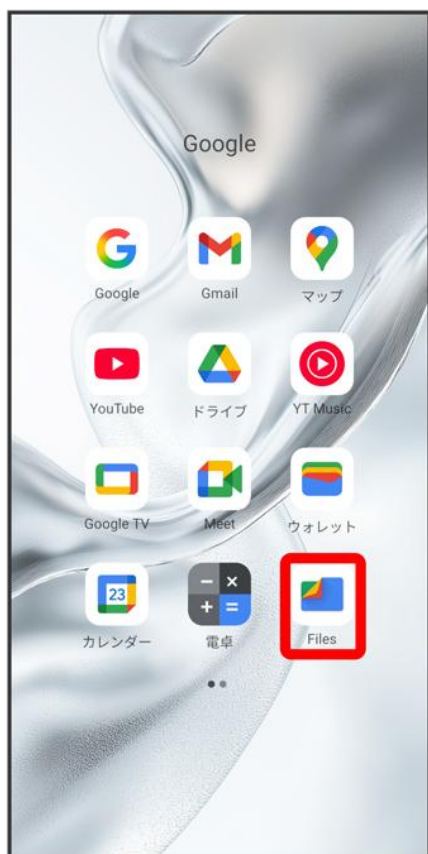
Filesを利用してダウンロードしたファイルを管理することができます。

↓ ダウンロードしたファイルを管理する

ダウンロードしたファイルを管理する

1

ホーム画面で🔍(Google) ➡ 📁(Files)



ダウンロード



ダウンロード画面が表示されます。

ドライブを利用する

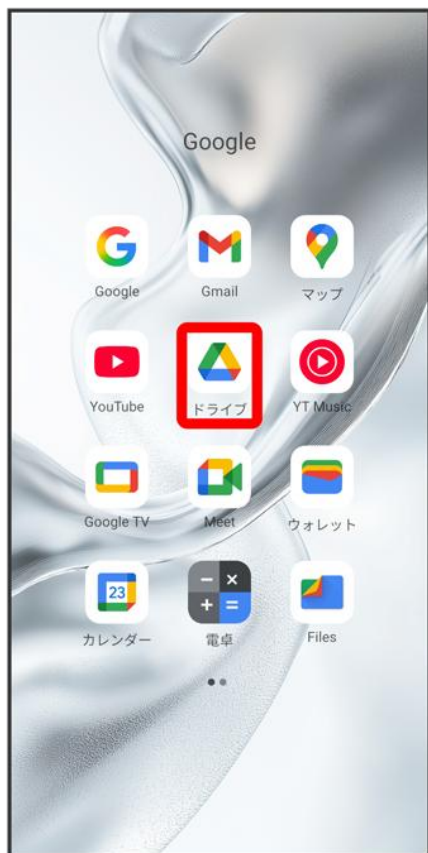
Googleのオンラインストレージサービス「Google ドライブ」にファイルを保存したり、共有したりすることができます。

↓ ファイルを保存／共有する

ファイルを保存／共有する

1

ホーム画面で  (Google) →  (ドライブ)



 ドライブ画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

利用方法を確認する

ドライブ画面で  ヘルプとフィードバック

パソコンとUSBで接続する

USBを利用してパソコンと接続し、本機内のデータをパソコンで利用できます。

↓ 本機内のデータをパソコンとやりとりする

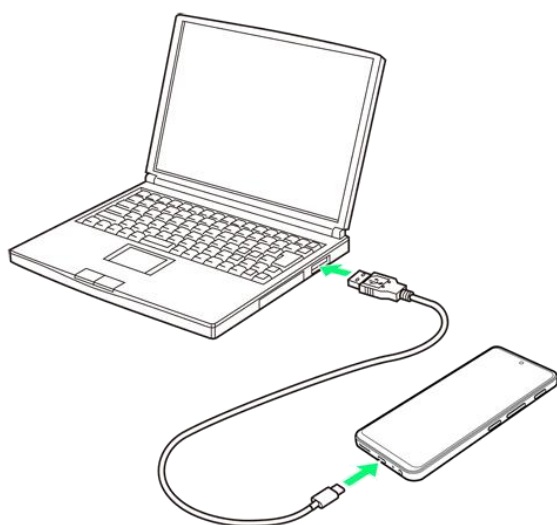
本機内のデータをパソコンとやりとりする

- データ通信中は、SDカードを取り外さないでください。
- 次のような方式で、パソコンとデータのやりとりができます。

モード	説明
ファイルを転送／Android Auto	本機に保存されている各種ファイル(写真、動画、音楽など)を、パソコンとやり取りできます。
写真を転送	本機に保存されている画像ファイル(写真、動画)を、パソコンとやりとりできます。

1

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続する



ステータスバーを下にフリック／スワイプ ➡ USB接続モードの通知をタップ



ファイルを転送／Android Auto／写真を転送



🚩 本機がパソコンに認識され、ファイルをやりとりできるようになります。

USB接続モードを変更する

ステータスバーを下にフリック／スワイプ ➡ USB接続モードの通知をタップ ➡ USB接続モードを選択

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi(無線LAN)に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

- ↓ アクセスポイントを選択して接続する
- ↓ 接続情報を手動で設定して接続する
- ↓ 接続中のアクセスポイントを削除する
- ↓ 保存したアクセスポイントを削除する
- ↓ Wi-Fi Direct®を利用する

アクセスポイントを選択して接続する

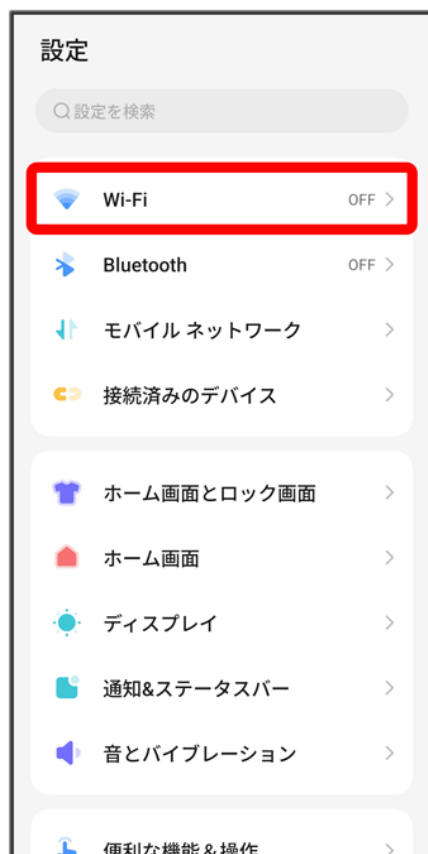
1

ホーム画面で (設定)



2

Wi-Fi



 Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

Wi-Fi(表示)



 Wi-FiがONになります。

- Wi-Fiをタップするたびに、ON()／OFF()が切り替わります。

4

アクセスポイントをタップ



5

パスワードを入力 ➡ 接続



 接続が完了します。

- パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi利用時の操作

Wi-Fiを自動的にONにするかどうかを設定する

ホームネットワークなどの高品質の保存済みネットワークを検出したとき、Wi-Fiを自動的にONにするかどうかを設定します。

Wi-Fi設定画面で**詳細設定**  **Wi-Fi を自動的に ON にする**

- **Wi-Fi を自動的に ON にする**をタップするたびに、ON()／OFF()が切り替わります。

パブリック ネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で**詳細設定**  **利用可能なパブリック ネットワークを通知する**

- **利用可能なパブリック ネットワークを通知する**をタップするたびに、ON()／OFF()が切り替わります。

証明書をインストールする

Wi-Fi設定画面で**詳細設定** → **証明書をインストール** → 画面の指示に従って操作

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fi設定画面で、「接続済み」と表示されているアクセスポイントをタップ

 電波強度、周波数、セキュリティ、MACアドレス、IPアドレスなどが表示されます。

接続情報を手動で設定して接続する

1

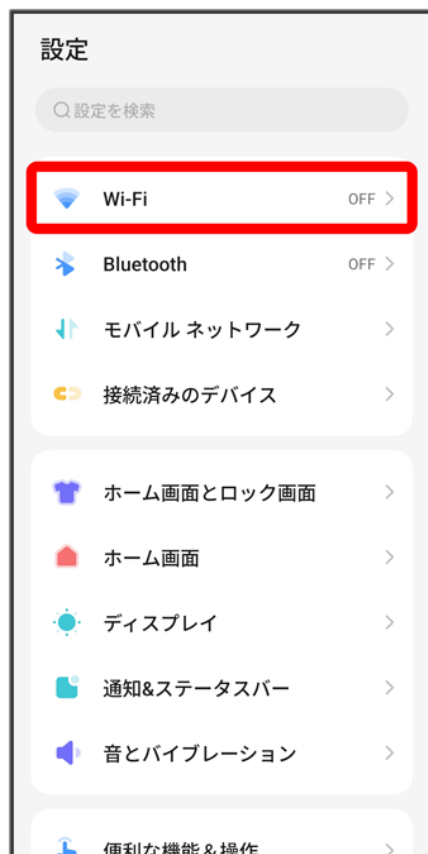
ホーム画面で  (設定)



2

Wi-Fi

nubia-s2e_11_Wi-Fi/Bluetooth.docx



 Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

Wi-Fi(表示)



 Wi-FiがONになります。

- **Wi-Fi**をタップするたびに、ON()／OFF()が切り替わります。

4

ネットワークを追加



5

ネットワーク名 (SSID) を入力



-   読み取るQRコードを画面中央に表示と操作して、Wi-Fiネットワークに接続することもできます。

6

セキュリティを選択



7

パスワードを入力

← ネットワークを追加

ネットワーク名
XXXXXXXXXX

セキュリティ
WPA/WPA2-Personal

パスワード

詳細設定

キャンセル 保存

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
q w e r t y u i o p
a s d f g h j k l
↑ z x c v b n m ↵
?123 , . ✓

8

保存



🚩 接続が完了します。

- セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続中のアクセスポイントを削除する

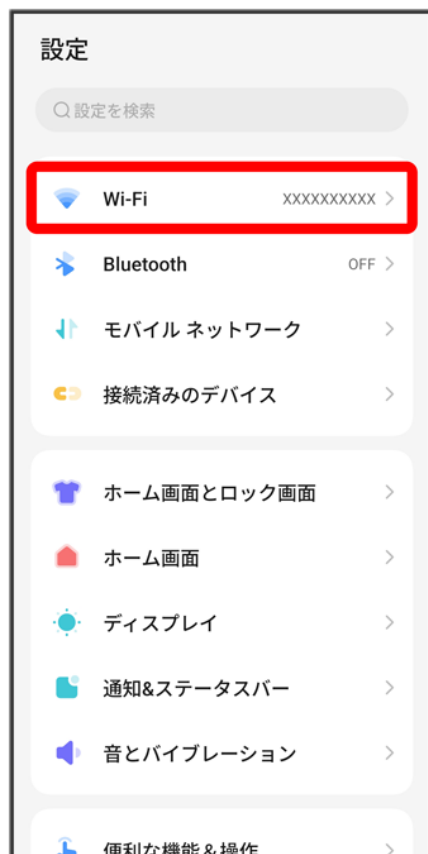
1

ホーム画面で  (設定)



2

Wi-Fi



 Wi-Fi設定画面が表示されます。

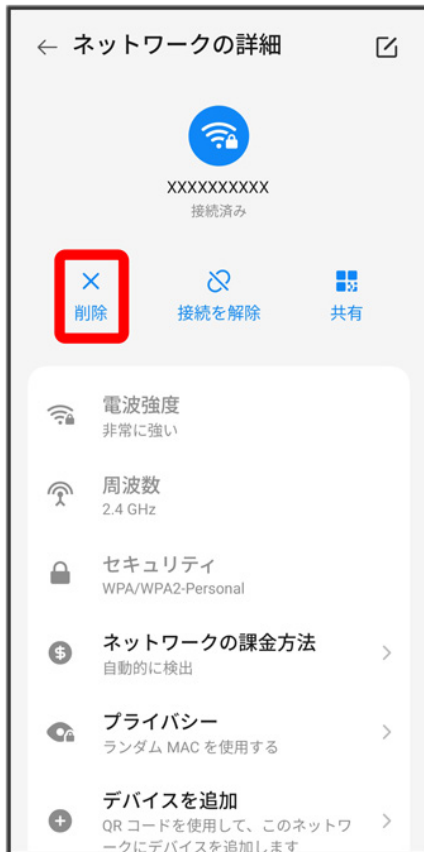
3

接続中のアクセスポイントをタップ



4

削除



Wi-Fi接続が削除されます。

- アクセスポイントを削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。
- 接続中のアクセスポイントをロングタッチ ➡ 削除 をタップしても、アクセスポイントを削除できます。

保存したアクセスポイントを削除する

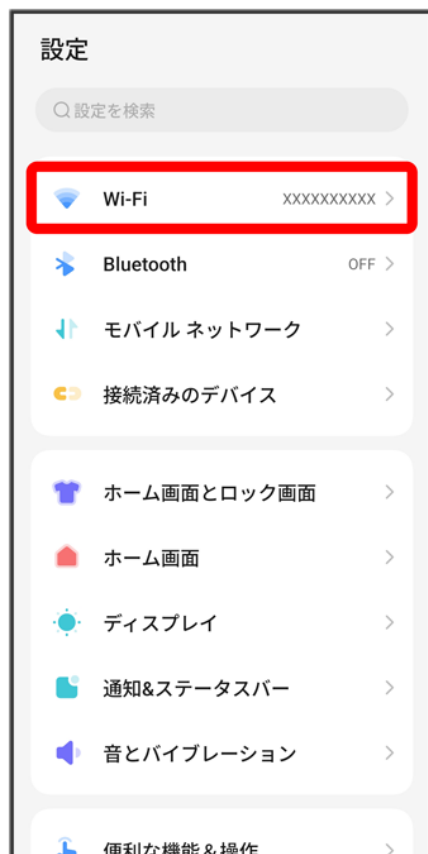
1

ホーム画面で (設定)



2

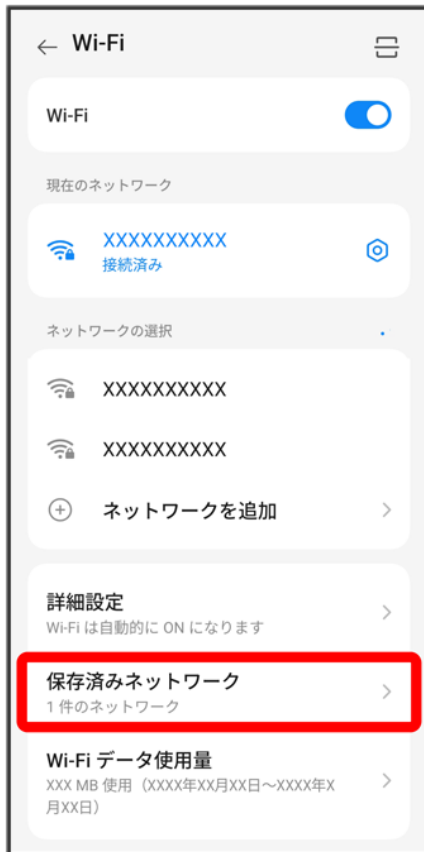
Wi-Fi



 Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

保存済みネットワーク



4

削除したいアクセスポイントをタップ



5

削除



 アクセスポイントの削除が完了します。

Wi-Fi Direct®を利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で  (設定)



2

Wi-Fi ➡ Wi-Fi ( 表示)



 Wi-FiがONになります。

- **Wi-Fi**をタップするたびに、ON()／OFF()が切り替わります。

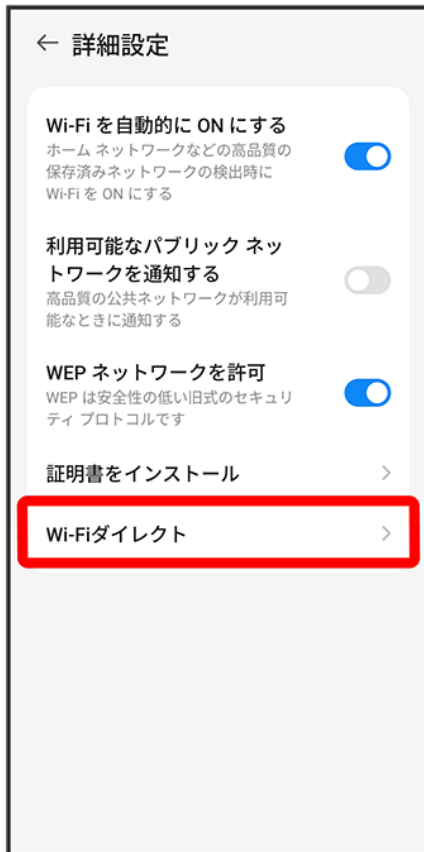
3

詳細設定



4

Wi-Fiダイレクト

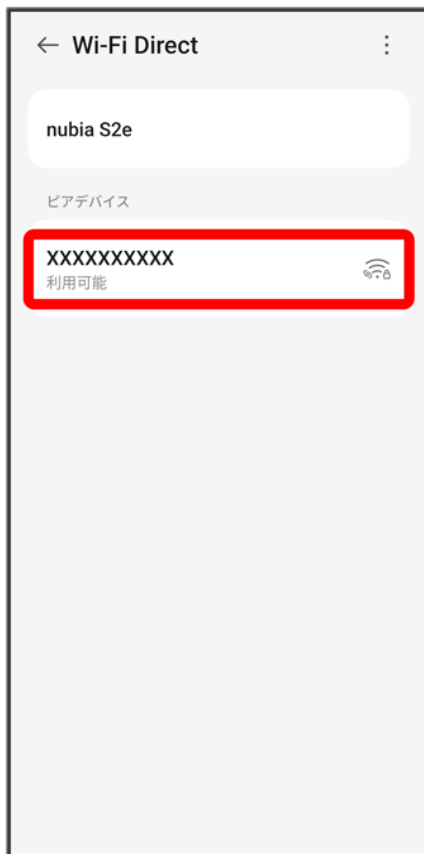


 Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

- 「ピアデバイス」欄に、近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。
- 目的の機器が見つからないときは、  デバイスの検索 をタップし、再検索を行ってください。

5

接続する機器をタップ  相手機器で接続を承認



🚩 Wi-Fi Directで接続されます。

- 一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
- 接続済みの機器をタップしてOKをタップすると、接続を停止できます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用したりできます。

- ↓ Bluetooth®機能でできること
- ↓ Bluetooth®機能を有効にする
- ↓ Bluetooth®機器をペア設定する
- ↓ ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する
- ↓ Bluetooth®でデータを受信する
- ↓ Bluetooth®でデータを送信する

? こんなときは

Q Bluetooth®機能を利用できない

A 機内モードではありませんか。機内モードを設定すると、Bluetooth®機能は無効になります。機内モードを設定したあと、再度Bluetooth®機能を有効にすることができます。

! Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機能などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

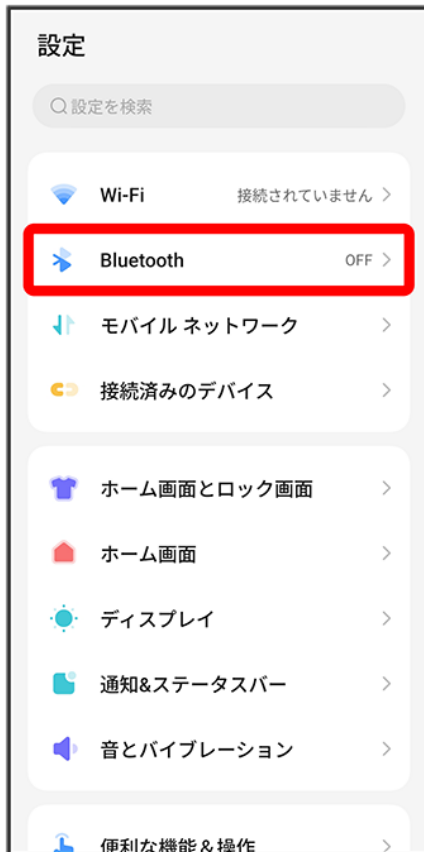
1

ホーム画面で (設定)



2

Bluetooth



 Bluetooth®設定画面が表示されます。

3

Bluetooth(表示)



 Bluetooth®機能がONになります。

- Bluetoothをタップするたびに、ON()／OFF()が切り替わります。

ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面でデバイス名  名前を入力  名前を変更

- BluetoothがONのときに利用できます。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

- あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

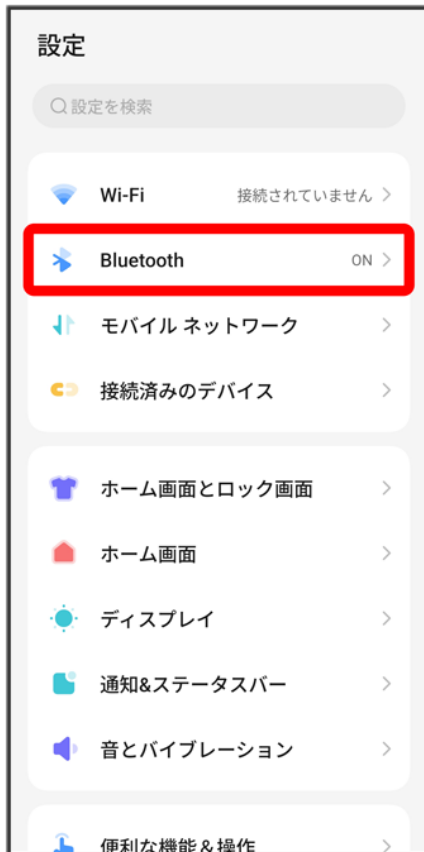
1

ホーム画面で (設定)



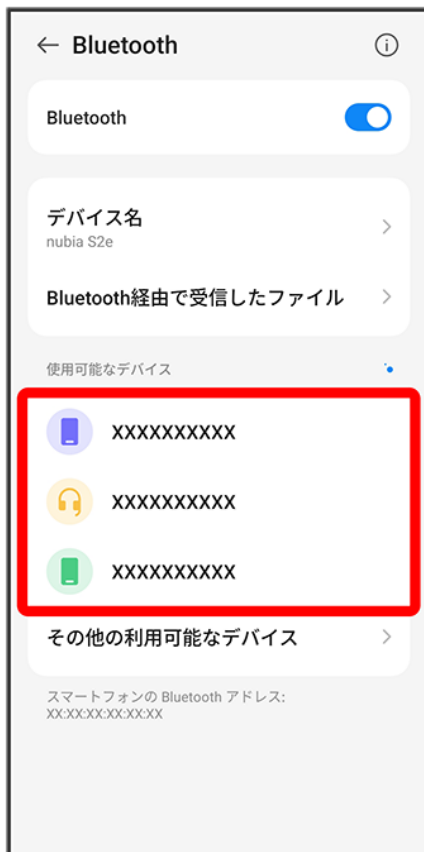
2

Bluetooth



3

ペア設定する機器をタップ



4

以降は、画面の指示に従って機器を認証

 Bluetooth®機器が本機に登録されます。

- ペア設定する機器によって、認証方法が異なります。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

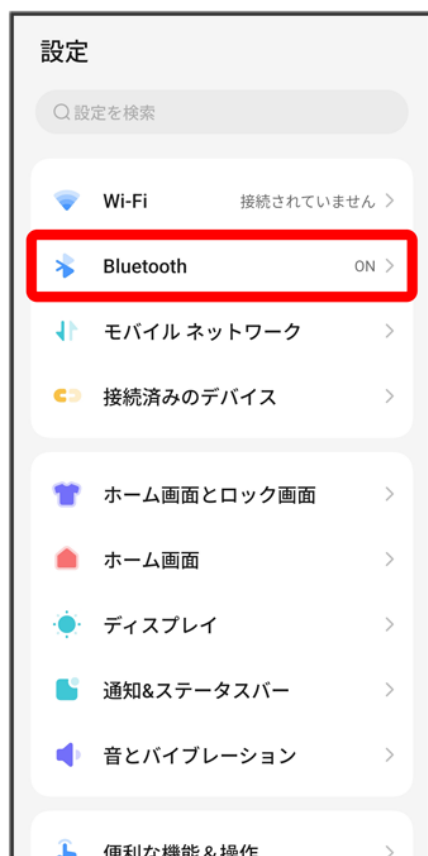
1

ホーム画面で  (設定)



2

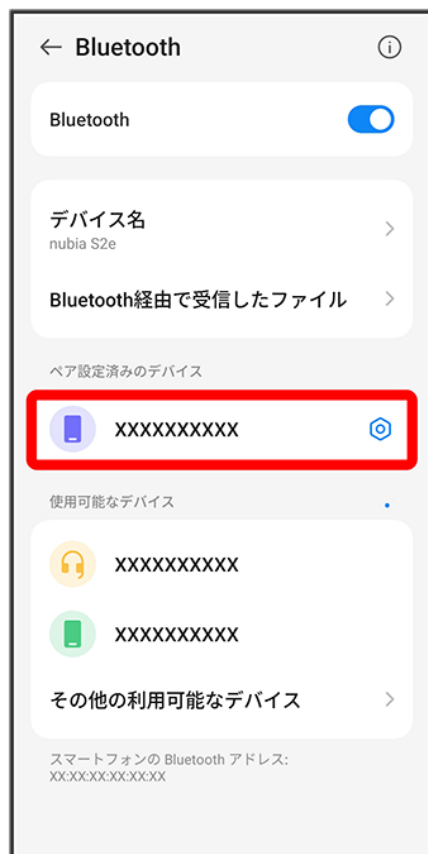
Bluetooth



 Bluetooth®設定画面が表示されます。

3

「ペア設定済みのデバイス」欄の機器をタップ



 タップした機器と接続されます。

ペア設定済みのBluetooth®機器利用時の操作

ペア設定した機器の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で、ペア設定した機器の     名前を入力  名前を変更

■ BluetoothがONのときに利用できます。

ペア設定を解除する

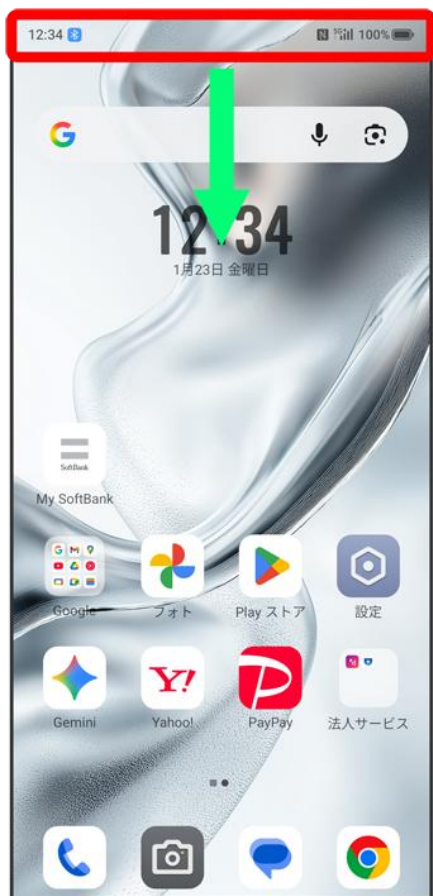
Bluetooth®設定画面で、ペア設定した機器の   削除

■ BluetoothがONのときに設定できます。

Bluetooth®でデータを受信する

1

ステータスバーを下にフリック／スワイプ



 通知パネルが表示されます。

2

着信ファイルの通知をタップ ➡ 承諾



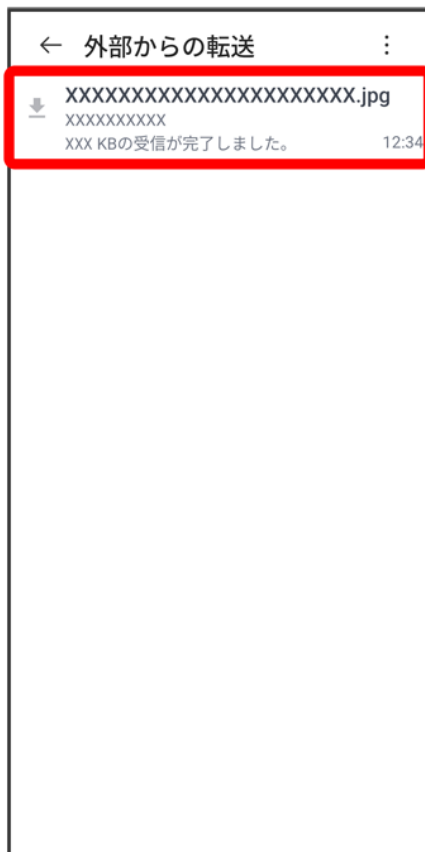
3

受信完了後、ステータスバーを下にフリック／スワイプ ➡ ファイル受信の通知をタップ



4

受信したデータを選択



 受信したデータを確認できます。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

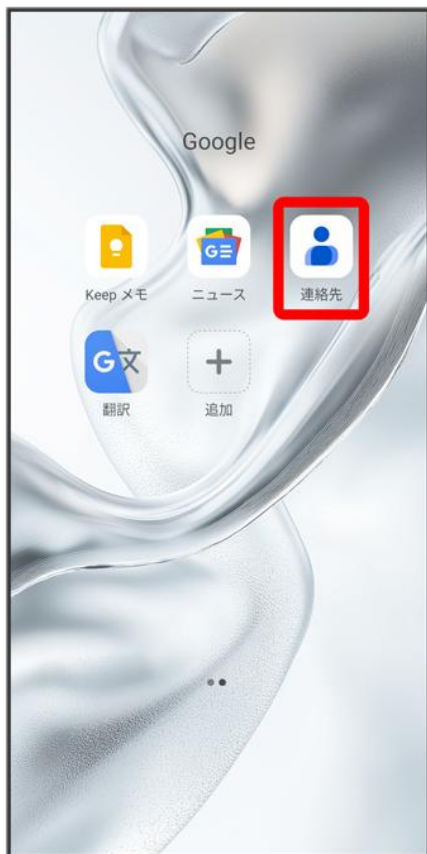
ホーム画面で  (設定)  Bluetooth  Bluetooth経由で受信したファイル  受信したデータを選択  画面の指示に従って操作

Bluetooth®でデータを送信する

連絡先のデータを例に説明します。

1

ホーム画面で  (Google)   (連絡先)



2

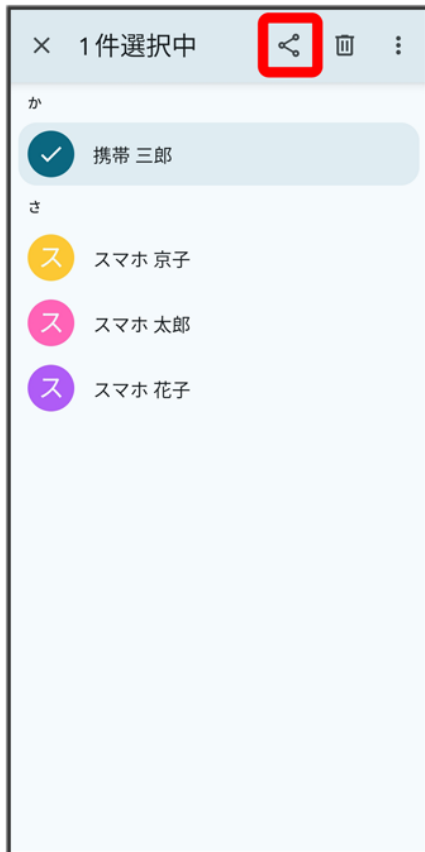
送信する連絡先をロングタッチ



- 複数の連絡先を送信する場合は、送信する連絡先にチェックを入れます。

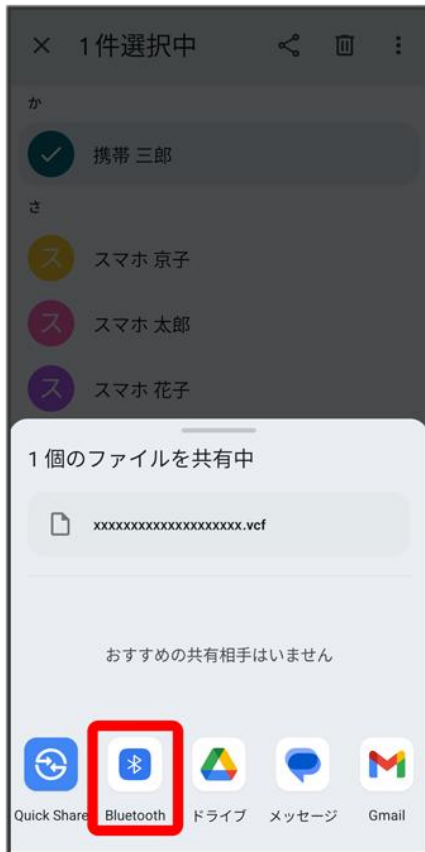
3





4

Bluetooth



5

機器をタップ



🚩 データが送信されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

テザリング機能を利用する

テザリング機能を利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます(ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です)。

- ↓ USBテザリング機能を利用する
- ↓ Wi-Fiテザリング機能を利用する
- ↓ Bluetooth®テザリング機能を利用する
- ↓ イーサネットテザリング機能を利用する

バージョンについて

最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

USBテザリング機能を利用する

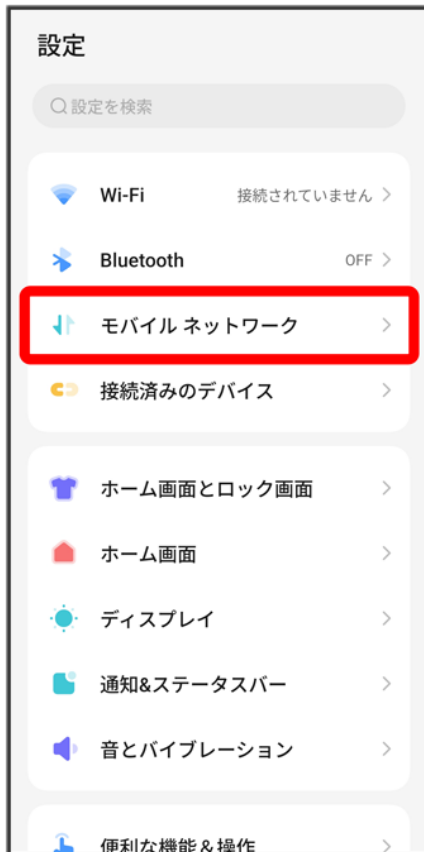
1

ホーム画面で (設定)



2

モバイル ネットワーク



3

アクセス ポイントとテザリング



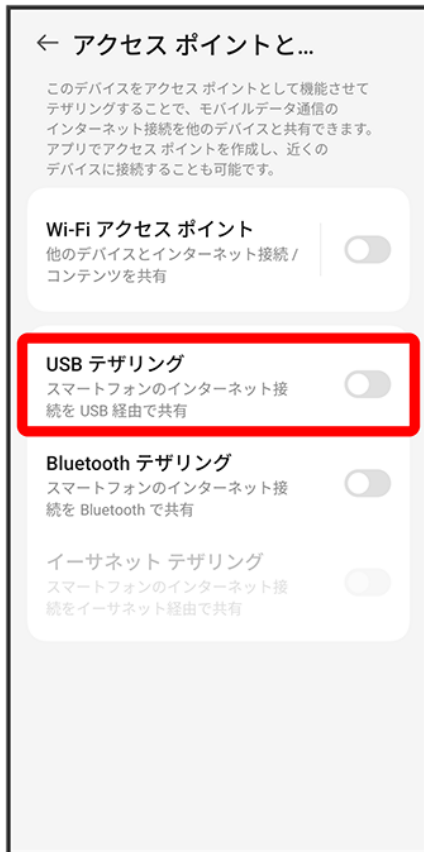
 アクセスポイントとテザリング画面が表示されます。

4

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続する

5

USB テザリング(表示)



 USBテザリングがONになります。

Wi-Fiテザリング機能を利用する

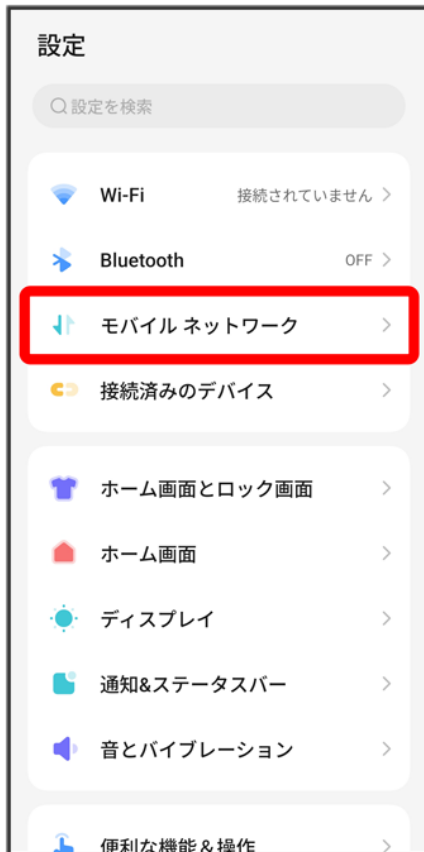
1

ホーム画面で  (設定)



2

モバイル ネットワーク



3

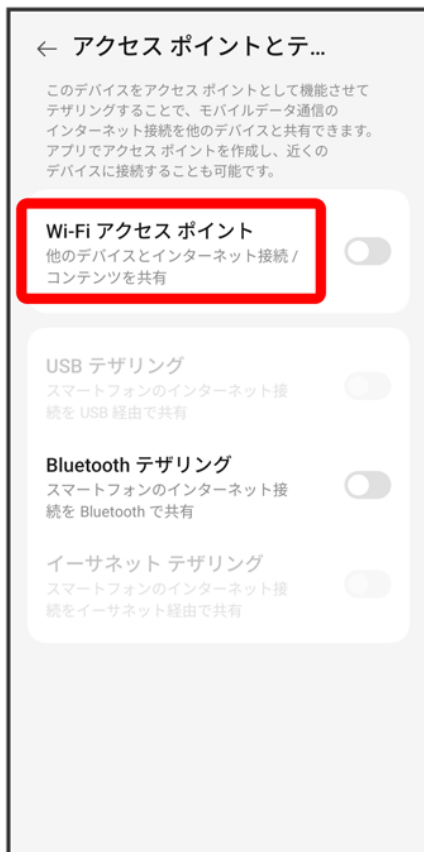
アクセス ポイントとテザリング



 アクセスポイントとテザリング画面が表示されます。

4

Wi-Fi アクセスポイント



 Wi-Fi アクセス ポイント画面が表示されます。

5

Wi-Fi アクセス ポイント(表示)



 Wi-FiテザリングがONになります。

Wi-Fiテザリングの設定をする

Wi-Fi アクセスポイント画面で **Wi-Fiテザリング設定**  **アクセス ポイント名**  **アクセスポイント名を入力**  **セキュリティタイプを選択**  **必要に応じてパスワードを入力**  **必要に応じて本機の表示／非表示を選択**  

■ お買い上げ時はパスワードがランダムに設定されています。

Bluetooth[®]テザリング機能を利用する

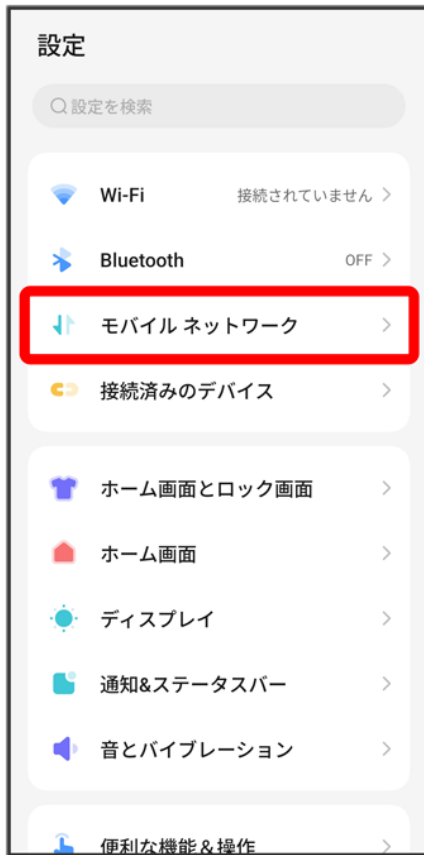
1

ホーム画面で  (設定)



2

モバイル ネットワーク



3

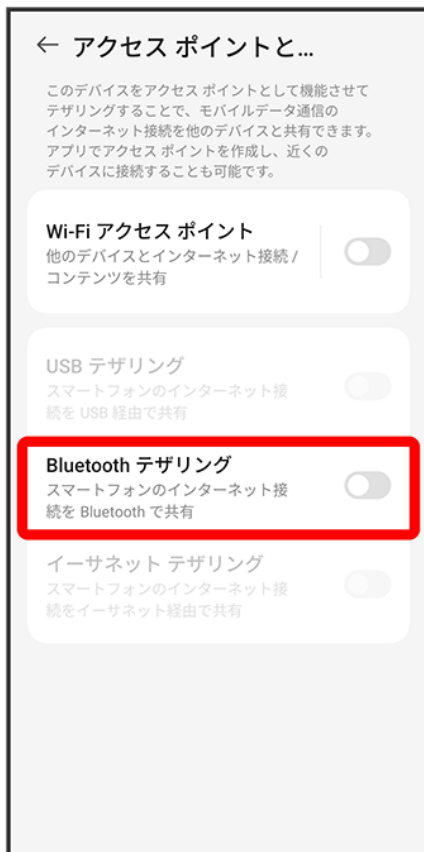
アクセス ポイントとテザリング



 アクセスポイントとテザリング画面が表示されます。

4

Bluetooth テザリング(表示)



 Bluetooth®テザリングがONになります。

イーサネットテザリング機能を利用する

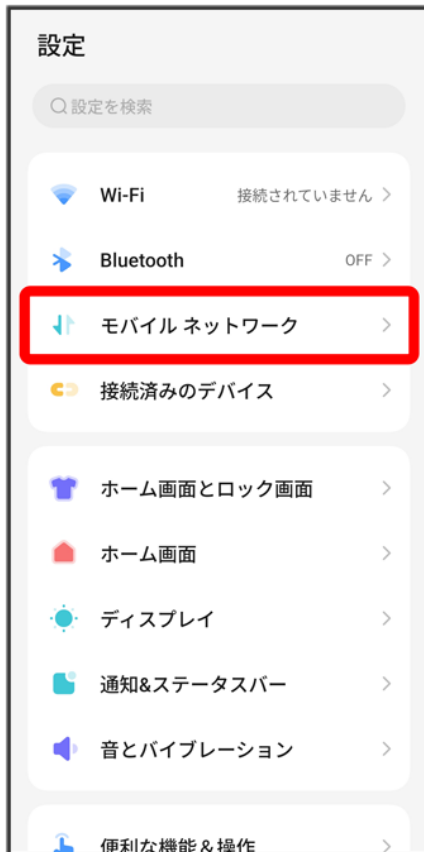
1

ホーム画面で  (設定)



2

モバイル ネットワーク



3

アクセス ポイントとテザリング



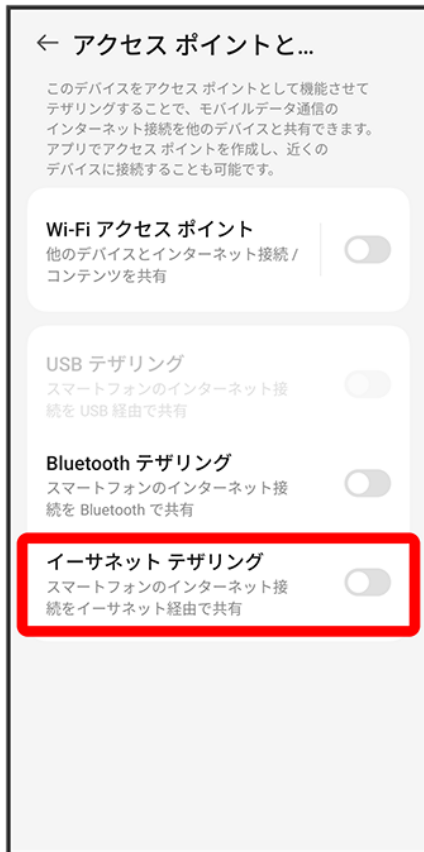
 アクセスポイントとテザリング画面が表示されます。

4

本機とパソコンをUSB-LANアダプタ(市販品)と有線LANケーブル(市販品)ケーブルで接続する

5

イーサネット テザリング(表示)



 イーサネット テザリングがONになります。

端末設定について

オンラインマニュアルではおもな設定項目を説明しています。

↓ 端末設定について

端末設定について

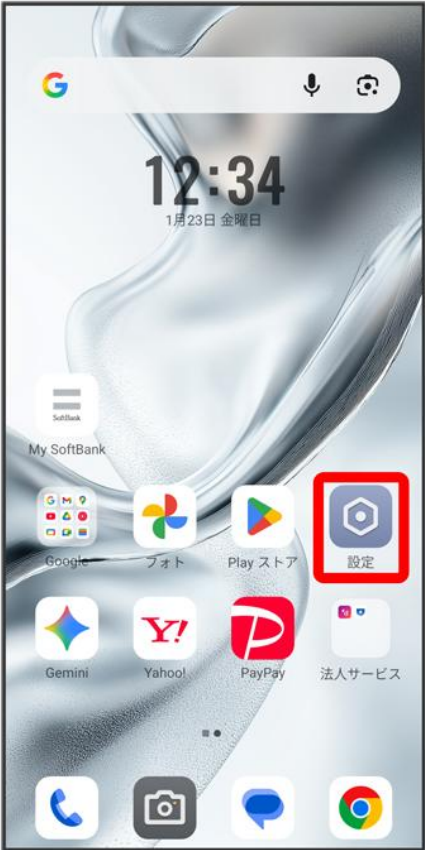
本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
Wi-Fi	Wi-Fiに関する設定ができます。
Bluetooth	Bluetooth®接続に関する設定ができます。
モバイル ネットワーク	モバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
接続済みのデバイス	NFCなど、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
ホーム画面とロック画面	壁紙の変更やホーム画面などの設定ができます。
ホーム画面	ホーム画面のアプリアイコンのバッジ表示の有無や、アイコンのレイアウトなどの設定ができます。
ディスプレイ	画面の明るさや文字の大きさなどを設定できます。
通知 & ステータスバー	通知とステータスバーに関する設定ができます。
音とバイブレーション	着信音や操作音など、音やバイブレーションに関する設定ができます。
便利な機能 & 操作	ナビゲーションインジケータ領域のスタイルの変更や自動電源ON／OFFの設定など、本機の便利な操作に関する設定ができます。字幕や拡大操作などのユーザー補助機能も設定できます。
アプリ	アプリに関する設定ができます。
バッテリー	バッテリーの使用状況を確認したり、バッテリーの消費を軽減する設定ができます。
ストレージ	本機やSDカード／USBドライブのストレージ容量の確認や、SDカード／USBドライブのマウント、SDカード／USBドライブ内のデータの消去などができます。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。
セキュリティとプライバシー	画面ロックや指紋など、セキュリティに関する設定および機能ごとの権限の設定や、パスワードの表示など、プライバシーに関する設定ができます。
安全および緊急事態	緊急時の情報や緊急速報メールなどに関する設定ができます。詳しくは、「 安全および緊急事態 」を参照してください。

パスワードとアカウント	保存されているパスワードの設定や、アカウントの新規作成／追加やアカウントの同期などについて設定できます。
Digital Wellbeing、保護者による使用制限	本機の利用習慣を一目で確認し、オフラインで過ごす時間を作ります。また、保護者による使用制限を追加できます。
Google	各種Google関連サービスの設定ができます。
システム	言語と入力、日付と時刻、バックアップ、リセット、システム アップデートなどに関する確認や設定ができます。
デバイス情報	本機の状態や法的情報などの確認ができます。

1

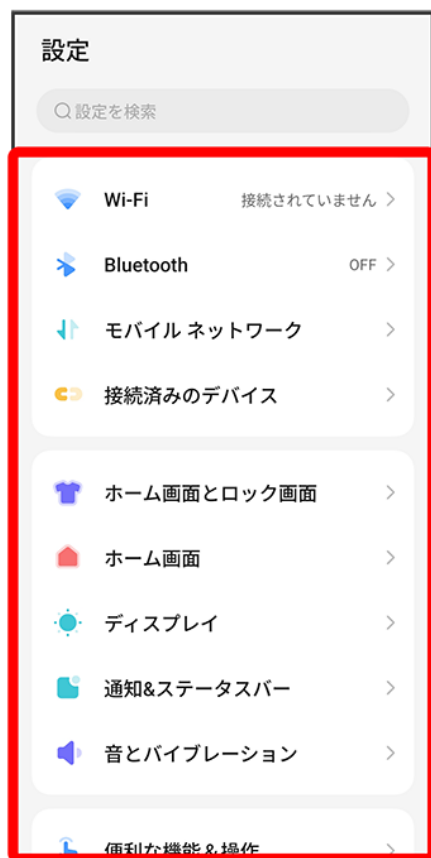
ホーム画面で (設定)



 端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択



 各設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

- ↓ データ使用量の設定
- ↓ アプリのデータ使用量を確認する
- ↓ データ使用量をリセットする日を設定する
- ↓ データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する
- ↓ 自動通信・同期の設定変更について
- ↓ モバイルデータ使用量の上限を設定する
- ↓ バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

+ データ使用量利用時の操作

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → モバイル ネットワーク → モバイルデータ → SIMを選択 → モバイルデータ

■ モバイルデータをタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

■ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

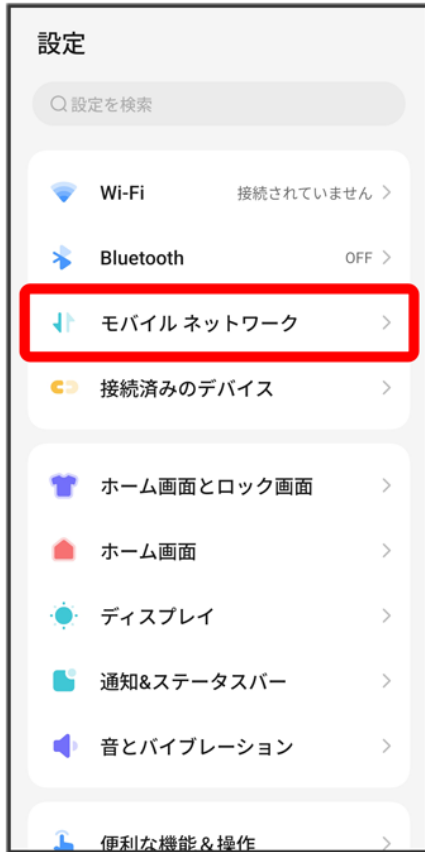
Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

ホーム画面で (設定) → Wi-Fi → Wi-Fi データ使用量

データ使用量の設定

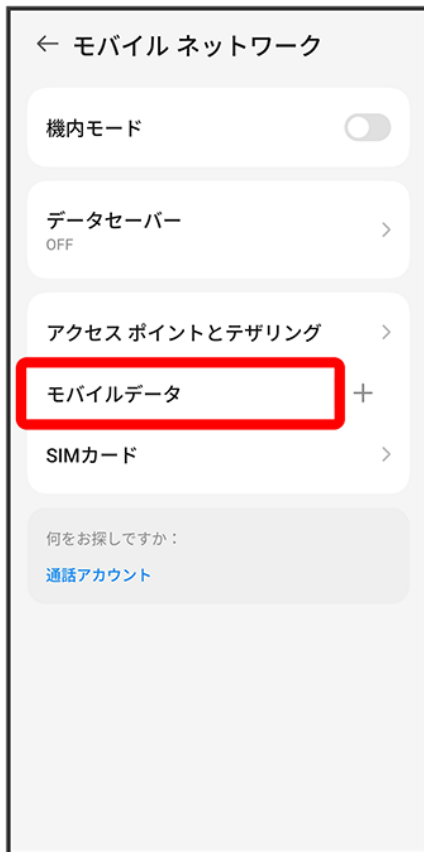
1

ホーム画面で (設定) → モバイル ネットワーク



2

モバイルデータ

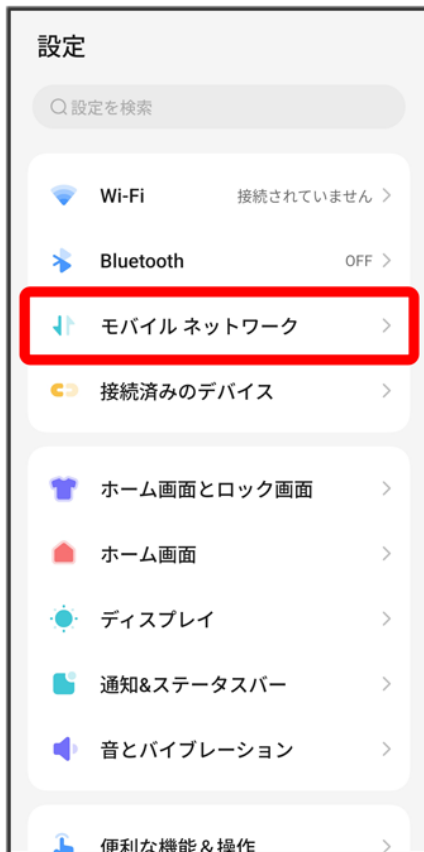


 SIMを選択すると、データ使用量が確認できます。

アプリのデータ使用量を確認する

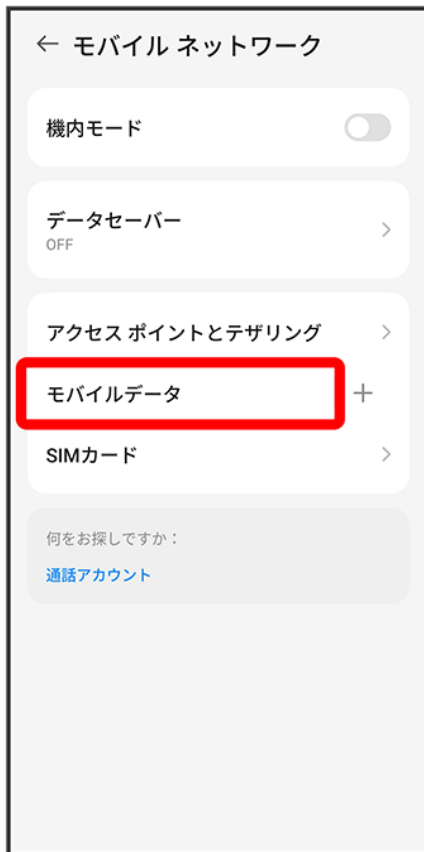
1

ホーム画面で  (設定)  **モバイル ネットワーク**



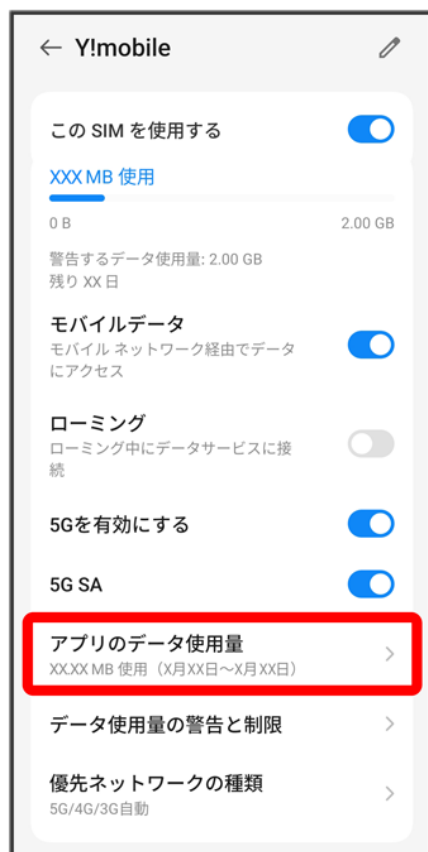
2

モバイルデータ



3

SIMを選択 ➡ アプリのデータ使用量

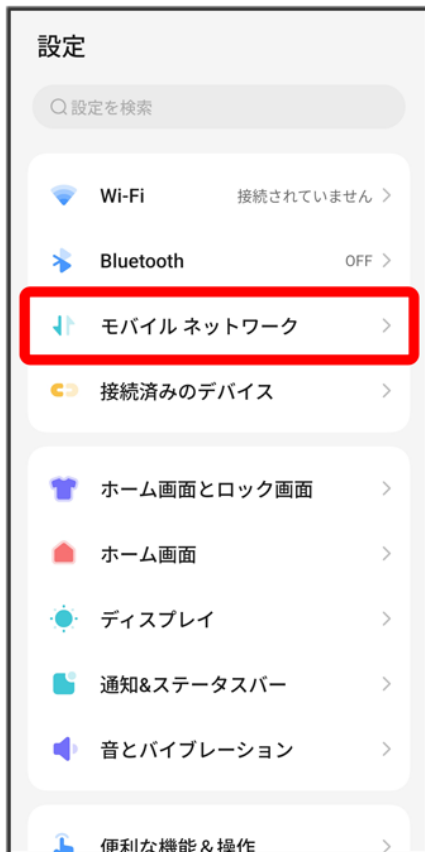


 アプリのデータ使用量を確認できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

1

ホーム画面で  (設定)  モバイル ネットワーク



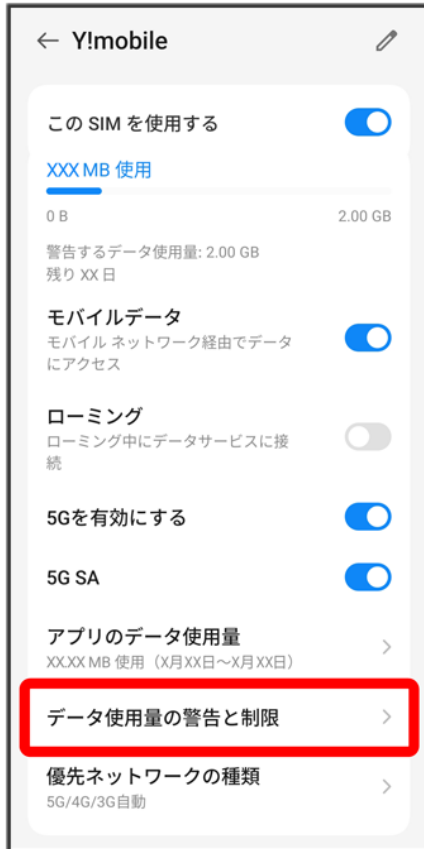
2

モバイルデータ



3

SIMを選択 ➡ データ使用量の警告と制限



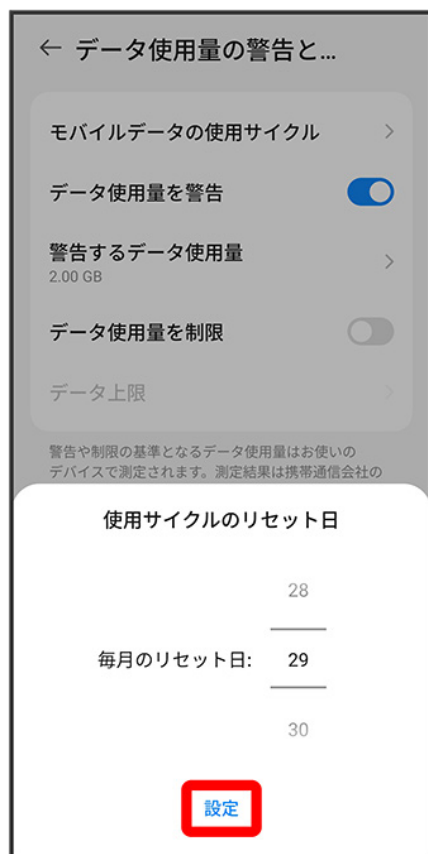
4

モバイルデータの使用サイクル



5

毎月のリセット日を設定 ➡ 設定

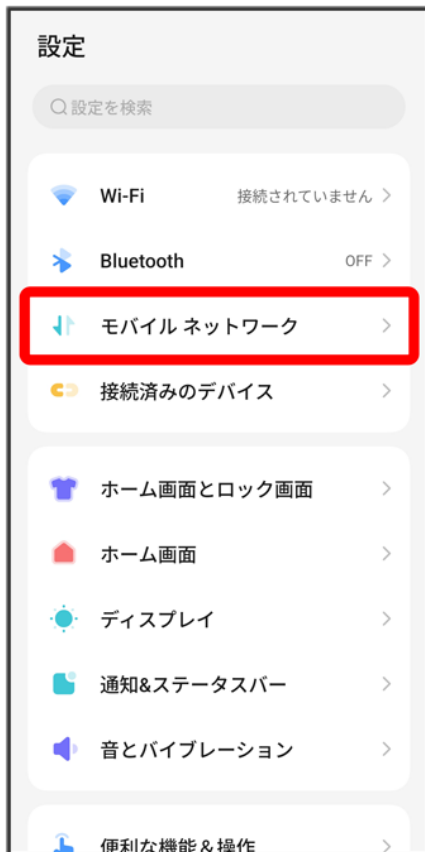


🚩 リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

ホーム画面で  (設定)  モバイル ネットワーク



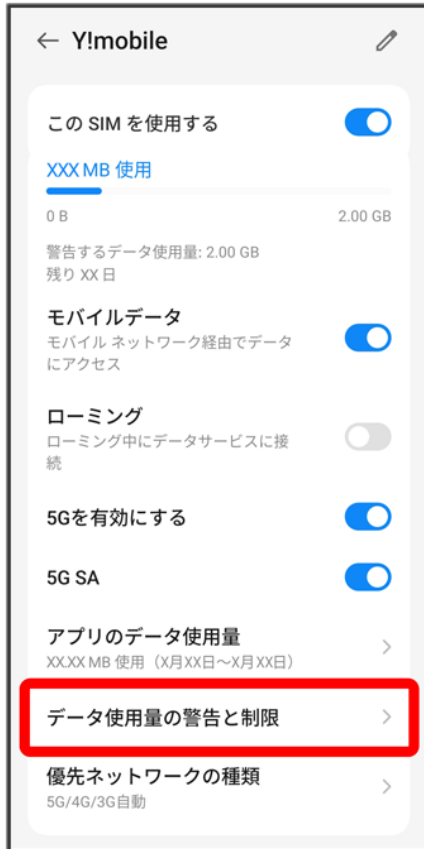
2

モバイルデータ



3

SIMを選択 ➡ データ使用量の警告と制限



4

警告するデータ使用量



5

警告する容量を入力 ➡ 設定



データ警告の容量の設定が完了します。

- データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。

設定変更の方法は次のとおりです。

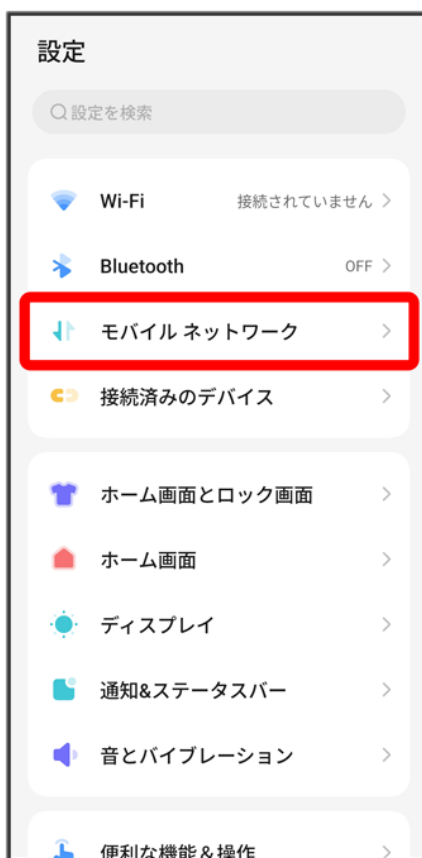
項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「 位置情報 」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「 パスワードとアカウント 」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「 バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する 」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。詳しくは、「 データローミングの設定を変更する 」を参

照してください。

モバイルデータ使用量の上限を設定する

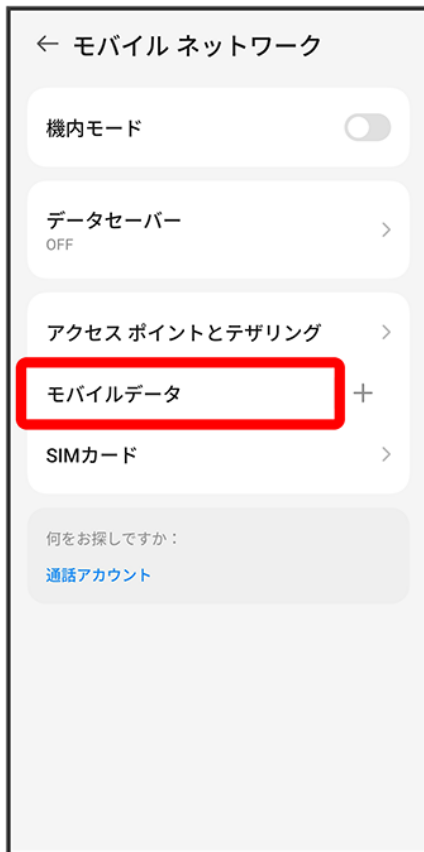
1

ホーム画面で  (設定)  **モバイル ネットワーク**



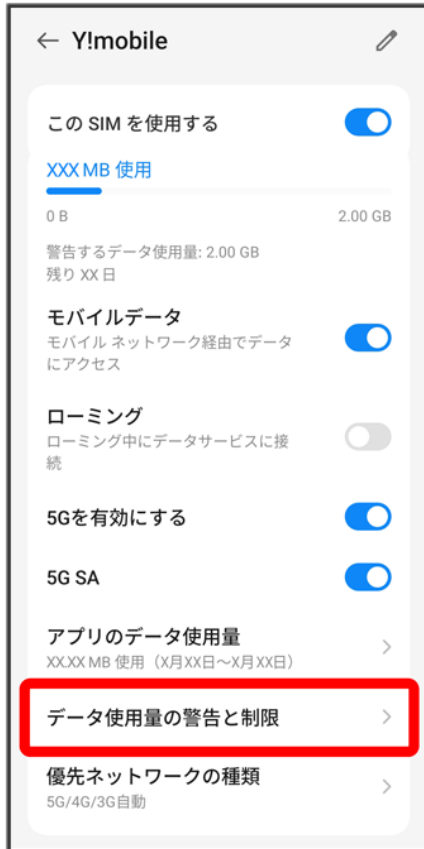
2

モバイルデータ



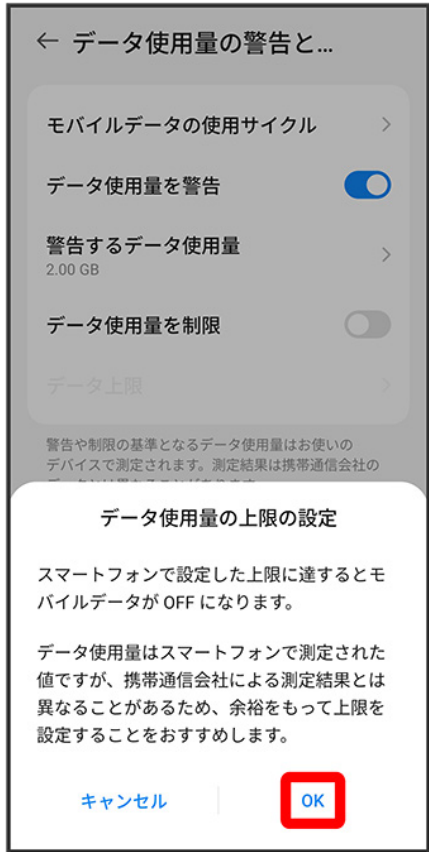
3

SIMを選択 ➡ データ使用量の警告と制限



4

データ使用量を制限 ➡ OK



5

データ上限



6

上限値を入力 ➡ 設定

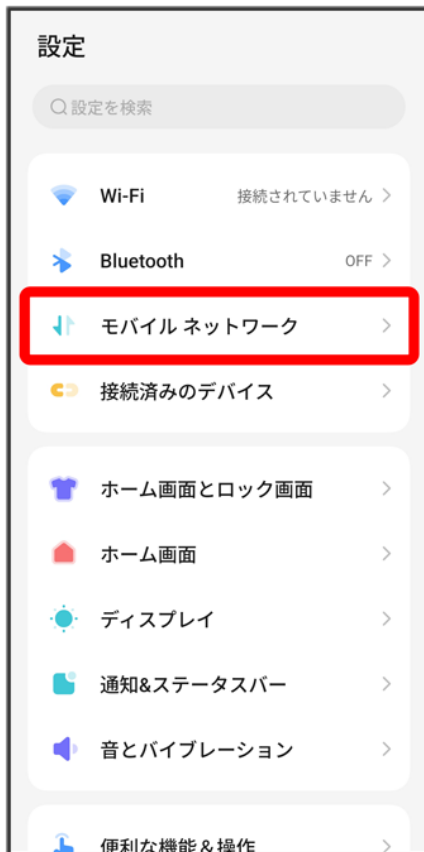


🚩 データ使用の上限値の設定が完了します。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

ホーム画面で  (設定)  モバイル ネットワーク



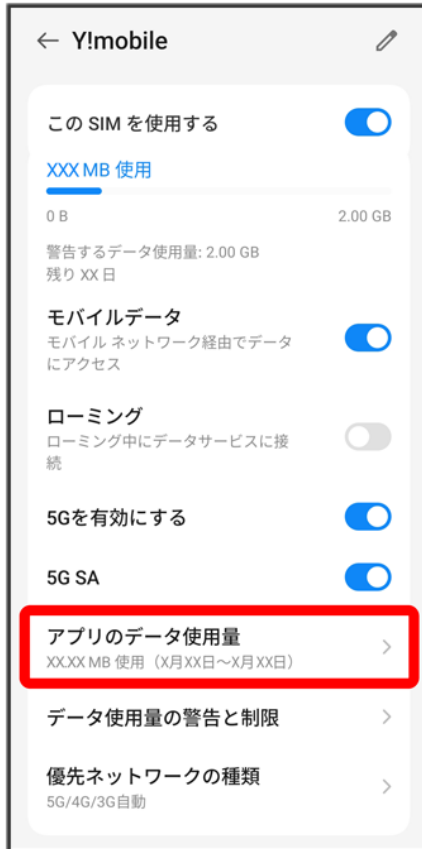
2

モバイルデータ



3

SIMを選択 ➡ アプリのデータ使用量



4

制限したいアプリ名をタップ



5

バックグラウンド データ(☒表示)



🚩 バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

バッテリーの設定

バッテリーの使用状況を確認したり、バッテリーの消費を軽減する設定ができます。

- ↓ バッテリーの設定
- ↓ 省電力モードを利用する

バッテリーの設定

確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX% 使用時間XXXXX	バッテリー残量と使用可能時間(目安)を確認します。
省電力モード	スマートパワー機能を利用するかどうかを設定します。
給電設定	充電時にバッテリーへの給電を停止してバッテリーの発熱を防ぐ設定をします。
80%の上限	バッテリーが80%に達したら充電を停止する設定ができます。
基本	バッテリーが100%に達したら充電を停止しバッテリー残量が下がると100%まで再充電する設定ができます
アプリの最適化	アプリのバッテリー消費の最適化や、バッテリー消費の手動制御を設定します。
その他の省電力設定	シーンによる最適化やスマートパワーの自動起動、ダークモードなどの設定ができます。
バッテリーの使用量	アプリや機能ごとのバッテリーの使用量を確認します。

+ バッテリー利用時の操作

アプリのバッテリー消費を最適化する

ホーム画面で (設定) → バッテリー → アプリの最適化 → すべてがAI制御 (表示) →

OK

バックグラウンドアプリの最適化やスリープモードへの移行を自動制御してバッテリー消費を抑える

ホーム画面で (設定) → バッテリー → その他の省電力設定 → シーンによる最適化 → 各項目を設定

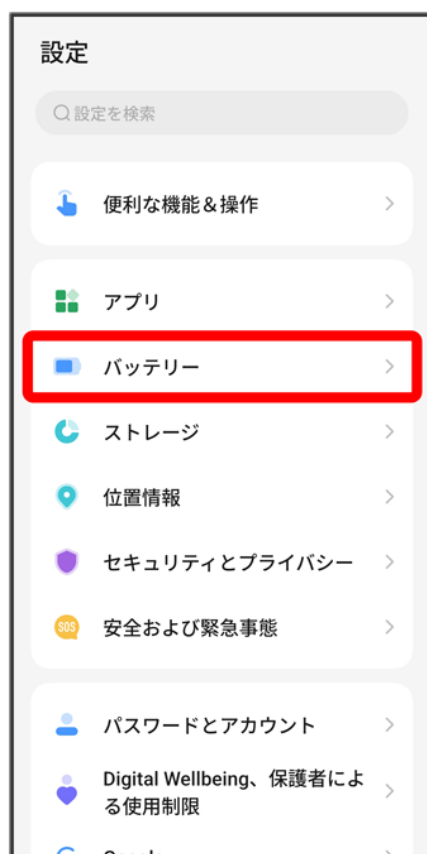
その他の省電力を設定する

ホーム画面で (設定) → バッテリー → その他の省電力設定 → 各項目を設定

省電力モードを利用する

1

ホーム画面で (設定) → バッテリー



2

省電力モード(●表示)



省電力モードの設定が完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ディスプレイの設定

画面の明るさや文字の大きさなどを設定できます。

- ↓ ディスプレイの設定
- ↓ ディスプレイ消灯までの時間を設定する
- ↓ 文字の大きさを設定する
- ↓ 画像やアイコンの大きさを設定する

ディスプレイの設定

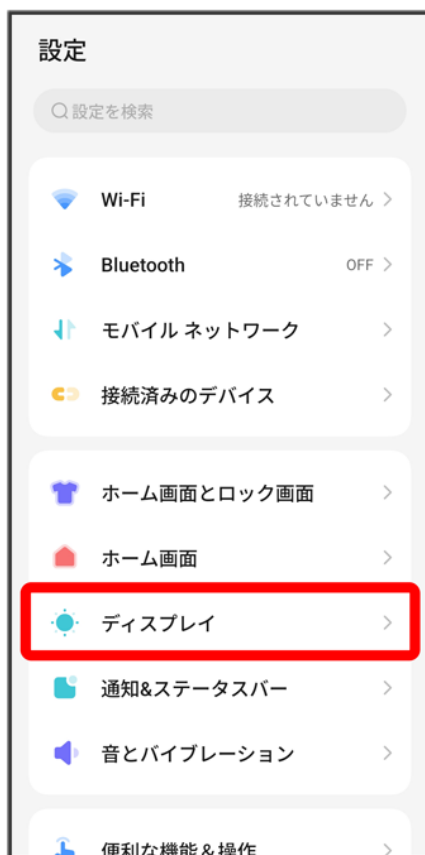
設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ダークモード	画面を暗くし、目への負担を少なくする設定をします。
読書モード	画面の色とフォントを自動的に調整し、画面を見やすくする設定をします。
夜間モード	画面を黄味がかかった色などにして、薄明かりの下でも画面を見やすくする設定をします。
彩度設定	画面の彩度を設定します。
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさを自動調整	周囲に合わせて画面の明るさを自動で調節する設定をします。
フォントサイズの変更	文字の大きさや太さを設定します。
表示サイズ	画像やアイコンなどの大きさを設定します。
画面消灯	画面が自動で消灯するまでの時間を設定します。
見ている間は画面をONにしておきます	画面を見ているときに目を検知し、画面を点灯したままにする設定をします。
画面のリフレッシュレート	画面のリフレッシュレートを設定します。
トップエリア設定	画面上部の表示形式をアプリごとに設定します。
全画面表示	全画面表示に非対応のアプリを強制的に全画面表示する設定をします。画面表示に問題が生じた場合は、設定を変更してください。
画面の自動回転	本機の向きに合わせて画面の表示を自動で回転させる設定をします。

ディスプレイ消灯までの時間を設定する

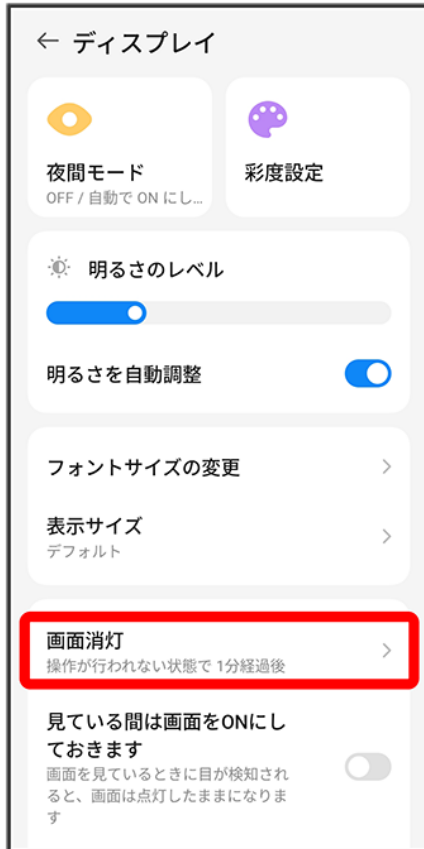
1

ホーム画面で  (設定) → **ディスプレイ**



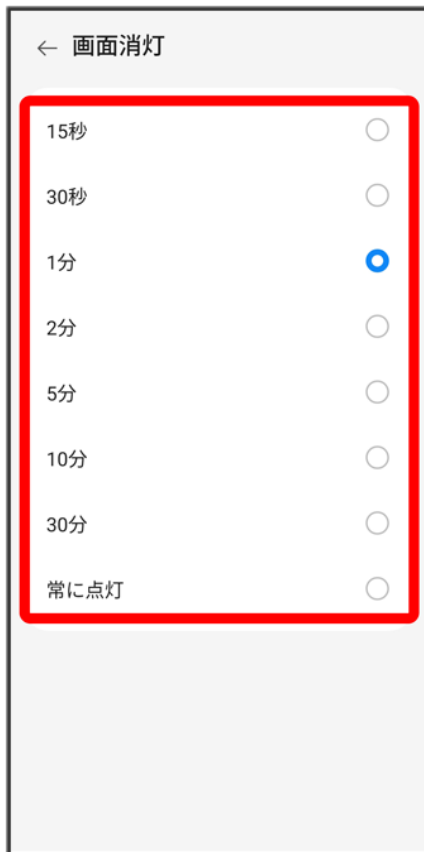
2

画面消灯



3

画面消灯時間を選択



🚩 ディスプレイ消灯までの時間の設定が完了します。

文字の大きさを設定する

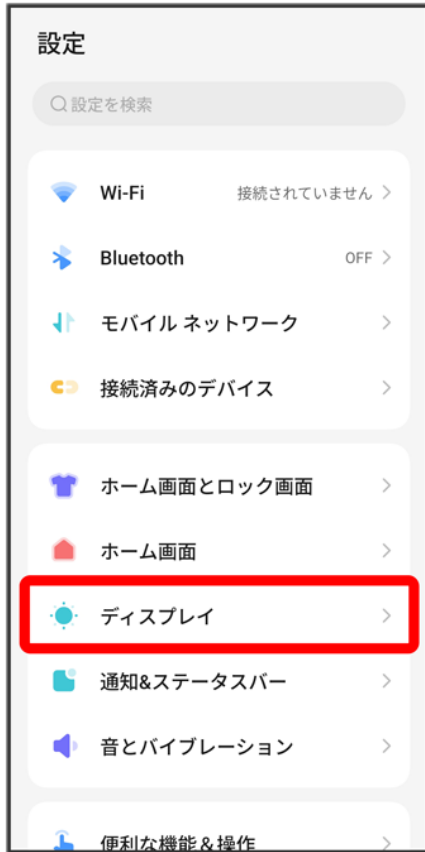
1

ホーム画面で⚙️(設定)



2

ディスプレイ



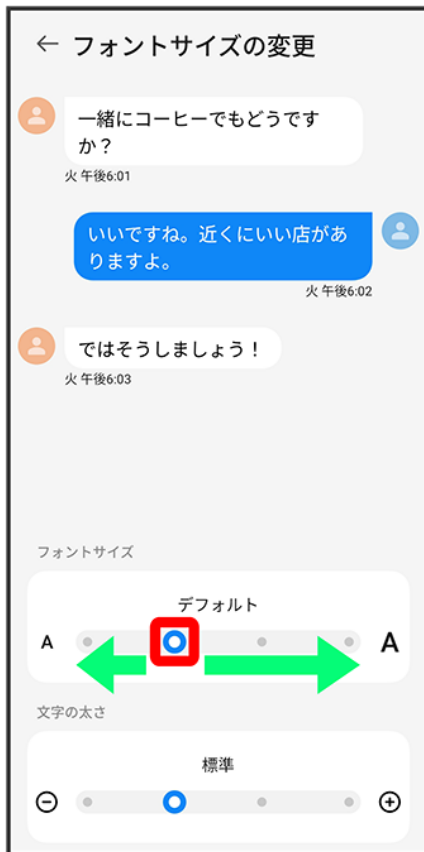
3

フォントサイズの変更



4

●を左右にドラッグ



🚩 文字の大きさの設定が完了します。

画像やアイコンの大きさを設定する

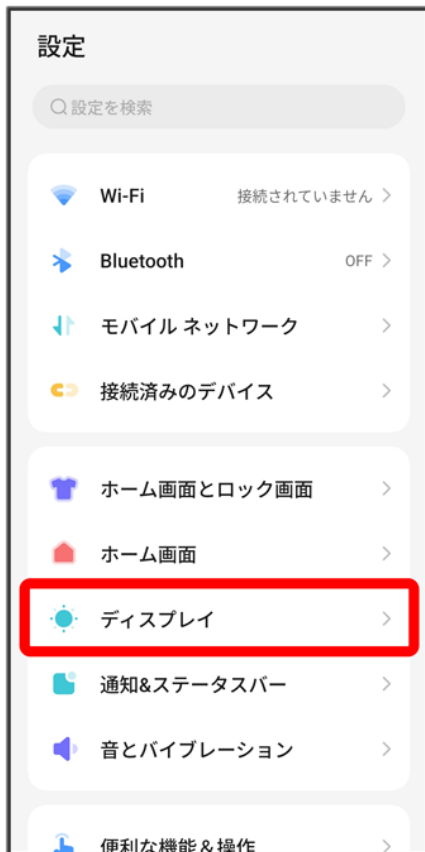
1

ホーム画面で  (設定)



2

ディスプレイ



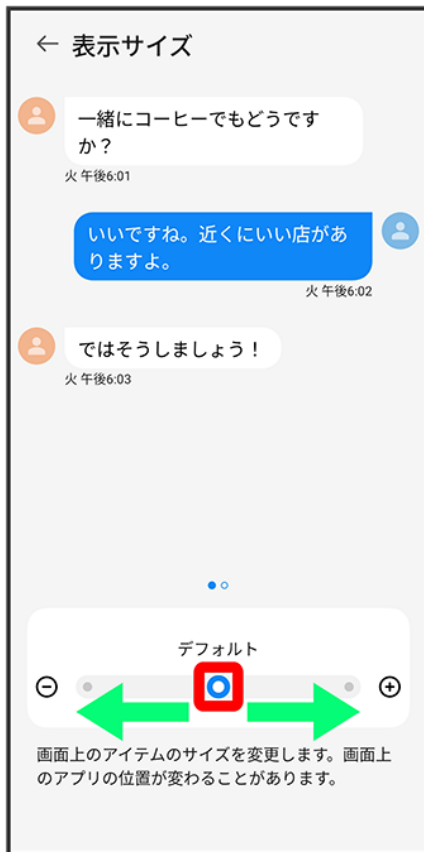
3

表示サイズ



4

●を左右にドラッグ



🚩 画像やアイコンの大きさの設定が完了します。

ホーム画面とロック画面の設定

↓ ホーム画面とロック画面の設定

ホーム画面とロック画面の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
テーマ	テーマを設定します。
ロック画面	ロック画面のスタイルを設定します。
壁紙	壁紙を設定します。
アイコン	アイコンの形状などを設定します。
アニメーション	アイコンなどをタップしたときのアニメーション速度を設定します。
色と形	アイコンの色や形状を設定します。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさと太さを設定します。

音とバイブレーションの設定

着信音、操作音など、音やバイブレーションに関する設定ができます。

- ↓ 音とバイブレーションの設定
- ↓ 着信音を設定する
- ↓ 通知音を設定する
- ↓ 電話の着信音の音量を設定する
- ↓ 音楽や動画、ゲームの音量を設定する
- ↓ 通知音の音量を設定する
- ↓ アラームの音量を設定する
- ↓ 着信時のバイブレーションを設定する

音とバイブレーションの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ベル	着信音をオンにします。着信音のみ／着信音とバイブレーション／バイブレーションから着信音を設定します。
バイブレーション	マナーモード(バイブレーション)を設定します。
ミュート	マナーモード(ミュート)を設定します。
メディア音量の自動ミュート	バイブレーション、またはミュートに設定したとき、メディアの音量も自動的にミュートします。
電話	電話の着信音の音量を設定します。
メッセージ、通知	メッセージや通知音の音量を設定します。
音楽、動画、ゲーム	音楽や動画、ゲームなどの音量を設定します。
アラーム	アラーム音の音量を設定します。
通話の音量	通話の音量を設定します。
デフォルトの音量ボタンのコントロール	音量大キー／音量小キーを押したときに電話／音楽、動画、ゲームのどちらを調整するかどうかを設定します。
マルチアプリケーションの音量調整	複数のアプリケーションが同時にメディアオーディオを再生する場合、音量を個別に調整するかどうかを

	設定します。
サイレントモード	サイレントモードのON／OFFを設定します。また、サイレントモードをONにしているときの着信／通知を許可する条件や、自動的にサイレントモードをON／OFFにするスケジュールを設定します。
ドライブモード	本機がサイレントモードになり、着信時は自動的に留守番電話に転送されます。
着信音	着信音の種類を設定します。
内線着信	内線着信音の種類を設定します。
通知音	通知音の種類を設定します。
アラーム音	アラーム音の種類を設定します。
着信振動	着信時のバイブレーション動作の種類を設定します。
自動字幕起こし	話し声を検出し、自動的に字幕を生成するかの設定ができます。
その他のサウンド設定	その他の音とバイブレーションの設定をします。

着信音を設定する

着信音の種類を設定できます。

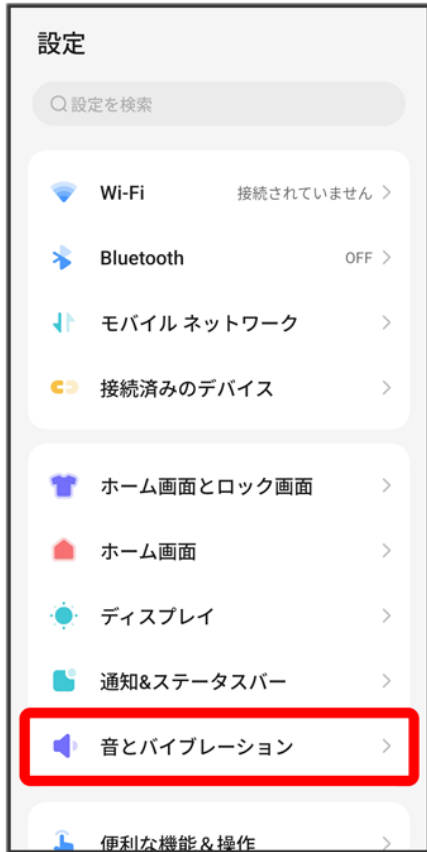
1

ホーム画面で (設定)



2

音とバイブレーション



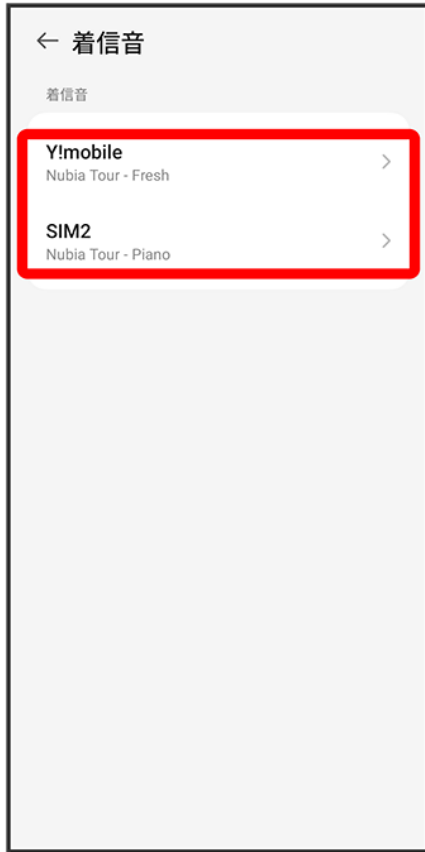
3

着信音



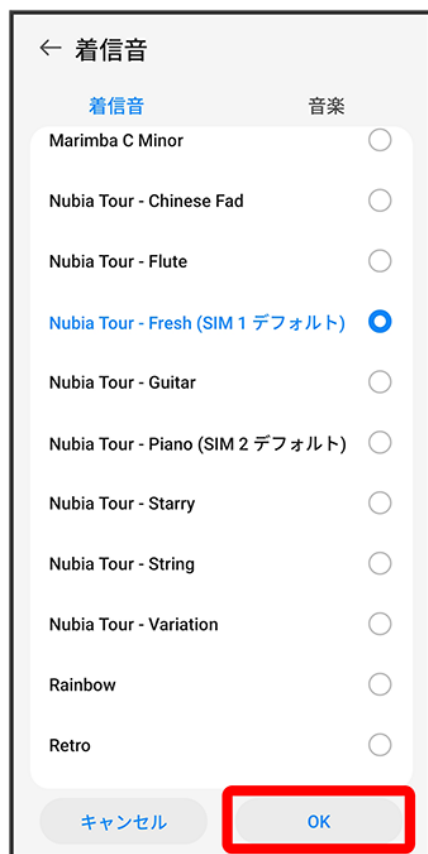
4

設定するSIMをタップ



5

着信音をタップ ➡ OK



着信音の設定が完了します。

- **音楽**をタップすると、着信音を音楽ファイルから設定することができます。

通知音を設定する

通知音の種類を設定できます。

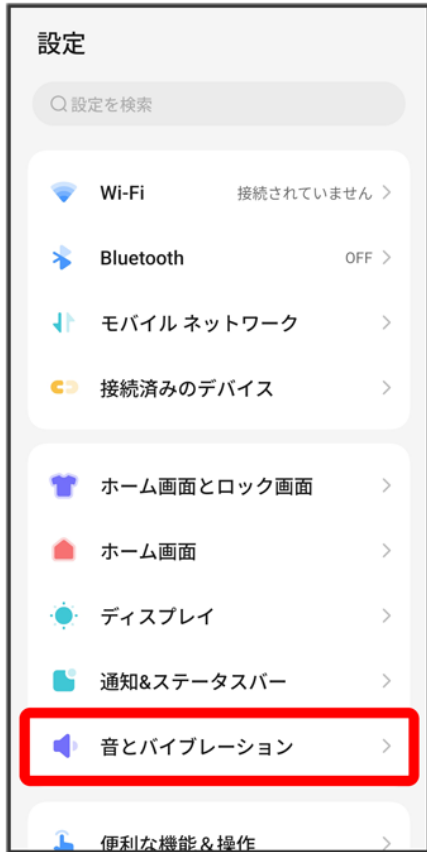
1

ホーム画面で  (設定)



2

音とバイブレーション



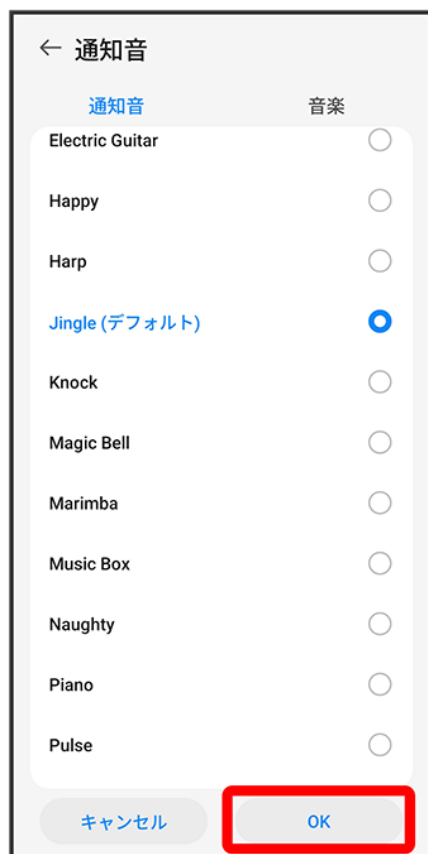
3

通知音



4

通知音をタップ ➡ OK



🚩 通知音の設定が完了します。

- **音楽**をタップすると、通知音を音楽ファイルから設定することができます。

電話の着信音の音量を設定する

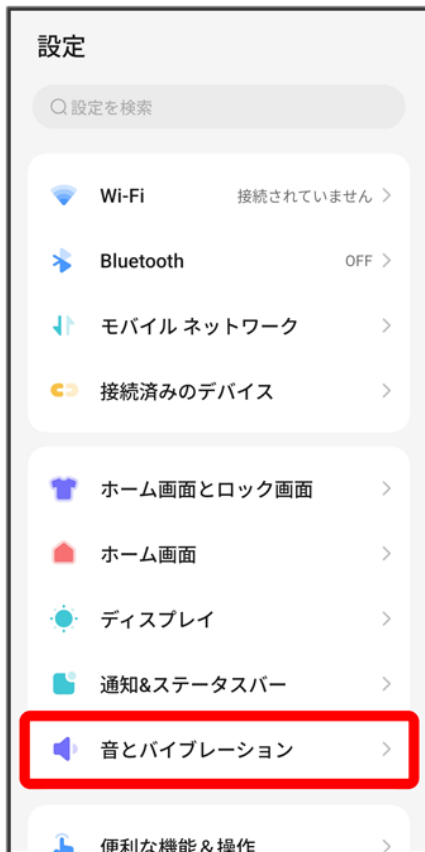
1

ホーム画面で🏠(設定)



2

音とバイブレーション



3

「電話」の○を左右にドラッグ



着信音が再生され、設定が完了します。

- ○を右にドラッグすると音量が大きく、左にドラッグすると音量が小さくなります。

音楽や動画、ゲームの音量を設定する

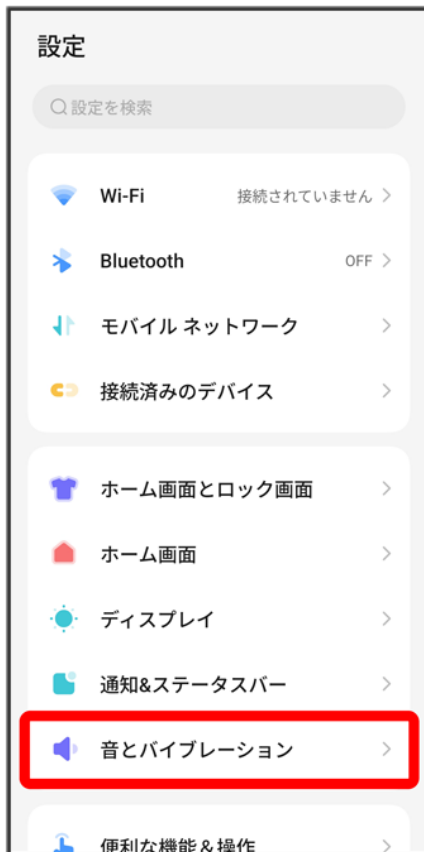
1

ホーム画面で⚙️(設定)



2

音とバイブレーション



3

「音楽、動画、ゲーム」の○を左右にドラッグ



🚩 サンプル音が再生され、設定が完了します。

通知音の音量を設定する

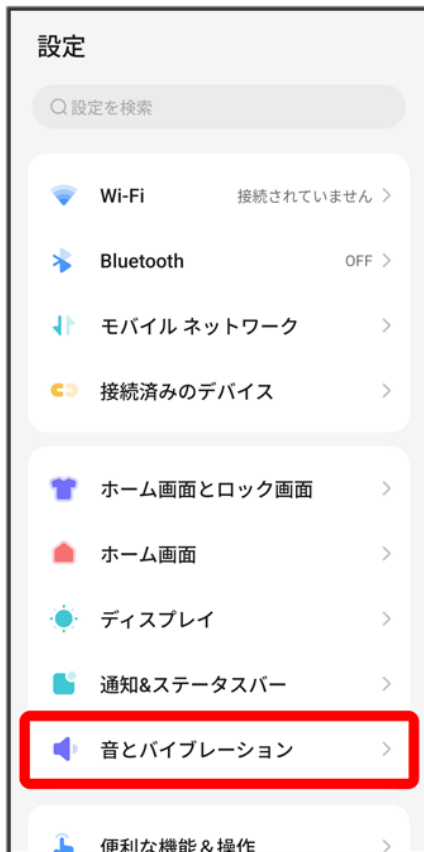
1

ホーム画面で🏠(設定)



2

音とバイブレーション



3

「メッセージ、通知」の○を左右にドラッグ



🚩 通知音が再生され、設定が完了します。

アラームの音量を設定する

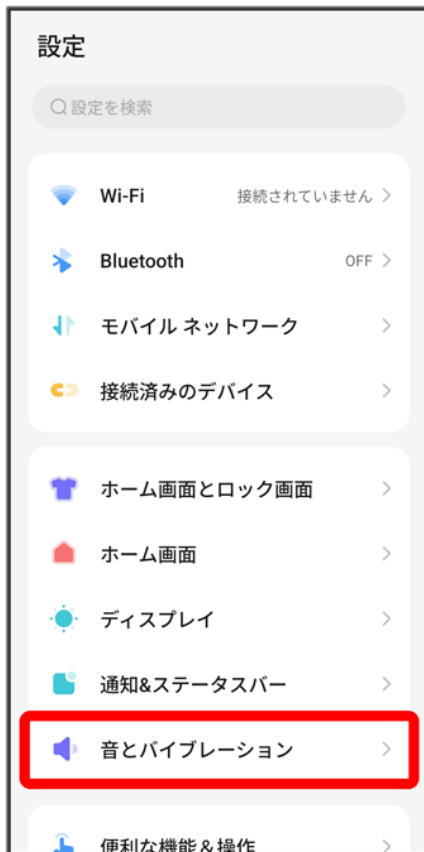
1

ホーム画面で⚙️(設定)



2

音とバイブレーション



3

「アラーム」の○を左右にドラッグ



🚩 アラーム音が再生され、設定が完了します。

着信時のバイブレーションを設定する

着信時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。

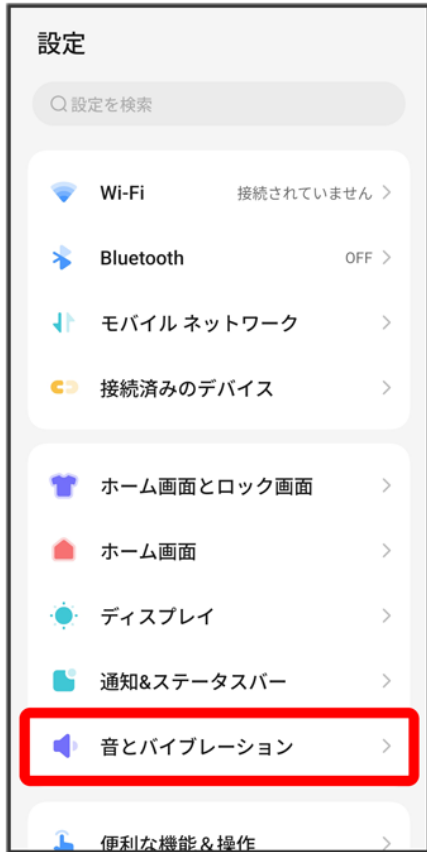
1

ホーム画面で⚙️(設定)



2

音とバイブレーション



3

ベル



4

着信音のみ／着信音とバイブレーション／バイブレーションから着信音



着信時のバイブレーションの設定が完了します。

セキュリティとプライバシーの設定

画面ロックや、指紋などに関する設定ができます。

- ↓ セキュリティとプライバシーの設定
- ↓ おもな暗証番号について
- ↓ 交換機用暗証番号について
- ↓ PINコードを有効にする
- ↓ PINコードを変更する
- ↓ 画面をフリック／スワイプして画面ロックを解除するように設定する
- ↓ パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する
- ↓ PINで画面ロックを解除するように設定する
- ↓ パスワードで画面ロックを解除するように設定する

+ 画面をロックしないように設定する

ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → デバイスのロック解除 → 画面ロック → なし

■ 変更前のロック解除方法がなしまたはスワイプ以外のときは、画面ロック → ロックを解除 → なし → 削除と操作してください。

セキュリティとプライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

■ 画面ロックの設定によっては、表示される項目が異なります。

項目	説明
アプリのセキュリティ	・Google Play プロテクト 本機をスキャンしてセキュリティに問題がないかを確認するかどうかを設定します。
デバイスのロック解除	・画面ロック 画面ロックの解除方法を設定します。 ・指紋認証と顔認証 顔認証または指紋認証で、自動的に画面ロックを解除するように設定します。 ・盗難保護

	本機が盗まれた場合に、保護機能を使用して個人データを保護します。
アカウントのセキュリティ	・Google セキュリティ診断 Google アカウントのセキュリティ診断を行います。 ・パスワード チェックアップ 保存したパスワードの安全度とセキュリティを確認します。
デバイスを探す	・Find Hub 本機を紛失した場合に本機の位置を表示するように設定します。 ・不明なトラッカーのアラート アラートを許可すると、不明なトラッカーが検出されたときに通知が届くように設定できます。
システムとアップデート	・セキュリティ アップデート アップデートの確認ができます。詳しくは、「システム アップデートについて」を参照してください。 ・Google Play システム アップデート Google Playシステムのアップデートの有無を確認します。 ・バックアップ データをGoogle サーバーにバックアップできます。
プライバシー管理	・権限マネージャー 各権限がどのアプリに許可されているかの確認と設定ができます。 ・広告 広告IDに関する設定などをします。 ・ヘルスコネクト ヘルスコネクトにアクセスするアプリの権限を設定します。 ・位置情報を共有する方法の更新 位置情報を共有する方法が更新されたアプリを確認できます。 ・クリップボードへのアクセスを通知 アプリがクリップボードのテキストや画像にアクセスしたときに、通知を表示するかどうかを設定します。 ・パスワードを表示 入力したパスワードを表示するかどうかを設定します。 ・位置情報へのアクセス 位置情報を使用するかどうかの設定や、位置情報に

	アクセスしたアプリを確認できます。 ・アクティビティ管理 ウェブサイトやアプリのアクティビティを保存するかどうかを設定します。
プライバシー ダッシュボード	最近使用したアプリの権限を確認できます。
その他のセキュリティとプライバシー	ロック画面上の通知やSIM ロックなどの設定をします。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。詳しくは、「 交換機用暗証番号について 」を参照してください。
PINコード	USIMカード／eSIMの暗証番号です。詳しくは、「 PINコードを有効にする 」を参照してください。
PIN	画面ロックを解除するための暗証番号です。詳しくは、「 PINで画面ロックを解除するように設定する 」を参照してください。



PINの種類について

USIMカード／eSIMの暗証番号である「PINコード」のほかに、画面ロック解除のために設定する「PIN」があります。それぞれ異なる暗証番号となりますので、お忘れにならないよう、ご注意ください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

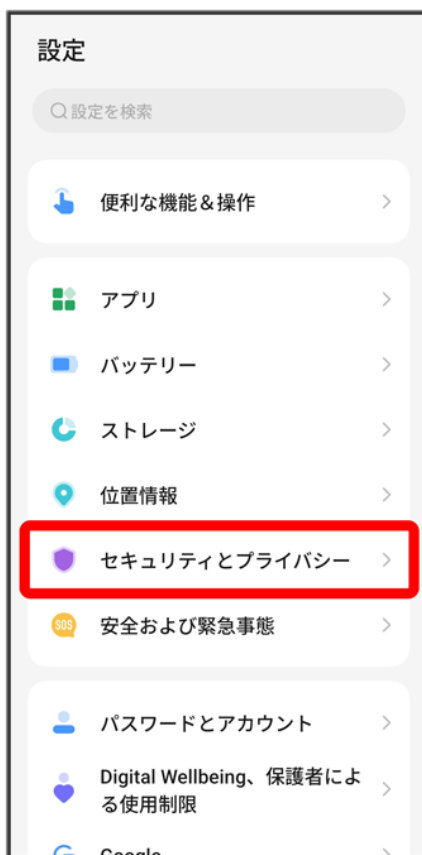
- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- 暗証番号は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で  (設定)  セキュリティとプライバシー



2

その他のセキュリティとプライバシー  SIM ロック



3

SIMを選択 ➡ SIM カードをロック ➡ PINコードを入力 ➡ OK

 PINコードが有効になります。

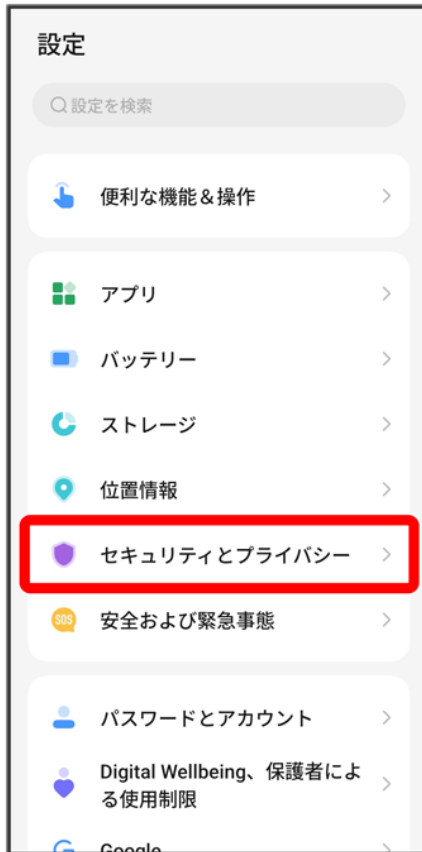
PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ワイモバイルにてUSIMカード／eSIMの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

ホーム画面で  (設定) → セキュリティとプライバシー



その他のセキュリティとプライバシー → SIM ロック



3

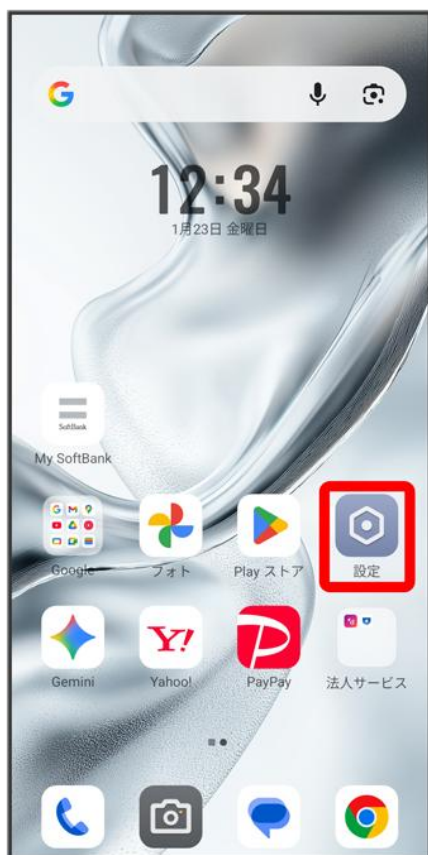
SIMを選択 ➡ SIM PINの変更 ➡ 現在のPINコードを入力 ➡ OK ➡ 新しいPINコードを入力 ➡ OK ➡ 新しいPINコードを再度入力 ➡ OK

🚩 PINコードが変更されます。

画面をフリック／スワイプして画面ロックを解除するように設定する

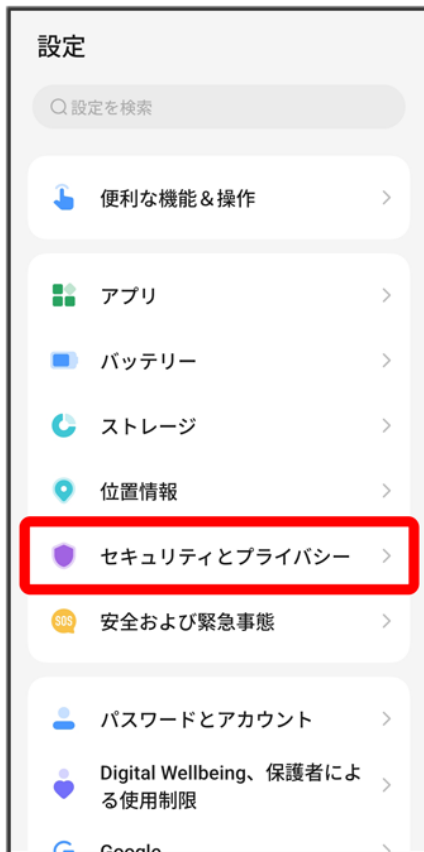
1

ホーム画面で (設定)



2

セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



4

画面ロック



- 変更前の画面ロックの解除方法が`なし`または`スワイプ`以外のときは、ロックを解除してください。

5

スワイプ

-  変更前の画面ロックの解除方法が`なし`または`スワイプ`以外のときは、`削除`をタップしてください。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

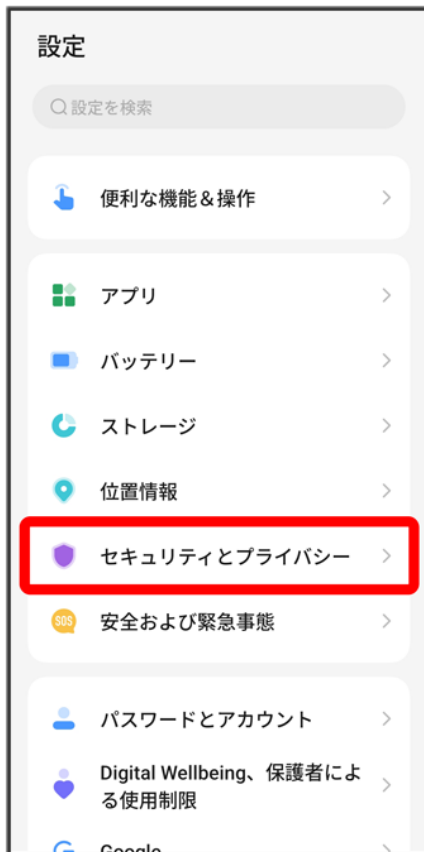
1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



4

画面ロック



- 変更前の画面ロックの解除方法がなしまたはスワイプ以外のときは、ロックを解除してください。

5

パターン

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

新しいパターンを入力 ➡ 次へ

新しいパターンを再度入力 ➡ 確認

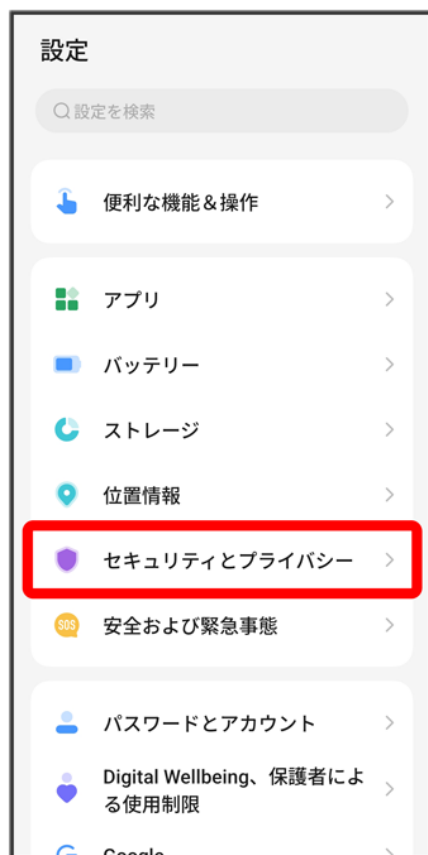
🚩 設定が完了します。

PINで画面ロックを解除するように設定する

ホーム画面で  (設定)



セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



4

画面ロック



- 変更前の画面ロックの解除方法がなしまたはスワイプ以外のときは、ロックを解除してください。

5

PIN

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

新しいPINを入力 ➡ 次へ

7

新しいPINを再度入力 ➡ 確認

🚩 設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

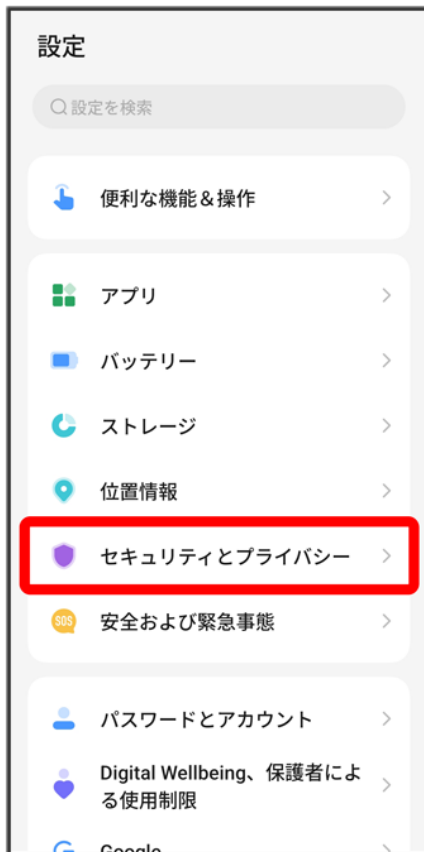
1

ホーム画面で  (設定)



2

セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



4

画面ロック



- 変更前の画面ロックの解除方法がなしまたはスワイプ以外のときは、ロックを解除してください。

5

パスワード

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

新しいパスワードを入力 ➡ 次へ

新しいパスワードを再度入力 ➡ 確認

🚩 設定が完了します。

システムの設定

言語、キーボード、日付と時刻、バックアップ、リセット、システム アップデートなど、システムに関して確認や設定ができます。

↓ システムの設定

↓ 24時間表示に設定する

↓ 初期状態にリセットする

システムの設定

確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	表示言語に関する機能を設定できます。
キーボード	文字入力に関する機能を設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
ダウンロードマネージャー	ダウンロードしたファイルを確認できます。
バックアップ	アプリのデータや通話履歴などをGoogle アカウントにバックアップできます。
システムアップデート	ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。詳しくは、「 システムアップデートする 」を参照してください。
リセット オプション	ネットワーク設定のリセットやアプリの設定のリセットなど本機を初期状態にリセットができます。

+ システム利用時の操作

英語表示に切り替える

ホーム画面で (設定) → システム → 言語 → システムの言語 → 言語を追加 → English → United States → デフォルトに設定

■ 追加する言語によっては、選択後に地域を選択するものもあります。

アプリの言語を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 言語 → アプリの言語 → アプリを選択 → 言語を選択 → デフォルトに設定

■ 追加する言語によっては、選択後に地域を選択するものもあります。

テキスト読み上げに関する設定をする

ホーム画面で  (設定) → システム → 言語 → テキスト読み上げの設定 → 画面の指示に従って操作

入力方法を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → キーボード → 画面キーボード → 使用する入力方法をタップ( 表示)

- 入力方法をタップするたびに、ON() / OFF() が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

キーボード／音声入力を設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → キーボード → 画面キーボード → 設定するキーボード／音声入力をタップ → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

ジェスチャーナビゲーション利用時のキーボードの位置を上げる

ジェスチャーナビゲーション利用時のキーボードの位置を上げて、ジェスチャー動作の誤操作を防ぎます。

ホーム画面で  (設定) → システム → キーボード → キーボードを上げます

- キーボードを上げますをタップするたびに、ON() / OFF() が切り替わります。

マウス／トラックパッドのポインタの速度の設定をする

ホーム画面で  (設定) → システム → キーボード → ポインタの速度 →  を左右にドラッグ → OK

データをバックアップするかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) → システム → バックアップ → ON にする → バックアップするデータを選択( 表示) → 確定 → 今すぐバックアップ

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

24時間表示に設定する

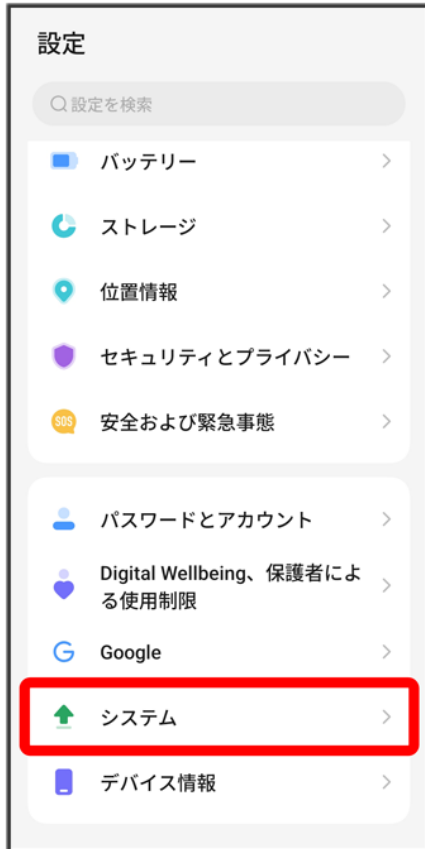
1

ホーム画面で  (設定)



2

システム



3

日付と時刻



4

言語／地域で一般的な形式を使用する(☒表示)



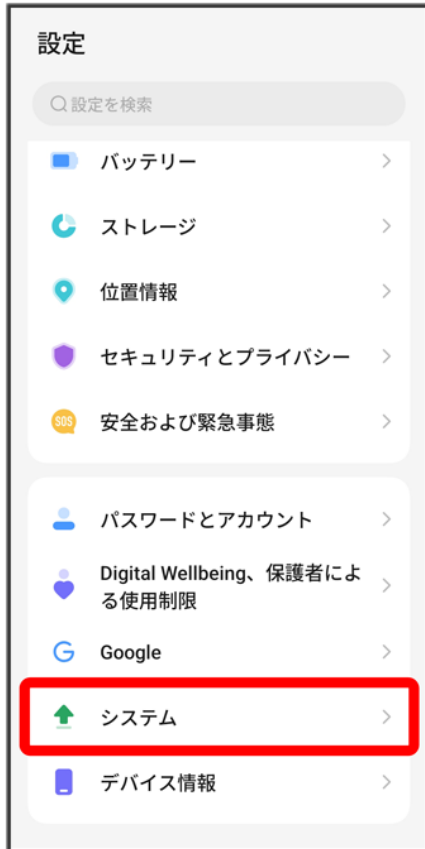
言語の設定に従って24時間表示／12時間表示が自動設定されます。

- 言語／地域で一般的な形式を使用するをタップするたびに、ON(●)／OFF(○)が切り替わります。
- 言語／地域で一般的な形式を使用するがOFFの場合は、24時間表示をタップするたびに、24時間表示(●)／12時間表示(○)が切り替わります。

初期状態にリセットする

1

ホーム画面で (設定) → システム



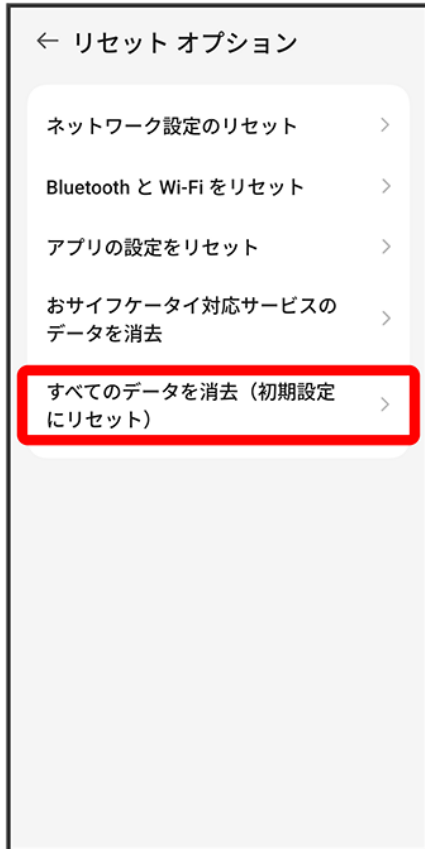
2

リセット オプション



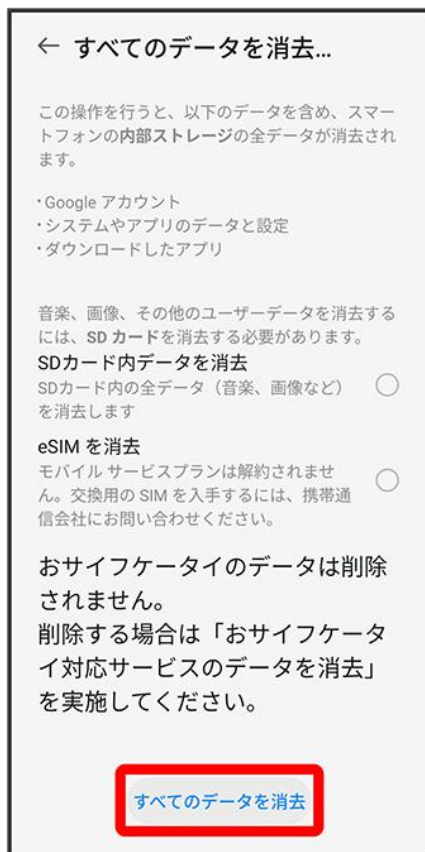
3

すべてのデータを消去(初期設定にリセット)



4

すべてのデータを消去



- 本機にSDカードを取り付けているとき、SDカードのデータも消去する場合は、SDカード内データを消去をタップしてください(✓表示)。
- eSIM を消去にチェックを入れたままで次に進むと、現在利用しているeSIMが消去されますのでご注意ください。
- 画面ロックの解除方法がなし／スワイプ以外のときは、画面ロックを解除してください。

5

すべてのデータを消去



 初期状態へリセットされます。

eSIMを消去した場合

eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

その他の端末設定

- ↓ モバイル ネットワーク
- ↓ 接続済みのデバイス
- ↓ 通知 & ステータスバー
- ↓ 便利な機能 & 操作
- ↓ ユーザー補助
- ↓ アプリ
- ↓ ストレージ
- ↓ 位置情報
- ↓ 安全および緊急事態
- ↓ パスワードとアカウント
- ↓ Digital Wellbeing、保護者による使用制限
- ↓ Google
- ↓ デバイス情報

モバイル ネットワーク

モバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
データセーバー	一部のアプリによるバックグラウンドのデータ送受信を停止するかどうかを設定します。
アクセス ポイントとテザリング	本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。詳しくは、「 テザリング機能を利用する 」を参照してください。
モバイルデータ	優先するネットワークの種類などを設定します。 ローミング、優先ネットワークの種類、ネットワークを自動的に選択について詳しくは、「 海外でご利用にな

	る前に 」を参照してください。
SIMカード	SIMカードの設定をします。

接続済みのデバイス

NFCなどに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
キャスト	本機の画面をGoogle Cast™対応機器に表示できます。
USB ¹	USBが接続された場合にUSBの使用方法を設定します。
NFC	NFCデバイスとの通信を許可するかどうかを設定します。
非接触型決済	決済を行うデフォルトのアプリを設定します。
NFC の使用にロック解除を要求	NFCを使用する際に画面のロック解除が必要かどうかを設定します。
VPN	VPNの接続先を設定します。
プライベート DNS	プライベート DNSを設定します。
接続の詳細設定	印刷サービスやChromebookなどについて設定できます。

1 USBが接続された場合に表示されます。

通知 & ステータスバー

通知とステータスバーに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリの通知	アプリごとに通知を設定します。
ロック画面に表示	ロック画面に表示する通知方法を設定します。
画面ウェイクアップ	ロック画面に表示可能な通知を受け取った際、画面をONにするかどうかを設定します。
アプリアイコンのバッジ表示	アプリアイコンのバッジ表示に関する設定ができます。
ステータスバーのアイコン	通知アイコンの表示を数字だけにするかどうかを設定したり、ステータスバーに表示するバッテリー残量の表示方法などを設定します。
時間形式	ステータスバーに表示する時間の形式を設定します。

画面ロック中、画面上から下方向へスワイプすることで通知センターを表示できるように設定する	ロック画面からの通知パネルの表示について設定します。
トップパネルスタイル	通知パネル／クイック設定パネルを表示する操作について、ステータスバーの左側から通知パネル、右側からクイック設定パネルを開けるようにするかどうかを設定します。
詳細設定	通知のスヌーズ、操作や返信の候補の自動表示、優先度の高い会話表示、ロック画面に表示する通知などを設定します。

便利な機能 & 操作

ナビゲーションインジケータ領域のスタイルの変更や自動電源ON／OFFの設定など、本機の便利な操作に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
スマートスタートボタンの設定	スマートスタートボタンに割り当てる機能を設定します。
スマートサイドバー	スマートサイドバーを利用するかどうかや表示するアプリなどを設定します。
システムナビゲーション	ナビゲーションインジケータ領域のスタイルを変更できます。
片手モード	表示領域を縮小して、ディスプレイの一部ですべての表示や操作ができるようにするかどうかを設定できます。
通話録音	通話の録音に関する設定をします。自動録音については「 自動録音機能を利用する 」を参照してください。
留守録	自動留守録に関する設定をします。
画面を記録	「画面を記録」で撮影する動画の画質や、タップ操作の記録の有無を設定できます。 「画面を記録」はクイック設定パネルから操作できます。
画面エッジのミスタッチの防止	画面の端をタップした際の応答性を設定します。
タッチ無効化モード	ポケットなどの中で意図せず画面ロックが解除されることを防ぐかどうかを設定します。
ジェスチャーとモーション	ジェスチャー操作やモーション操作の機能を設定します。

自動電源ON／OFFの設定	設定した時間に自動で電源をON／OFFするかどうかを設定します。
充電自動起動	充電と同時に電源を自動的にONにするかどうかを設定します。
ユーザー補助	字幕、拡大操作など、便利なユーザー補助に関する機能を設定できます。詳しくは、「 ユーザー補助 」を参照してください。
Google Geminiのウェイクアップ	電源キーを長押しして、Geminiを起動するかどうかを設定します。

便利な機能&操作利用時の操作

ナビゲーションインジケータ領域のスタイルを変更する

ホーム画面で (設定) → [便利な機能&操作](#) → [システムナビゲーション](#) → [仮想ナビゲーション](#) / [ジェスチャー](#)

- 各項目の をタップすると、アイコンの並び順の変更や、ジェスチャーの動作に関する設定ができます。
- 項目をタップ( 表示)すると、画面下部のヘルプに各スタイルの操作説明が表示されます。

Google Geminiのウェイクアップの設定を変更する

ホーム画面で (設定) → [便利な機能&操作](#) → [Google Geminiのウェイクアップ](#) → [ON](#) ( 表示)

- [ON](#) / [OFF](#) をタップするたびにOFF() / ON() が切り替わります。

ユーザー補助

字幕、拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
テキストと表示	・フォントサイズの変更 画面に表示される文字の大きさを設定します。 ・表示サイズ 画面に表示される画像やアイコンなどの大きさを設定します。 ・高コントラスト テキスト 画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくする設定をします。
色と動き	・色補正 赤と緑など、区別しにくい色の表示を補正します。

	・色反転 画面の色を反転させる設定をします。 ・ダークモード 画面を暗くし、目への負担を少なくするかどうかを設定します。 ・アニメーションを無効化 画面が切り替わる際のアニメーション効果を省略できます。 ・マウスポインタを拡大 マウスポインタを大きくするかどうかを設定します。
さらに輝度を下げる	本機で設定できる画面の明るさよりもさらに画面を暗くするかどうかを設定します。
拡大	画面を拡大できるように設定します。
ユーザー補助機能メニュー	大きな画面メニューを利用するかどうかを設定します。
画面タッチ	・長押しする時間 画面のロングタッチを認識するまでの時間を設定します。 ・操作までの時間(ユーザー補助タイムアウト) 短い時間しか表示されない通知の表示時間を設定できます。 ・自動クリック(一定時間の静止) マウス利用時に、ポインタが停止した位置で自動的に画面をクリックする機能について設定します。
便利な機能	・電源ボタンで通話を終了 通話中に電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定します。 ・画面の自動回転 画面を自動回転させるかどうかを設定します。
自動字幕起こし	話し声を検出し、自動的に字幕を生成するかどうかを設定します。
字幕の設定	字幕表示について設定します。
音声による説明	対応する映画や番組で、画面の表示内容の説明を読み上げるかどうかを設定します。
点滅による通知	通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときに、カメラのライトまたは画面を点滅させるかどうかを設定します。
補聴器	補聴器との接続を設定します。
音声の調整	・モノラル音声

	音声再生をモノラルにするかどうかを設定します。 ・オーディオ バランス オーディオの左右のバランスを設定します。
テキスト読み上げの設定	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度や音の高さを変更します。
ユーザー補助機能のショートカット	・ユーザー補助機能ボタン ユーザー補助機能にすばやくアクセスできるボタンについて設定します。 ・ロック画面からのショートカット 音量大／小キーを同時に数秒押すことでロック画面からユーザー補助機能を起動できるようにするかどうかを設定します。
TalkBack	画面に表示される項目を音声で読み上げる、TalkBackの設定をします。
スイッチアクセス	本機の操作に外付けのスイッチを使用するかどうかを設定します。
選択して読み上げ	画面でタップした項目を音声で聞くかどうかを設定します。
セキュリティOne	セキュリティOneについて設定します。

アプリ

アプリに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
最近開いたアプリ	最近開いたアプリが表示されます。
XX 個のアプリをすべて表示	インストールされているアプリの確認や設定などができます。
デフォルトのアプリ	標準で起動するアプリを設定できます。
アシスタント	Google アシスタントに関する設定ができます。
利用時間	アプリごとの使用時間を確認できます。アプリタイマーを設定して、1日の利用時間を制限することもできます。
クラウド メディアアプリ	アプリやウェブサイトから写真や動画の選択を求められたときに使用するクラウドメディアアプリを設定します。
使用されていないアプリ	長期間使用していないアプリを確認できます。
特別なアプリアクセス	特別なアプリアクセスに関する設定ができます。

+ アプリ利用時の操作

アプリを管理する

- ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → 管理するアプリをタップ → 各項目を設定
- 無効にする／アンインストールをタップすると、アプリを無効化／アンインストールできます。
 - ストレージとキャッシュ → ストレージを消去／キャッシュを削除をタップすると、アプリのデータやキャッシュを削除できます。
 - ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → ⋮ → システムアプリを表示をタップすると、システムのアプリを表示できます。

通知をブロックしたいアプリを設定する

指定のアプリからのすべての通知をブロックします。

- ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → 通知をブロックしたいアプリをタップ → 通知 → OFFにしたい通知をタップ (表示)
- OFFにしたい通知をタップするたびに、ON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。
 - アプリによっては設定できない場合があります。

アプリの設定をリセットする

- ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → ⋮ → アプリの設定をリセット → アプリをリセット

標準で起動するアプリを設定する

特定の機能(ブラウザやSMSなど)に対応するアプリが複数あるとき、標準で起動するアプリを設定します。

- ホーム画面で (設定) → アプリ → デフォルトのアプリ → アプリ(機能)の種類をタップ → 標準で起動するアプリをタップ (表示)

ストレージ

本機やSDカード／USBドライブのストレージ容量の確認や、SDカード／USBドライブのマウント、SDカード／USBドライブ内のデータの消去ができます。確認、設定できる項目は次のとおりです。

- SDカードやUSBドライブの取り付けの有無により、表示される項目は異なります。

項目	説明
保存先	スクリーンショットした画像やBluetooth®機能で受信したデータなどの保存場所を設定できます。
端末のストレージ	内部ストレージの空き容量を確認できます。
内部共有ストレージ	内部ストレージの使用容量／合計容量を確認できます。
SDカード	SDカードの設定をしたり、合計容量／空き容量を確認したりできます。

+ ストレージ利用時の操作

SDカード／USBストレージを取り外す

ホーム画面で (設定) → ストレージ → SDカード／USB ドライブの右側の 

SDカード／USBストレージをマウントする

ホーム画面で (設定) → ストレージ → 対象のSDカード／USBドライブをタップ → マウント

■ マウントされると、SDカード／USB ドライブの右側に  が表示されます。

SDカード／USBストレージをフォーマットする

ホーム画面で (設定) → ストレージ → 対象のSDカード／USBドライブをタップ → 外部ストレージとして SD カードをフォーマットする／ポータブルストレージ用のUSB ドライブのフォーマット → OK → 完了

■ SDカード／USBストレージのデータがすべて消去されます。あらかじめご確認のうえ、操作してください。

位置情報

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報を使用	位置情報のON／OFFを設定します。
最近のアクセス	最近の位置情報を利用したアプリを表示します。
すべて表示	最近の位置情報を利用したアプリをすべて表示します。
アプリへの位置情報の利用許可	位置情報の利用を許可するかどうかをアプリごとに設定します。
位置情報サービス	・Google ロケーション履歴 本機を持って訪れた場所を保存するかどうかを設定します。 ・Google 現在地の共有機能 現在地の情報を他のユーザーと共有するかどうかを設定します。 ・位置情報の精度 Wi-Fiやモバイルネットワーク、センサーを使用し、位置情報の精度を改善するかどうかを設定します。 ・信頼できる場所 特定の場所にいる間、自動的に画面ロックが解除さ

	れるように設定します。 ・地震アラート 地震アラートを利用するかどうかを設定します。 ・緊急位置情報サービス 緊急通報時、位置情報を送信するかどうかを設定します。 ・Wi-Fi スキャン Wi-FiがOFFの場合でも、Wi-Fiネットワークのスキャンを許可するかどうかを設定します。 ・Bluetooth のスキャン Bluetooth®がOFFの場合でも、Bluetooth®機器のスキャンを許可するかどうかを設定します。
最小限のドライブテスト	最小限のドライブテスト(MDT)を有効にするかどうかを設定します。

位置情報をONにする

ホーム画面で  (設定) →  位置情報 →  位置情報を使用 ( 表示)

■  位置情報を使用 をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

安全および緊急事態

緊急時の情報や緊急速報メールなどについての設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
緊急情報サービスを開く	緊急情報サービスの設定をします。
医療に関する情報	ユーザーの医療に関する情報を設定することができます。
緊急連絡先	ユーザーの緊急連絡先を設定することができます。
緊急 SOS	緊急 SOSの発信方法や緊急時のアクションなどに関する設定をします。
災害情報アラート	周辺の災害情報に関する通知を受け取るかどうかを設定できます。
緊急位置情報サービス	お住まいの地域がELS(緊急位置情報サービス)に対応している場合、緊急通報番号に電話をかけるかテキストメッセージを送信すると、本機の位置情報が緊急サービスパートナーに自動で送信されます。
地震アラート	地震アラートを利用するかどうかを設定します。
不明なトラックのアラート	アラートを許可すると、不明なトラックが検出されたときに通知が届くように設定できます。

パスワードとアカウント

保存されているパスワードの設定や、アカウントの新規作成／追加や同期などを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
優先するサービス	パスワードの保存や管理、自動入力に関する設定ができます。
所有者のアカウント	本機に追加したアカウントが表示されます。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加ができます。
アプリデータを自動的に同期する	アプリにデータの自動更新を許可するかどうかを設定できます。

+ アプリにデータの自動更新を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で  (設定) → パスワードとアカウント → アプリデータを自動的に同期する

- アプリデータを自動的に同期するをタップするたびに、ON()／OFF()が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Digital Wellbeing、保護者による使用制限

本機の利用習慣を一目で確認し、オフラインで過ごす時間を作ります。また、保護者による使用制限を追加できます。確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
今日 XXXXX	本機の使用時間などを確認できます。
ロック解除数	画面ロックを解除した回数が表示されます。
通知数	通知の数が表示されます。
アクティビティの詳細を表示	アプリごとの使用時間を確認できます。アプリタイマーを設定して、1日の利用時間を制限することもできます。
アプリの制限	アプリの制限時間に関する設定ができます。
おやすみ時間モード	指定した時間に画面表示をモノクロにして就寝時間をお知らせします。また、「サイレントモード」をONにしたりする設定ができます。
フォーカス	集中の妨げになるアプリを一時停止します。
利用時間のリマインダー	アプリの利用時間が長くなったときに通知するかどうか

	かを設定します。
通知を管理	アプリの通知に関する設定ができます。
サイレント モード	サイレント モードのON/OFFを設定します。また、サイレント モードをONにしているときの着信／通知を許可する条件や、自動的にサイレント モードをON/OFFにするスケジュールを設定します。
前方注意	歩きながら本機を使用しているときに通知するかを設定します。
アプリの一覧にアイコンを表示	Digital Wellbeingのアプリアイコンを表示するかどうかを設定します。
保護者による使用制限を設定する	保護者による使用制限を設定します。

Google

Googleの各種サービスの設定をまとめて行うことができます。設定できる項目は次のとおりです。

- Google アカウントを設定しているときは、**すべてのサービス**をタップすると以下の項目が表示されます。
- 使用状況により、表示される項目などが異なる場合があります。

項目	説明
Google アカウント表示	Google アカウントについて設定します。
Cast のオプション	同じWi-Fiネットワーク上にある、Chromecastなどを搭載したテレビやスピーカーでメディアを再生しているときに、キャストメディアの制御通知から直接操作するかどうかを設定します。
Chromebook	本機をChromebookに接続できます。
Quick Share	Quick Shareに関する設定をします。
Thread ネットワーク	Thread ネットワークに関する設定をします。
デバイス	本機付近のデバイスに関する通知の設定をします。
複数デバイス間サービス	同じGoogle アカウントを使用する複数のデバイスで、ビデオ通話などを共有する設定をします。
位置情報の精度	位置情報の精度に関する設定をします。
使用状況と診断情報	診断データとデバイスやアプリの使用状況データをGoogleに自動的に送信するかどうかを設定します。
共有データに基づくパーソナライズ	アプリと提供元がデバイス上に保存したデータをGoogle アプリと共有するか設定します。
広告	広告IDに関する設定などをします。
電話番号の確認	電話番号の自動確認を有効にするかどうかを設定します。
Google 自動入力	Google 自動入力に関する設定をします。

SMS の確認コード	確認コードの自動入力に関する設定をします。
パスキーとデバイス	パスキーがリンクされたデバイスについて設定します。
電話番号の共有	共有する電話番号に関する設定をします。
Google Fit	ウォーキングやランニングなどの記録や体重管理などができるGoogle Fitに関して設定します。
Google Play Instant	Google Play Instantについて設定します。
Google Wallet	Google Walletに関する設定をします。
接続済みのアプリ	Google アカウントに接続済みのアプリに関しての設定をします。
検索、アシスタントと音声	検索やGoogle アシスタント、音声などに関する設定をします。
Google コンタクトの同期	連絡先のデータの同期について設定します。
バックアップ	バックアップに関する設定をします。
付近のデバイスの設定	本機付近のデバイスに関する設定をします。
連絡先の復元	バックアップした連絡先を復元することができます。
ファミリーグループ	ファミリーグループ(最大6人)を作成し、各種Google サービスを共有できます。
保護者による使用制限	保護者によるスマホの使用制限の設定ができます。
Find Hub	本機の紛失に備えたセキュリティを設定します。
不明なトラッカーのアラート	アラートを許可すると、不明なトラッカーが検出されたときに通知が届くように設定できます。
盗難保護	本機が盗まれた場合に、保護機能を使用して個人データを保護します。
運転中の通知をサイレントにする	運転中と検出されたときに通知を自動でサイレントにするように設定できます。
仕事用プロファイルの設定	仕事用プロファイルに関する設定をします。
フィードバックを送信	Googleにフィードバックを送信します。

デバイス情報

本機の状態や法的情報などの確認ができます。確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
My OS／Android バージョン	My OSバージョン／Androidバージョンなどを確認します。
端末名	端末の名前の確認や編集をします。
RAM容量	RAM容量を確認します。また、拡張RAMを有効にす

	るかどうかを設定します。
ROM情報	本機のストレージの使用状況を確認します。
モデル	モデル名とシリアル番号を確認します。
CPU	CPUを確認します。
解像度	ディスプレイの解像度を確認します。
IMEI	IMEI(端末識別番号)を確認します。
EID	EIDを確認できます。
ビルド番号	ビルド番号を確認します。
フィードバック	フィードバックを送信します。
法的情報	サードパーティ ライセンスやGoogle 利用規約などを確認します。
ハードウェアバージョン	ハードウェアバージョンを確認します。
認証情報	技術基準適合証明に関する情報などを確認できます。
ステータス	SIMカード／eSIMの状態やIPアドレス、稼働時間などを確認します。

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのワイモバイル携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

その他、必要に応じて通信方式、データローミングの設定を変更してください。

↓ 通信方式を設定する

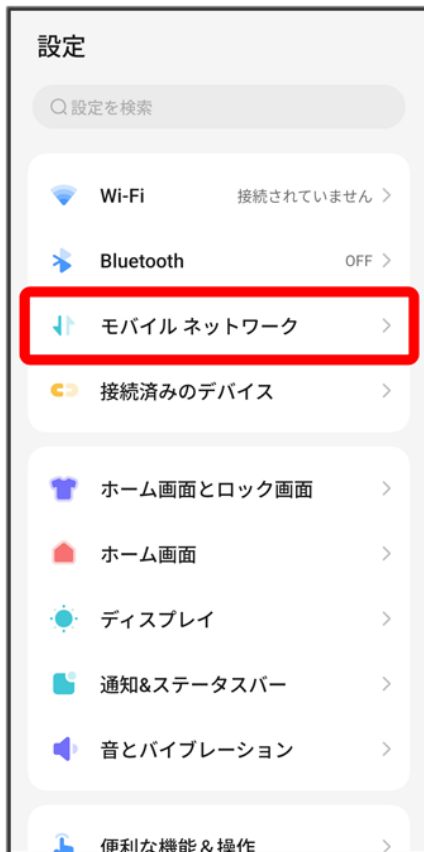
↓ 通信事業者を設定する

↓ データローミングの設定を変更する

通信方式を設定する

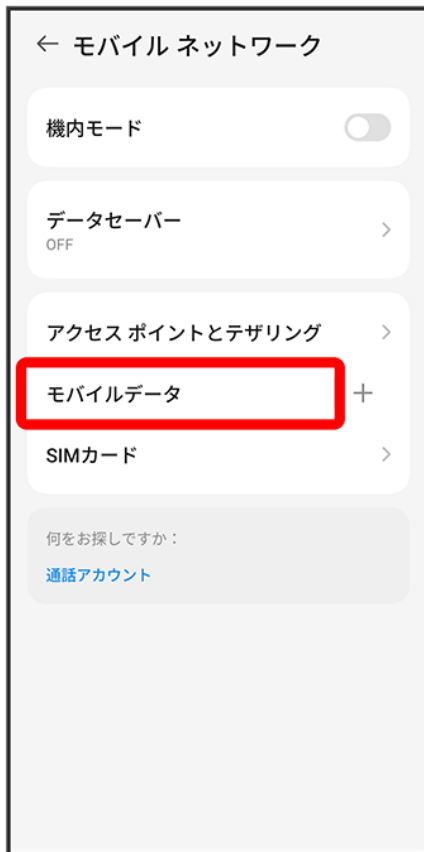
1

ホーム画面で  (設定)  モバイル ネットワーク



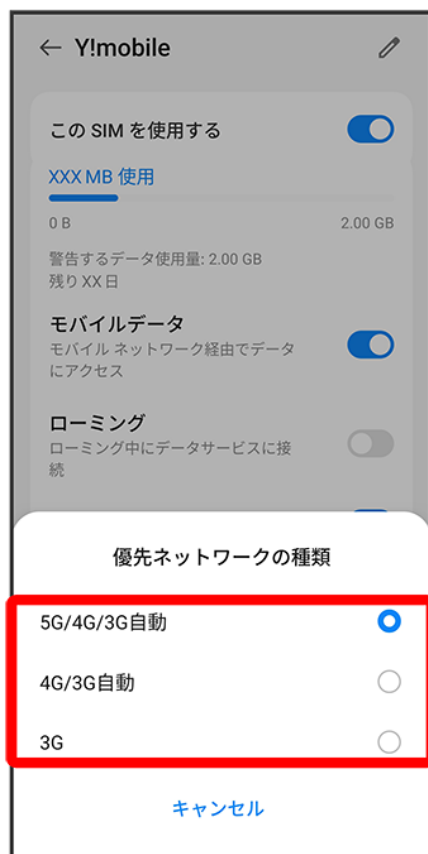
2

モバイルデータ



3

SIMを選択 ➡ 優先ネットワークの種類 ➡ 5G／4G／3G自動／4G／3G自動／3G



通信方式が設定されます。

- お買い上げ時は5G／4G／3G自動に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

+ 2G通信を許可するかどうかを設定する

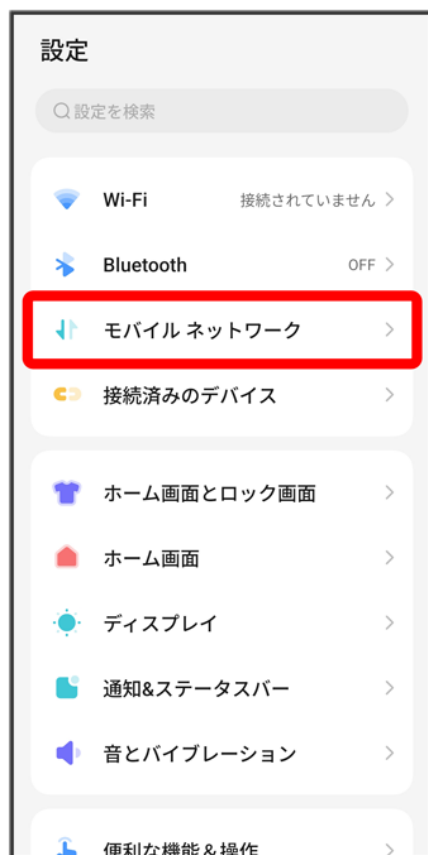
ホーム画面で (設定) → モバイル ネットワーク → モバイルデータ → SIMを選択 → 2Gを許可

- 2G を許可をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- 日本国内では2Gを利用したサービスは提供していませんので、有効 () にしないでください。
- 海外渡航時、国によっては有効 () にしないとご利用いただけない場合があります。

通信事業者を設定する

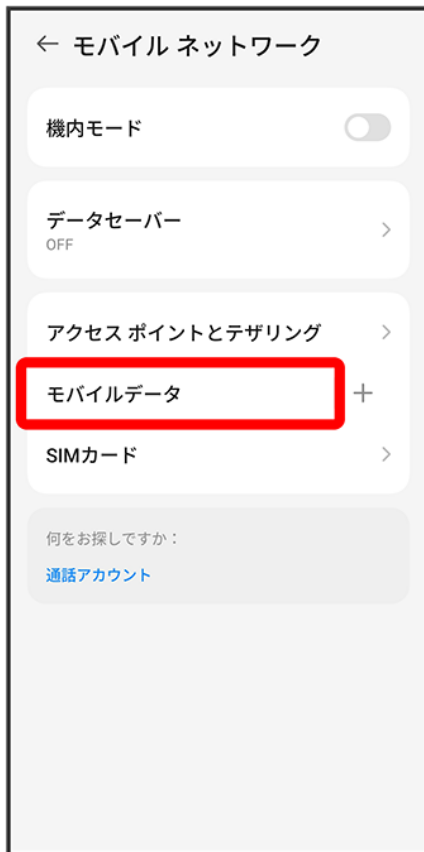
1

ホーム画面で (設定) → **モバイル ネットワーク**



2

モバイルデータ



3

SIMを選択 ➡ ネットワークを自動的に選択



 利用可能なネットワークを検索します。

4

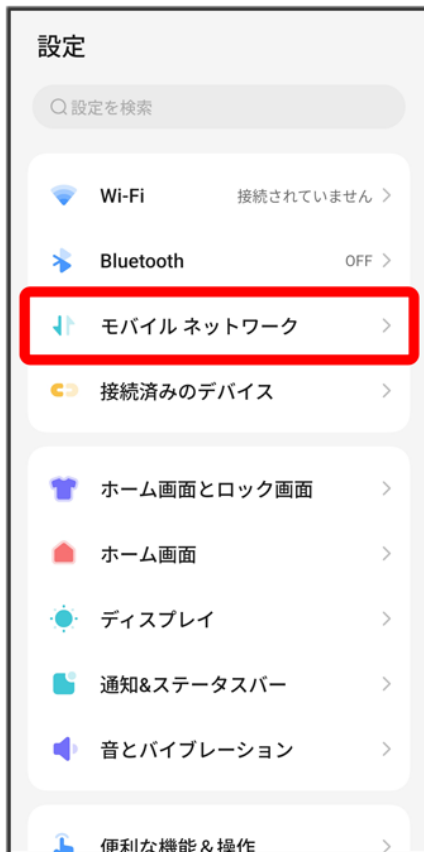
接続するネットワークをタップ

 選択した通信事業者が設定されます。

データローミングの設定を変更する

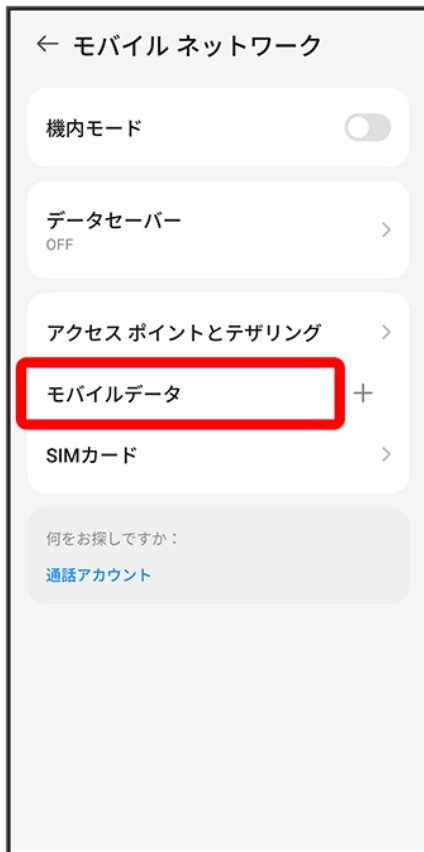
1

ホーム画面で  (設定) → **モバイル ネットワーク**



2

モバイルデータ



3

SIMを選択 ➡ ローミング (表示)



🚩 データローミングが有効になります。

- **ローミング**をタップするたびに、有効()／無効()が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、下記のウェブサイトを参照ください。

海外あんしん定額について

https://www.ymobile.jp/sp/p_guide/data/web/etc06/

設定と使い方について

https://www.ymobile.jp/sp/p_guide/data/web/etc07/

↓ 海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

↓ 滞在国の一般電話／携帯電話にかける

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で☎(電話)



🚩 電話画面が表示されます。

2

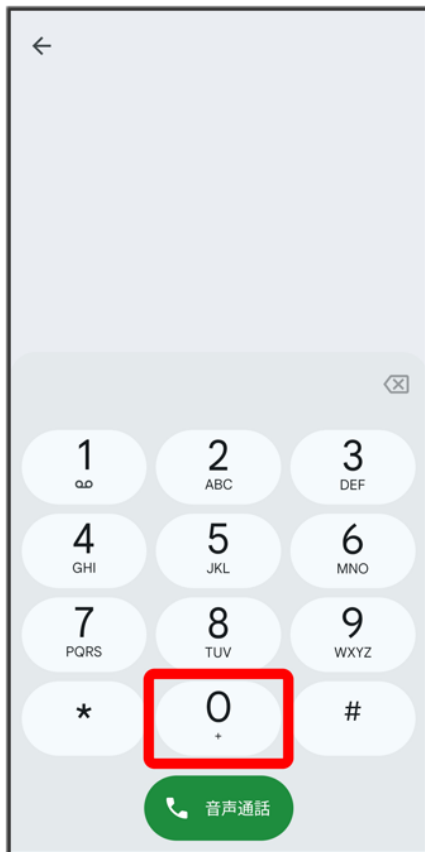




🚩 電話番号発信画面が表示されます。

3

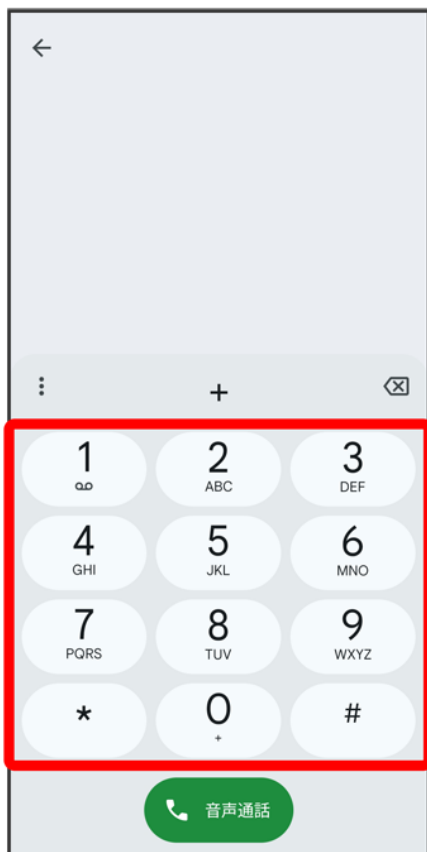
0 をロングタッチ



🇯🇵 「+」が表示されます。

4

国番号のあとに相手の電話番号(先頭の「0」を除く)を入力



- イタリア(国番号:39)にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5

音声通話



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

- 国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で (電話)



🚩 電話画面が表示されます。

2

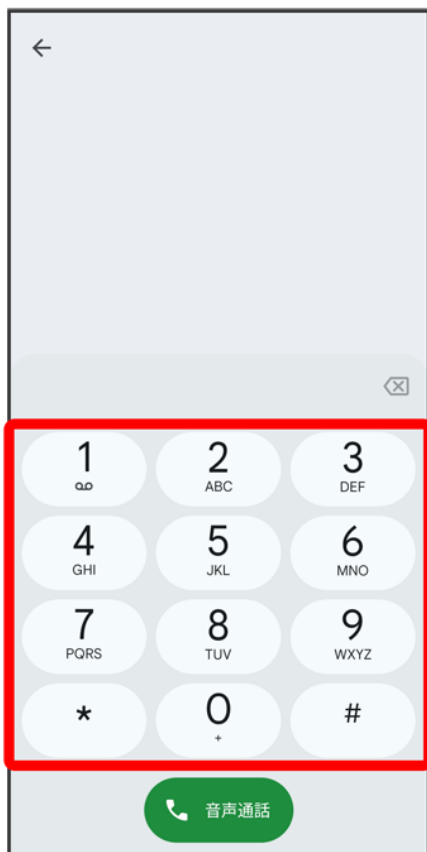




🚩 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



4

音声通話



🚩 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

電源が切れる

- ↓ 特定のアプリが動作中に電源が切れる
- ↓ 新たにアプリをインストールしたあとから電源が切れる
- ↓ 周囲の温度が極端に高温や低温の場合に電源が切れる

特定のアプリが動作中に電源が切れる

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから電源が切れる

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

周囲の温度が極端に高温や低温の場合に電源が切れる

内蔵電池の温度が60℃を超えると、自動的に電源が切れます。

周囲温度0℃～35℃、周囲湿度35%～85%の範囲でご使用ください。

充電ができない、充電が遅い

- ↓ 充電が開始しない
- ↓ ACアダプタによって充電時間が長くなる
- ↓ 充電中に充電が停止する

充電が開始しない

電池が空になっていた可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ワイモバイル指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイトを参照してください。

充電中に充電が停止する

本機の温度が高くなると一時的に充電が停止する場合がありますが、異常ではありません。本機の温度が低下すると自動的に充電を再開します。

電池の消費が早い

- ↓ 操作をしていないのに電池の消費が早い
- ↓ 特定の場所で電池の消費が早い
- ↓ 電池の消費を抑える設定をしたい

操作をしていないのに電池の消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。

「[バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する](#)」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いると電池の消耗が早くなる場合があります。

電池の消費を抑える設定をしたい

電池の消費を抑える省電力機能の設定を有効にすると電池の消耗が改善される可能性があります。

「[省電力モードを利用する](#)」を参照してください。

画面が突然消える

↓ 特定のアプリが動作中に画面が突然消える

↓ 新たにアプリをインストールしたあとから画面が突然消える

特定のアプリが動作中に画面が突然消える

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が突然消える

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

- ↓ 特定のアプリが動作中に画面が固まったまま動かない
- ↓ 新たにアプリをインストールしたあとから画面が固まったまま動かない
- ↓ その他

特定のアプリが動作中に画面が固まったまま動かない

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が固まったまま動かない

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

その他

電源を入れ直してください。電源が切れない場合は、電源キーを10秒以上押してバイブレータが動作した後、指を離すと、強制的に再起動することができます。その際は、編集集中のデータなどは消去されます。

SDカードが利用できない

↓ 特定のアプリが動作中にSDカードが利用できない

↓ 新たにアプリをインストールしたあとからSDカードが利用できない

特定のアプリが動作中にSDカードが利用できない

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合は「[アプリを更新する](#)」を参照し、アプリを更新してください。

解消しない場合は、「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとからSDカードが利用できない

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

アプリの削除方法は「[アプリを削除\(アンインストール\)する](#)」を参照してください。

メールの送信、受信ができない

- ↓ 送信も受信もできない
- ↓ 電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない
- ↓ ファイルを添付すると送信できない

送信も受信もできない

「機内モード」になっている可能性があります。

「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータ通信が無効になっている可能性があります。

ホーム画面で  (設定) →  モバイル ネットワーク →  モバイルデータ → SIMを選択 →  モバイルデータを
タップして、モバイルデータ通信を有効( 表示)にしてください。

ファイルを添付すると送信できない

メールに添付できるファイルのサイズは、メールの種類により異なります。

サイズの大きいファイルの共有にはGoogle ドライブなどをご利用ください。

インターネットに接続できない

- ↓ アプリからもブラウザからも接続できない
- ↓ 電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない
- ↓ ブラウザを利用すると接続できない
- ↓ Wi-Fi接続済みなのにインターネットに接続できない

アプリからもブラウザからも接続できない

「機内モード」になっている可能性があります。

「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータ通信が無効になっている可能性があります。

ホーム画面で  (設定) →  モバイル ネットワーク →  モバイルデータ → SIMを選択 →  モバイルデータを
タップして、モバイルデータ通信を有効( 表示)にしてください。

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザが一時的に動作が不安定な状態になっている可能性があります。

「[閲覧履歴を消去する](#)」を参照し、ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続済みなのにインターネットに接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。

「[アクセスポイントを選択して接続する](#)」を参照し、Wi-Fi設定をOFFにした状態でインターネットに接続できるか確認してください。

通話ができない

↓ 発着信ともできない

↓ 全く着信できない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。

「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

全く着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話プラス」を設定している場合、着信を取る前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。

「[転送電話サービスを利用する](#)」、「[留守番電話プラスを利用する](#)」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

↓ 新しいアプリをインストールできない

↓ アプリが起動できない

新しいアプリをインストールできない

本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリのインストールができません。

空き容量の確認については「[ストレージ](#)」を参照してください。

また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。

許可するように設定していない場合、アプリを起動できない場合があります。

「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照し、設定を確認してください。

防水／防塵性能に関するご注意

- ↓ 本機の防水／防塵性能について
- ↓ 本機が有する防水性能でできること
- ↓ 防水／防塵性能を維持するために
- ↓ 注意事項
- ↓ 水抜きについて
- ↓ 充電のときは

本機の防水／防塵性能について

本機は、USIMカード／SDカードトレイが完全に装着された状態でIPX5^{※1}、IPX8^{※2}相当の防水性能およびIP5X^{※3}相当の防塵性能を有しております。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても機器の機能が動作することを意味します。

※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに本機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75 μ m以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

本機が有する防水性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます（1時間の雨量が20mm程度）。手が濡れているときや本機に水滴がついているときには、USIMカード／SDカードトレイの開閉はしないでください。
- 常温の水道水で手洗いすることができます。
 - ー 規定以上の強い水流を直接当てないでください。
 - ー USIMカード／SDカードトレイが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジ、せっけん、洗剤などは使用せず、手洗いしてください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください。
 - ー 洗ったあとは、表面、裏面を乾いた布でよく拭いて、水抜きを行ってください。
 - ー 強くこすらずに洗ってください。

防水／防塵性能を維持するために

- 常温の水道水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。
- USIMカード／SDカードトレイはしっかりと差し込んでください。
接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など)が挟まると、水や粉塵が入る原因となります。
- 受話口、送話口／マイク、サブマイク、スピーカー、外部接続端子、イヤホン接続端子などを尖ったものでつつかないでください。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- USIMカード／SDカードトレイのゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は本機をお預かりして有料にて承ります。[お問い合わせ先](#)または最寄りのワイモバイルショップまでご連絡ください。

注意事項

次のイラストで表すような行為は行わないでください。

〈例〉



石鹸／洗剤／入浴剤
をつける

ブラシ／スポンジ
で洗う

洗濯機で洗う

強すぎる水流を
当てる



海水につける

温泉で使う

砂／泥をつける

また、次の注意事項を守って正しくお使いください。

本機について

- 規定以上の強い水流を直接当てないでください。IPX8の防水性能を有していますが、故障の原因となります。
- 万一、塩水や海水、清涼飲料水がかかったり、泥や土などが付着したりした場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風(ドライヤーなど)を当てたりしないでください。
- 本機を水中で移動させたり、水面に叩きつけたりしないでください。
- 水道水に浸けるときは、30分以内としてください。
- 本機は水に浮きません。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地などでは凍結し、故障の原因となります。

- 受話口、送話口／マイク、サブマイク、スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。
- USIMカード／SDカードトレイが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切って、[お問い合わせ先](#)または最寄りのワイモバイルショップまでご連絡ください。
- USIMカード／SDカードトレイのゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、最寄りのワイモバイルショップ、もしくは[お問い合わせ先](#)にて部品をお取り替えください。
- 本機が水に濡れた状態でイヤホンなどを接続しないでください。故障の原因となります。

その他

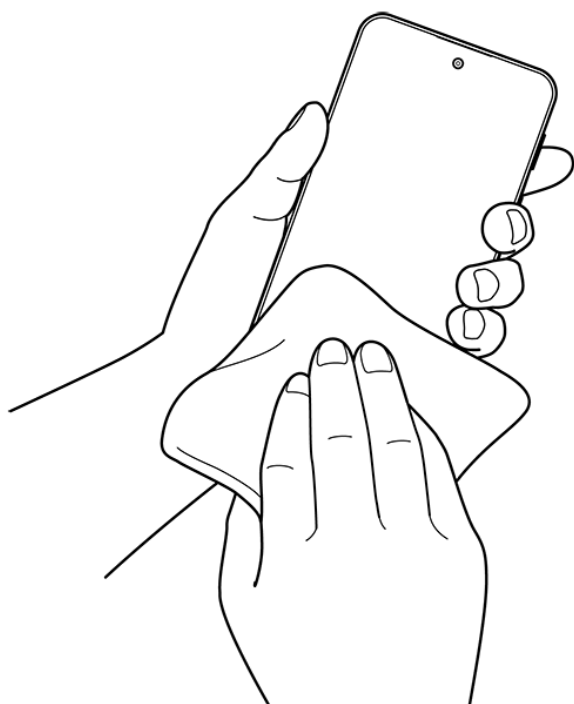
- 付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。
- 実際の使用にあたって、すべての状況の動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

水抜きについて

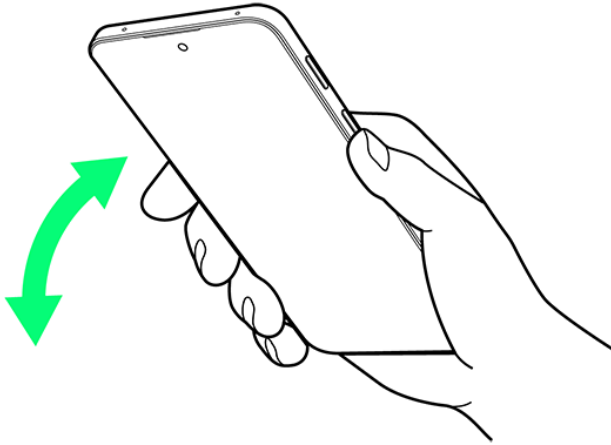
本機を水に濡らすと、拭き取れなかった水があとから漏れてくることがありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

1

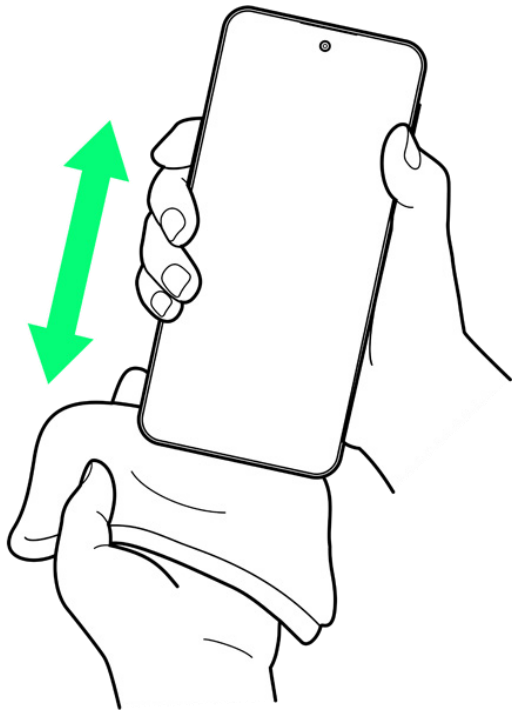
本機をしっかりと持ち、表面と裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取る



本機をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る



受話口、送話口／マイク、サブマイク、スピーカー、イヤホン接続端子、外部接続端子、スマートスタートボタン、電源キー／指紋センサー、音量大／小キー、USIMカード／SDカードトレイなどのすき間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本機を10回程度振るよう押し当てて確実に拭き取る



4

本機から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させる

- 水を拭き取ったあとに本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- すき間に溜まった水分を綿棒などで直接拭き取らないでください。

充電のときは

充電時、および充電後には必ず次の点を確認してください。

- 本機が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- 本機が濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから充電してください。
- 本機や外部接続端子に水滴や異物が付着していないか確認の上、ご使用ください。
- ACアダプタは、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りや水のかかる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。

商標／登録商標について

↓ 商標について

商標について

- Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。



- Google、Google ロゴ、G ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、YouTube Music、YouTube Music ロゴ、Google TV、Google TV ロゴ、Google Meet、Google Meet ロゴ、Google ニュース、Google ニュース ロゴ、Google カレンダー、Google カレンダー ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google フォト、Google フォト ロゴ、Google Gemini、Google Gemini ロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。
- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
- 「おサイフケータイ」および「おサイフケータイ」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Protected Access® (WPA)、Wi-Fi Direct®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。WPA2™、WPA3™、Wi-Fi Protected Setup™は、Wi-Fi Alliance®の商標です。
- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- nubia、ZTE、ZTE中興、ZTE Corporationの名称、ロゴは、中国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 「SoftBank」および「ソフトバンク」の名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の商標または登録商標です。
- Yahoo!、ヤフー、Yahoo! JAPANのロゴ、Y!のロゴは、LINEヤフー株式会社の日本国内における登録商標または商標です。
- HELPO及びHELPOのロゴはヘルスケアテクノロジーズ株式会社の日本国内における登録商標または商標です。



- microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

保証とアフターサービス

↓ 保証について

↓ アフターサービスについて

保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認いただけます。
<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/warranty/>
- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

！ 注意

損害について

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、[お問い合わせ先](#)または最寄りのワイモバイルショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ます。



ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのワイモバイルショップまたは[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

仕様

- ↓ 本体
- ↓ SIM取り出しツール(試供品)

本体

項目	説明
サイズ	約77×167×8.0mm(突起部除く)
質量	約189g
連続通話時間	約46.5時間(4G LTE)
連続待受時間	約546時間(4G LTE) 約537時間(AXGP)
充電時間	ACアダプタ(USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電 ACアダプタ「ZSDBAV」(SB-AC22-TCPD)) ¹ :約62分

1 対応充電器については、ワイモバイルのウェブサイトを参照してください。

SIM取り出しツール(試供品)

項目	説明
サイズ	約23.82×11.98×0.9mm
質量	0.4g

使用材料

- ↓ 本体
- ↓ SIM取り出しツール(試供品)

本体

使用箇所	材質／表面処理
スマートスタートボタン、音量キー	PC+TPU／つや消し塗装
電源キー／指紋センサー	エポキシ樹脂／つや消し塗装
ディスプレイ	ガラス／－
カメラレンズ	ガラス／－
カメラリング	PC／メッキ処理
外装ケース(周囲)	PC+20%GF／－
背面カバー	PC+PMMA／つや消し塗装、シルク印刷
モバイルライト	PC+PMMA／－
USIMカード／SDカードトレイキャップ	PC+10%GF／つや消し塗装
USIMカード／SDカードトレイ	PC+10%GF／レーザー
USIMカード／SDカードトレイ(金属部)	ステンレス(SUS304)／－
USIMカード／SDカードトレイ パッキン	ゴム／－
ディスプレイ保護フィルム	PET／－

SIM取り出しツール(試供品)

使用箇所	材質／表面処理
本体	ステンレス／－

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

↓ 携帯電話機の比吸収率(SAR)について

↓ Specific Absorption Rate (SAR) Information of This Product (for Japan)

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種【A507ZT】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{※1}ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.992W/kg^{※2}、身体に装着した場合のSARの最大値は1.618W/kg^{※2}です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から0.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、この携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）に規定されています。

※2 携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。

Specific Absorption Rate (SAR) Information of This Product (for Japan)

This mobile phone [A507ZT] complies with the Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves.

This mobile phone was designed in observance of the Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves * and the limits of exposure recommended in the international guidelines, which are equivalent to each other. The international guidelines were set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions.

The technical regulations and the international guidelines set out the limits of exposure to radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of human tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near the head is 1.992 W/kg **, and that when worn on the body is 1.618 W/kg **. There may be slight differences of the SAR values in individual product, but they all satisfy the limit.

The actual value of SAR of this mobile phone while operating can be well below the indicated above. This is due to automatic changes in the power level of the device to ensure it only uses the minimum power required to access the network.

This mobile phone can be used at positions other than against your head. By using accessories such as a belt clip holster that maintains a 0.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body, this mobile phone is certified the compliance with the Japanese technical regulations.

The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and Communications Website:

<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses Website:

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html> (in Japanese only)

* The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Radio Equipment Regulations, a Ministerial Ordinance of the Radio Act.

** Including other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE.

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

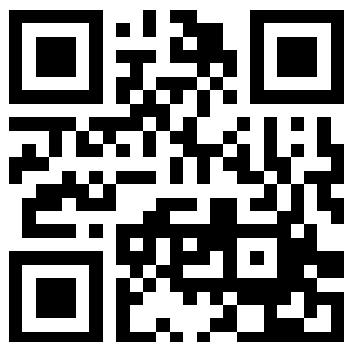
↓ 各種お手続き(My Y!mobile)

↓ カスタマーサポート

各種お手続き(My Y!mobile)

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

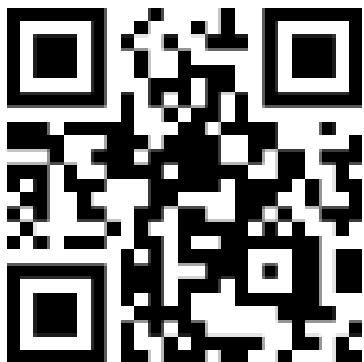
<http://ymobile.jp/s/BvhGB>



カスタマーサポート

機種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問い合わせ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。

<https://ymobile.jp/s/QOhGf>



ワイモバイル カスタマーサポート

検索

